

津市中消防署西分署建築工事

図 面 目 録											
建 築 工 事											
図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容
A001	建築工事図	工事特記仕様書№1	A031	建築工事図	1階平面詳細図№2	A061	建築工事図	建具詳細図№1	S001	建築工事図	構造特記仕様書№1
A002	〃	工事特記仕様書№2	A032	〃	1階平面詳細図№3	A062	〃	建具詳細図№2	S002	〃	構造特記仕様書№2
A003	〃	工事特記仕様書№3	A033	〃	2階平面詳細図№1	A063	〃	各部詳細図№1	S003	〃	鉄筋コンクリート構造配筋標準図№1
A004	〃	工事特記仕様書№4	A034	〃	2階平面詳細図№2	A064	〃	各部詳細図№2	S004	〃	鉄筋コンクリート構造配筋標準図№2
A005	〃	工事特記仕様書№5	A035	〃	2階平面詳細図№3	A065	〃	各部詳細図№3	S005	〃	鉄筋コンクリート構造配筋標準図№3
A006	〃	工事特記仕様書№6	A036	〃	1階展開図№1（風除室、玄関ホール）	A066	〃	各部詳細図№4	S006	〃	鉄筋コンクリート構造配筋標準図№4
A007	〃	工事特記仕様書№7	A037	〃	1階展開図№2（事務所）	A067	〃	各部詳細図№5	S007	〃	鉄骨基準図
A008	〃	工事特記仕様書№8	A038	〃	1階展開図№3（待機室兼食堂、倉庫）	A068	〃	各部詳細図№6	S008	〃	溶接基準図
A009	〃	工事区分表	A039	〃	1階展開図№4（救急消毒室、防火衣室、脱衣室）	A069	〃	各部詳細図№7	S009	〃	露出型認定柱脚工法標準図№1
A010	〃	配置図	A040	〃	1階展開図№5（救急資材庫、男子WC1、女子WC1）	A070	〃	各部詳細図№8	S010	〃	露出型認定柱脚工法標準図№2
A011	〃	設計概要、外部仕上表、内部仕上表№1	A041	〃	1階展開図№6（多目的WC、掃除員入、階段下倉庫）	A071	〃	各部詳細図№9	S011	〃	合成スラブ標準図
A012	〃	内部仕上表№2	A042	〃	1階展開図№7（車庫）	A072	〃	1階、2階家具指示図	S012	〃	A L C縦壁ロッキング構法標準図
A013	〃	敷地求積図・求積表、建物求積図・求積表	A043	〃	1階展開図№8（車庫）	A073	〃	家具詳細図№1	S013	〃	土質柱状図№1
A014	〃	各室求積表	A044	〃	1階展開図№9（資機材庫、タイヤ庫、油庫）	A074	〃	家具詳細図№2	S014	〃	土質柱状図№2
A015	〃	平均地盤算定根拠図	A045	〃	2階展開図№1（収納スペース）	A075	〃	家具詳細図№3	S015	〃	基礎・基礎梁図
A016	〃	法規チェック図	A046	〃	2階展開図№2（研修室）	A076	〃	家具詳細図№4	S016	〃	基礎詳細図
A017	〃	法規チェック№1	A047	〃	2階展開図№3（女性用飯卓室、前室、女性用脱衣室、便所）	A077	〃	家具詳細図№5	S017	〃	基礎梁リスト・配筋詳細図
A018	〃	法規チェック№2	A048	〃	2階展開図№4（仮眠室1～8、仮眠室9）	A078	〃	1階、2階サイン指示図	S017A	〃	配筋詳細図
A019	〃	1階平面図	A049	〃	2階展開図№5（洗面所、脱衣室、訓練室）	A079	〃	サイン詳細図	S018	〃	1階柱・2階床梁図
A020	〃	2階平面図	A050	〃	2階展開図№6（書庫・倉庫、男子WC2、女子WC2）	A080	別途工事	（参考図）厨房機器平面配置図、機器表	S019	〃	2階柱・R階床梁図・PH階柱梁伏図
A021	〃	屋根伏図・PH階平面図、PH階屋根伏図	A051	〃	2階展開図№7（リネン庫、廊下）	A081	建築工事図	外構図	S020	〃	部材リスト
A022	〃	南面立面図、西面立面図	A052	〃	2階展開図№8（廊下）	A082	〃	外構詳細図№1	S021	〃	軸組図№1
A023	〃	北面立面図、東面立面図	A053	〃	1階天井伏図	A083	〃	外構詳細図№2	S022	〃	軸組図№2
A024	〃	断面図	A054	〃	2階天井伏図	A084	〃	外構詳細図№3	S023	〃	軸組図№3
A025	〃	矩計図	A055	〃	1階建具符号図	A085	〃	外構詳細図№4	S024	〃	軸組図№4
A026	〃	断面詳細図	A056	〃	2階建具符号、PH階建具符号	A086	〃	外構詳細図№5	S025	〃	鉄骨詳細図№1
A027	〃	階段1 階段詳細図№1	A057	〃	建具表№1	A087	〃	外構詳細図№6	S026	〃	鉄骨詳細図№2
A028	〃	階段1 階段詳細図№2	A058	〃	建具表№2	A088	〃	仮設計画図（参考図）	S027	〃	各部詳細図
A029	〃	階段2 階段詳細図	A059	〃	建具表№3				S028	〃	ホース乾燥塔詳細図
A030	〃	1階平面詳細図№1	A060	〃	建具表№4						

工事特記仕様書

I. 工事名

津市中消防署西分署建築工事

II. 工事概要

1. 工事場所

三重県 津市 一色町 地内

2. 敷地面積

2,968.99㎡

3. 工事内容

棟名称

津市中消防署西分署

構造

鉄骨造 2階建て

建築面積

消防署：595.70㎡ 駐輪場：5.78㎡

延べ面積

消防署：926.18㎡ 駐輪場：11.55㎡

工事項目

建築工事、外構工事

III. 建築工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書（「建築工事編」令和4年版）(以下「標準仕様書」)及び公共建築改修工事標準仕様書（「建築工事編」令和4年版）による。

2. 特記仕様

1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。
3)項目に記載の（ ）内番号は標準仕様書の当該項目、図又は表を示す。

章	項目	特記事項
①一般共通事項	①適用基準等	本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 1) 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（令和4年版） 2) 建築物解体工事共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（令和4年版） 3) 津市公共建築物等木材利用方針
	②施工条件	施工方法及び検査に関する事項 ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。 ※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。 ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。 ※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。 ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。 ※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。 ※ 工事施工日は常時交通誘導員を設置すること。 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※ 工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監督員立合いのもと写真に記録しておくこと。 ※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。 ※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。 ※ 高所等の施工箇所での完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前には市検査課による随時検査（書類を含む）を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。 ※ 敷地内別工事（電気設備工事、機械設備工事、造成工事）があるので、互いに協力し工事の遂行に影響のないよう進めること。 ※ 工事着手は、造成工事（令和7年6月30日完了予定）との調整が必要なため、市監督員と十分協議を行うこと。

③発生材の処理等
(1.3.11)

・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

・分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
屋根	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
その他 ()	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用

・引渡を要するもの（・無・）
・特別管理産業廃棄物・有() 処理方法()
・石綿含有成形板等解体時の留意点
1.手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。
2.可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。
3.飛散されない様にする。こと。
4.保護員及び作業着を着用すること。
5.解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。
6.事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。
・再資源化を図るもの・コンクリート塊
・アスファルトコンクリート塊
・建設発生木材
・()
引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し監督員へ提出すること。
引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。

受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」（建設資材の搬入がある場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物の搬出がある場合）を作成し、施工計画書に含めて監督員へ写しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
また、工事完了後には「再生資源利用実施書」（建設資材の搬入があった場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物の搬出があった場合）をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

④建設副産物情報交換システムの利用

⑤三重県産業廃棄物税

6.電気保安技術者
(1.3.3)

⑦技能士
(1.5.2)

⑧建築材料等

10.特別な材料の工法

⑪騒音・振動の防止

⑫工事写真
(1.2.4)

⑬完成図等
(1.7.1)
(1.7.2)
(1.7.3)

⑭完成写真

⑮設備工事との取合い

⑯設計GL

⑰養生その他

⑱事故の発生時

⑲消防法関係の手続き

1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。
2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スズレン	パラジクロロベンゼン
	学校・教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
○	その他	●	●	●	●	●	

対象箇所（○図示（図面番号：A019、A020））・（ ）
測定方法（○バッシュプ法・アクティブ法）
測定時期・（ ）
報告書提出部数 2部

標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（最新版））に従い撮影する。
提出部数1部 用紙は上質紙とする。
なお、デジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の黒板情報電子化について（令和5年3月1日付け国営建技第14号）」による。

○作成する○完成図○保全に関する資料・（ ）
○完成図作図範囲（設計図を訂正）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（図面サイズについては監督員と協議による。）により提出すること。

○デジタルカメラで撮影し、全てし版相当サイズで印刷する。
（A4版用紙に1ページあたり3枚）1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。
写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

施工範囲
○図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強
○図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び補強
○駆動装置又は電動建具等の2次側配管配線及び操作スイッチ
施工図
○設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

○図示（図面番号： A015 ）

工事施工に際し既存部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、既存にならい補修すること。

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

1) 消火器に係る消防法用設備等設置届出書の作成
○本工事○建築工事・電気設備工事・機械設備工事
・別途工事
2) 防火対象物使用開始届出書
書類の作成（建築図面の作成及び建築に関する部分の記入）を行うこと。

⑩労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

⑪不正軽油の使用の禁止

22.屋外広告物

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の受注者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

1) 一般事項
工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2) 調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また受注者は、下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

屋外広告物を設置する場合は「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図
確認
加藤 早妃

検図
前野 将輝

工事名称
津市中消防署西分署建築工事

図面名称
工事特記仕様書No. 1

縮尺
A2: NS
A3: NS

図面番号
A001
(原図: A2)

設計日

仮設工事

②

1. 監督員事務所
(2. 3. 1)

・設置する。
監督員事務所の規模（単位：㎡）

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

2. 監督員事務所の設備・備品
(2. 3. 1)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器
数量	個	個	台	台	台

監督員職員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニル床シート張り
内壁・天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り

③仮設便所

④工事用水

⑤工事用電力

⑥足場

⑦交通誘導警備員

③土工事

④地業工事

①杭の施工管理

②適用基準

③施工記録

④根拠資料

⑤試験杭及び試験掘(4. 2. 2)

⑥支持層

⑦水平方向の位置ずれ(4. 3. 4)(4. 5. 5)

8. 杭の載荷試験(4. 2. 3)

9. 地盤の載荷試験(4. 2. 4)

⑩既製コンクリート杭(4. 3. 1)(表4. 3. 1)(4. 3. 3)(4. 3. 4)(4. 3. 5)(4. 3. 6)(4. 3. 8)

杭工事特記仕様書による。

本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。
国土交通省告示第468号「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」（平成28年3月4日）

受注者は、杭の施工期間中は、1週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。

なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。

特記仕様書及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料（施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等）は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。保管期間は契約書第31条第4項又は第5項（第38条においてこれらの規定を準用する場合を含む。）の規定による引渡しを受けた日から10年とする。

また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。

○試験杭 位置、本数及び寸法 図示（図面番号：S015）
・試験掘 位置、本数及び寸法 図示（図面番号：）

支持層の位置、土質 ○図示（図面番号：S013, S014） ・（）

（150）mm以下

試験方法 ・鉛直載荷 ・水平載荷 ・（）
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置、本数 ・図示（図面番号：） 載荷荷重 （kN）
報告書 ・提出部数 2部

試験方法 ・平板載荷 ・（）
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・図示（図面番号：） 載荷荷重 （kN）
報告書 ・提出部数 2部

○PHC杭(4. 3. 1)
・A種 ・B種 ○C種(表4. 3. 1)
・SRC杭(4. 3. 3)
・PRC杭(4. 3. 4)
・上記以外の建築基準法に基づく杭(参考表)

種別	杭径(mm)	杭長	継手数	セット数	長期設計 支持力(kN/本)	備考

先端形状 ○開放型 ・閉そく型

施工方法

・セメントミルク工法

・オーガーの支持層への掘削深さ
・（）m ・図示（図面番号：）

・杭の支持層への根入れ深さ
・（）m ・図示（図面番号：）

・根固め液及び杭周固定液の管理試験
・標準仕様書[4. 3. 4(6)㉑] ・（）

○特定埋込杭工法

○杭の根入れ深さ
・（）m ○図示（図面番号：S001, S015）

継手 ・アーク溶接 ○無溶接継手（工法:T.P JOINT同等品）

杭頭の処理 ○行う ・行わない

11. 鋼杭地業(4. 4. 3)(4. 4. 4)(4. 4. 5)(4. 4. 6)(4. 3. 5)(4. 3. 8)(7. 2. 5)

12. 場所打ちコンクリート杭地業(4. 5. 1)(4. 5. 4)(4. 5. 5)(4. 5. 6)

13. 地盤改良

⑭砂及び砂利地業(4. 6. 2)(4. 6. 3)

⑮捨コンクリート地業(4. 6. 4)

⑯床下防湿層(4. 6. 2)(4. 6. 5)

・鋼管杭 ・SKK400 ・SKK490

・H形鋼杭 ・SHK400 ・SHK490M

径 ・φ300 ・φ350 ・φ400 ・φ450 ・φ（）

長さ（）m

継手の工法 ・現場溶接 ・機械式継手

溶接材料 ・標準仕様書[7. 2. 5] (1) (2) 以外（）

・特定埋込杭工法

・杭の根入れ深さ ・（）m ・図示（図面番号：）

杭頭処理の方法 ・ガス切断 ・（）

施工方法

・アースドリル工法

・リバース工法

・オールケーシング工法

・鋼管コンクリート杭工法

拡底 ・行わない ・行う（）

杭の根入れ深さ
・（）m ・図示（図面番号：）

孔壁の超音波測定 ・行う ・行わない

帯筋の加工及び組立 ・図示（図面番号：）

鉄筋の最小かぶり厚さ（）mm

鉄筋かごの補強
・図示（図面番号：）

継手 ・重ね継手 ・（）

コンクリートの種別 ・A種 ・B種

設計基準強度（）N/mm²

セメントの種類 ・高炉セメントB種 ・（）

スランプ (cm) ・18 ・（）

構造体強度補正值 (S) ・3 N/mm² ・（）

・（）工法

・六価クロム溶出試験

・室内配合試験

・一軸圧縮試験

砂利

○再生クラッシャラン ・切込砂利 ・切込碎石 ・（）

砂

・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂 ・（）

施工範囲 ○図示（図面番号：S001, S015～S017）

厚さ(mm) ○60 ○（100、150）

○仕上がりレベルを計測し、記録すること。

厚さ(mm) ○50 ・（）

施工範囲 ○図示（図面番号：S001, S015～S017）

○仕上がりレベルを計測し、記録すること。

施工範囲 ○図示（図面番号：S015）

ポリエチレンフィルム厚さ ○0. 15mm以上 ・（）

○防湿層の重ね幅、基礎梁へののみみみは、250mm以上とする。

⑤鉄筋工事

①鉄筋の種類(5. 2. 1)(表5. 2. 1)

②溶接金網(5. 2. 2)

③内法直径(5. 3. 2)

④継手(5. 3. 4)(表5. 3. 2)(表5. 3. 3)

⑤鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(5. 3. 5)(表5. 3. 6)

⑥各部配筋(5. 3. 7)

⑦圧接完了後の試験(5. 4. 10)

8. 機械式継手及び溶接継手(5. 5. 3)(5. 5. 5)(5. 6. 3)(5. 6. 5)

種類の記号	径	備 考
○SD295	○D16以下	
○SD345	○D19以上	

○建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの

網目の形状、寸法

鉄線の径 (mm) ・4 ・5 ○6 ・（）

寸法 (mm) ・100×100 ○150×150 ・（）

90°未満の折曲げの内法直径 ○図示（図面番号：S003）

	径	部 位
○重ね継手	D16以下	
○ガス圧接	D19以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ

○標準仕様書[5. 3. 4] (3) (7) ・図示（図面番号：）

継手位置

○各部配筋参考図による ・図示（図面番号：）

鉄筋定着

○標準仕様書[表5. 3. 4] ・図示（図面番号：）

○標準仕様書[図5. 3. 3] ・図示（図面番号：）

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ

○標準仕様書[表5. 3. 6] ・図示（図面番号：）

○図示（図面番号：S003～S006, S015～S017A, S027）

抜取試験方法 ○超音波探傷試験 ・引張試験

引張試験方法 ○標準仕様書[5. 4. 10] (f) (b) ・（）

・機械式継手 適用箇所（）
種類（） 性能（）
施工完了後の継手部の試験（）
不合格となった継手部への措置（）
鉄筋相互のあき（）mm

適用箇所（）
工法（） 性能（）
施工完了後の溶接部の試験（）
不合格となった溶接部への措置（）
鉄筋相互のあき（）mm

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株 会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図 加藤 早妃

検図 前野 将輝

工事名称 津市中消防署西分署新築工事

図面名称 工事特記仕様書No. 2

縮 尺 A2: NS A3: NS

設計日

図面番号 A002 (原図: A2)

コンクリート工事

①

コンクリートの使用骨材による種類及び強度

(6.2.1)
(6.2.2)
(6.2.4)
(6.10.1)
(6.10.2)
(6.10.3)
(6.11.1)
(6.11.3)
(表6.2.2)
(表6.10.1)

②

コンクリートの種類

(6.2.1)
(表6.2.1)

③

コンクリートの仕上り

(6.2.5)
(表6.2.4)
(表6.2.5)

④

セメント

(6.3.1)
(表6.3.1)

⑤

骨材

(6.3.1)

⑥

コンクリートの材料

(6.3.1)
(6.3.1)
(表6.3.2)

⑦

打継ぎ

(6.6.4)

⑧

養生

(6.7.2)

⑨

型枠

(6.6.4)
(6.8.1)
(6.8.2)
(表6.8.1)

⑩

寒中コンクリート

(6.11.1)

⑪

暑中コンクリート

(6.12.2)

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 F _c	適用箇所	施工時期	スランブ
○ 24 (N/mm ²)	基礎・外構躯体		○ 15 (cm)
○ 24 (N/mm ²)	躯体・デッキ上		○ 18 (cm)
○ 18 (N/mm ²)	土間・捨てコン		○ 15 (cm)
○ 21 (N/mm ²)	外構		○ 18 (cm)

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 F _c	適用箇所	種類	気乾単位容積質量	スランブ
(N/mm ²)			t/m ³	(cm)
.				
.				

・ 常時土又は水に直接接する部分 図示 (図面番号:)

②

コンクリートの種類

(6.2.1)
(表6.2.1)

③

コンクリートの仕上り

(6.2.5)
(表6.2.4)
(表6.2.5)

④

セメント

(6.3.1)
(表6.3.1)

⑤

骨材

(6.3.1)

⑥

コンクリートの材料

(6.3.1)
(6.3.1)
(表6.3.2)

⑦

打継ぎ

(6.6.4)

⑧

養生

(6.7.2)

⑨

型枠

(6.6.4)
(6.8.1)
(6.8.2)
(表6.8.1)

⑩

寒中コンクリート

(6.11.1)

⑪

暑中コンクリート

(6.12.2)

⑦

鉄骨工事

⑫

マスコングリート

(6.13.1)
(6.13.2)
(表6.13.1)

⑬

無筋コンクリート

(6.14.1)

14.

流動化コンクリート

(6.15.1)

①

施工管理技術者

(7.1.4)

②

製作工場

(7.1.3)

③

鋼材

(7.2.1)
(表7.2.1)

④

高力ボルト

(7.2.2)
(7.3.2)
(7.4.2)
(7.4.7)

⑤

普通ボルト

(7.2.3)
(表7.2.3)
(7.3.2)

⑥

溶融亜鉛めっき高力ボルト

(7.3.2)
(7.4.2)
(7.12.5)

⑦

アンカーボルト

(7.2.4)
(7.3.2)
(7.10.3)
(表7.10.1)
(表7.2.3)

適用箇所

・ 図示 (図面番号:)

セメントの種類

・ 普通ボルトランドセメント
・ 中庸熟ボルトランドセメント
・ 低熟ボルトランドセメント
・ 高炉セメントB種
・ フライアッシュセメントB種
・ シリカセメント

スランブ

・ 15cm ()

混和剤の種類

・ 標準仕様書 [6.13.2] (2) (ア) ()

混和材の種類

・ 標準仕様書 [6.13.2] (2) (イ) ()

構造体強度補正值 (S)

・ 標準仕様書 [表16.3.1] ()

コンクリートの種類

・ 普通コンクリート ()

適用箇所

標準仕様書 [6.14.1]

○ (ア) (イ) ○ (ウ) (エ) (オ) (カ)

・ 上記以外の適用箇所 ()

設計基準強度

○ 18 (N/mm²) () (N/mm²)

スランブ

○ 15cm ・ 18cm

適用箇所

・ 図示 (図面番号:)

○ 配置する

(株) 日本鉄骨評価センター又は (株) 全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場

・ J ○ R ・ M ・ H ・ S

種類、形状及び寸法

○ 図示 (図面番号: S018～S027)

種類

○ トルシア形高力ボルト (S10T)
・ JIS形高力ボルト2種 (F10T)
○ 溶融亜鉛めっき高力ボルト1種 (F8T相当)
・ ()

高力ボルトのねじの呼び

○ 図示 (図面番号: S002, S007, S020)

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

○ 図示 (図面番号: S002, S007, S020)

すべり試験の試験方法 ()

JIS形、ナット回転法かつボルト長がねじの呼びの5倍を超える場合

・ 回転量 ()°

⑤

普通ボルト

(7.2.3)
(表7.2.3)
(7.3.2)

ボルト及びナットの材料等、ボルトのねじの呼び

○ 図示 (図面番号: S002, S007, S020)

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

○ 図示 (図面番号: S002, S007, S020)

摩擦面の処理

○ プラスト処理 (表面粗度50 μmRz以上)
・ リン酸塩処理

すべり試験の試験方法 ()

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

○ 図示 (図面番号: S002, S007, S020)

種類

(7.2.4)
(7.3.2)
(7.10.3)
(表7.10.1)
(表7.2.3)

構造用

・ ABR400B ○ (S009, S010, S020)

建方用

・ SS400 ()

建方用アンカーボルトの保持及び埋込み

○ A種 ・ B種

アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度

○ 標準仕様書 [表7.2.3]
・ 図示 (図面番号:)

構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状、寸法

○ 図示 (図面番号: S009, S010)

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

○ 図示 (図面番号: S009, S010, S020)

⑧

溶接材料

(7.2.5)

⑨

ターンバックル

(7.2.6)

⑩

デッキプレート

(7.2.7)
(7.7.8)

11.

スリット

(7.2.8)

⑫

柱底均しモルタル

(7.2.9)
(7.10.3)
(表7.10.2)

13.

材料試験等

(7.2.10)

⑭

ボルトの孔径

(7.3.8)

⑮

仮組

(7.3.10)

⑯

溶接作業における技能資格者

(7.6.3)

⑰

溶接部の開先

(7.6.4)

⑱

溶接施工

(7.6.7)

⑲

溶接部の試験

(7.6.12)

⑳

錆止め塗装

(7.8.2)
(7.8.4)

材料

・ 標準仕様書 [7.2.5] (1) (2) 以外の溶接材料 ()

種類及びねじの呼び等

○ 図示 (図面番号: S002, S007, S020)

建築用ターンバックル胴

○ 割枠式 ()

建築用ターンバックルボルト

○ 羽子板ボルト ()

材質、形状及び寸法

○ 図示 (図面番号: S011, S018, S019)

溶接方法

○ 図示 (図面番号: S011, S018, S019)

種類等

・ 図示 (図面番号:)

柱底均しモルタルの工法、厚み

○ A種 (30) mm ・ B種 () mm

無収縮モルタルの材料及び調合

○ 標準仕様書 [7.2.9] (2) ()

板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験

・ JIS G 0901により行う

普通ボルトの孔径 (母屋又は胴縁の取付け)

○ ねじの呼び径±1.0mm ()

○ 行わない () 行う

仮組を行う範囲

・ 図示 (図面番号:)

溶接作業の技量付加試験

○ 行わない () 行う

開先の形状

○ 図示 (図面番号: S008)

鋼製エンドタブの切除

○ 適用及び切断範囲 図示 (図面番号: S002)

切断面の仕上げ

○ 標準仕様書 [7.6.7 (1) (ハ) (b)] () 図示 (図面番号:)

鋼製エンドタブに代わるその他の工法

鋼製エンドタブに代わるその他の工法については、代替エンドタブ (セラミックタブ又はフラックスタブ) を用いたものとし、工法の採用にあたっては、以下の項目の両方を満足することを条件とし、監督員の承諾を受けること。

1. 相当数の代替エンドタブによる溶接を行ったことがある工場の製作であること。

2. 製作工場がJ、R、Mグレードの場合は、溶接技能者がNPO法人日本エンドタブ協会による固形タブに係るエンドタブ施工講習終了者 (溶接技能者・A級以上) 、又はAW検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者とする。また、製作工場がH、Sグレードの場合は溶接技能者がAW検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者とする。

板厚が異なる場合の突合せ継手溶接部

・ 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示 (図面番号:)

スカラップの形状</

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図  校図 	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
									図面名称 工事特記仕様書No. 3	縮 尺 A2: NS A3: NS	図面番号 A003 (原図: A2)

9

防水工事

1.アスファルト防水

(表9.2.3)

～(表9.2.8)

(9.2.2)

(9.2.3)

改質アスファルトルーフィングシート

種類・標準仕様書[表9.2.3]～[表9.2.8]

厚さ・標準仕様書[表9.2.3]～[表9.2.8]

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート

種類・標準仕様書[表9.2.5]～[表9.2.8]

厚さ・標準仕様書[表9.2.5]～[表9.2.8]

絶縁用シート

・ポリエチレンフィルム(厚さ0.15mm以上)

・フラットヤーンクロス(70g/㎡)

押え金物

・アルミニウム製L-30×15×2.0(mm)

断熱材

・屋根保護防水断熱工法

厚さ()mm

・屋根露出防水断熱工法

種類()厚さ()mm

屋根保護防水

立上り部の保護工法

乾式保護材

立上り部保護れんが

断熱工法における立上り部への断熱材及び絶縁シート

脱気装置

・設置数量

屋根露出防水における仕上塗料

・図示

屋内防水密着工法における保護層

・図示

E-1の工程3・行う

防水層の下地モルタル塗り

・図示

立上りのコンクリート打放し仕上りの種別

種別・B種

屋根露出防水絶縁断熱工法

ルーフドレン回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置

・図示

保護コンクリートの厚さ

こて仕上

床タイル張り

立上り部の保護方法

・乾式保護材

・モルタル押え

屋上排水溝

・図示

2.改質アスファルトシート防水

(9.3.2)

(9.3.3)

(表9.3.1)

～(表9.3.3)

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート

種類・標準仕様書[表9.3.2]、[表9.3.3]

厚さ・標準仕様書[表9.3.2]、[表9.3.3]

押え金物の材質、形状、寸法

・アルミニウム製L-30×15×2.0(mm)

仕上塗料

・図示

(表9.3.3)

断熱材

・屋根露出防水絶縁断熱工法

種類()厚さ()mm

防湿用シートの設置

③合成高分子系ルーフィングシート防水

(9.4.2)

(9.4.3)

(9.4.4)

(表9.4.1)

(表9.4.2)

(表9.4.3)

固定金具

材質、寸法形状

断熱材

種類、厚さ

・機械的固定工法

・接着工法

仕上塗料

・図示

防湿用フィルムの設置

・有り

屋内保護密着工法

モルタル塗り厚さ

立上り部の保護モルタル塗厚さ

目地処理(接着工法)

PC下地

増張り(S-F1、SI-F1)

PC入隅部

機械的固定工法

風圧力に対応した工法

脱気装置

・設置数量

④塗膜防水

(9.5.3)

(表9.5.1)

(表9.5.2)

施工箇所

種別

X-1

設備基礎・ハト小屋(平場・立上)

Y-1

Y-2

脱気装置(X-1)

・設置数量

保護層(Y-2)

保護コンクリート

保護モルタル

仕上塗料(X-1、X-2)

・図示

防水層の下地

壁及び天井部の仕上

防水層下地のコンクリートの打継ぎ箇所の下地処理

・標準仕様書

標準仕様書[9.6.4](2)(7)後段

標準仕様書[9.6.4](2)(4)及び(7)以外の処理

・標準仕様書

⑥シーリング

(9.7.2)

(9.7.3)

(表9.7.1)

(9.7.5)

⑦保証書

1.共通

2.天然石

10

石工事

3.テラゾ

(10.2.1)

(表10.2.2)

テラゾタイル

使用部位

種石の種類

種石の大きさ

寸法による区分

表面仕上

・大理石

・1.5～12mm

・300型

・400型

テラゾブロック

使用部位

種石の種類

種石の大きさ

形状

仕上り面

寸法(mm)

表面仕上

・大理石

・1.5～12mm

・平もの

・片面

・役もの

・両面

4.その他の材料

(10.2.3)

取付用モルタル

目地用モルタル

浸透性吸水防止剤

石裏面処理材

裏打ち処理材

充填材料

5.外壁湿式工法

(10.2.2)

(10.2.3)

(10.3.2)

(10.3.3)

受金物の材質、形状、寸法

・図示

アンカーの材質及び寸法

材質・SS400

寸法

あと施工アンカーの材質及び寸法

・図示

ドレンパイプの材質

・樹脂ネット製パイプ

・クロスメッシュ巻き

石材の厚さ

石裏面処理

裏打ち処理

下地ごしらえ

・流し筋工法

・あと施工アンカー工法

・あと施工アンカー横筋流し工法

目地

一般目地

目地幅

シーリング材の有無

伸縮調整目地

位置

シーリング材の目地寸法

・幅、深さとも10mm以上

6.内壁空積工法

(10.2.2)

(10.3.3)

(10.4.2)

(10.4.3)

受金物の材質、形状、寸法

・図示

アンカーの材質及び寸法

あと施工アンカーの材質及び寸法

石材の厚さ

下地ごしらえ

・あと施工アンカー・横筋流し工法

・あと施工アンカー工法

目地

一般目地

目地幅

伸縮調整目地

位置

シーリング材の目地寸法

・幅、深さとも10mm以上

7.外壁乾式工法

(10.2.2)

(10.5.2)

(10.5.3)

(表10.2.4)

金物の種類、形状、寸法

・図示

取り付け工法

・スライド方式

・ロッキング方式

アンカーの材質及び寸法

あと施工アンカーの材質及び寸法

石材の厚さ

たば用穴の位置

裏打ち処理

風圧力に対応した工法

目地

目地幅

シーリング材

8.床及び階段の石張り

(10.3.3)

(10.6.2)

(10.6.3)

石材の厚さ

石裏面処理

裏打ち処理

目地

一般目地

目地幅

伸縮調整目地

位置

・図示

シーリング材の目地寸法

・幅、深さとも10mm以上

9.笠木、甲板等

(10.2.2)

(10.3.3)

(10.5.3)

(10.7.2)

取付け金物

・標準仕様書

アンカーの材質及び寸法

材質・SUS304

寸法

あと施工アンカーの材質及び寸法

取付工法

・湿式工法

・乾式工法

石材の厚さ

石裏面処理

取付け乾式工法の場合

・標準仕様書

石裏の補強用モルタル(乾式工法の場合)

・適用する

目地

一般目地

目地幅

伸縮調整目地(外壁湿式工法の場合)

位置

・図示

シーリング材の目地寸法

・幅、深さとも10mm以上

10.隔て板

(10.7.3)

石材の厚さ

40mm

⑪

タイル工事

①伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

(11.1.3)

位置

・標準仕様書

・図示

②タイル張り

(11.1.4)

(表11.2.3)

(11.2.2)

(11.2.3)

(11.3.2)

(11.3.3)

(11.3.4)

(表11.3.2)

(11.2.6)

(11.3.5)

タイルの種類・工法

施工箇所

工法

種類

形状寸法

耐滑り性

うわぐすり

役物

標準・特注色

耐凍害性

・試験張りを行う

・見本焼きを行う

・既調合モルタル材料

セメントモルタル塗り又は有機系接着剤あと張り工事

コンクリート素地面の処理

・適用箇所

・目荒し工法

・MCR工法

有機系接着剤あと張り工事

シーリング材の種類

打継、ひび割れ誘発目地

伸縮、その他目地

外装タイル接着剤張りの目地詰め

・行う

・行わない

特記事項

法適合確認

作図

検図

工事名称

図面名称

縮尺

図面番号

設計日

前野建築設計

代表設計者

設計担当

設計担当

設計担当

設計担当

法適合確認

作図

検図

工事名称

図面名称

縮尺

図面番号

設計日

⑫木工事

①木材

(12.2.1)
(12.4.1)
(12.5.1)
(12.6.1)
(12.7.1)
(表12.2.1)

2.製材
(12.2.1)(2)(7)

(12.2.1)(2)(4)
(表12.2.2)

③集成材等
(12.2.1)(3)

4.造作用単板積層材
(12.2.1)(4)

5.直交集成材
(12.2.1)(5)

⑥合板等
(12.2.1)(6)

木材の含水率

部材名称	種別
下地材	⊙A種・B種
造作材	・A種・B種

「JAS 1083」による製材

	寸法	等級	含水率	保存処理	県産材
下地用製材	・図示()	・()			
造作用製材	・図示()	・()			
広葉樹製材	・図示()	・()	・10%以下		

「JAS 1083」以外の製材

樹種、寸法、材面の品質、防虫処理及び含水率

・図示(図面番号:)

造作材の材面の品質

・A種・()

樹種

部位	樹種	県産材

造作用集成材

「集成材の日本農林規格」による造作用集成材等

	品名・樹種・寸法 見付け材面数	見付け材面の品質	化粧薄板厚さ
造作用集成材	⊙図示 (図面番号: A068)	・1等 ()	
化粧ばり造作用集成材	・図示 (図面番号:)	・1等 ()	

「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材等

樹種、寸法、見付け材面の品質及び含水率等

・図示(図面番号:)

「JAS 0701」による造作用単板積層材

品名、寸法、表面の品質及び防虫処理

・図示(図面番号:)

「JAS 0701」以外の造作用単板積層材

寸法、表面の品質、含水率及び防虫処理

・図示(図面番号:)

「JAS 3079」による直交集成材

品名、曲げ強度(強度等級)、種別、接着性能(使用環境)、樹種、寸法

・図示(図面番号:)

品名・品目	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫・保存処理等	厚さ
耐水合板	ラワン		I類			12
〃	〃		〃			15

構造用合板の強度等級

・図示(図面番号:)

特殊加工化粧合板の化粧加工方法

・オーバーレイ・プリント・塗装・()

パーティクルボード

表裏面の状態、曲げ強さ、耐水性、難燃性による区分、厚さ等

・図示(図面番号:)

7.接合具等
(12.2.2)
(表12.2.3)
～(表12.2.5)

8.防腐・防蟻
・防虫処理
(12.3.1)
(12.3.2)

9.RC等の間仕切軸組及び床組
(12.4.1)

10.窓、出入口等
(12.5.1)

11.床板張り
(12.6.1)

12.壁及び天井下地
(12.7.1)

⑬屋根及びとい工事

①長尺金属板葺
(13.2.2)
(13.2.3)
(表13.2.1)

②折板葺
(13.3.2)
(13.3.3)
(表13.2.1)

3.粘土瓦葺
(13.4.2)
(13.4.3)

ミディアムデンシティーファーパーボード(MDF)

表裏面の状態、曲げ強さ、接着剤、難燃性による区分、厚さ等

・図示(図面番号:)

造成材の化粧面の釘打ち

・隠し釘打ち・釘頭埋め木・つぶし頭釘打ち・釘頭現し

諸金物の形状、寸法、材質

・図示(図面番号:)

防腐・防蟻処理

薬剤加圧注入

適用部材、保存処理性能区分

・図示(図面番号:)

薬剤の塗布等

処理方法

・薬剤の製造所の仕様・()

附属書A(規定)に基づく表面処理用木材保存剤による処理

薬剤の種類、適用部材

・図示(図面番号:)

薬剤の接着剤への混入

・()

合板等の加圧注入

・()

防虫処理

・()

間仕切軸組に用いる木材

・杉・松・()

床組に用いる木材(土間スラブ類の土台、転ばし大引、転ばし根太)

・ひのき・保存処理材・()

床組に用いる木材(上記以外)

・杉・松・()

吊元杵、水掛りの下杵、敷居

・ひのき・()

上記以外

・松・杉・()

縁甲板、上がりがまち

・ひのき・()

木材

・杉・松・()

⑭金属工事

①アルミニウム
(14.2.1)
(表14.2.1)

②鉄鋼の垂鉛めっき
(14.2.2)(表14.2.2)

③軽量鉄骨
天井下地
(14.4.2)
(表14.4.2)
(14.4.3)
(表14.4.2)
(14.4.4)

④軽量鉄骨壁
下地
(14.5.3)
(表14.5.1)
(14.5.4)

⑤金属成形板張り
(14.6.2)
(14.6.3)

⑥アルミニウム製笠木
(14.7.2)
(14.7.3)
(表14.7.1)

⑦天井見切縁

⑧点検口

材種

⊙硬質ポリ塩化ビニル管(VP)

・配管用鋼管(白管)

・()

表面処理鋼板の塗膜の種類

・()

耐酸被覆鋼板 材質等

・()

受金物及び足金物の材種、形状、取付け間隔

⊙図示(図面番号 A011)

(表13.5.4)

軒どいの取付け間隔(多雪地域)

・0.5m以下

・()

鋼管製といの防露巻工法

・標準仕様書[表13.5.4]

・()

表面処理の種類

・AB-1・AB-2・AC-1・AC-2・BA-1

・BA-2

⊙BB-1

・BB-2

・BC-1

・BC-2

・C(常温乾燥形の塗装())

陽極酸化被膜の着色方法

⊙二次電解着色

・()

陽極酸化被膜の色合い等

⊙(標準色)

垂鉛めっきの種類

⊙A種

・B種

・C種

・D種

・E種

・F種

野縁等の種類

屋内

⊙19形

・()

屋外

⊙25形

⊙(25形ダブル野縁)

屋外の野縁受等の間隔

⊙図示(図面番号: A011)

()

吊りボルトの補強方法(@900mm超)

・()

吊りボルトの水平補強、斜め補強

・天井ふところ>3.0m

図示(図面番号:)

・耐震天井

図示(図面番号:)

・耐風圧の補強

図示(図面番号:)

スタッド、ランナーの種類

・50形

⊙65形

⊙90形

・100形

・スタッドの高さによる区分

・図示(図面番号:)

スタッドの高さ5m超

・図示(図面番号:)

出入口、開口部の補強

⊙標準仕様書[14.5.4](5)後段

・()

施工箇所		
種別	・アルミニウム ・ステンレス ・鋼	⊙カラーガルバリウム鋼板
形状	・スパンドレル形 ・パネル形	
表面処理	・	

取付け用下地

・図示(図面番号:)

長尺ものにおける伸縮調整継手

・設ける

図示(図面番号:)

部材の種類

・250形

・300形

⊙350形

⊙150形

表面処理

・()

固定方法

・図示(図面番号:)

風圧力及び積雪荷重に対応した工法

・図示(図面番号:)

材種

・アルミニウム合金製

⊙塩化ビニル製

取付箇所	材種	寸法	形式
⊙天井	⊙アルミニウム製	⊙450角 ⊙600角	⊙額縁タイプ ・目地タイプ
・床	・アルミニウム製	・450角 ・600角	

⑮左官工事

1.ラス系下地
(15.2.4)

2.せっこうボード
その他のボード下地
(15.2.5)

3.こまい下地及び木ずり下地
(15.2.6)
(15.2.7)

④モルタル塗り
(15.3.2)
(15.3.5)

⑤仕上塗材仕上
(15.6.2)
(表15.6.1)

通気工法

・二層下地

・単層下地

直張り工法

・ラスモルタル下地

・ラスシートモルタル下地

ラス及び補強用プラス

材料記号	種類	質量(kg/m ²)
・K	・()	・()
・()		

ラスシート

山高(mm)	山ピッチ(mm)	質量(kg)	溶接ピッチによる区分
・()	・()	・()	・()

外張断熱工法

・図示(図面番号:)

ステーブルの形状、寸法

・図示(図面番号:)

換気口部の措置

・標準仕様書(木造)[11.4.3](2)(ウ)

・()

耐力壁のラスシートの施工

・図示(図面番号:)

せっこうボード、せっこうラスボードの種類、厚さ

・図示(図面番号:)

・()

木質系セメント板の種類、厚さ

・図示(図面番号:)

・()

耐力壁の指定

・図面(図面番号:)

木ずり用小幅板の樹種

・杉(芯去り材)

・図示(図面番号:)

材料

⊙現場調査材料

・既調査材料

既製目地材

・使用する

図示(図面番号:)

床の目地

・図示(図面番号:)

下地モルタル、下地調整塗材の接着力試験(外壁タイル張り等)

・実施する

種類	呼び名	仕上形状	工法
薄付仕上塗材	・外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け
	・内装薄塗材E	・砂壁状ジュラク	
	・()	・()	・()
厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・吹付け
		・スタックコ状	・こて
	・外装厚塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状	・吹付け
		・外装厚塗材E	・こて ・ローラー
	・()	・()	・()
複層仕上塗材	・複層塗材E	・ゆず肌状	・ローラー ・吹付け
	・複層塗材RE	・凸部処理	
	・防水型複層塗材E	・凹凸状	
	・防水型複層塗材RE	・凹凸状	
	⊙(複層塗材E) (フッ素)	⊙(凹凸状)	⊙(吹付け)
軽量骨材仕上塗材	・吹付け軽量塗材	・砂壁状	・吹付け
	・こて塗用軽量塗材	・平たん状	・こて

内装薄塗材、内装厚塗材(吸放湿性を有するもの)

・JIS A 6909 調湿形

複層仕上塗材の耐候性

⊙耐候形3種

・()

外装厚塗材Cの上塗材

・セメントスタッコ以外の場合

材所要量()kg/m²

外装厚塗材Si、Eの上塗材の適用

・あり

・なし

21排水工事

③地業の材料
(21.2.1)

砂
・ 山砂 ・ 川砂 ・ 砕砂 ・ ()
砂利
○ 再生クラッシャーラン ・ 切込砂利 ・ 切込碎石
試験 ・ 砂の粒度試験

④埋め戻し土
(21.2.1)

・ A種 ○ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土

5. 施工
(21.2.2)

場所打ち排水樹の足掛け金物の材料
・ ステンレス製 (幅400mm、径22mm) ・ 鉄製 (径22mm、防錆処置済み)
・ 合成樹脂被膜加工を行ったもの (径19mm) ・ 図示 (図面番号:)
遠心力鉄筋コンクリート管
基床の厚さ、種類 ・ 図示 (図面番号:)
硬質ポリ塩化ビニル管
基床の厚さ、種類 ・ 図示 (図面番号:)
継手 ・ 接着剤 ・ ゴム輪

⑥街きょ
緑石、側溝
(21.3.1)
(21.3.2)

コンクリート緑石、側溝
種類、形状、寸法 ○ 図示 (図面番号: A081,A083)
砂利地業
厚さ ・ 100mm ○ 図示 (図面番号: A083)

22舗装工事

1. 路床
(22.2.2)
(22.2.3)
(表22.2.1)
(22.2.4)
(22.2.5)

路床の材料 (厚さは図示 (図面番号:))
遮断層 ・ 川砂 ・ 海砂又は良質な山砂
凍上抑制層 ・ 切込み砂利 ・ 砂 ・ ()
フィルター層 ・ 砂
路床安定処理 ・ 行う
添加材料による安定処理
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種
・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰 ()号
・ 消石灰 ()号
添加量 ()kg/m³ (目標CBR ・ 5以上 ・ ())
盛土に用いる材料
・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土
C種の場合: 建設発生土受入量 ()m³
片道の運搬距離 ()km
試験 ・ 路床土の支持力比 (CBR) 試験
・ 路床締固め度の試験
・ 現場CBR試験

②路盤
(22.3.2)
(表22.3.1)
(22.3.3)

舗装の種類	路盤の厚さ (mm) 車道部 歩道部	路盤材料
○ アスファルト舗装	○ (390) ・ ()	○ 再生クラッシャーラン
・ カラー舗装	・ () ・ ()	・ クラッシャーラン
・ 透水性アスファルト舗装	・ () ・ ()	・ 鉄鋼スラグ
○ インターロッキング ブロック舗装	・ () ○ (100)	・ クラッシャーラン
○ (コンクリート舗装)	○ (250) ・ ()	・ ()

③アスファルト
舗装
(22.4.2)～
(22.4.6)
(表22.4.1)～
(表22.4.6)

舗装の構成及び厚さ ・ A-5-15 ○ 図示 (図面番号: A087)
・ A-3-10 ・ ()
平坦性
○ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・ 図示 (図面番号:)
再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ 図示 (図面番号:)
表層の種類
○ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13)
・ ()
試験 ・ アスファルト混合材等の抽出試験

④コンクリート
舗装
(22.5.2)～
(22.5.6)
(表22.5.1)

舗装の構成及び厚さ ○ 図示 (図面番号: A087)
平坦性
○ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・ 図示 (図面番号:)
コンクリートの種類 ○ 普通コンクリート ・ 図示 (図面番号:)
設計基準強度等 ○ 標準仕様書 [表22.5.1] ・ ()
早強セメント ・ 使用する
注入目地材料 ・ 低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ
目地 ○ 種類 (瀝青質目地材) ○ 間隔 (5000@)
○ 標準仕様書 [表22.5.3]
目地の構造 ○ 標準仕様書 [図22.5.1] ・ 図示 (図面番号:)

23植栽工事

5. カラー舗装
(22.6.2)
(22.6.3)
(22.6.4)
(表22.6.1)

種類
・ 加熱系 構成及び厚さ ()
結合材 ・ アスファルト ・ 石油樹脂系 (顔料の添加量:)
添加材 ・ 着色骨材 ・ 自然石
・ 常温系
工法 ・ ニート工法 ・ 塗布工法
着色部下部 ・ アスファルト舗装 ・ コンクリート舗装
ニート工法及び塗布工法の配合その他 ・ 図示 (図面番号:)
試験 ・ アスファルト混合物等の抽出試験

6. 透水性アス
ファルト舗装
(22.7.2) (表22.7.1)

舗装構成 ・ 図示 (図面番号:)
平坦性 ・ 著しい不陸がないこと ・ 図示 (図面番号:)

⑦ブロック系舗装
(22.8.2)
(22.8.3)
(表22.8.1)

舗装	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考
・ コンクリート 平板舗装	・ 普通平板 ・ 透水平板	・ 300角 ・ ()	・ 60 ・ ()	目地 ・ 砂 ・ モルタル 表面加工 ・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し
○ インター ロッキング ブロック舗装	・ 普通ブロック ○ 透水性ブロック		車道部 ・ 80 ・ () 歩道部 ○ 60 ・ (80)	表面加工 ○ 標準品 ・ () 曲げ強度 ・ ()
	・ 植生用ブロック		・ 80 ・ 100	
・ 舗石舗装	・ 小舗石 ・ 花こう岩 ・ ()		・ 80～100	施工方法 ・ うろこ張り ・ () 基層 ・ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装 基層の厚さ ・ () mm

コンクリートの平板舗装及び舗石舗装のクッション材
・ 砂 ・ 空練りモルタル ・ 図示 (図面番号:)
平坦性 ・ 平板等の段差3mm以内 ・ 図示 (図面番号:)

8. 砂利敷き
(22.9.2)
(表22.9.1)

・ 通路部 ・ A種 ・ B種 ・ ()
・ 建物周囲 ・ A種 ・ B種 ・ ()

24外構工事

6. 芝張り、
吹付けは種
及び地被類
(23.4.2)
(23.4.3)
(23.4.7)

種類 ・ コウライシバ ・ ノシバ ・ ()
吹付けは種用種子 種類 ・ 標準仕様書 [23.4.2] (3) (7) 後段
・ 図示 (図面番号:)
量 ・ () ・ 図示 (図面番号:)
地被類種類、芽立数、径、単位面積当たりの株数
・ 図示 (図面番号:)
芝張り工法
平地 ・ 目地張り ・ べた張り ・ 図示 (図面番号:)
法面 ・ 目地張り ・ べた張り ・ 図示 (図面番号:)
芝張り、吹付けは種及び地被類の枯補償期間
・ 引渡日から1年間 ・ ()

7. 屋上緑化
(23.5.2)
(23.5.3)
(23.5.4)
(23.5.5)

植栽基盤及び材料
・ 屋上緑化システム
土壌層の厚さ ・ 図示 (図面番号:)
排水層 ・ 軽量骨材 (層の厚さ:) ・ 板状成形品
植込み用土 ・ 改良土 ・ 人工軽量土
樹種・種類、寸法、株立数、刈込み
・ 図示 (図面番号:)
芝及び地被類の樹種並びに種類等
・ 図示 (図面番号:)
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等
・ 図示 (図面番号:)
風圧力に対応した工法 (建設省告示第1458号)
・ 図示 (図面番号:)
支柱 ・ 図示 (図面番号:)
かん水装置 ・ 図示 (図面番号:)
新植樹木の枯補償期間
・ 引渡日から1年間 ・ 図示 (図面番号:)
芝及び地被類の枯補償期間
・ 引渡日から1年間 ・ 図示 (図面番号:)

①旗竿

材種 ○ アルミニウム製 ・ ()
形式 テーバー付き ○ ロープ式 ・ ハンドル式
脚部 ・ 埋込式 ○ ベース式
高さ ・ 5m ・ 6m ・ 7m ○ 9m

②フェンス

○ ネットフェンス ・ 網材種 (・ ビニル被覆鉄線 ○ (A087))
・ メッシュフェンス
網材種 (・ 樹脂皮膜 ・ 工場塗装 ・ ())
・ 格子フェンス
網材種 (・ 樹脂皮膜 ・ 工場塗装 ・ ())

特記事項

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図
加藤 早妃
検図
前田 祐作

工事名称
津市中消防署西分署建築工事

図面名称
工事特記仕様書No.8

縮尺
A2: NS
A3: NS

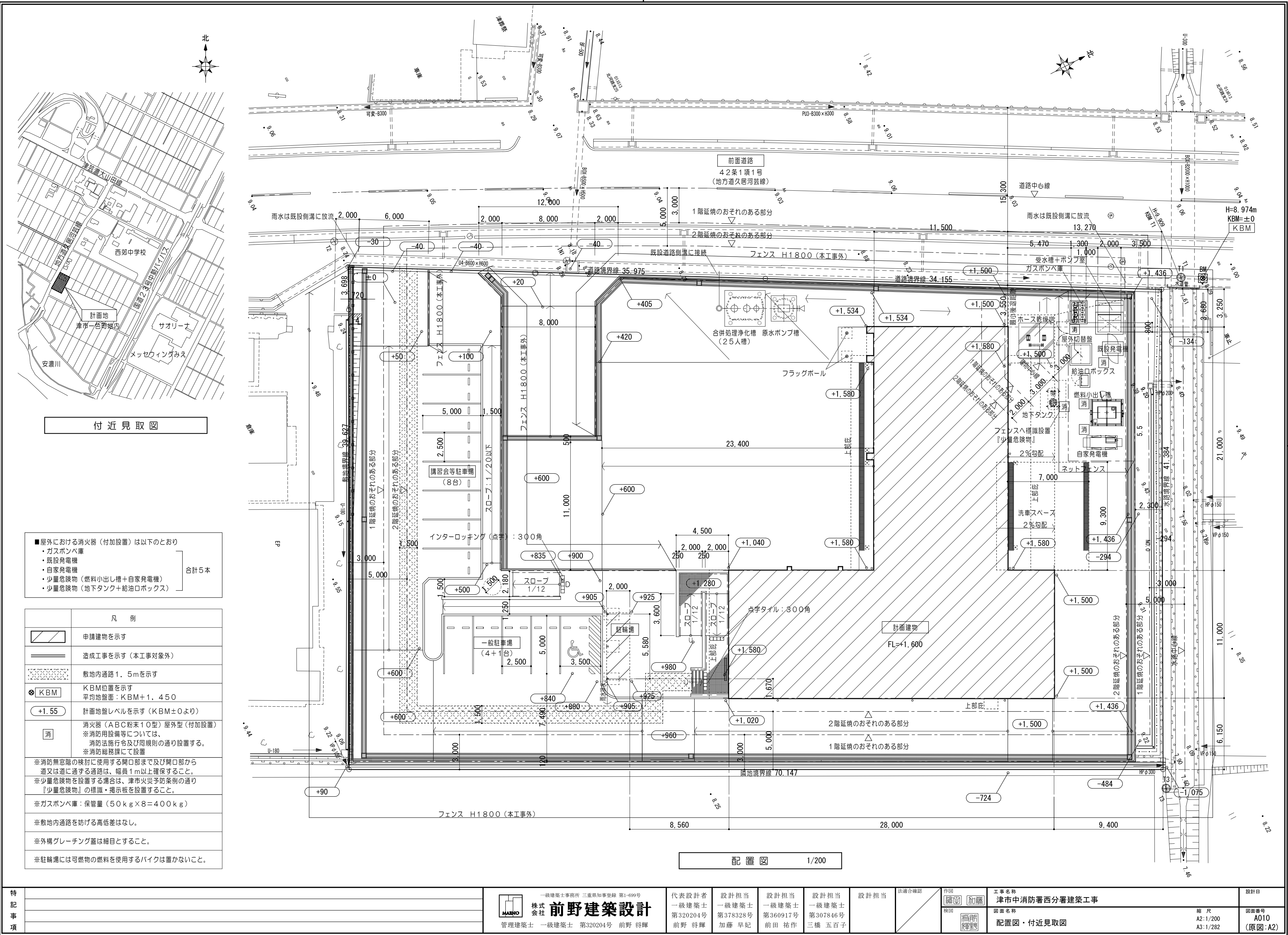
設計日

図面番号
A008
(原図: A2)

総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工 種	項 目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
直接仮設工事		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工 事 区 分											
No.	項 目		建築	電気	機械	No.	項 目		建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上		○			27	避難器具				
2	基礎・地中梁の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ			○	○	28	地下外・受水槽・その他の設備基礎のコンクリート躯体・断熱及び防水工事		○		
3	同上鉄筋補強		○			29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ			○	○
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強		○			30	オイルトラップ及びコンクリート製グリーストラップ				○
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台			○	○	31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフトレン・フロアドレン・雨水排水縦樋		○		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強		○			32	雨水排水縦樋の桝までの横引き				○
7	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切込	補強	○			33	雨水配管の防露工事				
		切込		○	○	34	ピット・トレンチ内の排水設備工事				
8	埋込分電盤 端子盤 ブルボックス	補強	○			35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事(自動ドア排水含む)				○
		切込		○	○	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しを除く)		○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強		○	○	○	37	同上 附属金物及び接続工事				○
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブコンクリート立上げ					38	浴槽		○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞			○	○	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)				○
12	屋内外ピット・トレンチ及びそれらの蓋マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋			○	○	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付けるガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)		○		
13	屋外配管用スタンション			○	○	41	シャッター・自動ドア等制御盤から電動盤・スイッチ等に到る配管・配線			○	
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管二重壁内の湧水処理費					42	煙感知機連動の扉・シャッター及び防煙垂れ壁等の自閉用作動装置		○		
15	ALC板など外装材の穴あけ			○	○	43	エレベーター昇降口・インジケーター及び押釦の穴あけ				
16	同上 穴あけに伴う補強		○			44	エレベーター機械室の天井フック取付・床穴あけ及び床増内コンクリート				
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い			○	○	45	吊ボルトの躯体への支持		○	○	○
18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー・火災報知機・換気扇等の穴あけ			○	○	46	エアコンのリモコン配管、配線制御配線				○
19	同上 天井穴あけ部の下地補強		○			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管・配線				
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの点検口		○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線				○
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)及び内部の配管・配線及び接続		○			49	電力		○	○	○
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)への配管・配線及び接続			○	○	50	用水		○	○	○
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺(設備機器に装着するものを除く)		○			51	消火器BOX		○		
24	換気扇取付枠				○						
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)		○								
26	ルーフファン										

特 記 事 項		MAHNO 株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当	法適合確認	作図  検図 	工事名称 津市中消防署西分署建築工事			設計日
図面名称 工事区分表							縮 尺 A2: NS A3: NS	図面番号 A009 (原図: A2)



- 屋外における消火器（付加設置）は以下のとおり
- ・ガスボンベ庫
 - ・既設発電機
 - ・自家発電機
 - ・少量危険物（燃料小出し槽+自家発電機）
 - ・少量危険物（地下タンク+給油口ボックス）
- 合計5本

凡 例	
	申請建物を示す
	造成工事を示す（本工事対象外）
	敷地内通路1.5mを示す
	KBM位置を示す 平均地盤面：KBM+1.450
	計画地盤レベルを示す（KBM±0より）
	消火器（ABC粉末10型）屋外型（付加設置） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。 ※消防総務課にて設置
※消防無窓階の検討に使用する開口部まで及び開口部から 道又は道に通ずる通路は、幅員1m以上確保すること。 ※少量危険物を設置する場合は、津市火災予防条例の通り 『少量危険物』の標識・掲示板を設置すること。	
※ガスボンベ庫：保管量（50kg×8=400kg）	
※敷地内通路を妨げる高低差はなし。	
※外構グレーチング蓋は細目とすること。	
※駐輪場には可燃物の燃料を使用するバイクは置かないこと。	

配置図 1/200

設 計 概 要		外 部 仕 上 表				主要構造部関係・・・耐火構造種別：準耐火構造（ロ－２）								
工 事 名 称	津市中消防署西分署建築工事	部 位	仕 上		部 位	仕 上		部 位	使用材料	認 定				
工 事 場 所	津市 一色町 地内	勾配屋根	カラーガルバリウム鋼板φ0.8 はせ式折板 H166 無機質高充填フォーム張		外 壁	複層塗材E吹付 ALC版φ120以上 タテ張 超低汚染型木目調シート建材（エスケー化研：グラニビエーレ同等品） ALC版φ120以上 タテ張		勾配屋根	カラーガルバリウム鋼板φ0.8 無機質高充填フォーム張	FP030RF-0605				
用 途 地 域	市街化調整区域（建ぺい率：70% 容積率：400%）	陸屋根	平場：塩ビ樹脂系シート防水φ2.0（S-M2） 歩行用露出機械の固定工法 コンクリート金コテ押工 合成スラブ（デッキプレートφ1.2 山高50 コンクリートφ80） 立上：塩ビ樹脂系シート防水φ2.0（S-F2） 接着工法			断熱材	土間床：ポリスチレンフォームφ25敷（ポリエチレンフィルムφ0.15敷） 外壁：GWφ100 24kg/m³ 天井：GWφ100 24kg/m³ デッキ下：硬質発泡ウレタンフォームφ25吹付		外 壁	延焼内 （非耐力壁）	—			
防 火 指 定	指定なし		笠 木	アルミ製（カラー）：W350（一部柱天端加工）、W150			根廻り	高耐候性水性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放シ補修		延焼外 （非耐力壁）	ALC版φ120以上	不燃材料（耐火構造） 平12建告1399号 第1項7号		
そ の 他	法22条地域			カラーガルバリウム鋼板φ0.5（焼付塗装）曲げ加工 W200				開口部			アルミドア、アルミサッシ、アルミオーバースライダー、 スチールドア、スチールシャッター		異種用途区画 （非耐力壁）	ALC版φ120以上
道 路 幅 員	15.30m	庇	屋 根：縦はげ置 カラーガルバリウム鋼板φ0.4 ゴムアスシート 耐火野地板φ18下地 カラーガルバリウム鋼板φ0.5（焼付塗装） 曲げ加工 幕 板：鉄骨下地		ポーチ	磁器質100角タイル張（防滑性） モルタル木コテ下地				間 仕 切 壁	延焼内 （非耐力壁）	—		
敷 地 面 積	2,968.99㎡		樋	勾配屋根		軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー） 塩ビ角型（前高型）W120（カラー） タテ樋：硬質塩化ビニル管φ100（カラー） 硬質塩化ビニル管φ75（カラー）		駐輪場	本体：アルミ合金造 屋根：カラーアルミ板（認定番号 NM-8597）		延焼外 （非耐力壁）	ALC版φ100以上	不燃材料（耐火構造） 平12建告1399号 第1項3号	
主 要 用 途	消防署					陸 屋 根	ドレン：鑄鉄製横引キドレンφ100用 タテ樋：硬質塩化ビニル管φ100（カラー） 支持金物 ステンレス製φ1000内外		その他		アルミ製庇（既製品）：W1200×D850		異種用途区画 （非耐力壁）	ALC版φ120以上
工 事 種 別	新築	庇			内 樋：耐酸被覆鋼板φ0.5 W200 FB-3×50@500 タテ樋：硬質塩化ビニル管φ100（カラー）							床	デッキプレートφ1.2 コンクリートφ80	FP060FL-0202
建 築 面 積	消防署：595.70㎡ 駐輪場：5.78㎡			バルブ繊維混入セメント板φ12張（木目調） LGS下地（ダブル野縁）@303以下						梁・柱	鉄骨造	不燃材料 施行令109条の3 第二号		
延 べ 面 積	消防署：926.18㎡ 駐輪場：11.55㎡						階 段	鉄骨造	耐火構造 平12建告1399号 第6項第4号					
		軒 天				開口部 （異種用途区画）	スチール製建具	スチール製建具	特定防火設備 平12建告1369号 第1項第1号 遮煙性能 昭48建告2564号 第1項第1号					
									特定防火設備 E A-0135 遮煙性能 C A S-0290					

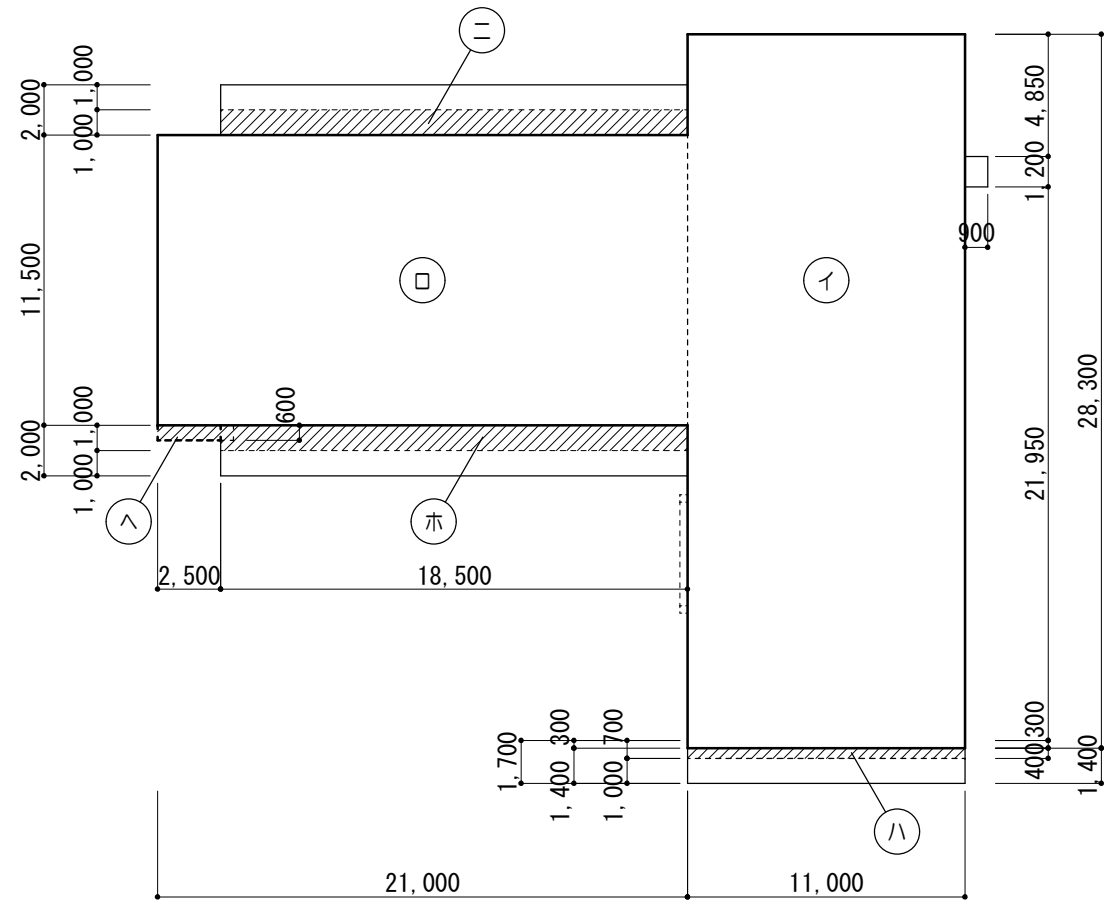
内 部 仕 上 表 No. 1																		
階	室 名	内装制限	床			巾 木			壁			天 井				CH	室名札	備 考
			記号	下 地	仕 上	記号	仕 上	H	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	廻縁			
1	風除室	—	F 1	モルタル木コテ押工	磁器質300角タイル張	BB 1	ステンレス巾木	60	W 1	LGS下地	EP塗 PBア12. 5	C 1	LGS下地	ロックウール化粧吸音板ア9張 PBア9. 5捨張	塩ビ 2, 700 ～2, 720		掲示板	
	玄関ホール	—	F 2	セルフレベリング	ビニル床シートア2. 5張	BB 2	ビニル巾木	60	W 2	△	ビニルクロス張 PBア12. 5	C 1	△	△	塩ビ 2, 700		掲示板	
	事務所	—	F 3	OAフロア（支柱式）H100 セルフレベリング	タイルカーベッタア6. 5敷（帯電防止）	BB 2	△	60	W 2	△	△	C 1	△	△	塩ビ 2, 700	○	カウンター、行事表示ホワイトボード 書庫	
			F 4	セルフレベリング	△													
	待機室兼食堂	火気使用 Ⓐ	F 2	△	ビニル床シートア2. 5張	BB 2	△	60	W 2	△	ビニルクロス張 PBア12. 5	C 2	△	化粧PBア9. 5張	塩ビ 2, 700 ----- 2, 750	○	食器棚、流し、ガステーブル	
			F 5	コンクリート金コテ押工	無溶剤形工ボキシ樹脂系塗床材ア1. 0 （防滑仕上）	BB 1	ステンレス巾木	60	W 3	△	化粧ケイカル板ア6 耐水PBア12. 5							
	倉庫	—	F 2	セルフレベリング	ビニル床シートア2. 5張	BB 2	ビニル巾木	60	W 1	△	EP塗 PBア12. 5	C 2	△	△	塩ビ 2, 700	○		
	防火衣室	—	F 6	コンクリート金コテ押工	無溶剤形工ボキシ樹脂系塗床材ア1. 0 （耐薬品・防滑仕上）	BB 2	△	60	W 4	△	NAD塗 ケイカル板ア8	C 3	△	NAD塗 ケイカル板ア6	塩ビ 2, 700	○	防火服ロッカー、救急ロッカー	
	救急消毒室	—	F 7	コンクリート金コテ押工	△	BB 1	ステンレス巾木	60	W 4	△	△	C 3	△	△	塩ビ 2, 700 ----- 2, 500	○	白衣ロッカー、二槽シンク（別途工事）	
	脱衣	—	F 8	乾式床下地 セルフレベリング	ビニル床シートア2. 5張 耐水合板ア15捨張	BB 2	ビニル巾木	60										
	救急資材庫	—	F 6	コンクリート金コテ押工	無溶剤形工ボキシ樹脂系塗床材ア1. 0 （耐薬品・防滑仕上）	BB 1	ステンレス巾木	60	W 4	△	△	C 3	△	△	塩ビ 2, 700	○	収納棚	
	男子WC 1	—	F 9	セルフレベリング	超防汚性ビニル床シートア2. 5張 （防滑）	BB 3	床同材巻上	100	W 3	△	化粧ケイカル板ア6 耐水PBア12. 5	C 2	△	化粧PBア9. 5張	塩ビ 2, 500	○	汚垂タイル	
	女子WC 1	—	F 9	△	△	BB 3	△	100	W 3	△	△	C 2	△	△	塩ビ 2, 500	○		
	多目的WC	—	F 9	△	△	BB 4	△	200	W 3	△	△	C 2	△	△	塩ビ 2, 500	○		
	掃除具入	—	F 2	△	ビニル床シートア2. 5張	BB 2	ビニル巾木	60	W 3	△	△	C 2	△	△	塩ビ 2, 500	○		
	階段下倉庫	—	F 2	△	△	BB 2	△	60	W 1	△	EP塗 PBア12. 5	C 4	――	デッキ表シ SOP 塗 鉄骨部 SOP 塗	――	○		
車庫	Ⓐ	F 10	――	コンクリート金コテ仕上 カッター切@3000内外	BB 5	高耐候性水性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放補修	300	W 1	△	△	C 5	――	屋根材表シ 鉄骨部 SOP 塗	――				
								W 5	――	複層塗材E吹付 ALC板ア100・120以上 鉄骨部 SOP 塗								
資機材庫	—	F 10	――	△	BB 5	△	300	W 1	LGS下地	EP塗 PBア12. 5	C 4	――	デッキ表シ SOP 塗 鉄骨部 SOP 塗	――	○	資機材収納棚、ボンベ棚、 縦置ボンベ棚		
								W 5	――	複層塗材E吹付 ALC板ア100・120以上 鉄骨部 SOP 塗								
タイヤ庫	—	F 10	――	△	BB 5	△	300	W 1	LGS下地	EP塗 PBア12. 5	C 4	――	△	――	○	タイヤ棚		
								W 5	――	複層塗材E吹付 ALC板ア100・120以上 鉄骨部 SOP 塗								
油庫	Ⓢ	F 5	コンクリート金コテ押工	無溶剤形工ボキシ樹脂系塗床材ア1. 0 （防滑仕上）	BB 6	塗床材同仕上（平滑） コンクリート打放補修	300	W 5	――	複層塗材E吹付 ALC板ア100・120以上 鉄骨部 SOP 塗	C 4	――	△	――	○			

特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAINO 株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 確認 加藤		工事名称 津市中消防署西分署建築工事		設計日
	校閲 前野 将輝		図面名称 設計概要、外部仕上表、内部仕上表No. 1 縮 尺 A2: NS A3: NS		図面番号 A011 (原図: A2)												

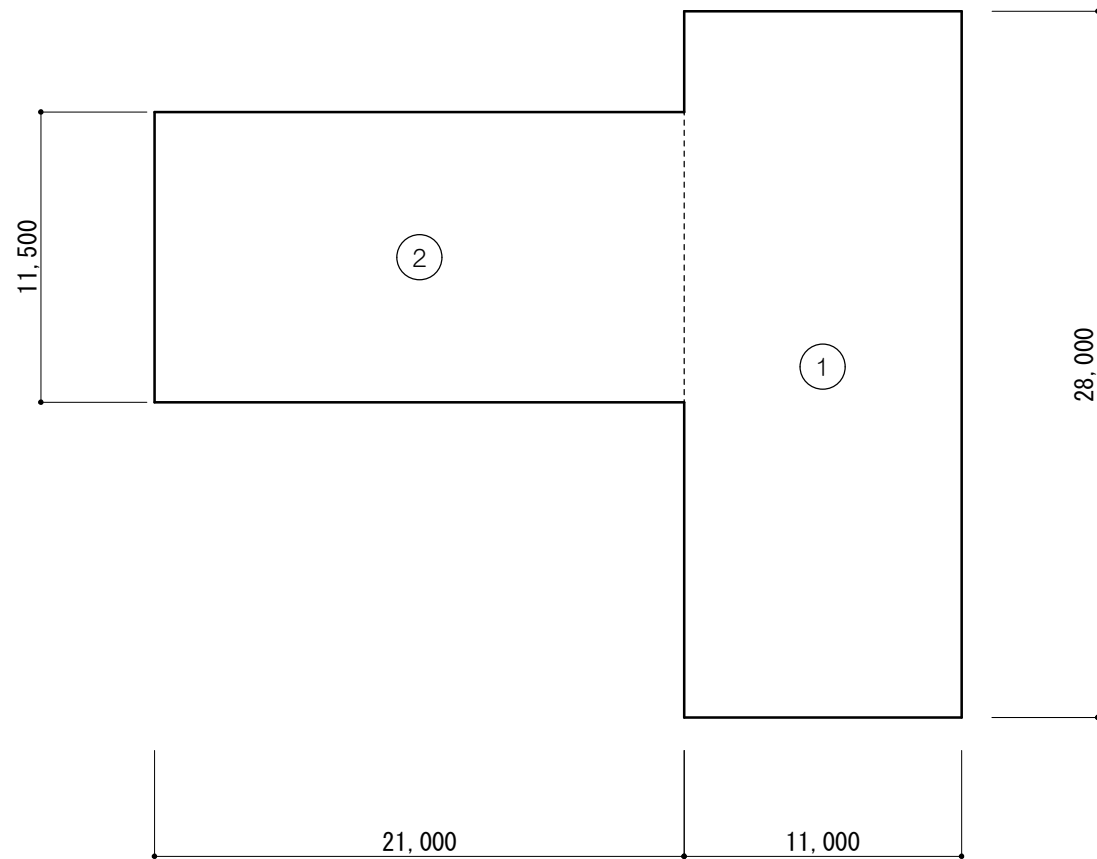
内 部 仕 上 表 No. 2																			
階	室 名		内装制限	床			巾 木			壁			天 井				CH	室名札	備 考
				記号	下 地	仕 上	記号	仕 上	H	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	廻縁			
2	研修室			F 3	OAフロア（支柱式）H100 セルフレベリング	タイルカーベッタ6. 5敷（帯電防止）	BB 2	ビニル巾木	60	W2	LGS下地	ビニルクロス張 PB α 12. 5	C 1	LGS下地	ロックウール化粧吸音板 α 9張 PB α 9. 5捨張	塩ビ	2, 700	○	ホワイトボード
				F 4	セルフレベリング	△													
	女性用仮眠室	仮眠室・前室		F 2	△	ビニル床シート α 2. 5張	BB 2	△	60	W2	△	△	C 2	△	化粧PB α 9. 5張	塩ビ	2, 700	○	更衣ロッカー、収納付木製ベッド
				F 8	乾式床下地 セルフレベリング	ビニル床シート α 2. 5張 耐水合板 α 15捨張											2, 500		
		脱衣室		F 8	△	△	BB 2	△	60	W3	△	化粧ケイカル板 α 6 耐水PB α 12. 5	C 3	△	NAD塗 ケイカル板 α 6	塩ビ	2, 500		脱衣棚
		便所		F 1 4	△	△	BB 3	床同材巻上	100	W3	△	△	C 3	△	△	塩ビ	2, 500		
	仮眠室1～9			F 2	セルフレベリング	ビニル床シート α 2. 5張	BB 2	ビニル巾木	60	W2	△	ビニルクロス張 PB α 12. 5	C 2	△	化粧PB α 9. 5張	塩ビ	2, 500	○	更衣ロッカー、収納付木製ベッド 表示プレート
	洗面所			F 2	△	△	BB 2	△	60	W3	△	化粧ケイカル板 α 6 耐水PB α 12. 5	C 3	△	NAD塗 ケイカル板 α 6	塩ビ	2, 700	○	収納棚
	脱衣室		F 2	△	△	BB 2	△	60	W3	△	△	C 3	△	△	塩ビ	2, 500		脱衣棚、個人ロッカー	
			F 8	乾式床下地 セルフレベリング	ビニル床シート α 2. 5張 耐水合板 α 15捨張														
	訓練室			F 2	セルフレベリング	ビニル床シート α 2. 5張	BB 2	△	60	W2	△	ビニルクロス張 PB α 12. 5	C 2	△	化粧PB α 9. 5張	塩ビ	2, 700	○	懸垂棒
	書庫・倉庫			F 2	△	△	BB 2	△	60	W1	△	EP塗 PB α 12. 5	C 2	△	△	塩ビ	2, 500	○	
	リネン庫			F 2	△	△	BB 2	△	60	W2	△	ビニルクロス張 PB α 12. 5	C 2	△	△	塩ビ	2, 500	○	
	男子WC 2			F 9	△	超防汚性ビニル床シート α 2. 5張（防滑）	BB 3	床同材巻上	100	W3	△	化粧ケイカル板 α 6 耐水PB α 12. 5	C 2	△	△	塩ビ	2, 500	○	
	女子WC 2			F 9	△	△	BB 3	△	100	W3	△	△	C 2	△	△	塩ビ	2, 500	○	
	廊下			F 2	△	ビニル床シート α 2. 5張	BB 2	ビニル巾木	60	W2	△	ビニルクロス張 PB α 12. 5	C 2	△	△	塩ビ	2, 500		
2階	収納スペース			F 1 1	――	コンクリート金コテ押工	――		W1	△	EP塗 PB α 12. 5	C 5	――	屋根材表シ 鉄骨部 SOP塗	――				
			W5						――	ALC板 α 120以上 複層塗材E吹付									
											鉄骨部 SOP塗								
各階	階段1			F 1 2	モルタル金コテ押工	ビニル床シート α 2. 5張	BB 2	△	60	W2	LGS下地	ビニルクロス張 PB α 12. 5	C 2	LGS下地	化粧PB α 9. 5張	塩ビ			
	階段2			F 1 3	△	防滑用ウレタン樹脂系塗床材		――		W1	△	EP塗 PB α 12. 5 複層塗材E吹付	C 5	――	屋根材表シ 鉄骨部 SOP塗	――			
									W5	――	ALC板 α 100・120以上								
												鉄骨部 SOP塗							

＜特記事項＞		【仕上記号略号】			【防火認定番号】	【内装制限凡例】	
・壁ボード張部分は、ジョイントレス大壁工法とする。 （寒冷紗・ジョイントテープ張処理）	・特記なきカーテンレールはダブルとする。	記号	J I S 番号	名称	P B（石膏ボード）ア12. 5 ：NM－8619 <不燃>	Ⓐ	仕上、下地共不燃材
・ボード類・壁コーナー処理は、特記なき限りコーナー保護金物の上、 ジョイントコンパウンド塗とする。	・WC内手摺は設備工事（下地補強建築工事）とする。	E P	K 5663	合成樹脂エマルジョンペイント	耐水P B（石膏ボード）ア12. 5 ：NM－9639 <不燃>	Ⓐ	仕上不燃材
・参考メーカー品番及び認定番号は同等品以上とする。	・カーテン・絨毯等は防災物品を使用すること。	N A D	K 5670	アクリル樹脂系非水分散形塗料	化粧P Bア9. 5 ：QM－9824 <準不燃>	Ⓑ	仕上、下地共準不燃材以上
・使用建築材料：特記なき限りJ I S・J A S 認定品を使用すること。		S O P	K 5516	合成樹脂調合ペイント	化粧ケイカル板 ：NM－4227 <不燃>	Ⓑ	仕上準不燃材以上
・L G S 間仕切壁下地は、特記なき限りW65とし、 高さ4. 0mを超える部分はW100とする。		D P	K 5658	耐候性塗料塗	P B 下地 ビニルクロス張 ：QM－9405 <準不燃>	Ⓒ	仕上難燃材以上
・特記なき床ステンレス巻摺は、 S U S 304□－40×20×2（H L 仕上）とする。 また、床仕上が異なる部分には、床ステンレス巻摺を入れること。	【シックハウス対応策】	O S	K 5658	オイルステイン塗	塗料一般（E P） ：NM－8585 <不燃>		
	・使用建材：F☆☆☆☆（天井、壁、建具仕上材、接着剤、下地共）	C L	K 5531	クリアラッカー塗	ロックウール化粧吸音板ア9 ：NM－8599 <不燃>		【記号略号】
・ビニル床シート張りは、熱溶接工法とする。（ラテックス接着剤（F☆☆☆☆））	・内部塗料は、F☆☆☆☆品 家具等F☆☆☆☆品					記号	名称
・床と巾木は床勝ちの納まりとすること。	・クロルピリホス使用なし					H L	ヘアライン
・土間コンクリート下は、ポリエチレンフィルムア0. 15敷を行うこと。 （タテ、ヨコ重ね部分のみ込みL＝250以上とする）						P B	石膏ボード
・土に接する部分のコンクリート打継か所には止水板を打ち込むこと。						G W	グラスウール
・土間コンクリート下は、ポリエチレンフィルムア0. 15敷 （タテ、ヨコ重ね部分L＝200以上とする）。						L G S	軽量鉄骨下地
・床モルタル塗仕上げ及びコンクリートコテ仕上面は、タテヨコとも@3000で目地を設けること。						C B	カーテンボックス
・天井下地は、軽量鉄骨下地とし、天井ふところが一500以上の場合 吊りボルト振れ止め補強を行うこと。						B B	ブラインドボックス

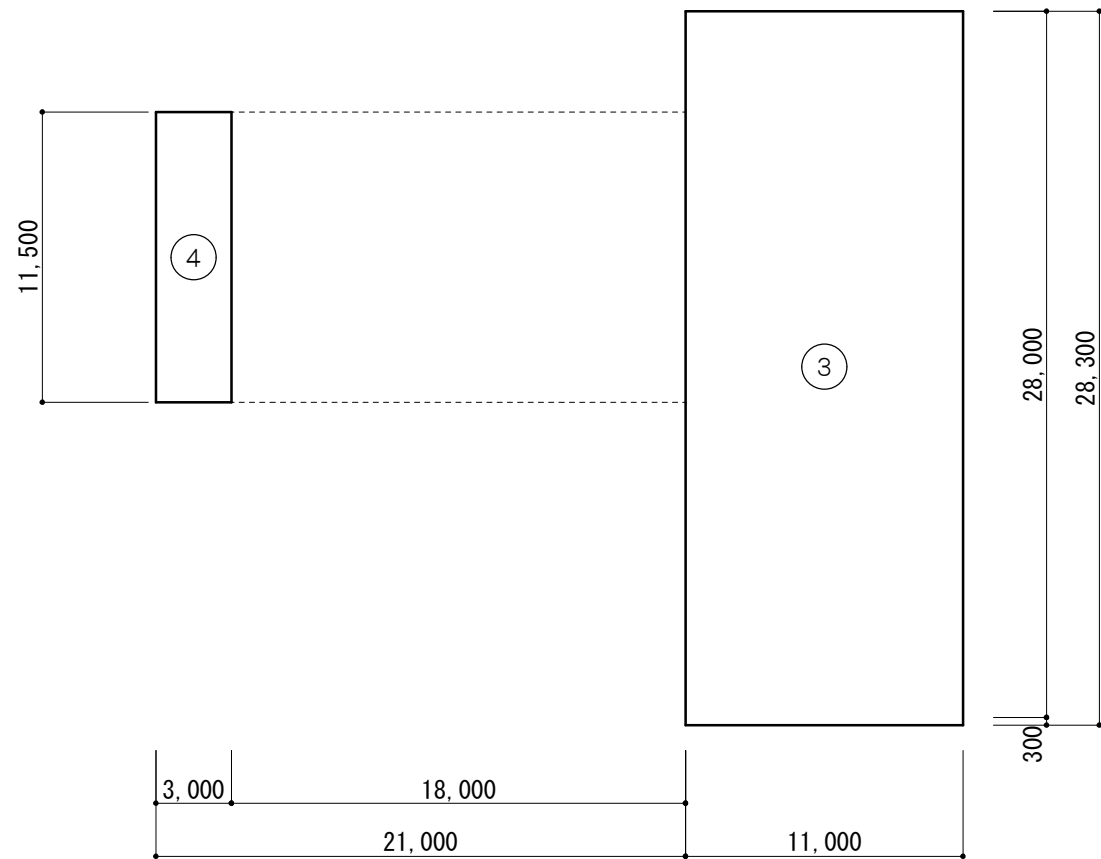
特 記 事 項					MAINO 株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 検図 前野 将輝	工事名称 津市中消防署西分署建築工事		設計日
	図面名称 内部仕上表No. 2		図面番号 A012 (原図: A2)												
	縮 尺 A2: NS A3: NS														



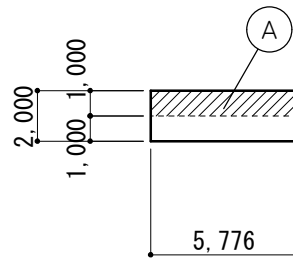
建築面積求積図 1/300



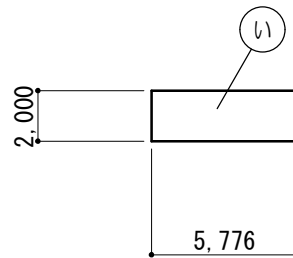
1 階求積図 1/300



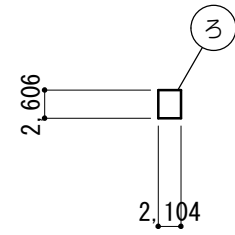
2 階求積図 1/300



建築面積

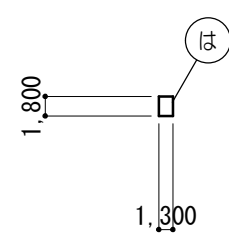


床面積



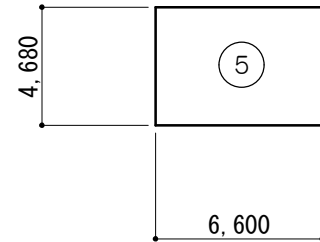
建築面積

床面積

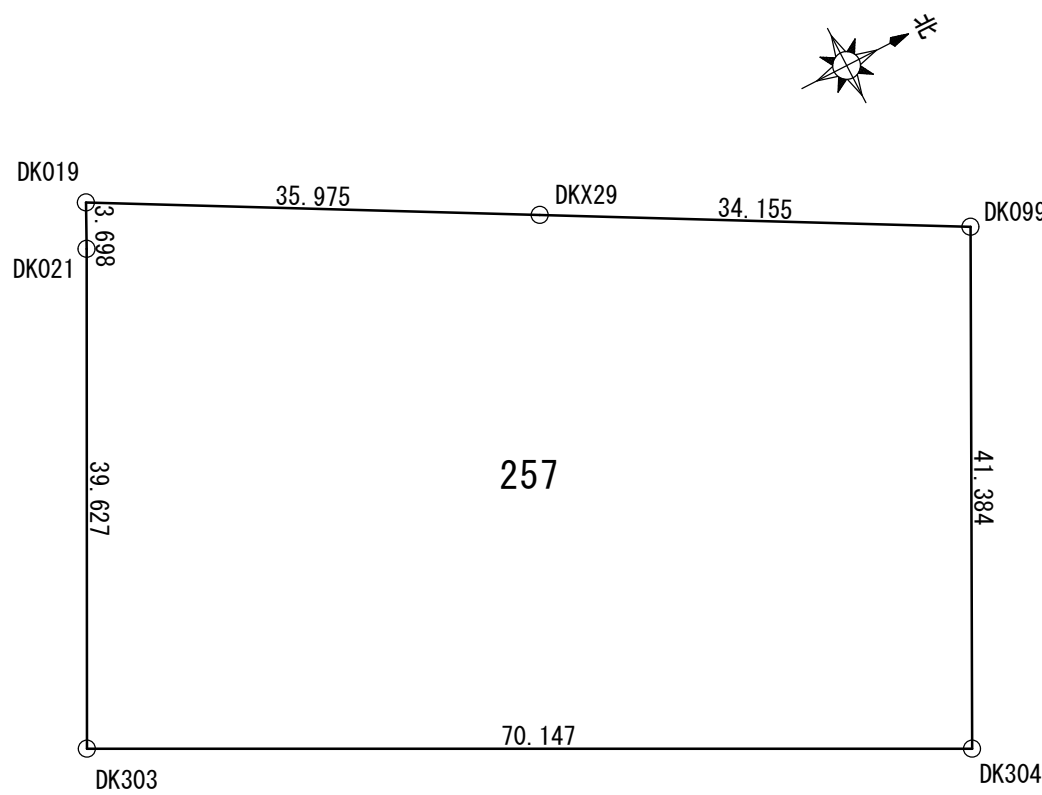


建築面積

床面積



P H 階求積図 1/700

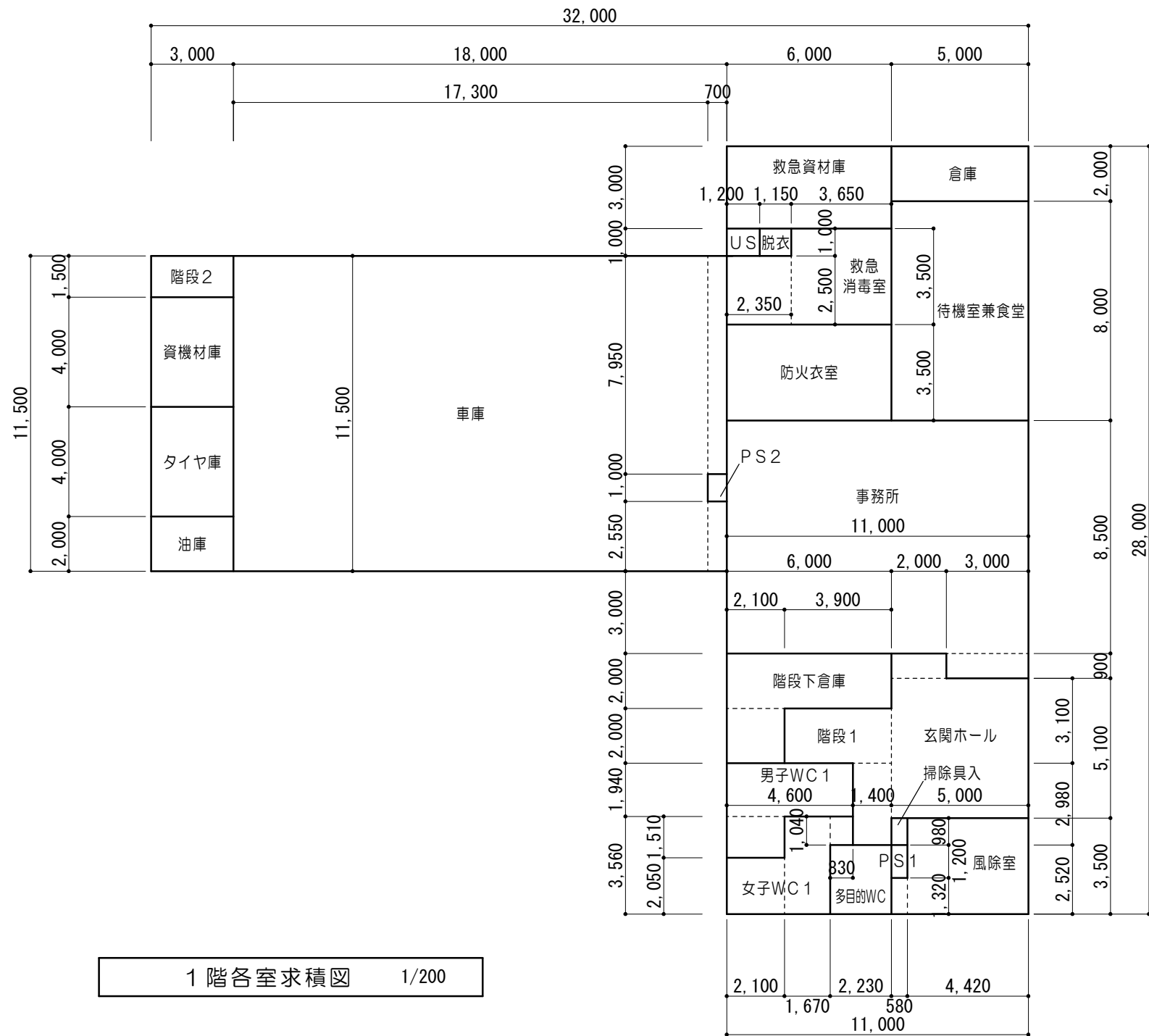


敷地求積図 1/500

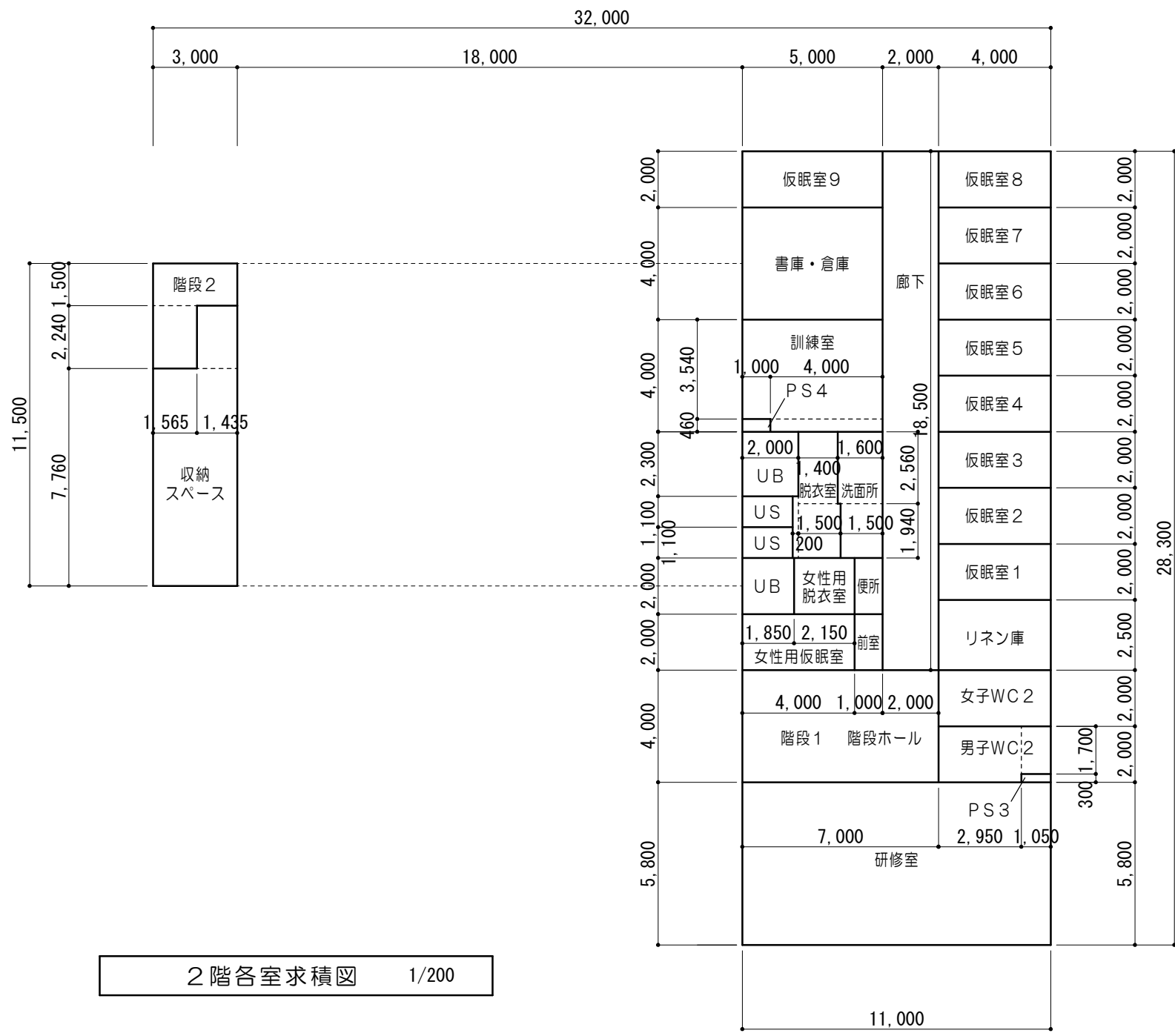
求積表			
地番	257		
測点	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)
DK099	998.042	1000.159	53216.597482
DK304	979.214	1037.013	4650.287286
DK303	916.845	1004.908	-61750.427595
DK021	934.958	969.662	-36051.980480
DK019	936.599	966.348	13140.483970
DKX29	968.118	983.692	32733.037698
倍面積			5937.998361
面積			2968.9991805
地積			2,968.99 m ²

求積計算式					
イ	11.00 × 28.30 =	311.3000	①	11.00 × 28.00 =	308.0000
ロ	21.00 × 11.50 =	241.5000	②	21.00 × 11.50 =	241.5000
ハ	11.00 × 0.40 =	4.4000	③	11.00 × 28.30 =	311.3000
ニ	18.50 × 1.00 =	18.5000	④	3.00 × 11.50 =	34.5000
ホ	18.50 × 1.00 =	18.5000	⑤	6.60 × 4.68 =	30.8880
ヘ	2.50 × 0.60 =	1.50000			
					※建築面積は小数点以下3桁を四捨五入。 ※延床面積は各階において小数点以下3桁を切り捨てる。

面積表					
消防署	建築面積	イ + ロ + ハ + ニ + ホ + ヘ	=	595.7000	595.70 m ²
	PH階	⑤	=	30.8880	30.88 m ²
	2 階	③ + ④	=	345.8000	345.80 m ²
	1 階	① + ②	=	549.5000	549.50 m ²
	延床面積			926.18	m ²
駐輪場	建築面積	ア	=	5.7760	5.78 m ²
	延床面積	い	=	11.5520	11.55 m ²
ポンプ室	建築面積	③	=	5.4830	5.48 m ²
	延床面積	③	=	5.4830	5.48 m ²
ポンパ庫	建築面積	は	=	2.3400	2.34 m ²
	延床面積	は	=	2.3400	2.34 m ²



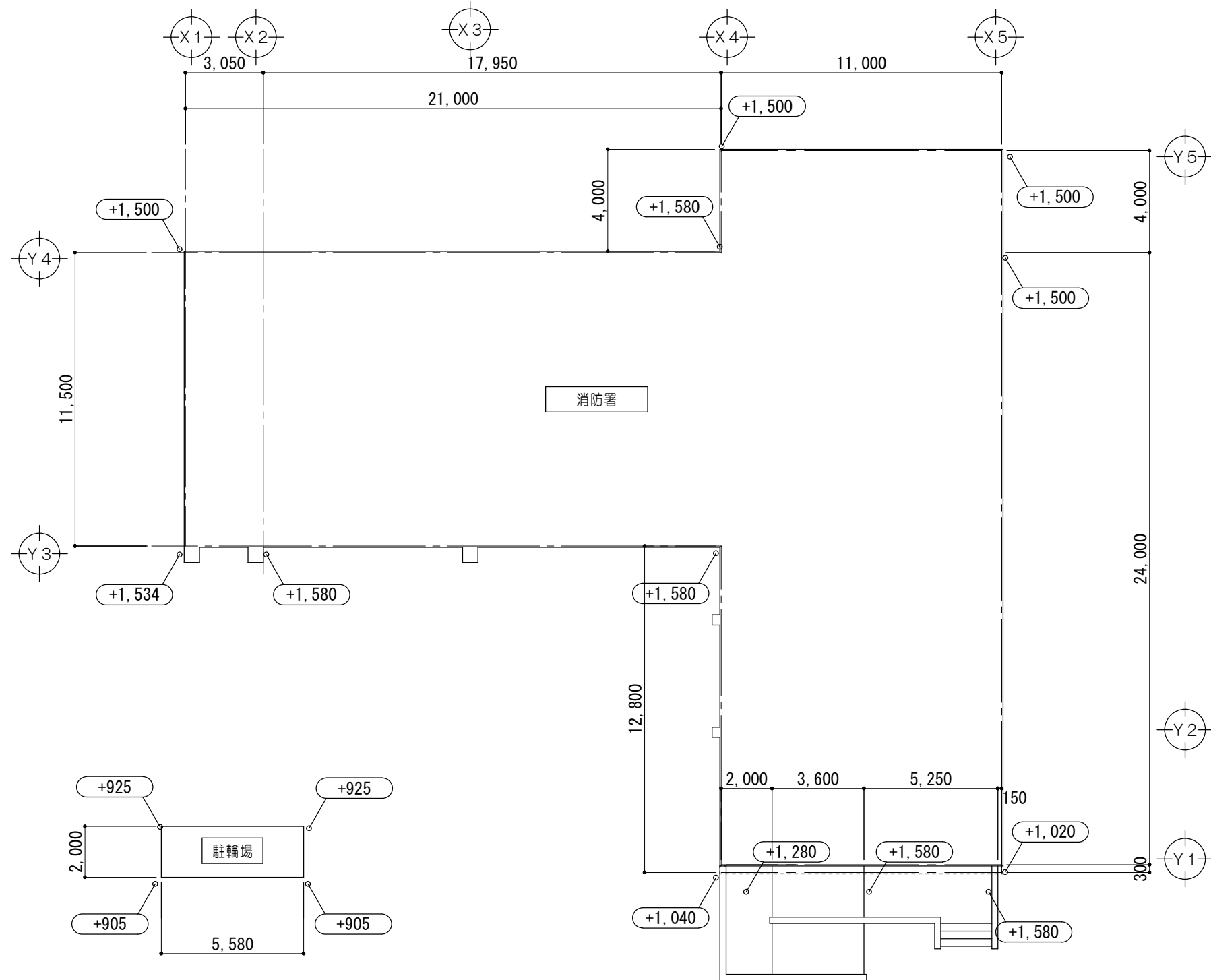
1 階各室求積図 1/200



2 階各室求積図 1/200

1 階各室求積表 (㎡)						
風除室	4.420 × 3.500	=	15.4700	16.24	女子WC 1	0.830 × 1.040 = 0.8632
	0.580 × 1.320	=	0.7656			11.11
玄関ホール	5.000 × 5.100	=	25.5000	39.27	多目的WC	1.670 × 3.560 = 5.9452
	2.000 × 0.900	=	1.8000			4.3050
	1.400 × 2.980	=	4.1720			0.5684
階段1	3.900 × 2.000	=	7.8000	階段下倉庫	階段1	6.000 × 2.000 = 12.0000
						2.100 × 2.000 = 4.2000
事務所	11.000 × 8.500	=	93.5000	PS 1	PS 2	0.580 × 1.200 = 0.6960
	3.000 × 0.900	=	2.7000			0.700 × 1.000 = 0.7000
待機室兼食堂	5.000 × 8.000	=	40.0000	40.00	車庫	17.300 × 11.500 = 198.9500
倉庫	5.000 × 2.000	=	10.0000	10.00		0.700 × 7.950 = 5.5650
防火衣室	6.000 × 3.500	=	21.0000	21.00		0.700 × 2.550 = 1.7850
救急消毒室	3.650 × 3.500	=	12.7750	18.65	資機材庫	3.000 × 4.000 = 12.0000
	2.350 × 2.500	=	5.8750			12.0000
脱衣	1.150 × 1.000	=	1.1500	1.15	タイヤ庫	3.000 × 4.000 = 12.0000
US	1.200 × 1.000	=	1.2000	1.20	油庫	3.000 × 2.000 = 6.0000
救急資材庫	6.000 × 3.000	=	18.0000	18.00	階段2	3.000 × 1.500 = 4.5000
男子WC 1	4.600 × 1.940	=	8.9240	12.10		
	2.100 × 1.510	=	3.1710			

2 階各室求積表 (㎡)						
研修室	11.000 × 5.800	=	63.8000	63.80	書庫・倉庫	5.000 × 4.000 = 20.0000
女性用飯室	前室	1.000 × 2.000	=	2.0000	男子WC 2	2.950 × 2.000 = 5.9000
	飯室	4.000 × 2.000	=	8.0000		1.050 × 1.700 = 1.7850
	脱衣室	2.150 × 2.000	=	4.3000	女子WC 2	4.000 × 2.000 = 8.0000
	UB	1.850 × 2.000	=	3.7000	リネン庫	4.000 × 2.500 = 10.0000
	便所	1.000 × 2.000	=	2.0000	廊下	2.000 × 18.500 = 37.0000
飯室1～8	4.000 × 2.000	=	8.0000	8.00	階段1 階段ホール	7.000 × 4.000 = 28.0000
飯室9	5.000 × 2.000	=	10.0000	10.00	PS 3	1.050 × 0.300 = 0.3150
洗面所	1.600 × 2.560	=	4.0960	7.01	PS 4	1.000 × 0.460 = 0.4600
	1.500 × 1.940	=	2.9100		収納スペース	3.000 × 7.760 = 23.2800
脱衣室	1.400 × 2.560	=	3.5840	6.93	階段2	3.000 × 1.500 = 4.5000
	1.500 × 1.940	=	2.9100			1.435 × 2.240 = 3.2144
	0.200 × 2.200	=	0.4400			1.565 × 2.240 = 3.5056
UB	2.000 × 2.300	=	4.6000	4.60		
US	1.800 × 1.100	=	1.9800	1.98		
US	1.800 × 1.100	=	1.9800	1.98		
訓練室	5.000 × 3.540	=	17.7000	19.54		
	4.000 × 0.460	=	1.8400			

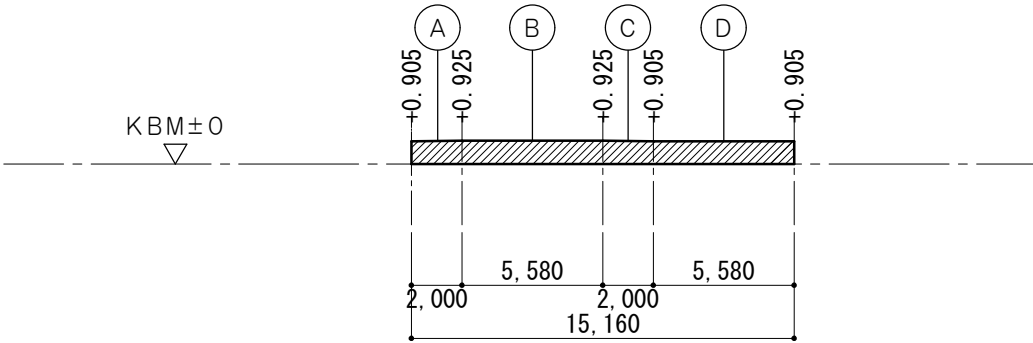


凡 例	
±0	計画地盤レベルを示す（KBM±0より）
※KBMは配置図による	

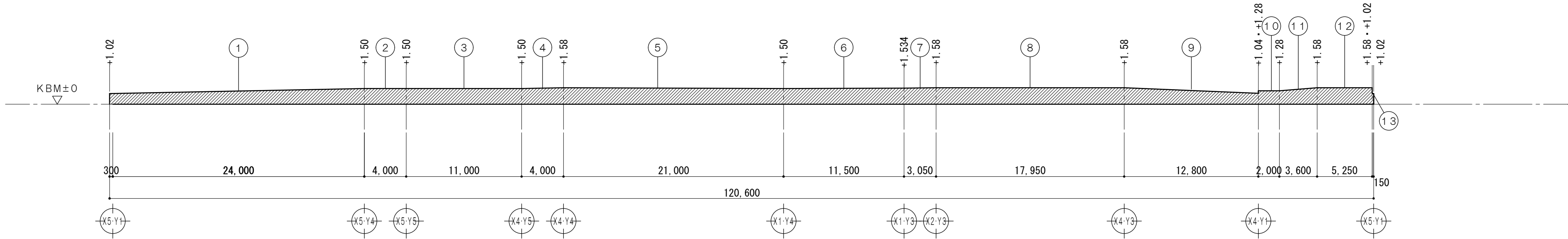
平均地盤面算定平面図 1/200

平均地盤面算定表【消防署】			
①	$(+1.02+1.50) \times 24.30 \times 1/2 = +30.6180$	⑧	$+1.58 \times 17.95 = +28.3610$
②	$+1.50 \times 4.00 = +6.0000$	⑨	$(+1.58+1.04) \times 12.80 \times 1/2 = +16.7680$
③	$+1.50 \times 11.00 = +16.5000$	⑩	$+1.28 \times 2.00 = +2.5600$
④	$(+1.50+1.58) \times 4.00 \times 1/2 = +6.1600$	⑪	$(+1.28+1.58) \times 3.60 \times 1/2 = +5.1480$
⑤	$(+1.58+1.50) \times 21.00 \times 1/2 = +32.34000$	⑫	$+1.58 \times 5.25 = +8.2950$
⑥	$(+1.50+1.534) \times 11.50 \times 1/2 = +17.4455$	⑬	$+1.02 \times 0.15 = +0.1530$
⑦	$(+1.534+1.58) \times 3.050 \times 1/2 = +4.74885$		
平均地盤面の計算 = 数値の計 / 総長さ			
= 175.09735 / 120.600 = +1.451885			
平均地盤高さ = KBM+1.45			

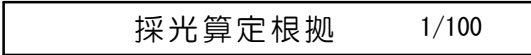
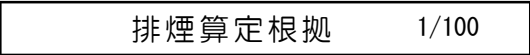
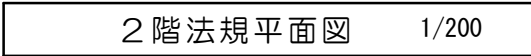
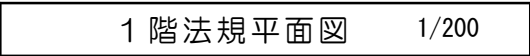
平均地盤面算定表【駐輪場】			
A	$(+0.905+0.925) \times 2.00 \times 1/2 = +1.8300$	C	$(+0.925+0.905) \times 2.00 \times 1/2 = +1.8300$
B	$+0.925 \times 5.58 = +5.1615$	D	$+0.905 \times 5.58 = +5.0499$
平均地盤面の計算 = 数値の計 / 総長さ			
= 13.8714 / 15.1600 = +0.915			
平均地盤高さ = KBM+0.91			



平均地盤面算定根拠図【駐輪場】 1/300



平均地盤面算定根拠図【消防署】 1/300



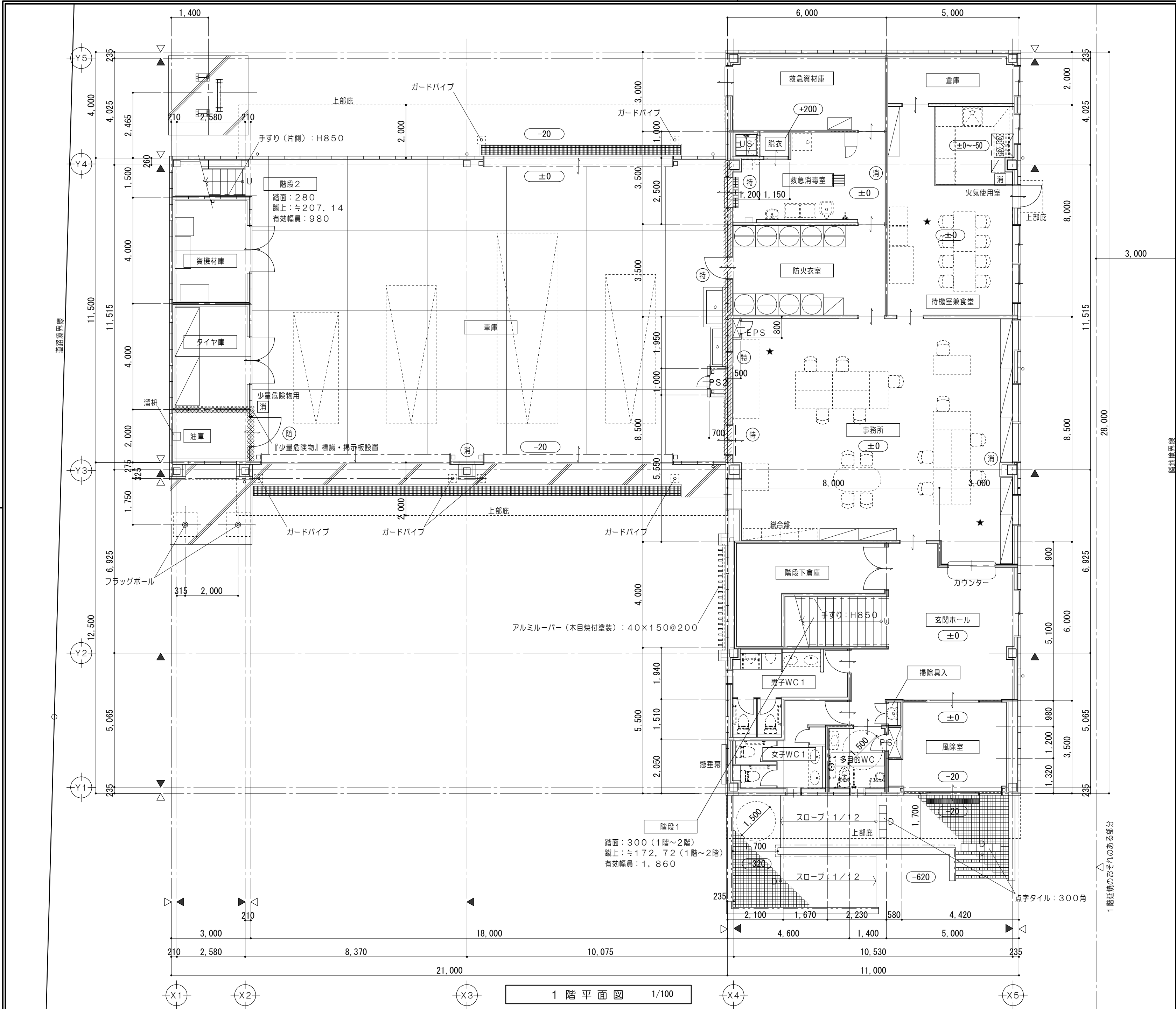
特 記 事 項		株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認 作図 加藤 検図 前田 祐作	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
			図面名称 法規チェック図	縮 尺 A2:1/100.200 A3:1/141.282	図面番号 A016 (原図:A2)					

1 階 法 規 チェ ッ ク リ ス ト																
採 光 算 定 表								換 気 算 定 表					排 煙 算 定 表（ 建 築 基 準 法 1 1 6 条 の 2 ）			
室 名	室面積 (㎡)	必要採光面積 (㎡)	採光補正係数 都市計画区域内 (市街化調整区域) : D/H×10-1	窓記号	窓の種類	有効採光面積 (小数点3位切り捨て)	判 定	必要換気面積 (㎡)	窓記号	有効換気面積 (小数点3位切り捨て)	判 定	必要排煙面積 (㎡)	窓記号	有効排煙面積 (小数点3位切り捨て)	判 定	
		室面積×係数 (小数点3位切り上げ)						室面積×係数 (小数点3位切り上げ)				室面積×係数 (小数点3位切り上げ)				
風除室	16.24	非居室						非居室				非居室				
玄関ホール 階段1	39.27	非居室						非居室				非居室				
事務所	96.20	96.20 × 1/20 = 4.81	①	6.10/5.885×10-1=9.36 →3.0 (算定値)	AW3	外倒し窓	1.10×0.36×1×2=0.79 0.79×3 (採光補正係数) =2.37	OK	96.20 × 1/20 = 4.81	AW3	1.10×0.36×1×2=0.79	OK	96.20 × 1/50 = 1.93	AW3	1.10×0.36×1×2=0.79	OK
					AW4	外倒し窓	1.415×0.36×2×1=1.01 1.01×3 (採光補正係数) =3.03			AW4	1.415×0.36×2×1=1.01			AW4	1.415×0.36×2×1=1.01	
							TOTAL 5.40			AW6	0.55×1.30×1×1=0.71			AW6	0.55×0.56×1×1=0.30	
											TOTAL 2.51				TOTAL 2.10	
											$\frac{20 \times (96.20 - 20 \times 2.51)}{3} = 306.67\text{m}^3$ ※機械換気設備設置 307m3 以上設置					
待機室兼食堂	40.00	40.00 × 1/20 = 2.00	②	6.10/6.37×10-1=8.57 →3.0 (算定値)	AW5	引違い窓	1.415×1.30×2×1=3.67 3.67×3 (採光補正係数) =11.01	OK	40.00 × 1/20 = 2.00	AD1	0.90×2.00×1×1=1.80	OK	40.00 × 1/50 = 0.80	AW5	0.7075×0.56×2×1=0.79	OK
								AW5	0.7075×1.30×2×1=1.83	AW6	0.55×0.56×1×1=0.30					
									TOTAL 3.63		TOTAL 1.09					
倉庫	10.00	非居室						非居室				非居室				
防火衣室	21.00	非居室						非居室				非居室				
救急消毒室	18.65	非居室						非居室				非居室				
脱衣	1.15	非居室						非居室				非居室				
US	1.20	非居室						非居室				非居室				
救急資材庫	18.00	非居室						非居室				非居室				
男子WC1	12.10	非居室						非居室				非居室				
女子WC1	11.11	非居室						非居室				非居室				
多目的WC	5.62	非居室						非居室				非居室				
掃除具入	0.57	非居室						非居室				非居室				
階段下倉庫	16.20	非居室						非居室				非居室				
車庫	206.30	非居室						非居室				非居室				
資機材庫	12.00	非居室						非居室				非居室				
タイヤ庫	12.00	非居室						非居室				非居室				
油庫	6.00	非居室						非居室				非居室				
階段2	4.50	非居室						非居室				非居室				

特 記 事 項		MAINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当 法適合確認 作図 加藤 早妃 検図 前野 将輝 工事名称 津市中消防署西分署建築工事 図面番号 縮 尺 A2: NS A3: NS 図面番号 A017 (原図: A2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							</

2 階 法 規 チェックリスト																	
採 光 算 定 表									換 気 算 定 表				排 煙 算 定 表				
室 名	室面積 (㎡)	必要採光面積 (㎡)	都市計画区域内 (市街化調整区域) : D/H×10-1	窓記号	窓の種類	有効採光面積 (小数点3位切り捨て)	判 定	必要換気面積 (㎡)	窓記号	有効換気面積 (小数点3位切り捨て)	判 定	必要排煙面積 (㎡)	窓記号	有効排煙面積 (小数点3位切り捨て)	判 定		
		室面積×係数 (小数点3位切り上げ)						室面積×係数 (小数点3位切り上げ)				室面積×係数 (小数点3位切り上げ)					
研修室	63.80	63.80 × 1/20 = 3.19	③	32.45/2.48×10-1=129.84 →3.0 (算定値)	AW11	引違イ窓	2.01×1.30×4×1=10.45 10.45×3 (採光補正係数) =31.35	OK	63.80 × 1/20 = 3.19	AW11	1.005×1.3×4×1=5.22	OK	63.80 × 1/50 = 1.28	AW11	1.005×0.56×4×1=2.25	OK	
女性用仮眠室	前室	2.00	非居室						非居室				非居室				
	仮眠室	8.00	8.00 × 1/20 = 0.40	⑥	24.90/2.48×10-1=99.40 →3.0 (算定値)	AW6	引違イ窓	1.10×1.30×1×1=1.43 1.43×3 (採光補正係数) = 4.29	OK	8.00 × 1/20 = 0.40	AW6	0.55×1.30×1×1=0.71	OK	8.00 × 1/50 = 0.16	AW6	0.55×0.56×1×1=0.30	OK
	脱衣室	4.30	非居室						非居室				非居室				
	UB	3.70	非居室						非居室				非居室				
	便所	2.00	非居室						非居室				非居室				
仮眠室1～8	8.00	8.00 × 1/20 = 0.40	⑤	6.10/2.48×10-1=23.59 →3.0 (算定値)	AW6	引違イ窓	1.10×1.30×1×1=1.43 1.43×3 (採光補正係数) = 4.29	OK	8.00 × 1/20 = 0.40	AW6	0.55×1.30×1×1=0.71	OK	8.00 × 1/50 = 0.16	AW6	0.55×0.76×1×1=0.41	OK	
仮眠室9	10.00	10.00 × 1/20 = 0.50	④	24.45/2.48×10-1=97.59 →3.0 (算定値)	AW6	引違イ窓	1.10×1.30×1×1=1.43 1.43×3 (採光補正係数) = 4.29	OK	10.00 × 1/20 = 0.50	AW6	0.55×1.30×1×1=0.71	OK	10.00 × 1/50 = 0.20	AW6	0.55×0.76×1×1=0.41	OK	
洗面所	7.01	非居室							非居室				非居室				
脱衣室	6.93	非居室							非居室				非居室				
UB	4.60	非居室							非居室				非居室				
US	1.98	非居室							非居室				非居室				
US	1.98	非居室							非居室				非居室				
訓練室	19.54	19.54 × 1/20 = 0.98	⑦	24.60/1.78×10-1=137.20 →3.0 (算定値)	AW9	外倒シ窓	1.10×0.30×1×2=0.66 0.66×3 (採光補正係数) = 1.98	OK	19.54 × 1/20 = 0.98	AW9	1.10×0.30×1×2=0.66 20×$\frac{(19.54-20\times0.66)}{3}$ = 42.27m3 ※機械換気設備設置 43m3 以上設置	OK	19.54 × 1/50 = 0.40	AW9	1.10×0.30×1×2=0.66	OK	
書庫・倉庫	20.00	非居室							非居室				非居室				
男子WC	7.69	非居室							非居室				非居室				
女子WC	8.00	非居室							非居室				非居室				
リネン庫	10.00	非居室							非居室				非居室				
廊下	37.00	非居室							非居室				非居室				
階段1 階段ホール	28.00	非居室							非居室				非居室				
収納スペース	26.49	非居室							非居室				非居室				
階段2	8.01	非居室							非居室				非居室				

特 記 事 項					一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 前野 検査 前野	工事名称 津市中消防署西分署建築工事			設計日
													図面名称 法規チェックNo.2		縮 尺 A2: NS A3: NS	図面番号 A018 (原図: A2)



北

W:有効開口

FL

AED

AW

消防開口根拠図

1階 消防無窓階の検討			
必要面積	有効面積		判定
549.50/30 =18.32	OS1A	7.10×4.00×2=56.80	OK
	AED1	1.60×2.0×1=3.20	
	AW2	(1.70/2-0.04)×1.3×1=1.05	
	TOTAL	61.05	

(註記)
消防法上の無窓階計算に算入する建具について
・建物内側から鍵を用いずに手動開放可能とする
・引き残し等を除いた実際の有効開口部分で算定したものと
・鍵付き制限ストッパーは設置しない
・消防法上の無窓階計算に算入する建具について、開口部から道に通ずる通路は幅員1m以上である

階の収容人数算定表	
全体	41人(勤務者17人+その他24人)
1階	17人(日勤勤務者1人+隔日勤務者16人)
2階	41人(日勤勤務者1人+隔日勤務者16人+(その他24人))
※その他:研修室 63.80÷3.0=21人 < 24席	
※重複従業員:17人	

凡 例			
±0	一般F.L.からの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L.±0とする)		
———	ALC板を示す		
#####	令112条18項による防火区画:異種用途区画 1時間準耐火構造以上:ALC版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
———	手すり(壁面より出100以下とする)		
○特	特定防火設備を示す(遮煙)		
○防	防火設備を示す		
○消	消火器(ABC粉末10型)※消防総務課にて設置 ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。		
消	消火器(ABC粉末10型)(付加設置)※消防総務課にて設置 ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。		
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す		
△	壁芯を示す	▲	柱芯を示す

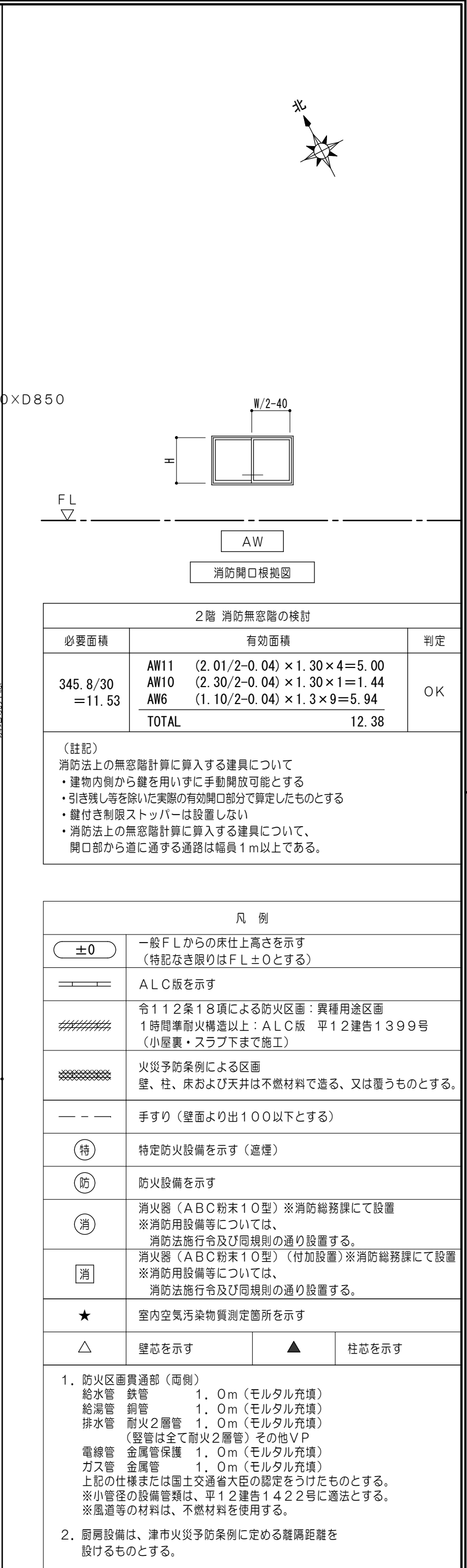
1. 防火区画貫通部(両側)
給水管 鉄管 1.0m(モルタル充填)
給湯管 銅管 1.0m(モルタル充填)
排水管 耐火2層管 1.0m(モルタル充填)
(配管は全て耐火2層管)その他V.P
電線管 金属管保護 1.0m(モルタル充填)
ガス管 金属管 1.0m(モルタル充填)
上記の仕様または国土交通省大臣の認定を受けたものとする。
※小管径の設備管類は、平12建告1422号に遵法とする。
※風道等の材料は、不燃材料を使用する。

2. 厨房設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を設けるものとする。

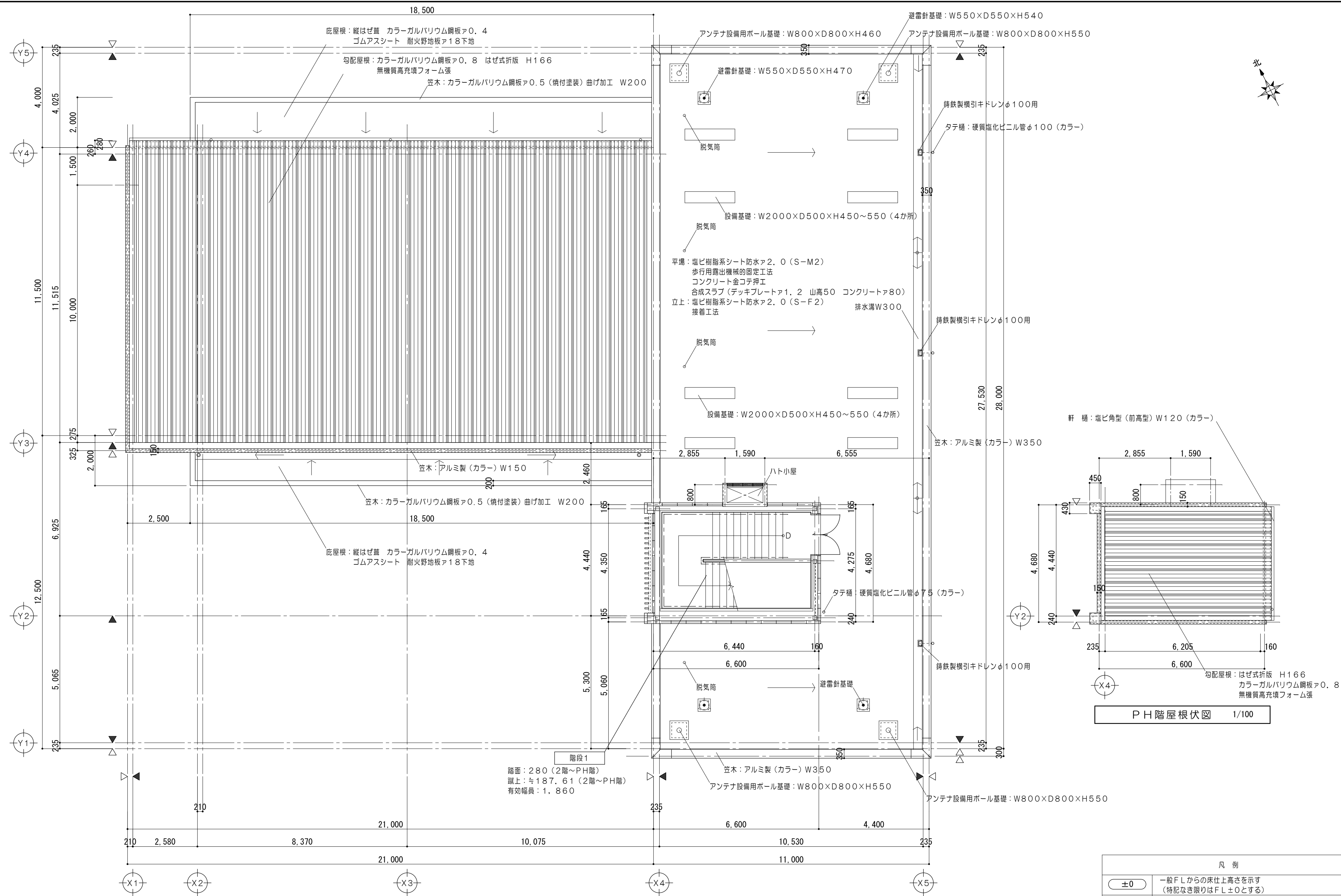
特記事項	
------	--

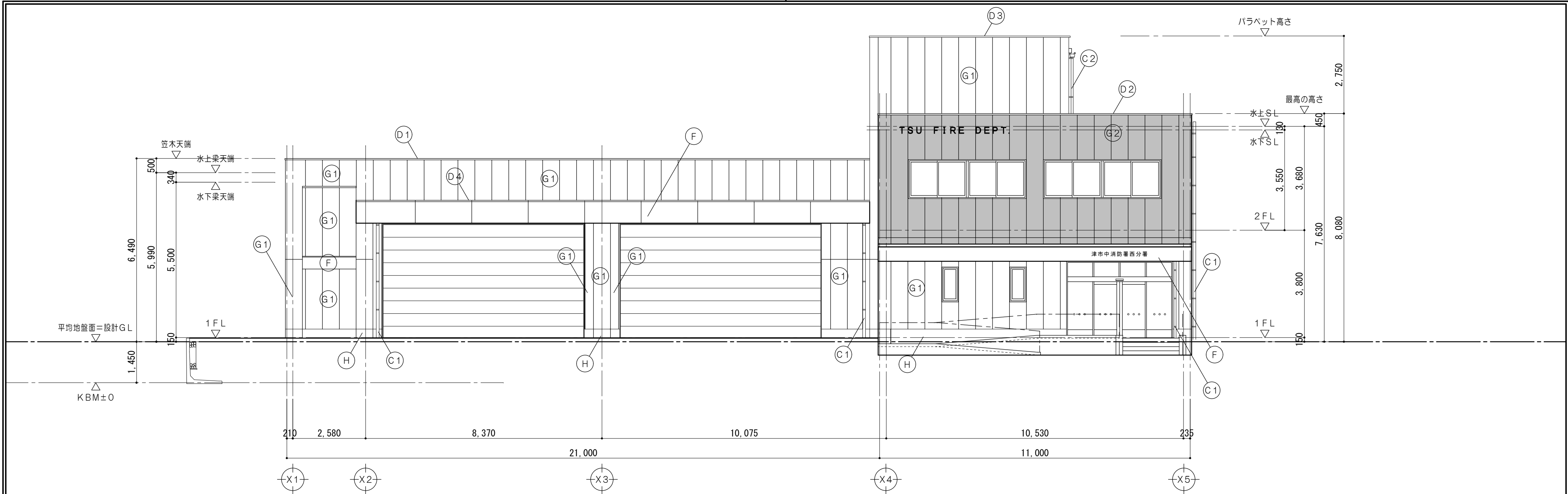
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-609号	代表設計者 一級建築士 第378328号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	法適合確認	作図 加藤 早紀	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
株式会社 前野建築設計	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子		検印 加藤 早紀	図面名称 1階平面図	図面番号 A019 (原図:A2)

縮尺 A2:1/100 A3:1/141

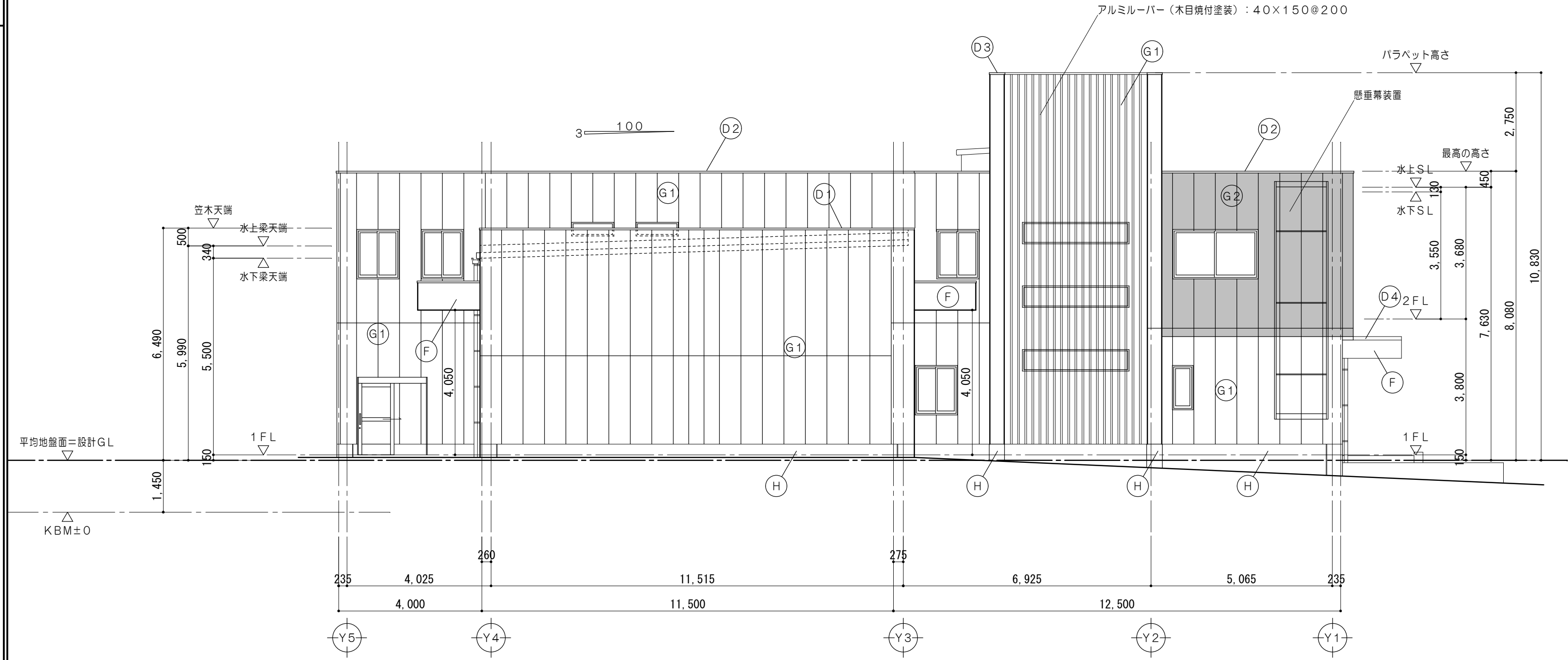


特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MARINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 確認 加藤 模図 前野 将輝	工事名称	縮 尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 A020 (原図:A2)
			第320204号 前野 将輝	第378328号 加藤 早妃	第360917号 前田 祐作	第307846号 三橋 五百子				津市中消防署西分署建築工事		





南面立面図 1/100

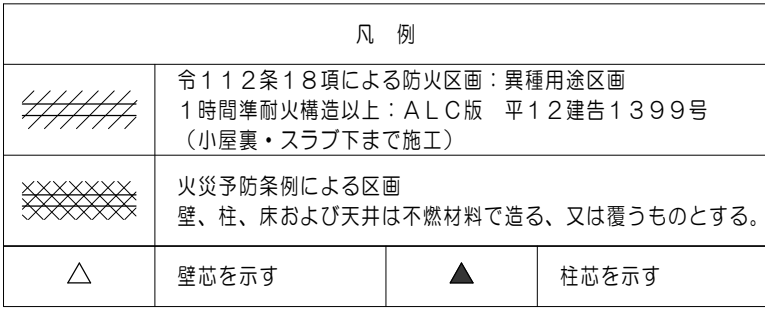
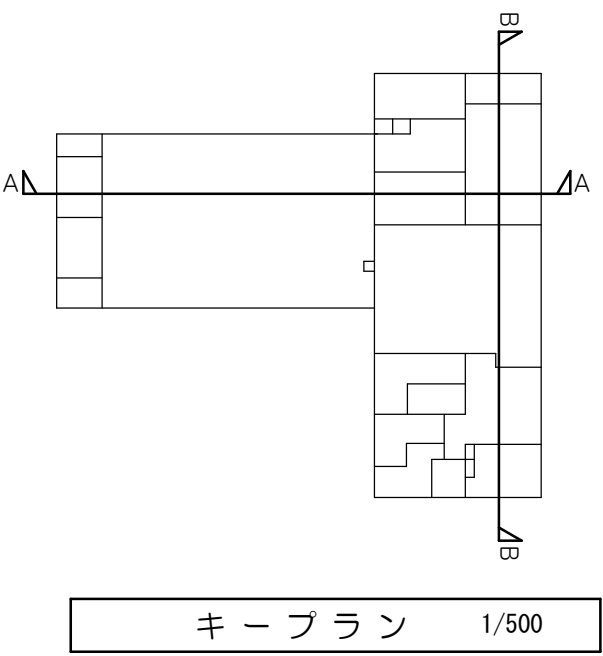


西面立面図 1/100

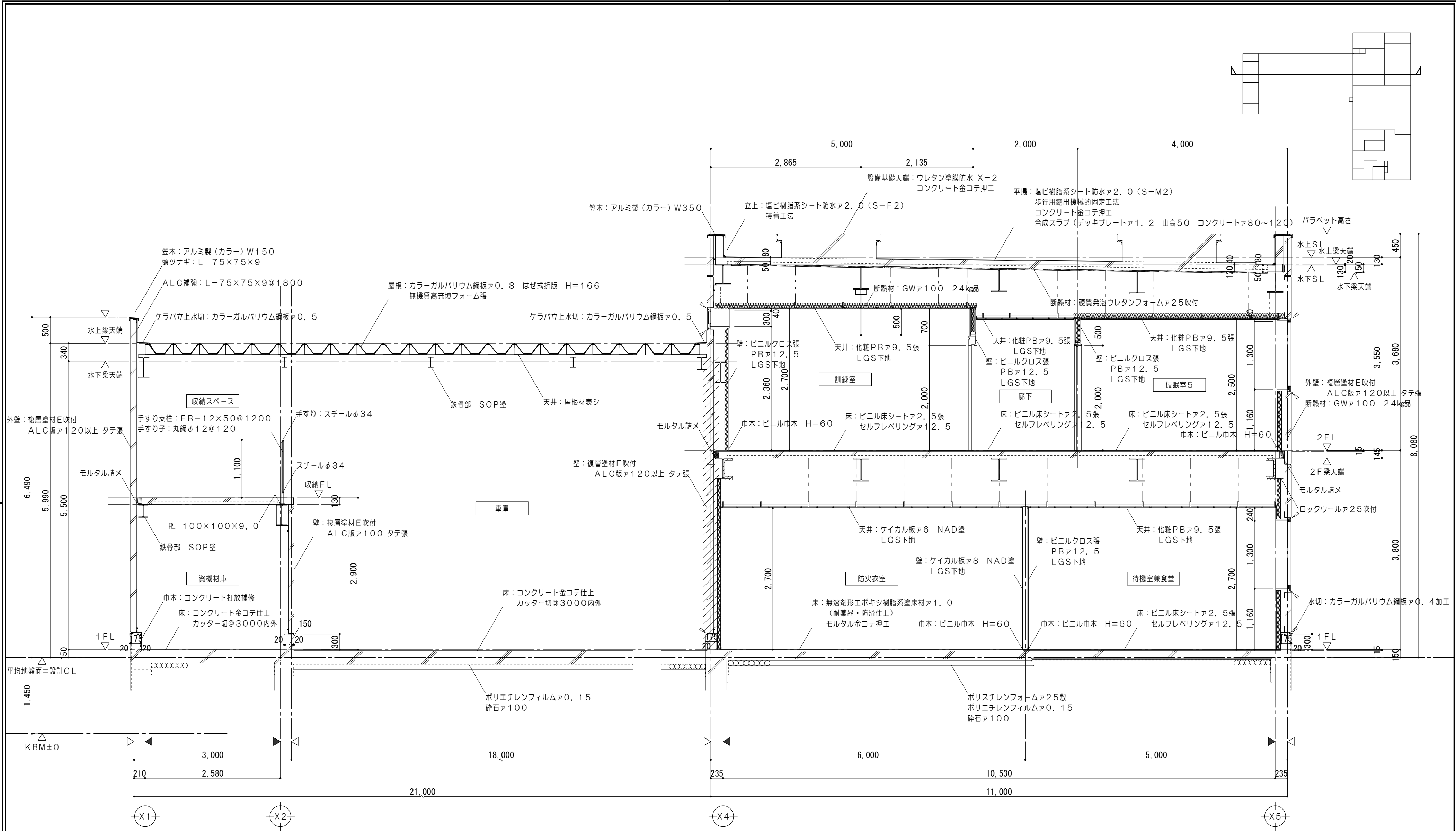
凡 例	
(A)	屋 根：カラーガルバリウム鋼板 ϕ 0.8 はげ式折板 H166
(B1)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー）
(B2)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W120（カラー）
(C1)	タテ樋：硬質塩化ビニル管 ϕ 100（カラー） 支持金物 ステンレス製 ϕ 1000内外
(C2)	タテ樋：硬質塩化ビニル管 ϕ 75（カラー） 支持金物 ステンレス製 ϕ 1000内外
(D1)	笠 木：アルミ製（カラー）W150
(D2)	笠 木：アルミ製（カラー）W350
(D3)	笠 木：アルミ製（カラー）W350、W150 一部柱天端加工
(D4)	笠 木：カラーガルバリウム鋼板 ϕ 0.5（焼付塗装）曲げ加工 W200
(E)	庇：アルミ製庇（既製品）：W1200×D850
(F)	庇幕板：カラーガルバリウム鋼板 ϕ 0.5（焼付塗装） 曲げ加工
(G1)	外 壁：複層塗材E吹付 ALC版 ϕ 120以上 タテ張
(G2)	外 壁：超低汚染型木目調シート建材 （エスケー化研：グラニビーレ同等品） ALC版 ϕ 120以上 タテ張
(H)	根廻り：高耐候性水性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放シ補修

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝		代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 早妃 検図 前田 祐作	工事名称 津市中消防署西分署建築工事 図面名称 南面立面図、西面立面図 縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141	設計日 A022 (原図: A2)
---	--	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	------	-------	----------------------------	---	-------------------------



特 記 事 項				MAENO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号			代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
					一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	図面番 縮尺	津市中消防署西分署建築工事						
									検図 断面図	図面名称	縮尺	図面番号				
									図面番 縮尺	A2:1/100,500 A3:1/141,705	A024 (原図:A2)					



矩 計 図 1/50

※層間外周部（階段室を除く）大梁についてはロックウール吹付t=25とする。

凡 例			
	ALC版を示す		
	令112条18項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：ALC版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
	シーリングを示す		
	壁芯を示す		柱芯を示す

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 検図 	工事名称 津市中消防署西分署建築工事 図面名称 矩計図	縮 尺 A2: 1/50 A3: 1/71	設計日 A025 (原図:A2)



分署建築工事	縮 尺	図面番号
	A2: 1/50 A3: 1/71	A026 (原図: A2)

特 記 事 項	


 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当
一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士
第320204号	第378328号	第360917号	第307846号
前野 将輝	加藤 早妃	前田 祐作	三橋 五百子

法適合確認

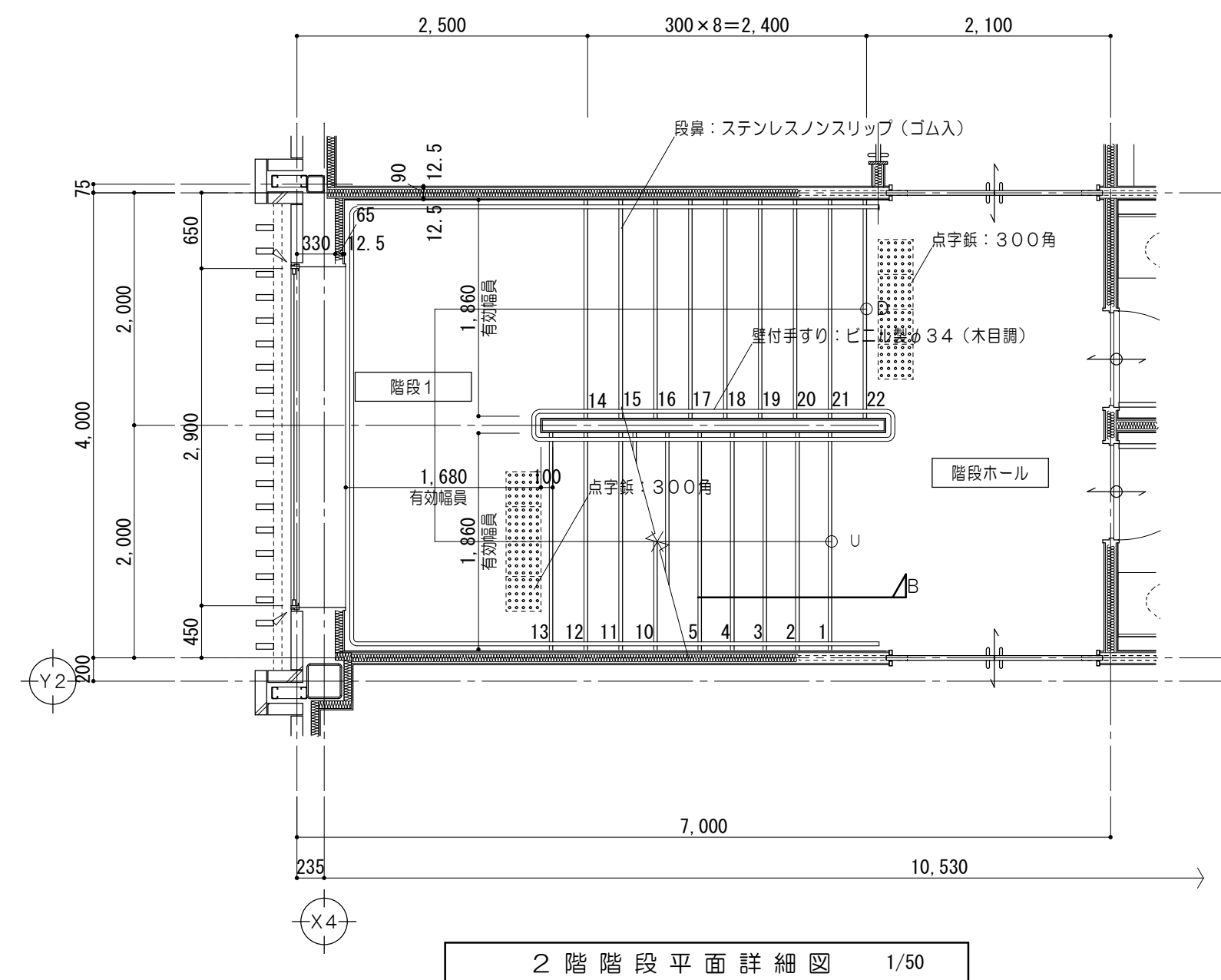
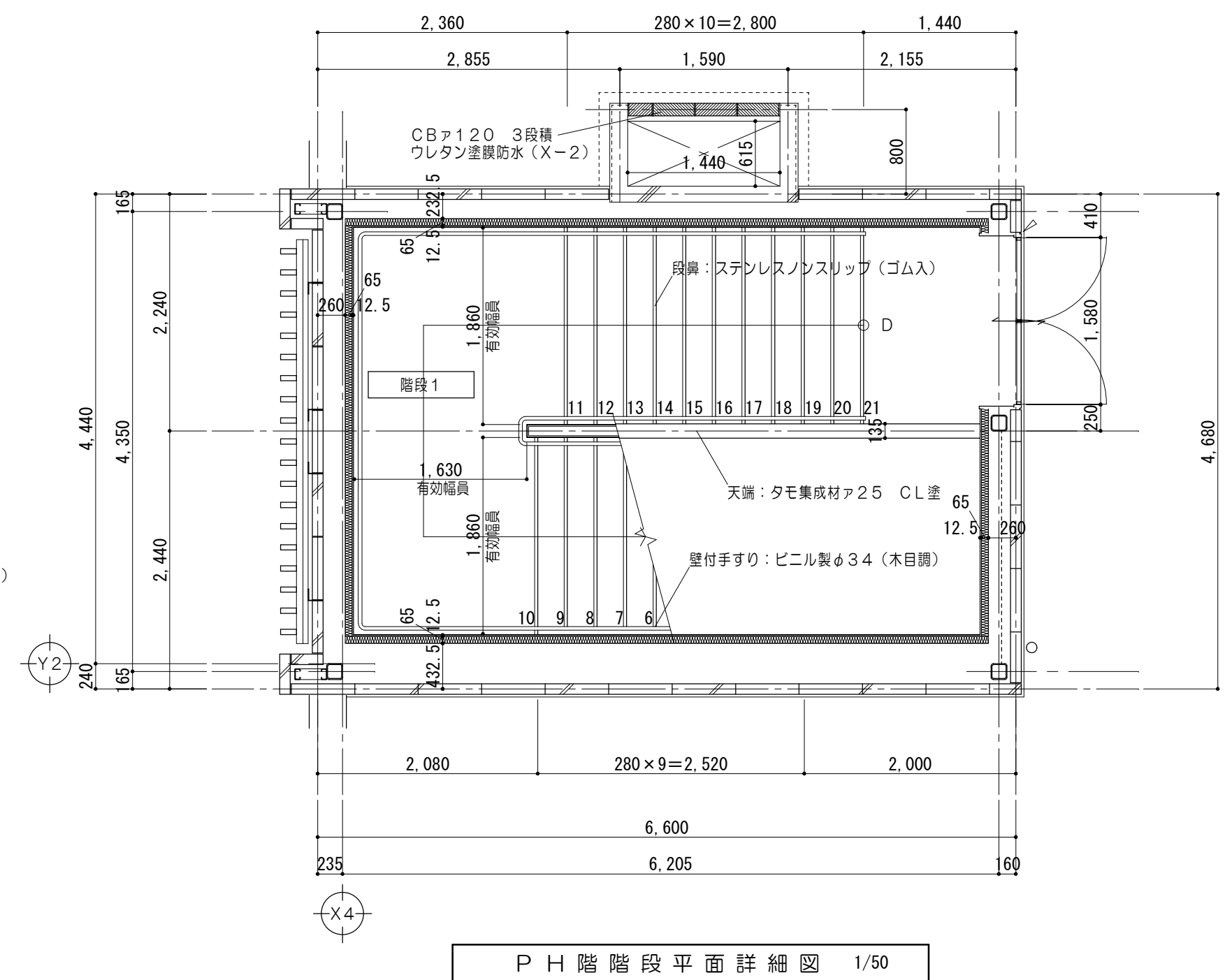
作図

検図

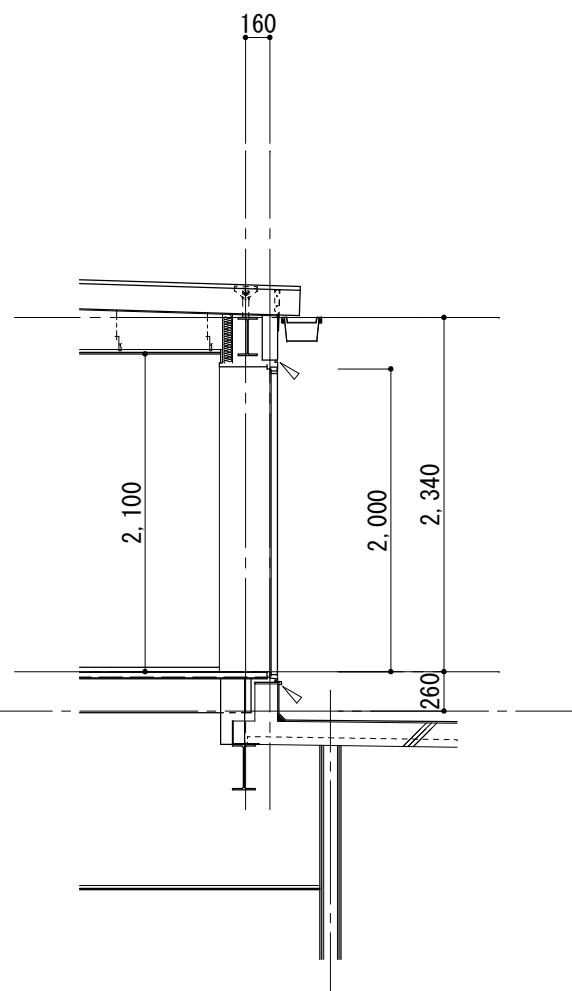
工事名称 津市中消防署西分署建築工事	
図面名称 断面詳細図	縮 尺 A2: 1/50 A3: 1/71

設計日

図面番号
A026
(原図:A2)



特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAEYO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 作図 加藤 早紀 検図 前田 祐作	工事名称	設計日
			一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士	縮 尺		図面番号	
			第320204号	第378328号	第360917号	第307846号	A2:1/50. 20		A027	
			前野 将輝	加藤 早紀	前田 祐作	三橋 五百子	A3:1/71. 28		(原図:A2)	

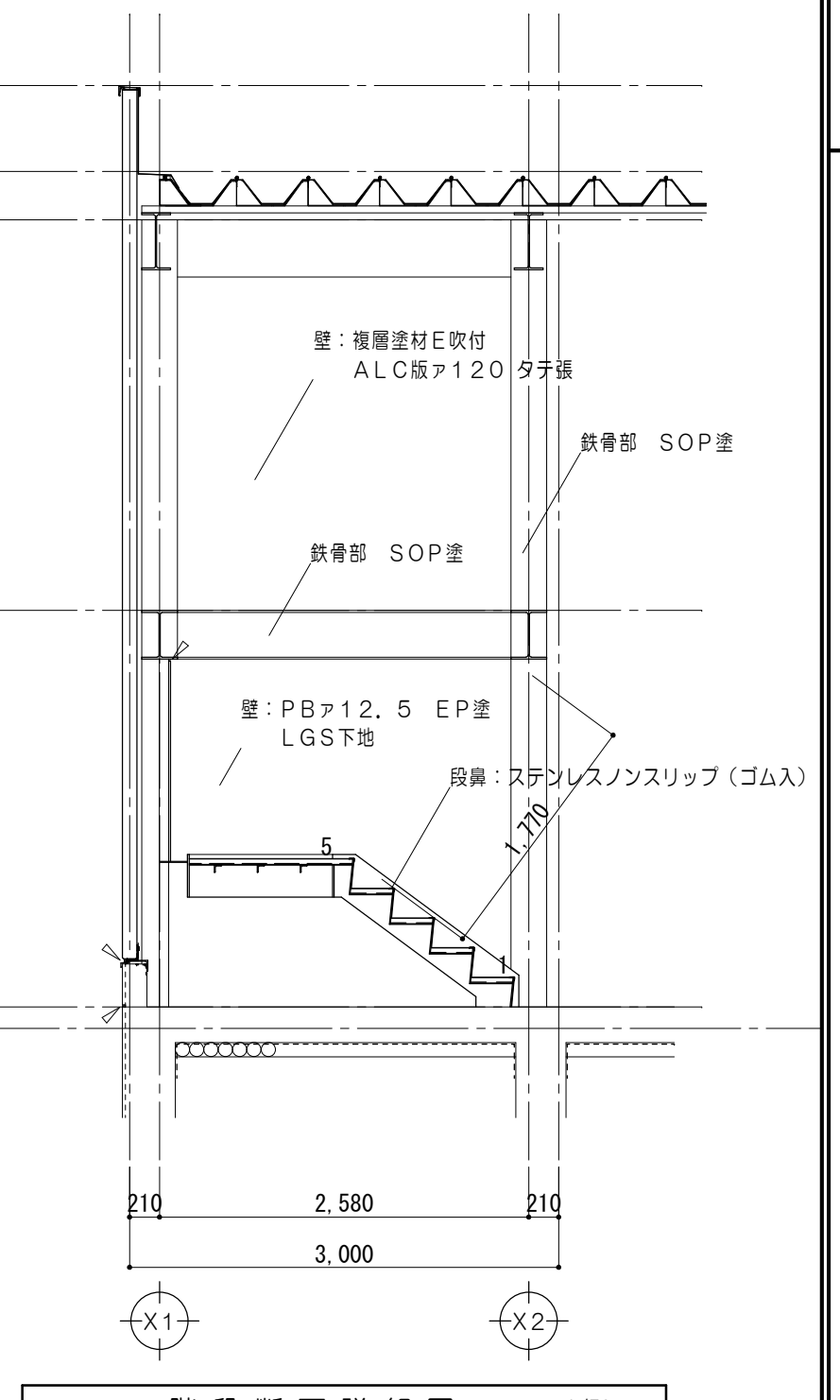
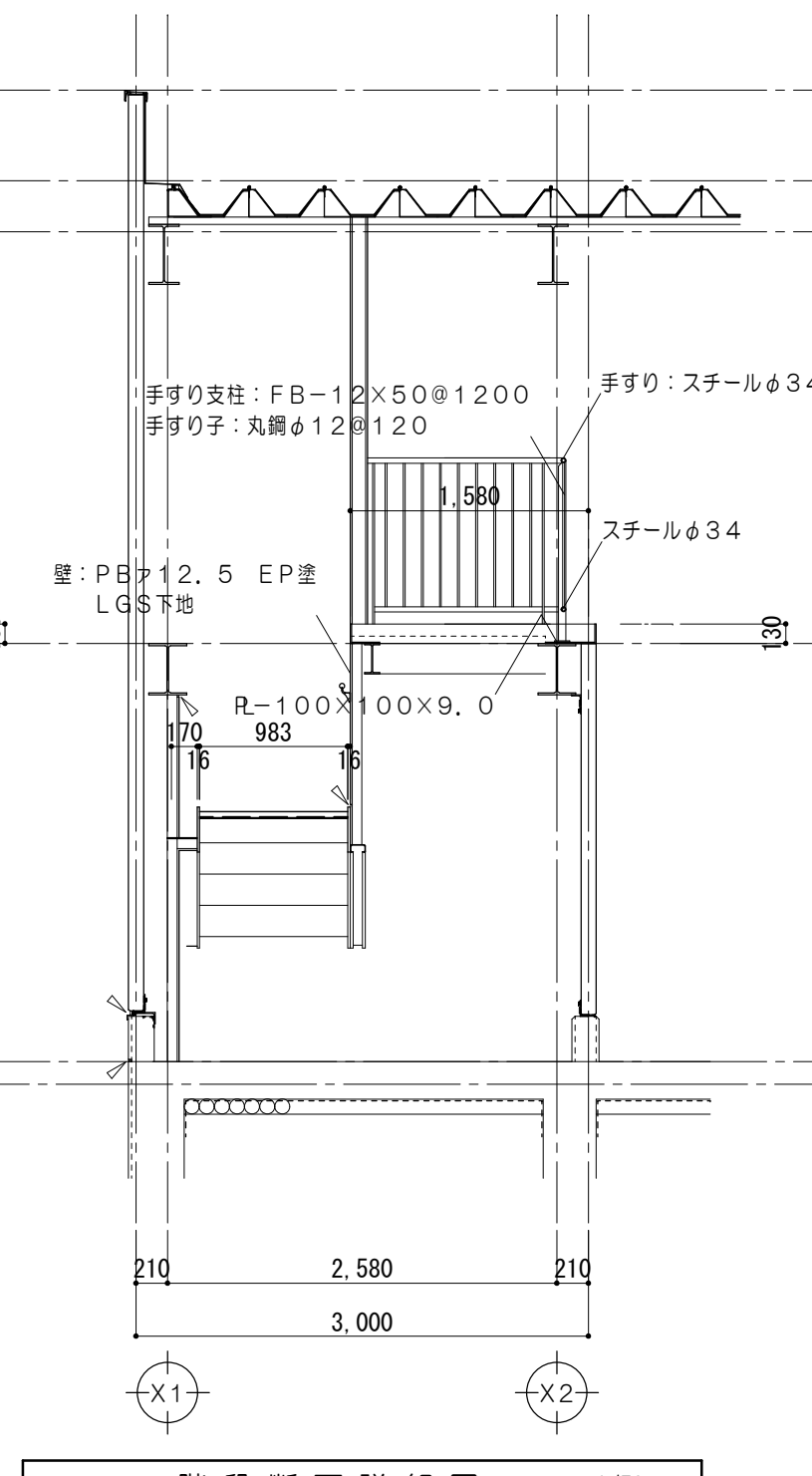
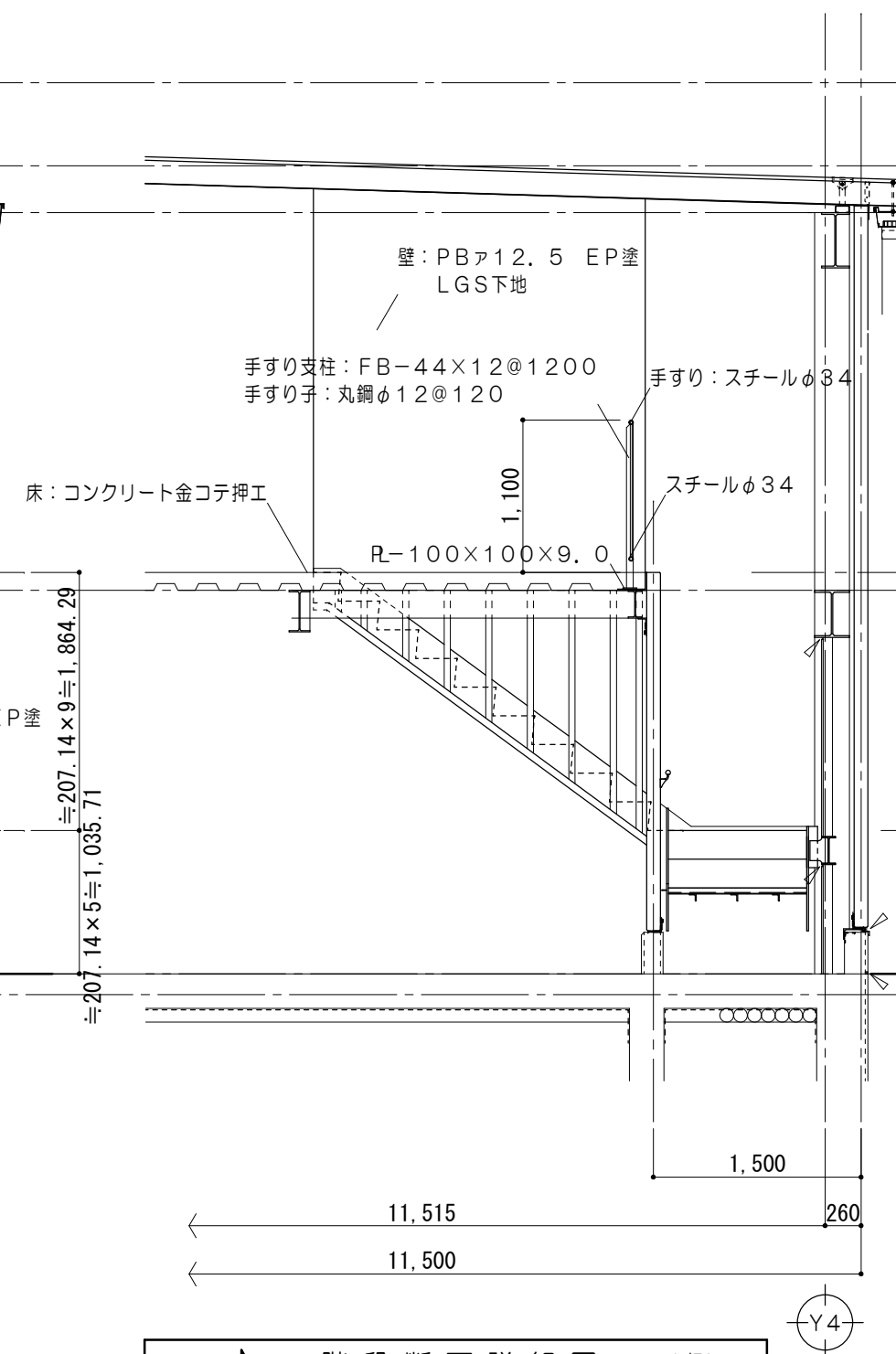
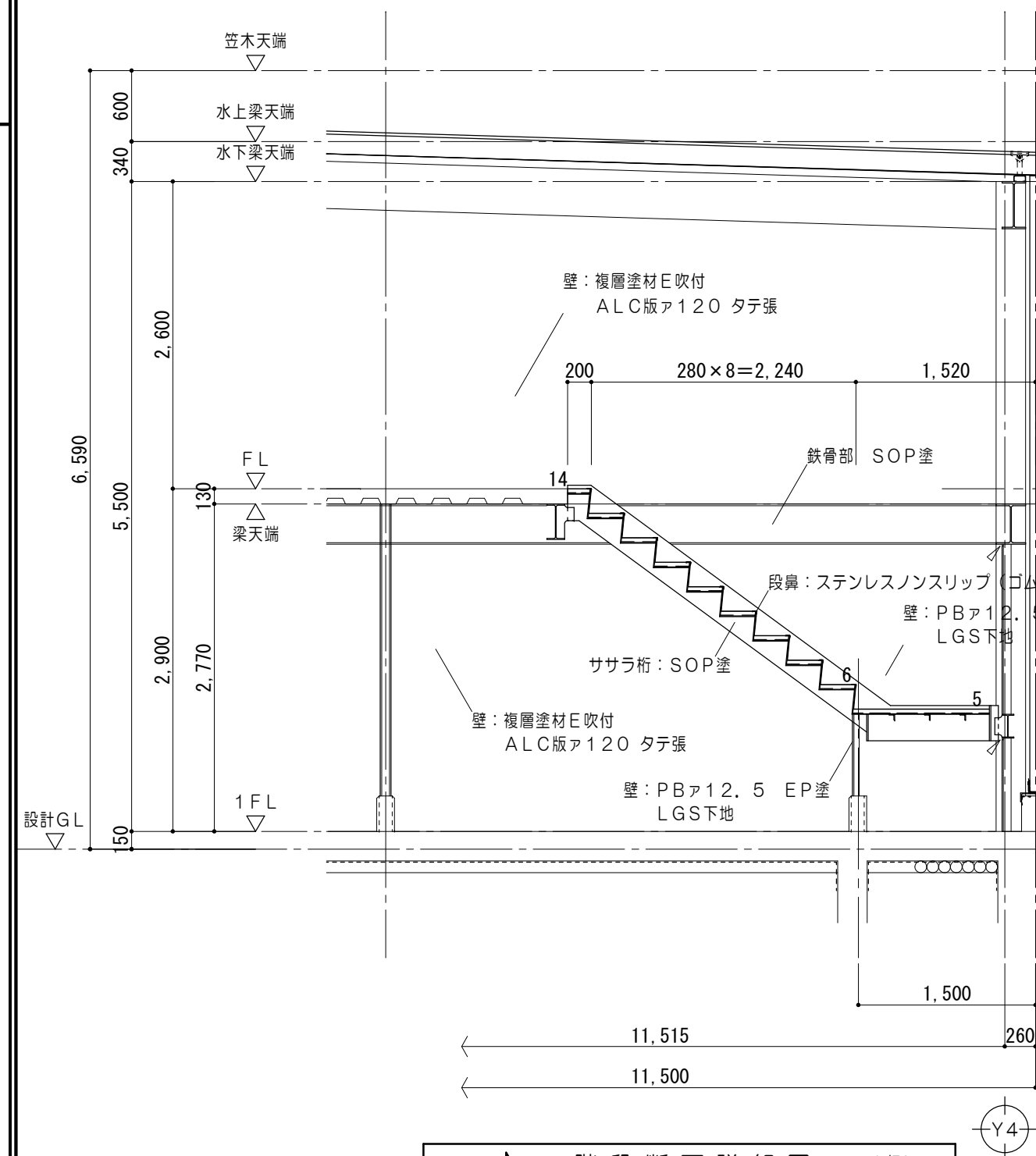
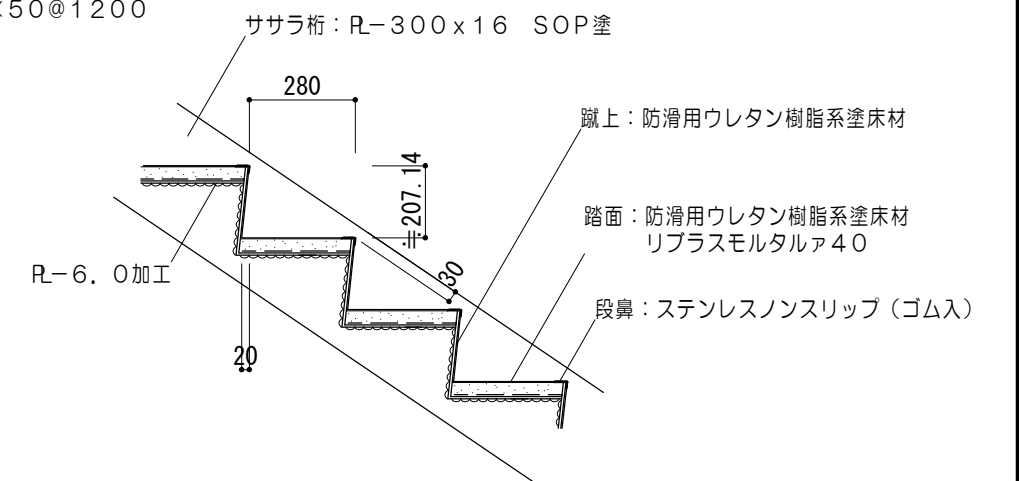
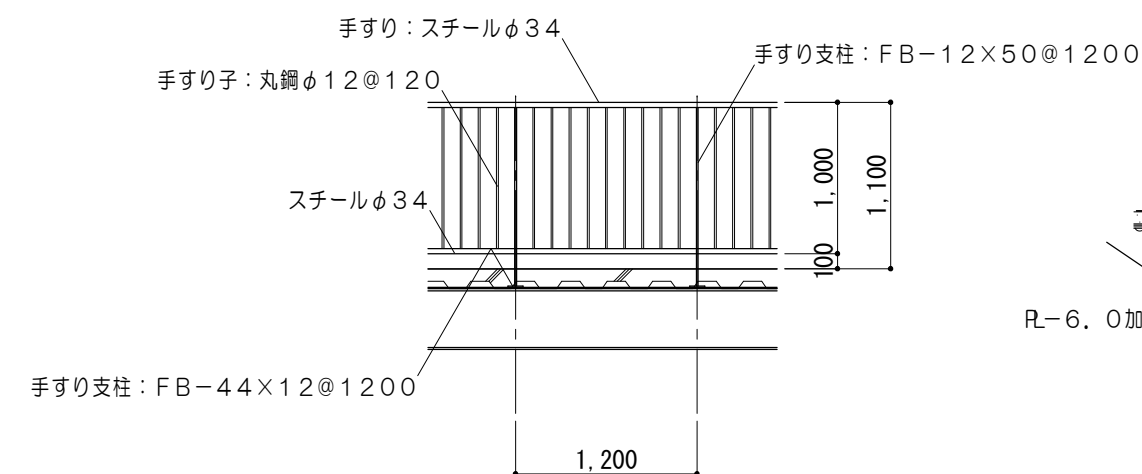
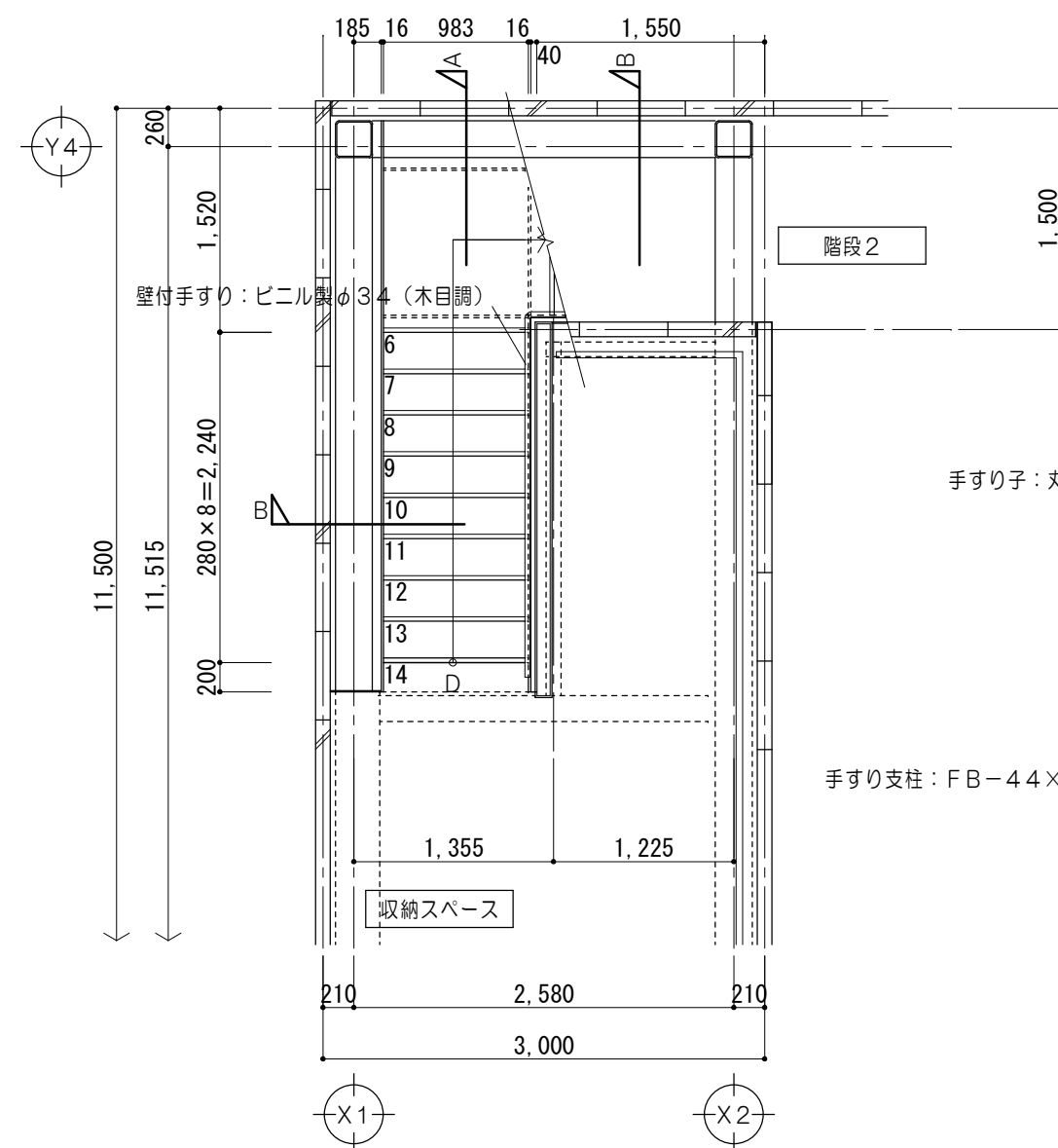
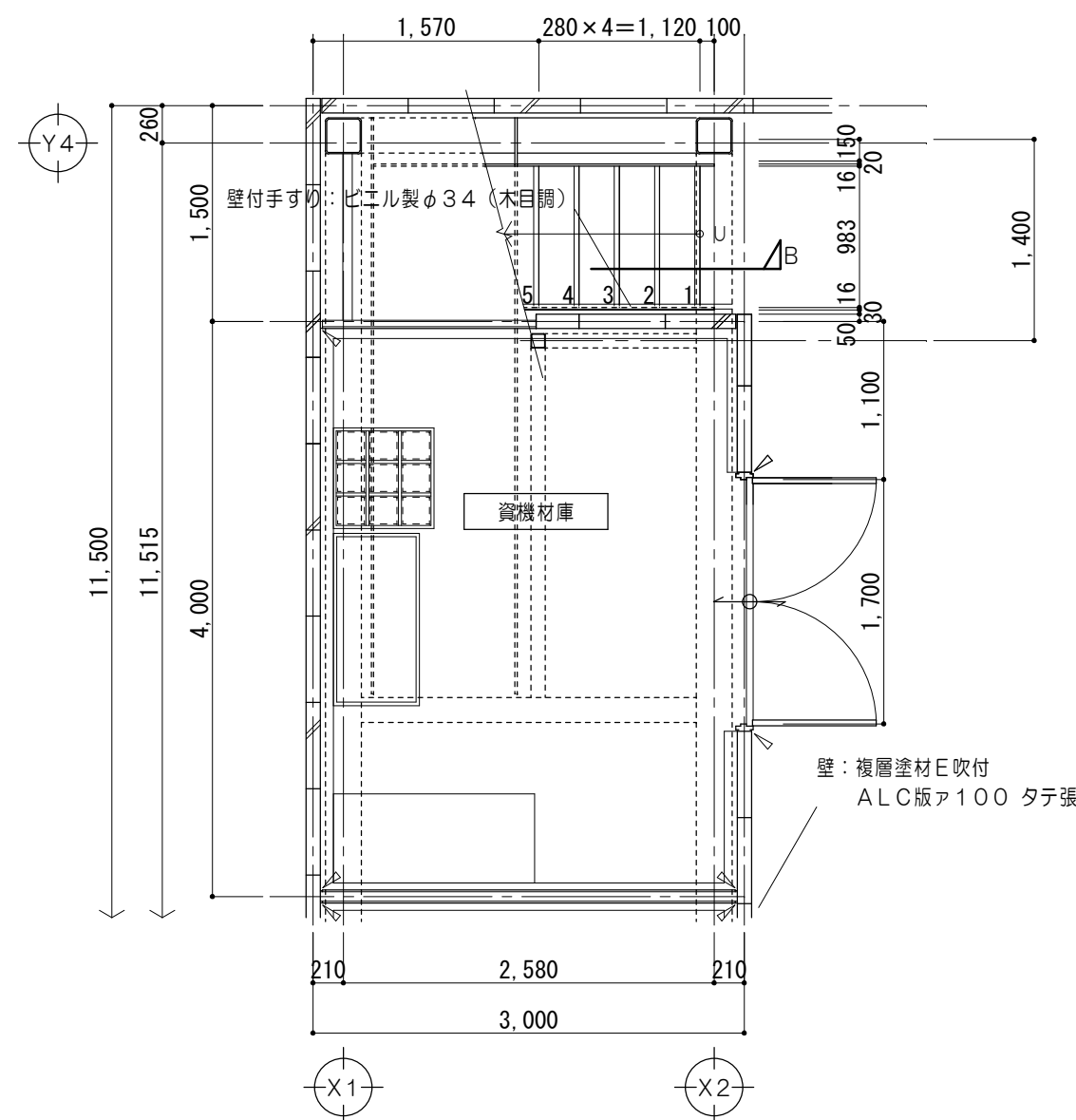


1/50

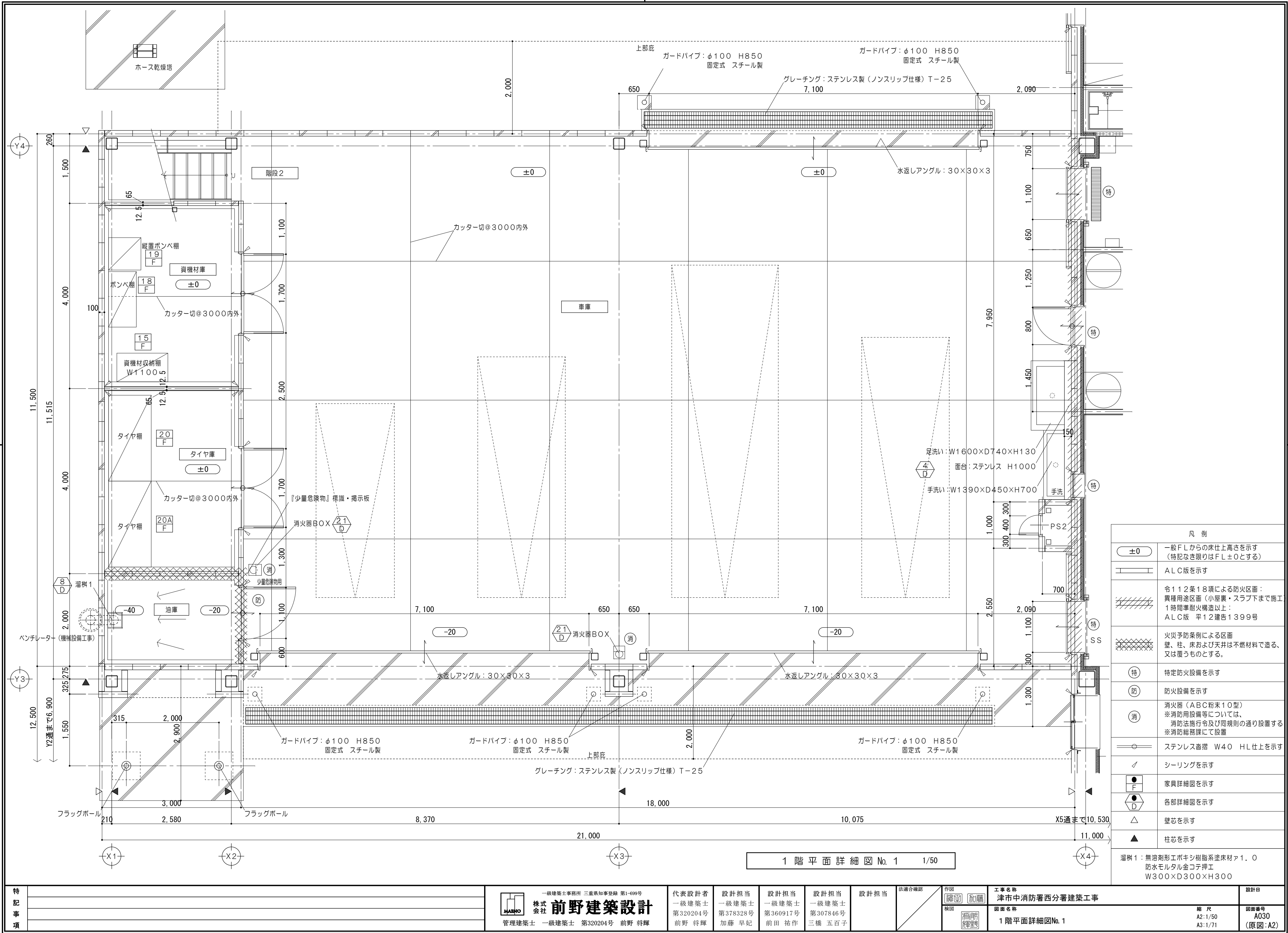


1/50

特 記 事 項		MAENO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 加藤 前野 将輝	作図	工事名称	設計日
			一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士	縮 尺		図面番号		
			第320204号	第378328号	第360917号	第307846号	A2:1/50		A028		
			前野 将輝	加藤 早妃	前田 祐作	三橋 五百子	A3:1/71		(原図:A2)		

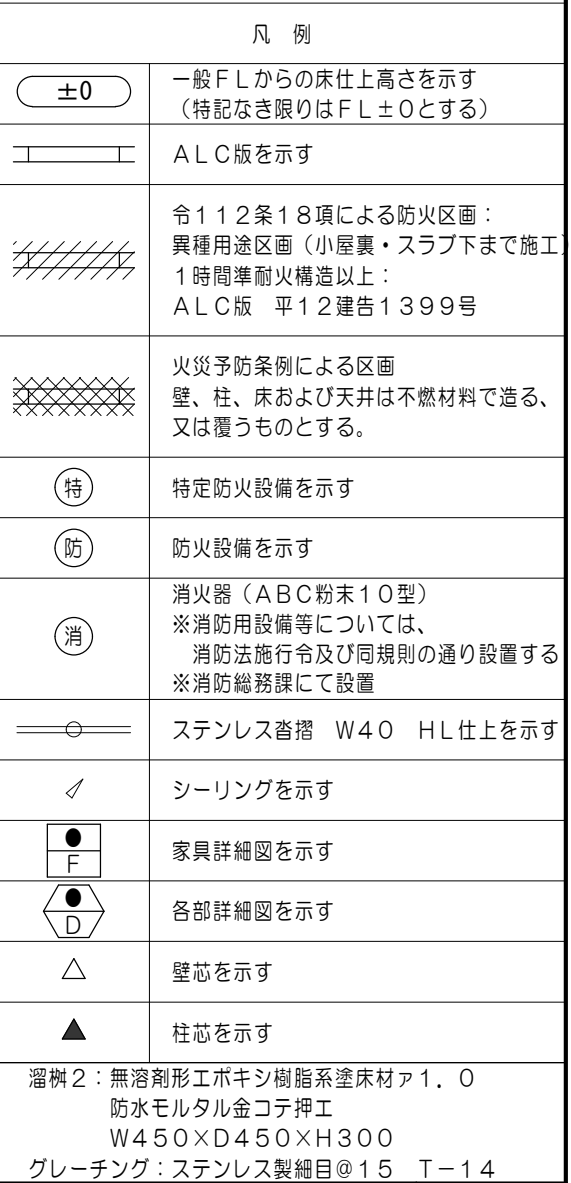


特 記 事 項		MAENO 株式 会社 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 作図 加藤 検図 前野 将輝	工事名称	設計日		
				一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝		一級建築士 第320204号 前野 将輝	津市中消防署西分署建築工事		
				一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝		一級建築士 第320204号 前野 将輝	図面名称	縮 尺	図面番号
				一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第320204号 前野 将輝		一級建築士 第320204号 前野 将輝	階段 2 階段詳細図	A2:1/50. 20 A3:1/71. 28	A029 (原図:A2)

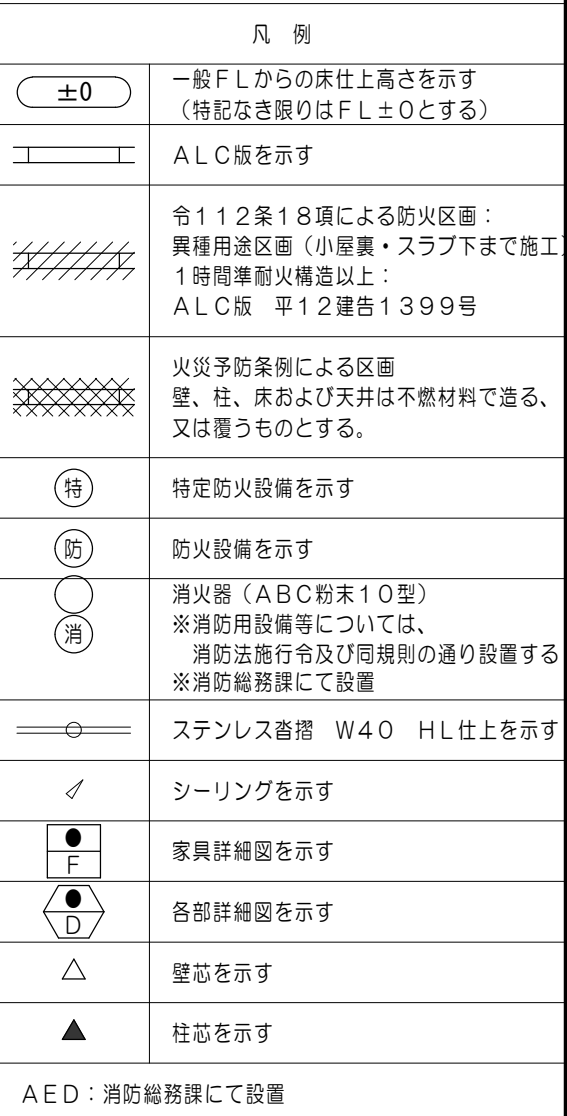


凡 例	
±0	一般F.L.からの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L.±0とする)
—	ALC版を示す
////	令112条18項による防火区画： 異種用途区画（小屋裏・スラブ下まで施工 1時間準耐火構造以上）： ALC版 平12建告1399号
XXXX	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、 又は覆うものとする。
特	特定防火設備を示す
防	防火設備を示す
消	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する ※消防総務課にて設置
○	ステンレス巻掛 W40 HL仕上を示す
/	シーリングを示す
● F	家具詳細図を示す
● D	各部詳細図を示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す
溜槽1：無溶剤形エポキシ樹脂系塗床材ア1.0 防水モルタル金コテ押工 W300×D300×H300	

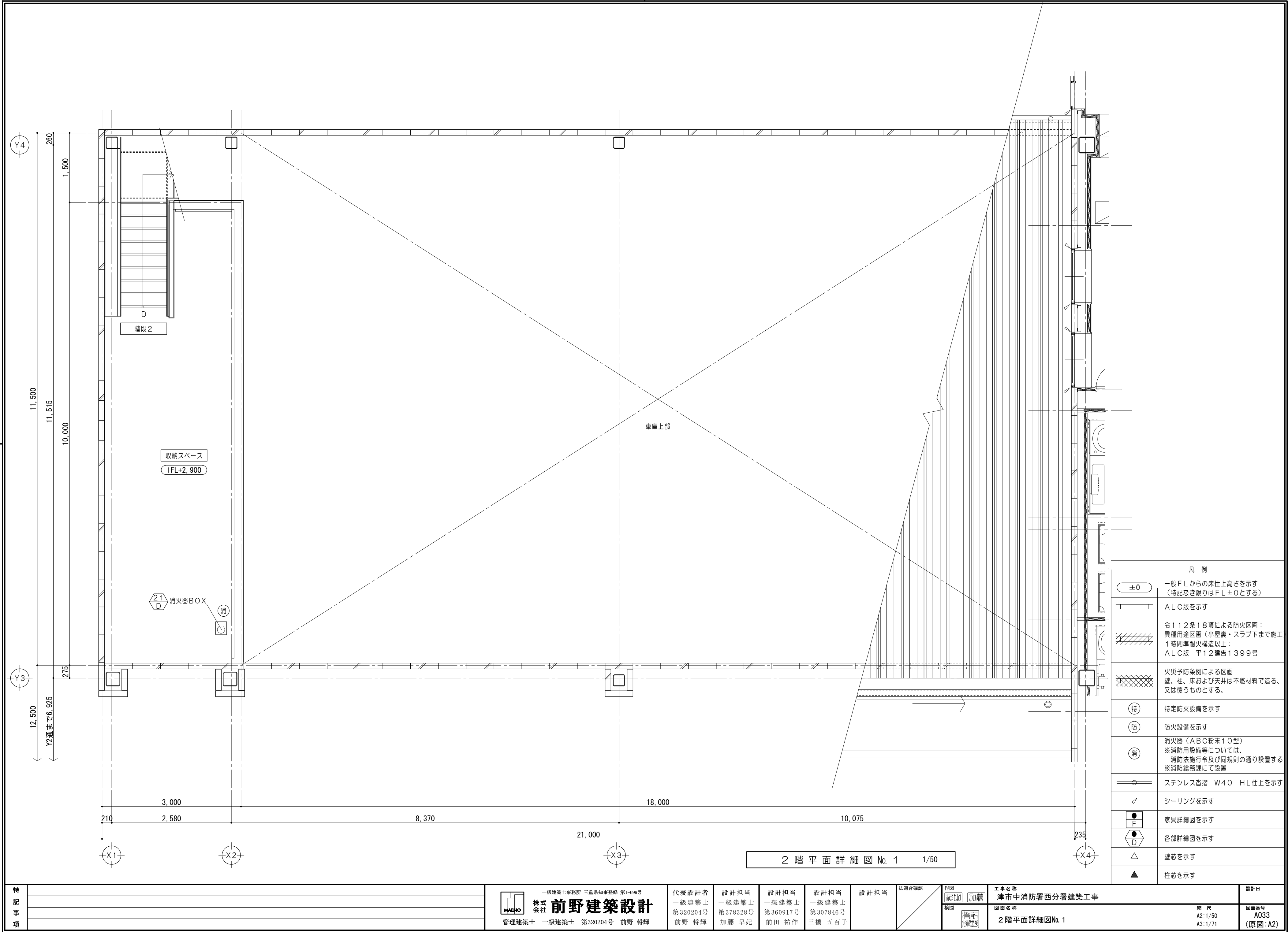
特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 早妃 検図 前野 将輝	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	図面名称 1階平面詳細図No. 1	縮 尺 A2: 1/50 A3: 1/71	図面番号 A030 (原図: A2)	設計日



特 記 事 項		MAENO 株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当 法適合確認 作図 印鑑 加藤 校図 印鑑 輝聖	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
			図面名称 1 階平面詳細図No. 2	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71



特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認  	作図  	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
				一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早紀	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子			図面名称 1階平面詳細図No.3	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A032 (原図:A2)



凡 例	
±0	一般F Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF L±0とする)
	A L C版を示す
	令112条18項による防火区画： 異種用途区画（小屋裏・スラブ下まで施工 1時間準耐火構造以上： A L C版 平12建告1399号
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、 又は覆うものとする。
特	特定防火設備を示す
防	防火設備を示す
消	消火器（A B C粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する ※消防総務課にて設置
	ステンレス巻摺 W40 H L仕上を示す
	シーリングを示す
	家具詳細図を示す
	各部詳細図を示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す

2 階 平 面 詳 細 図 No. 1 1/50

特	
記	
事	
項	

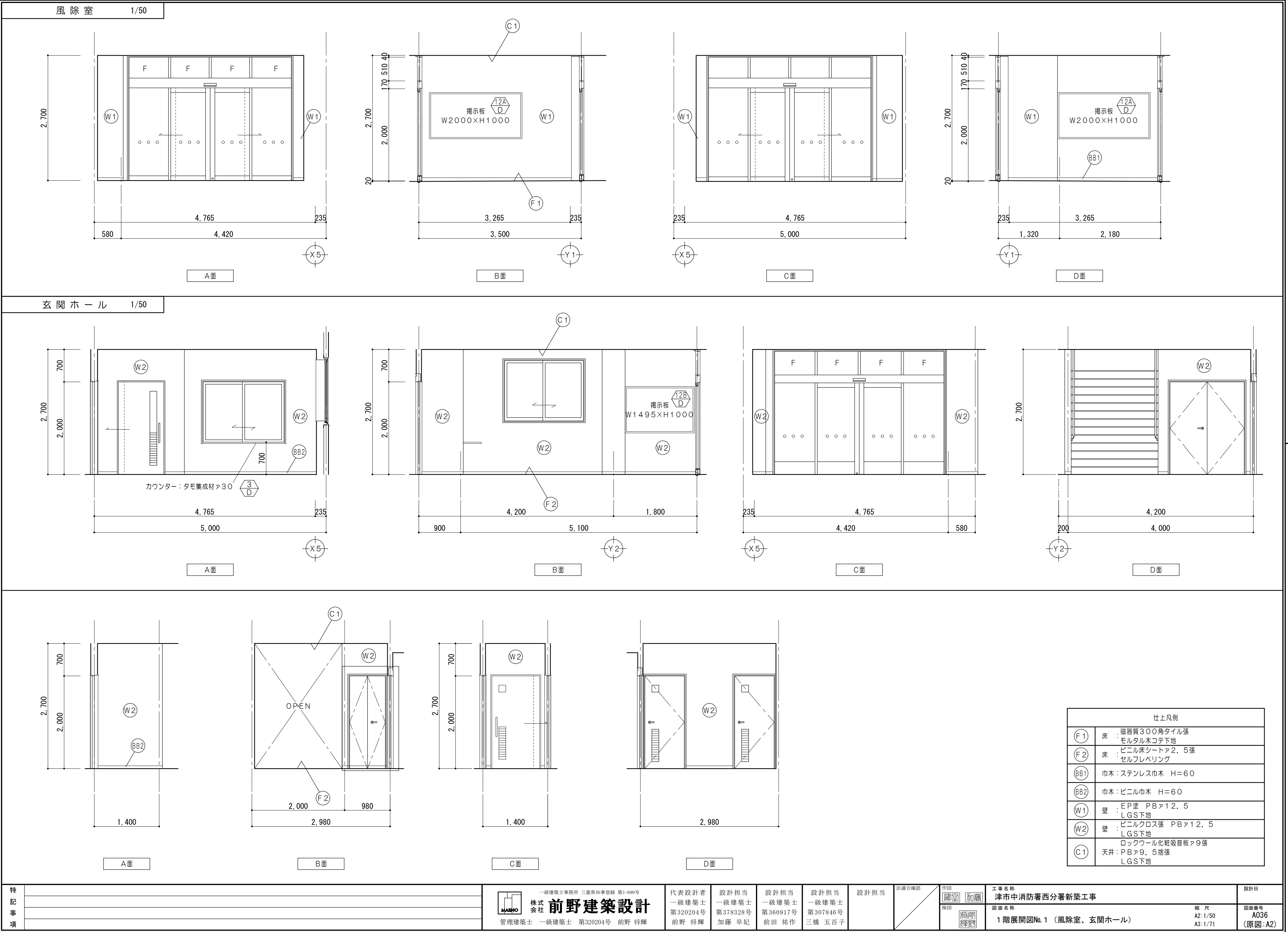


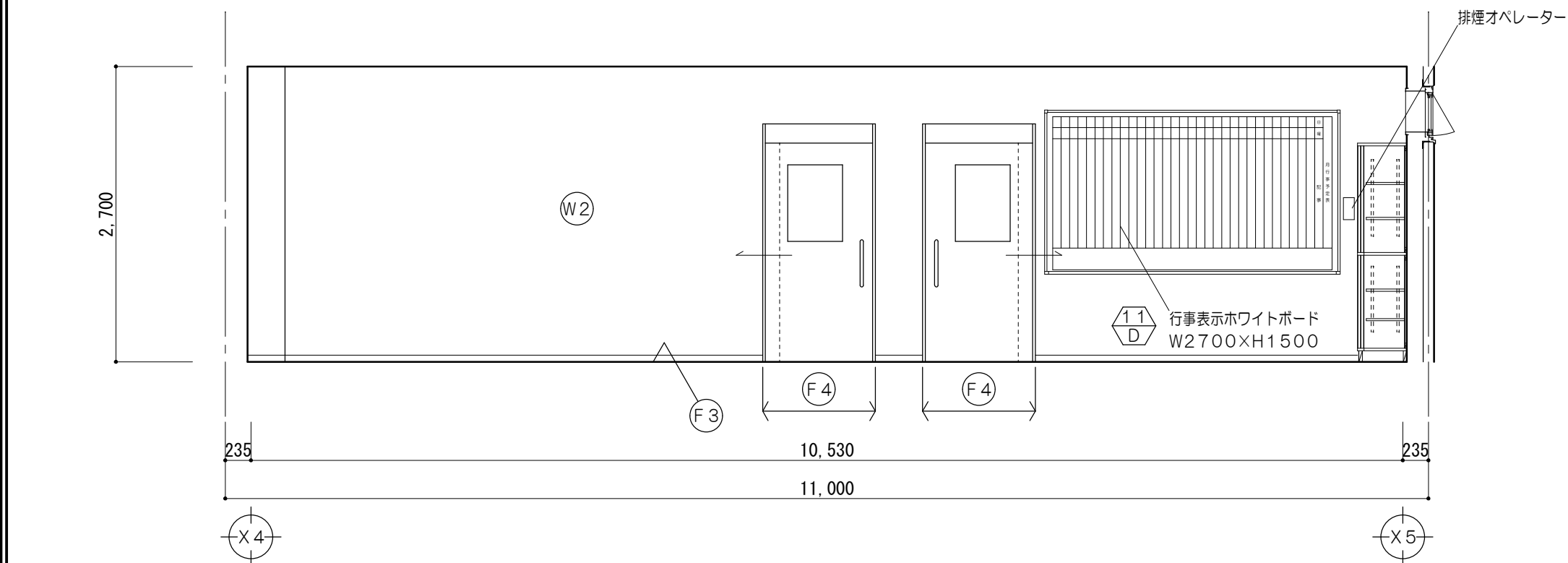
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------

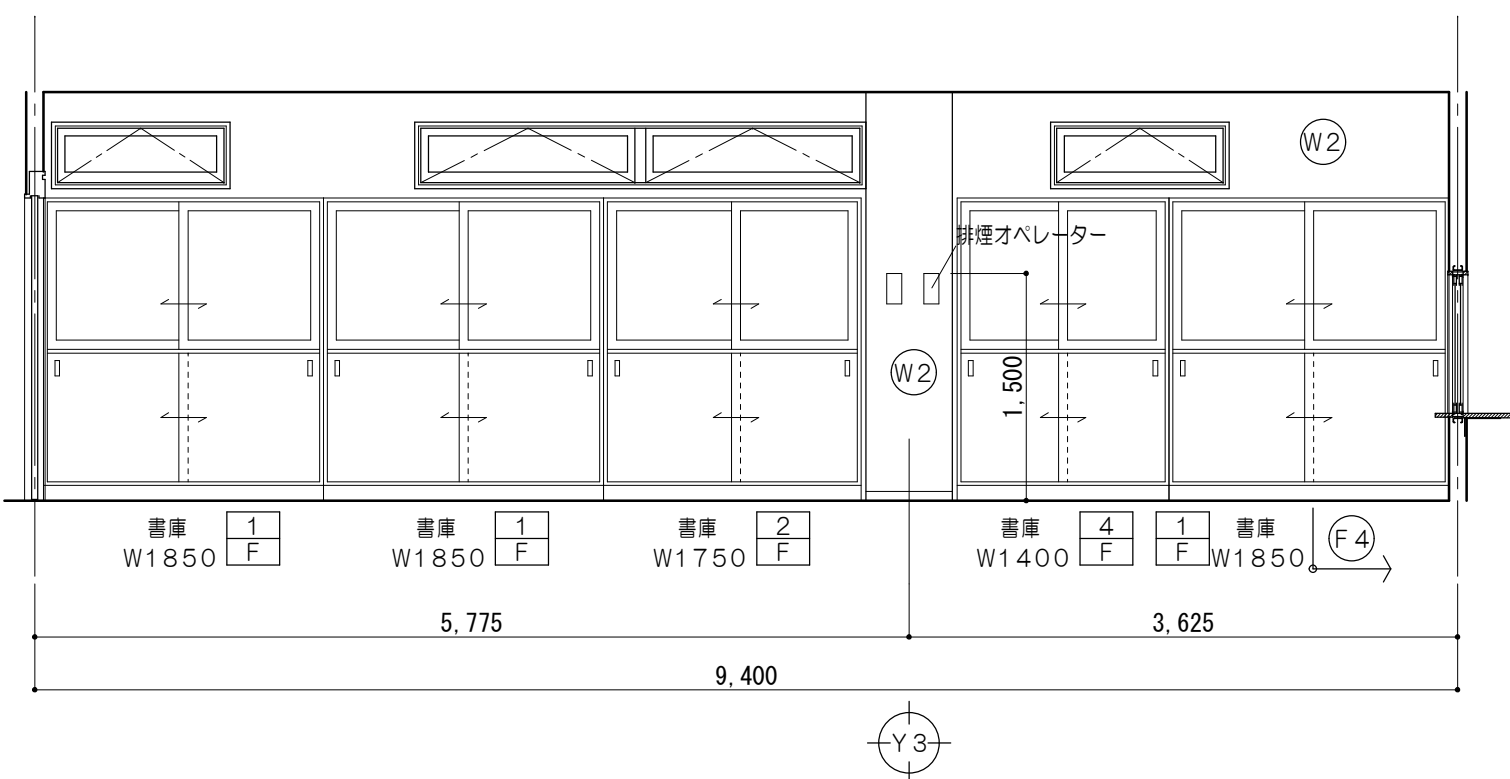
法適合確認
作図  検図 

工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
図面名称 2 階平面詳細図No. 1	図面番号 A033 (原図:A2)
縮 尺 A2: 1/50 A3: 1/71	

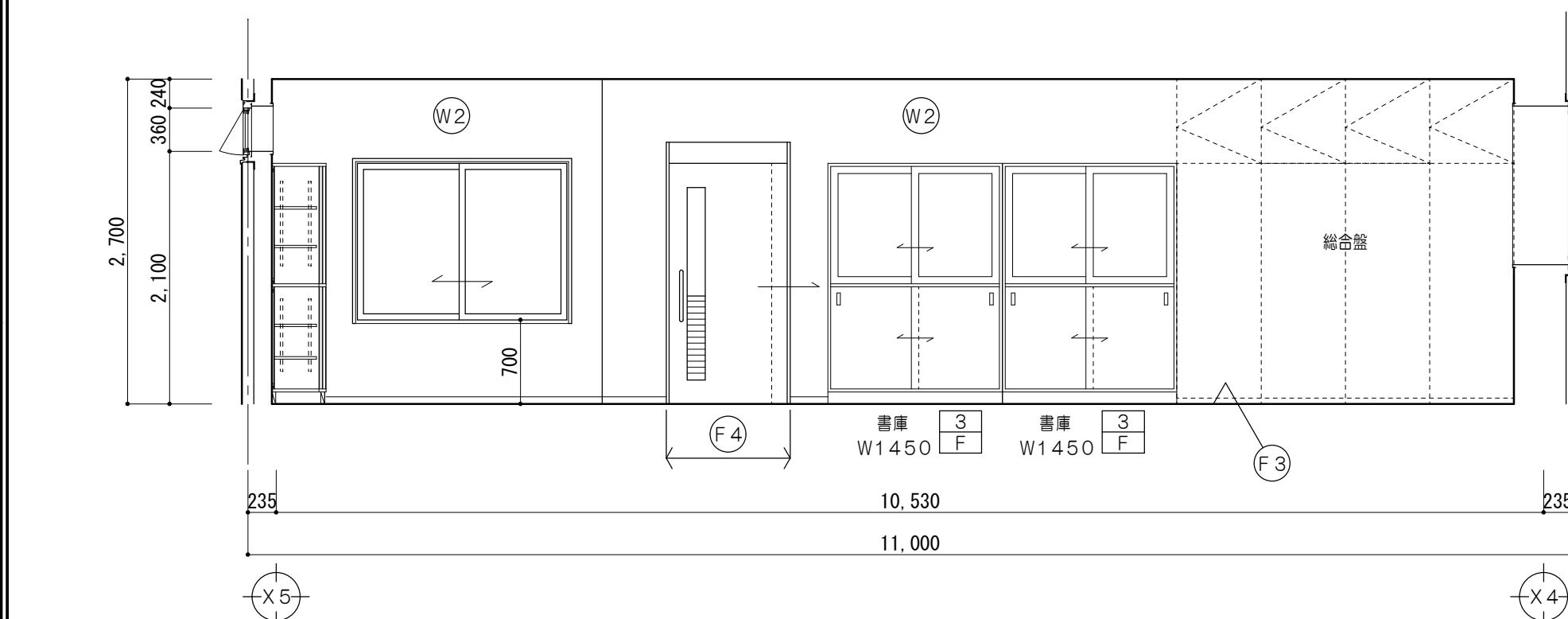




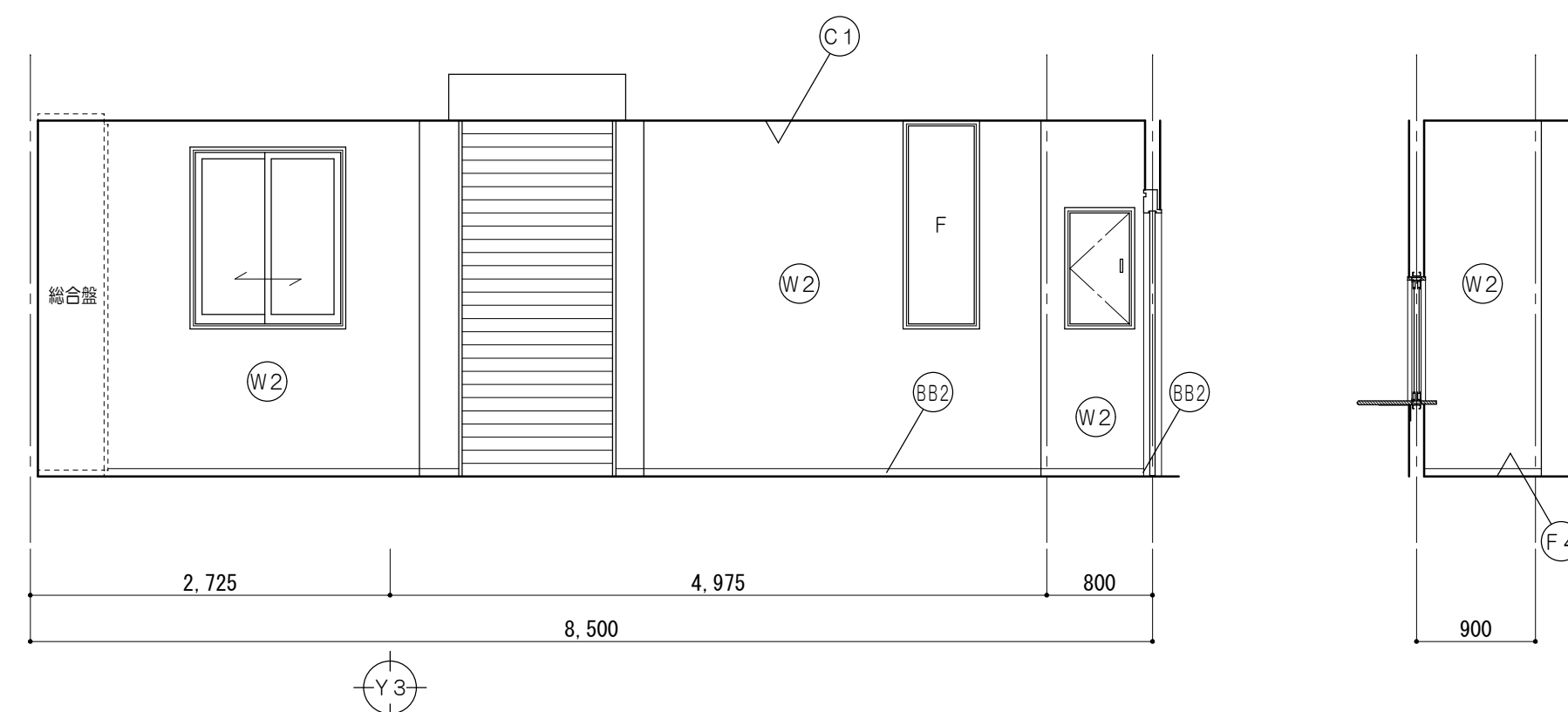
A面



B面



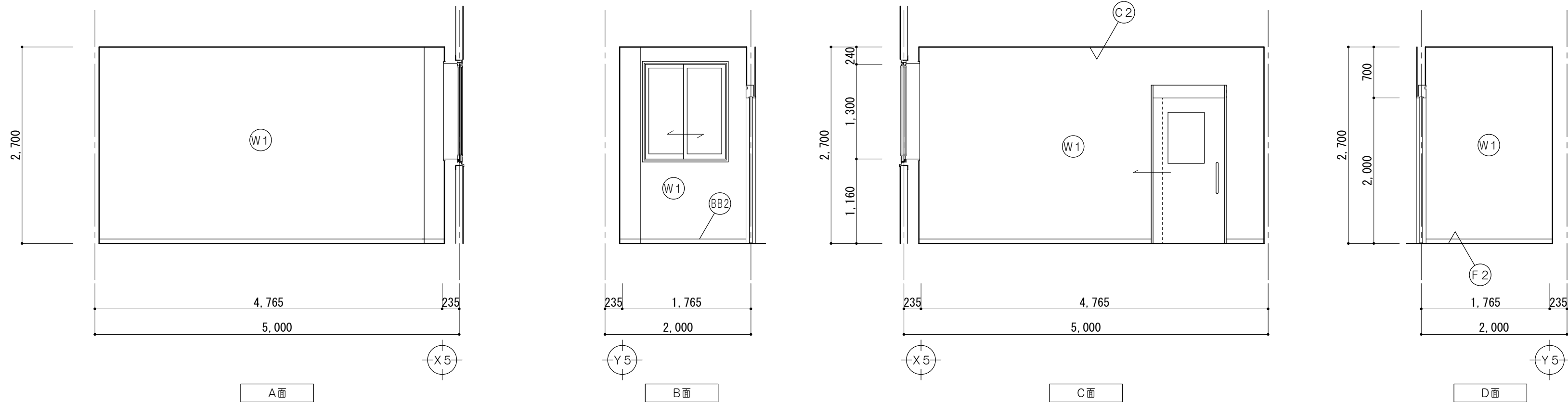
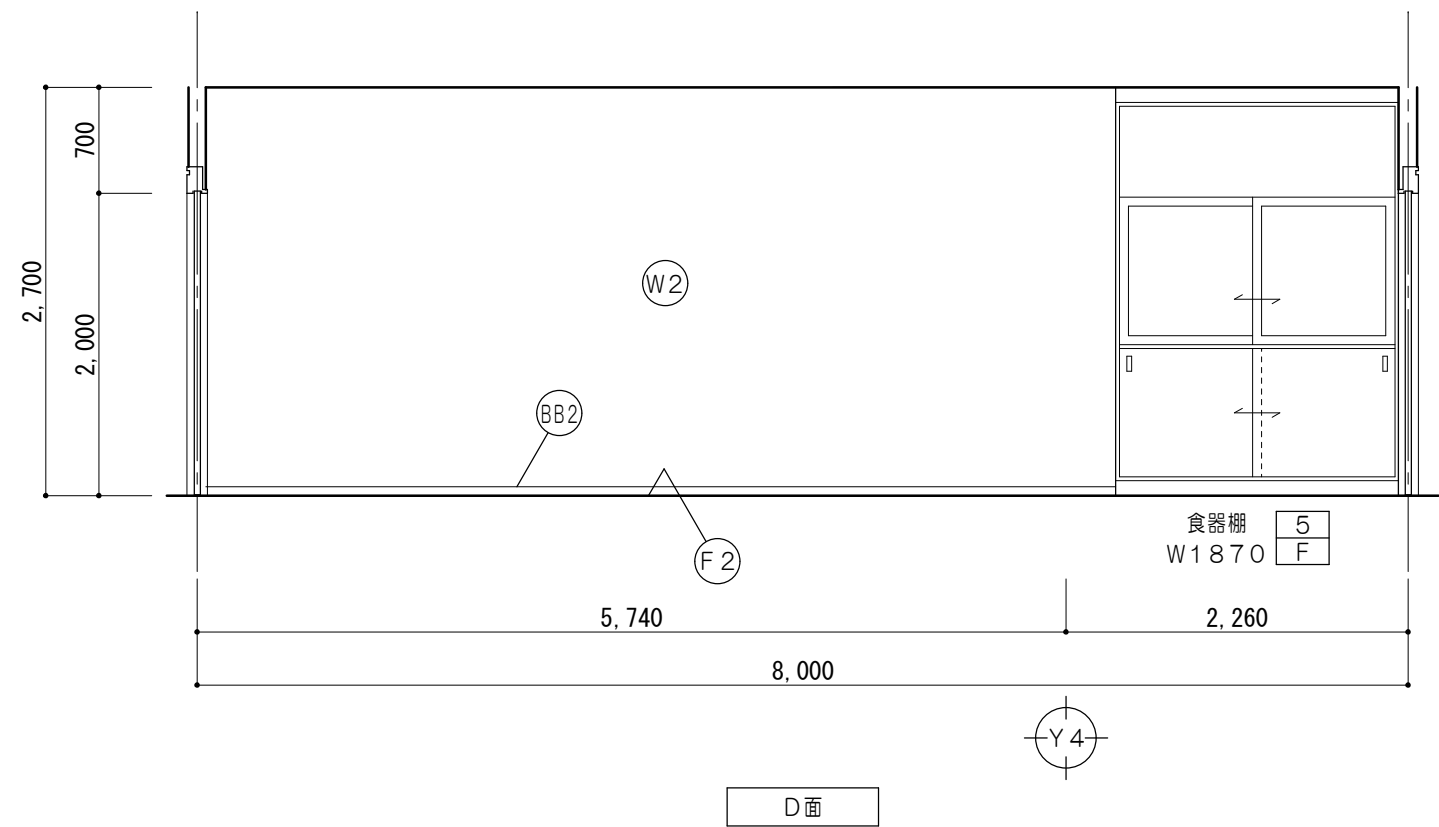
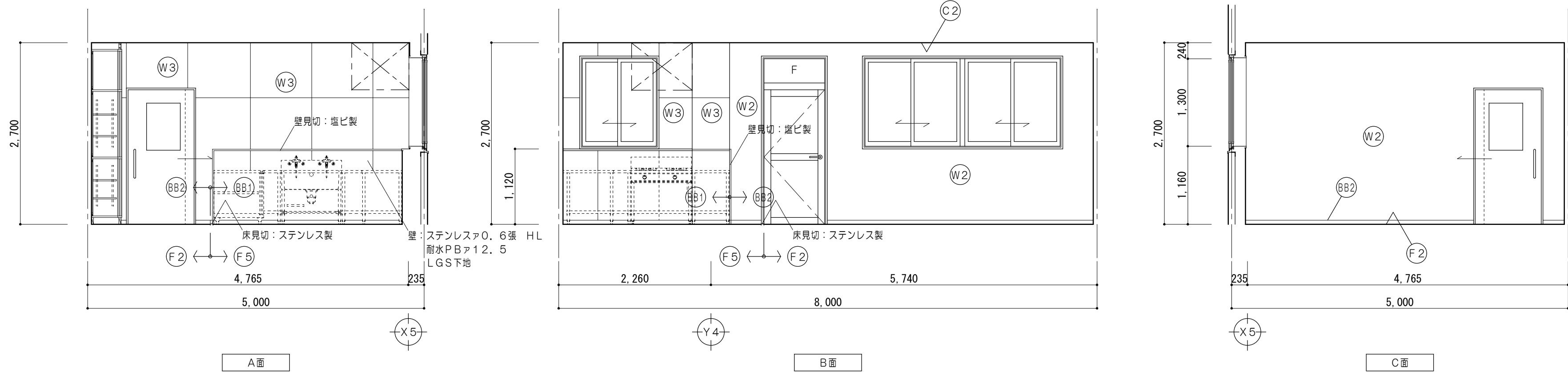
C面



D面

D面

仕上凡例	
(F3)	タイルカーベットA6、5敷(帯電防止) 床 : OAFロア(支柱式)H100 セルフレベリング
(F4)	タイルカーベットA6、5敷(帯電防止) 床 : セルフレベリング
(BB2)	巾木: ピニル巾木 H=60
(W2)	壁 : ピニルクロス張 PBア12、5 LGS下地
(C1)	ロックウール化粧吸音板A9張 天井: PBア9、5掛張 LGS下地

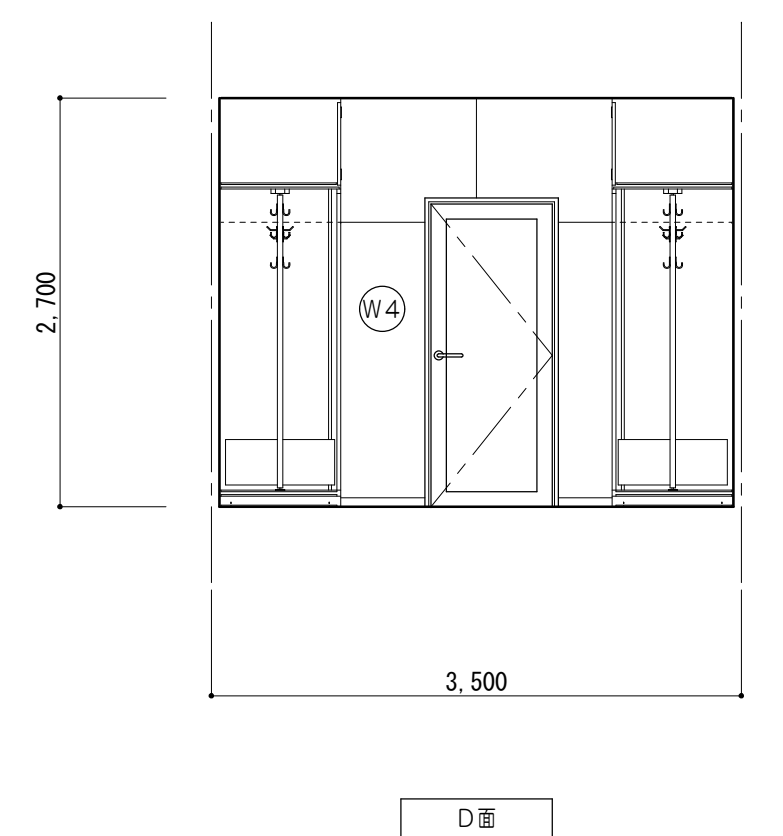
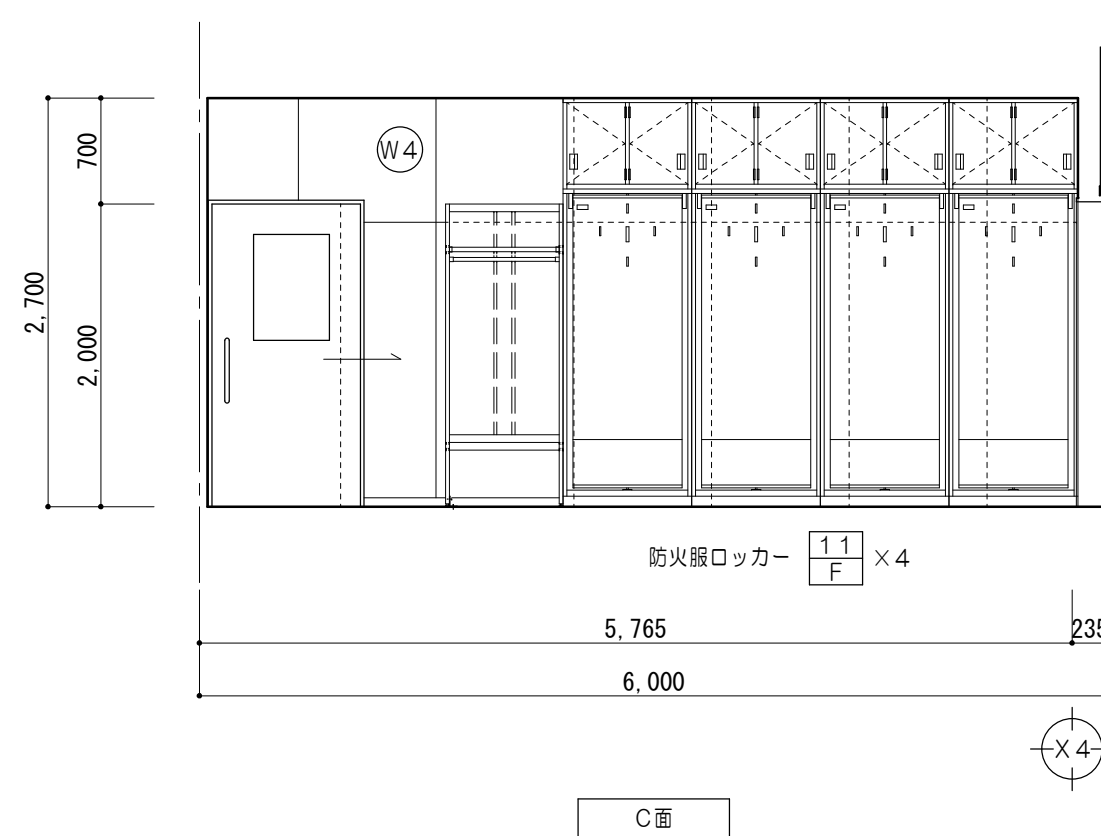
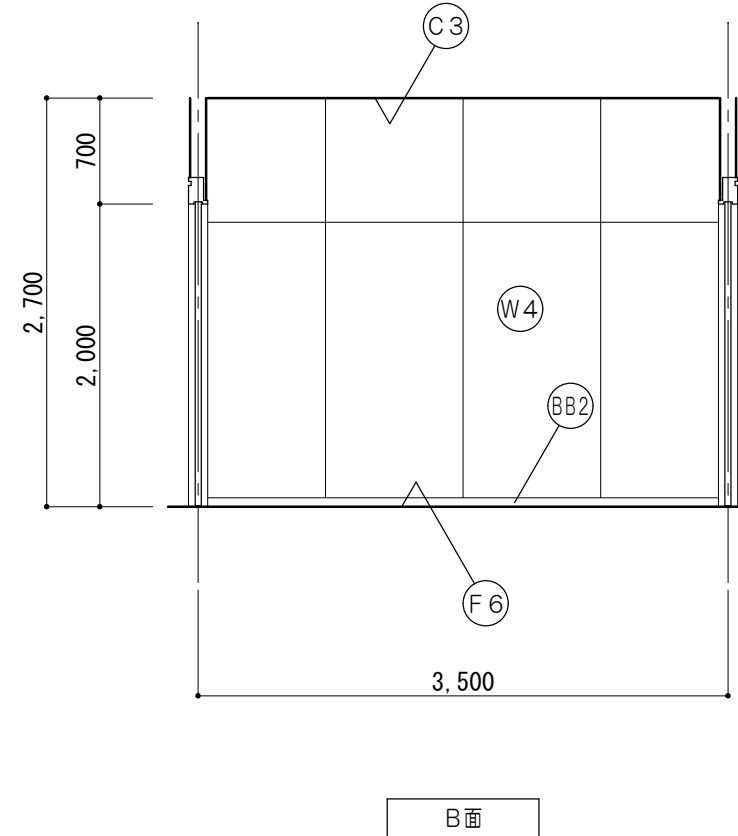
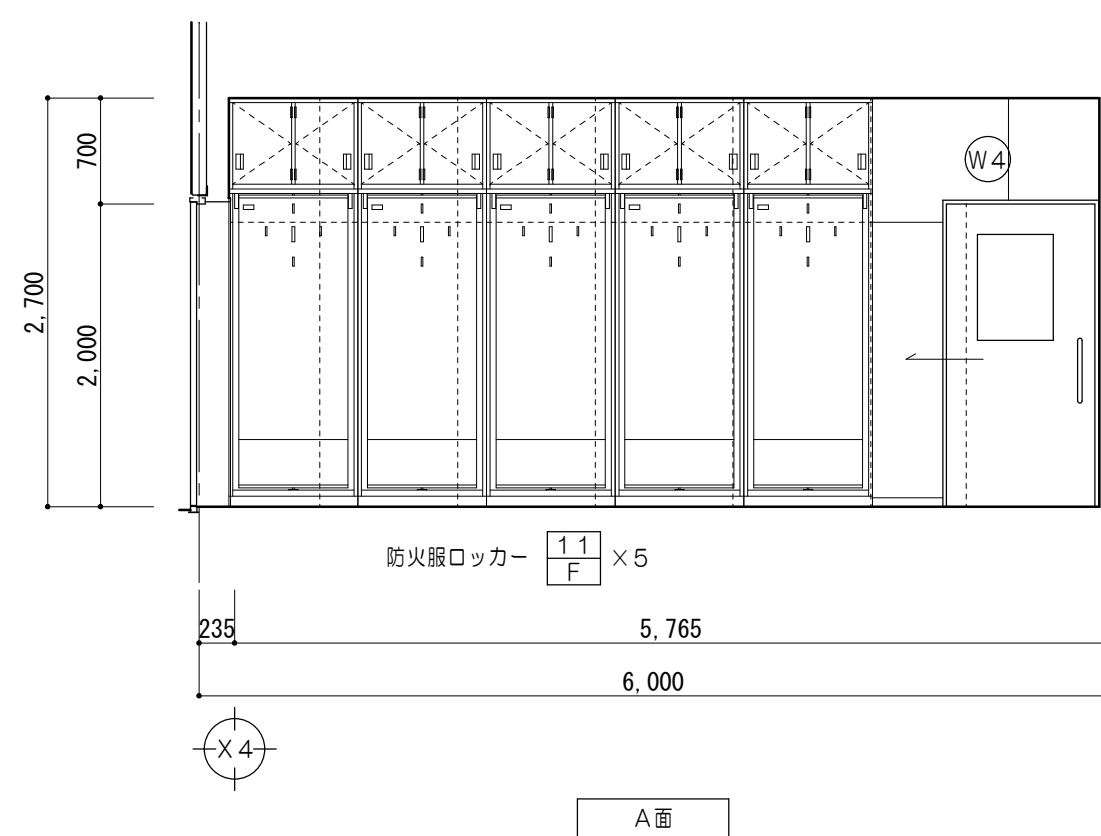


仕上凡例	
(F2)	床 : ビニル床シートァ2.5張 セルフレベリング
(F5)	床 : 無溶剤形エポキシ樹脂系塗床材ァ1.0 (防滑仕上) コンクリート金コデ押工
(BB1)	巾木 : ステンレス巾木 H=60
(BB2)	巾木 : ビニル巾木 H=60
(W1)	壁 : EP塗 PBA12.5 LGS下地
(W2)	壁 : ビニルクロス張 PBA12.5 LGS下地
(W3)	壁 : 化粧ケイカル板ァ6 耐水PBA12.5 LGS下地
(C2)	天井 : 化粧PBA9.5張 LGS下地

防火衣室 1/50

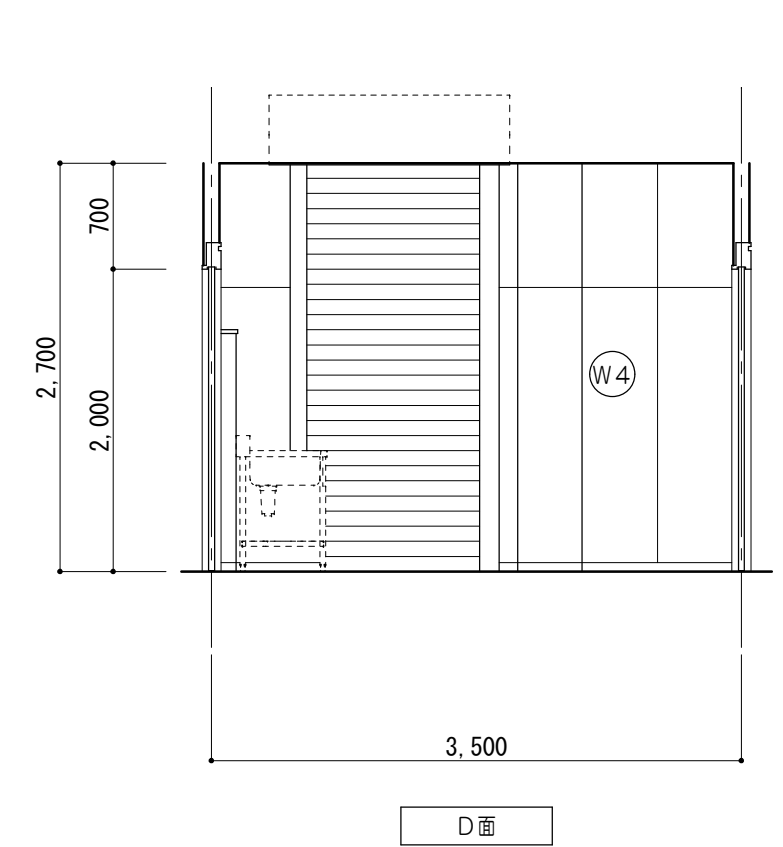
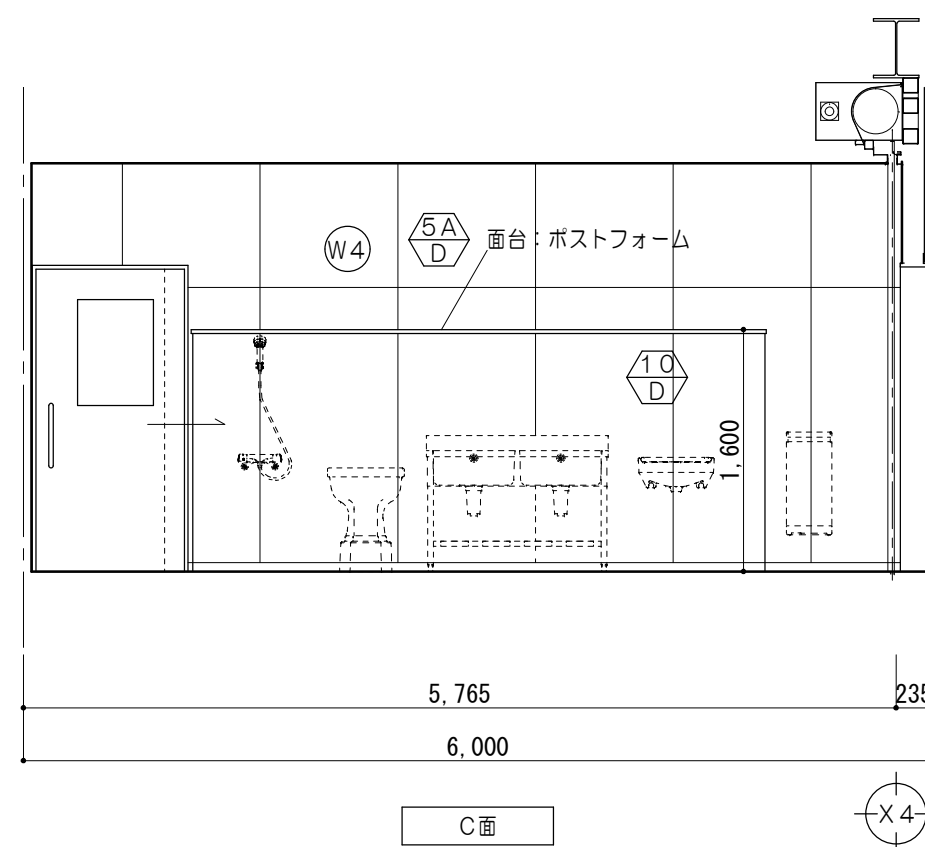
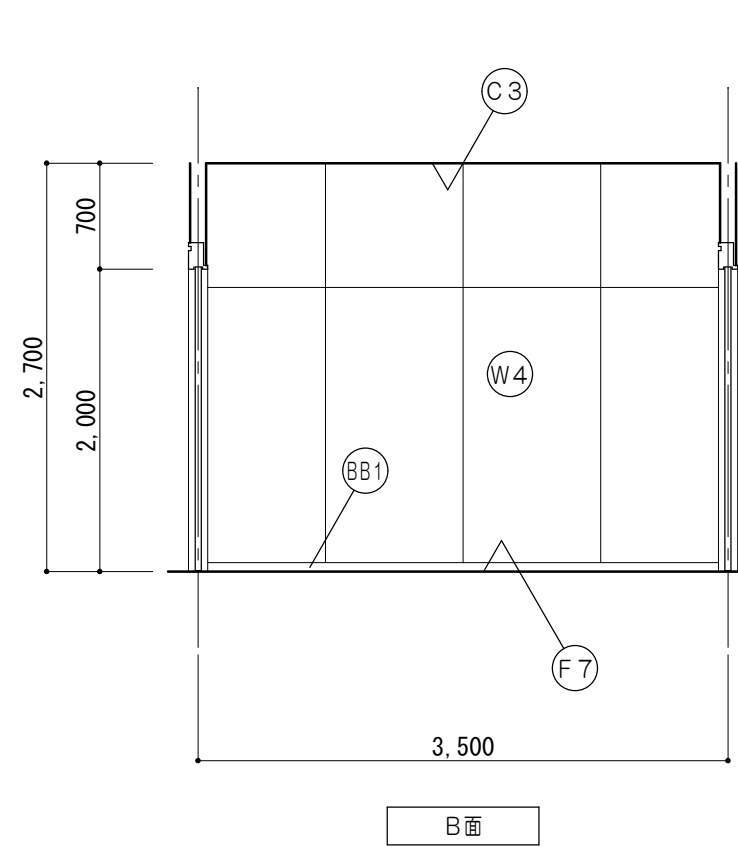
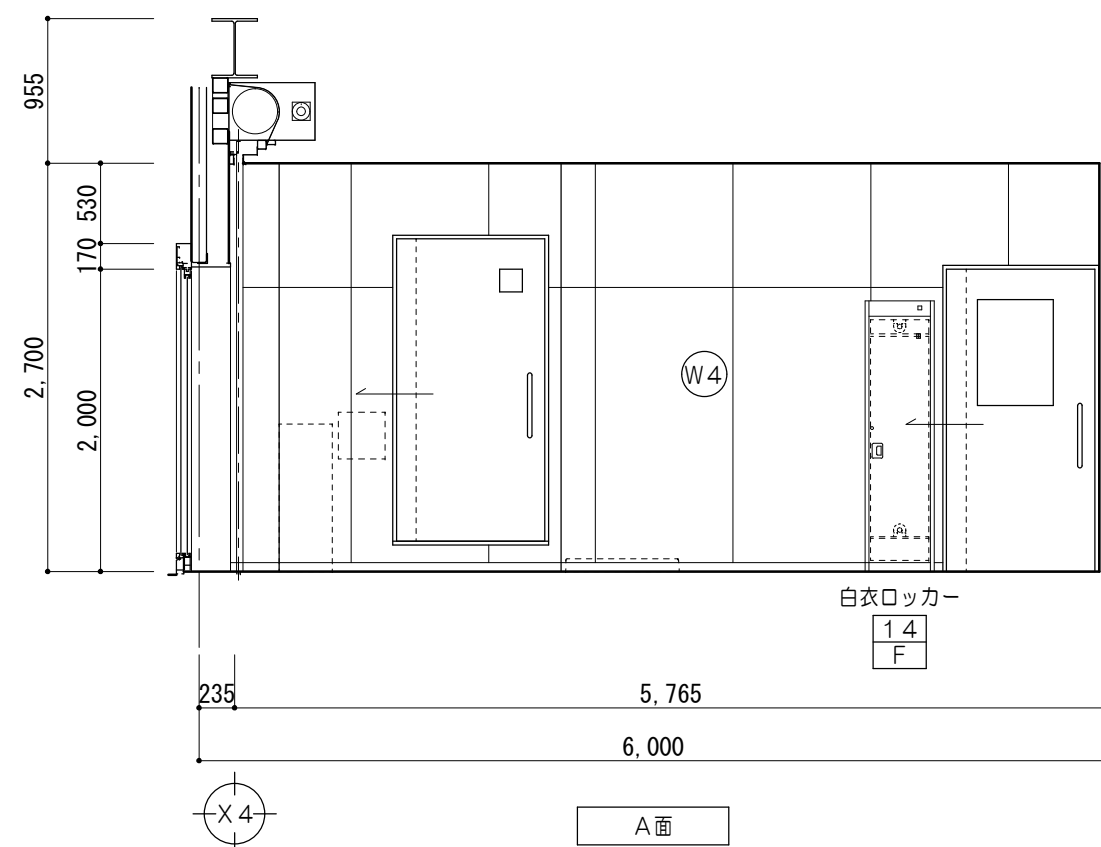
The drawings show a fireproof locker room with the following specifications:

- Dimensions:** Overall width is 6,000 mm and overall height is 2,700 mm. The locker section is 5,765 mm wide and 2,000 mm high. The door section is 235 mm wide and 700 mm high.
- Locker Section:** Labeled "防火服ロッカー 11 F × 5" (Fireproof clothing locker 11 F × 5). It consists of five lockers, each with a door (W4) and a window (C3). The locker doors are 2,000 mm high and 1,100 mm wide. The locker windows are 700 mm high and 1,100 mm wide.
- Door Section:** Labeled "防火服ロッカー 11 F × 4" (Fireproof clothing locker 11 F × 4). It consists of four doors, each with a door (W4) and a window (C3). The door doors are 2,000 mm high and 1,100 mm wide. The door windows are 700 mm high and 1,100 mm wide.
- View Details:**
 - A面 (Front):** Shows the front of the locker room with five lockers and four doors. Dimensions: 2,700 mm (height), 2,000 mm (locker height), 700 mm (door height), 5,765 mm (locker width), 235 mm (door width), 6,000 mm (total width).
 - B面 (Back):** Shows the back of the locker room with five lockers and four doors. Dimensions: 2,700 mm (height), 2,000 mm (locker height), 700 mm (door height), 5,765 mm (locker width), 235 mm (door width), 6,000 mm (total width).
 - C面 (Side):** Shows the side of the locker room with five lockers and four doors. Dimensions: 2,700 mm (height), 2,000 mm (locker height), 700 mm (door height), 5,765 mm (locker width), 235 mm (door width), 6,000 mm (total width).
 - D面 (Side):** Shows the side of the locker room with five lockers and four doors. Dimensions: 2,700 mm (height), 2,000 mm (locker height), 700 mm (door height), 5,765 mm (locker width), 235 mm (door width), 6,000 mm (total width).



救急消毒室 1/50

Figure 1 shows the four elevations of the disinfection room. The front elevation (A) has a total height of 2,700 and a total width of 6,000. It includes a door on the left, a window (W4) in the center, and a white locker (白衣ロッカー) on the right. The side elevation (B) has a total height of 2,700 and a total width of 3,500. It includes a window (W4) in the center and a door (F7) on the right. The rear elevation (C) has a total height of 2,700 and a total width of 6,000. It includes a window (W4) in the center, a door (F7) on the left, and a disinfection unit (消毒機) on the right. The side elevation (D) has a total height of 2,700 and a total width of 3,500. It includes a window (W4) in the center and a door (F7) on the right.



U S ・ 脱 衣
1/50

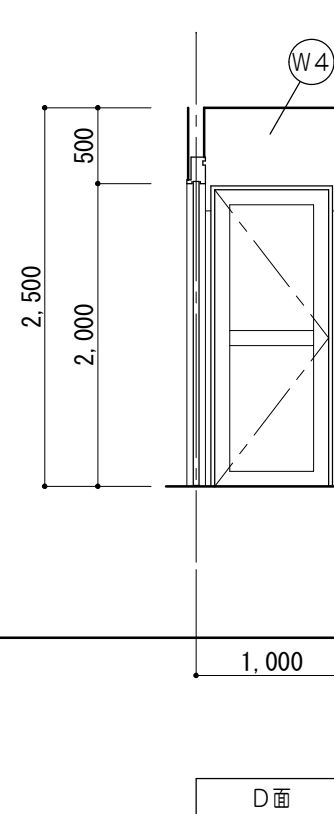
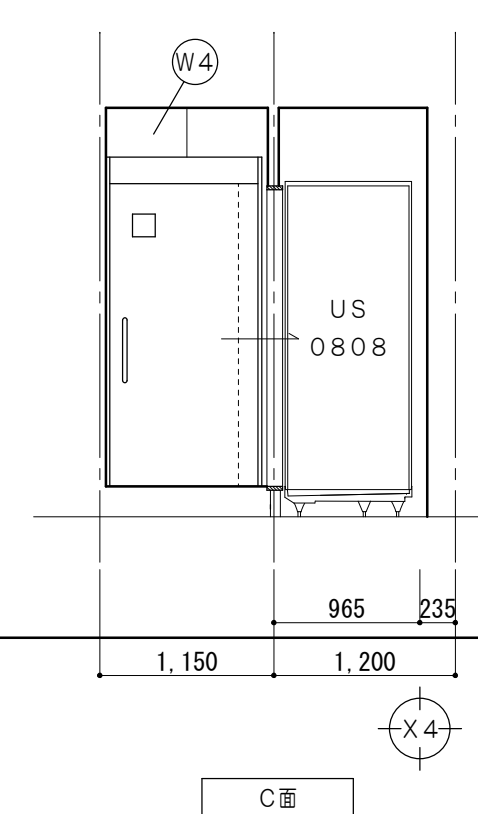
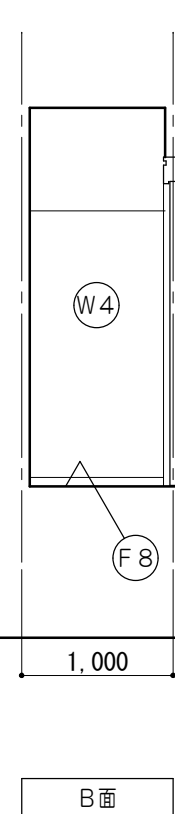
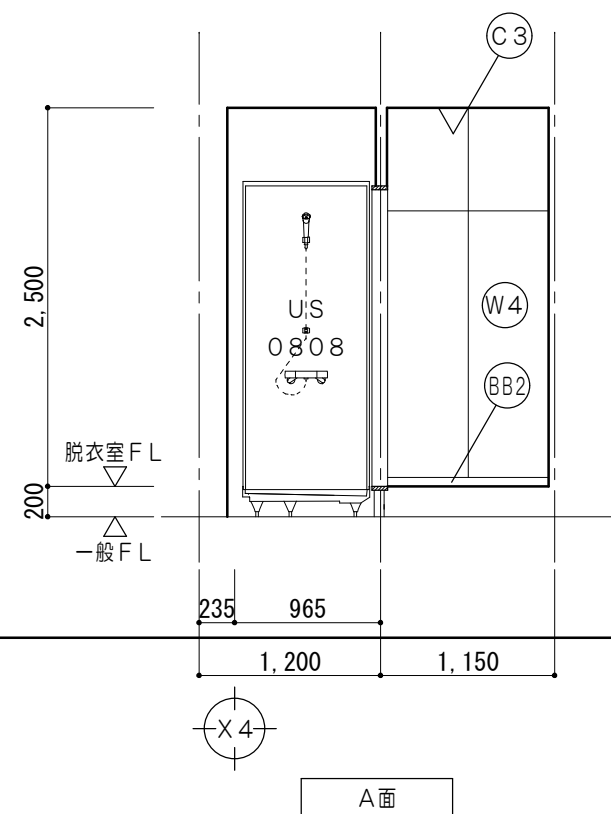
A 面

B 面

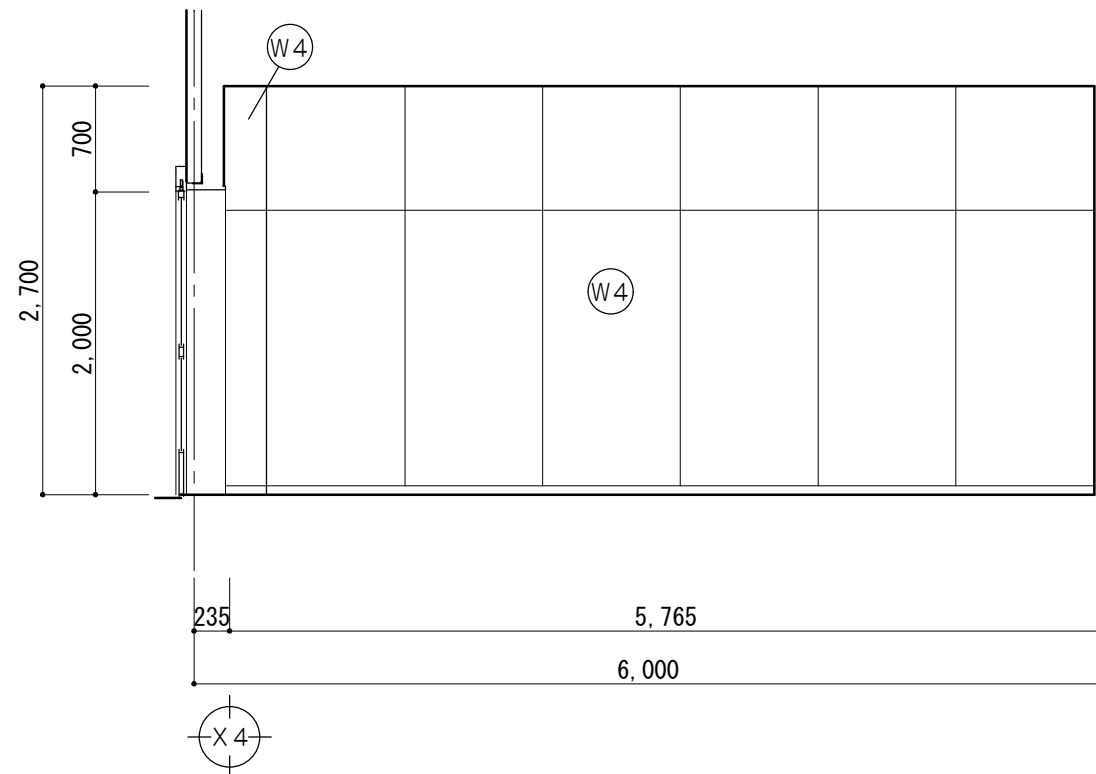
C 面

D 面

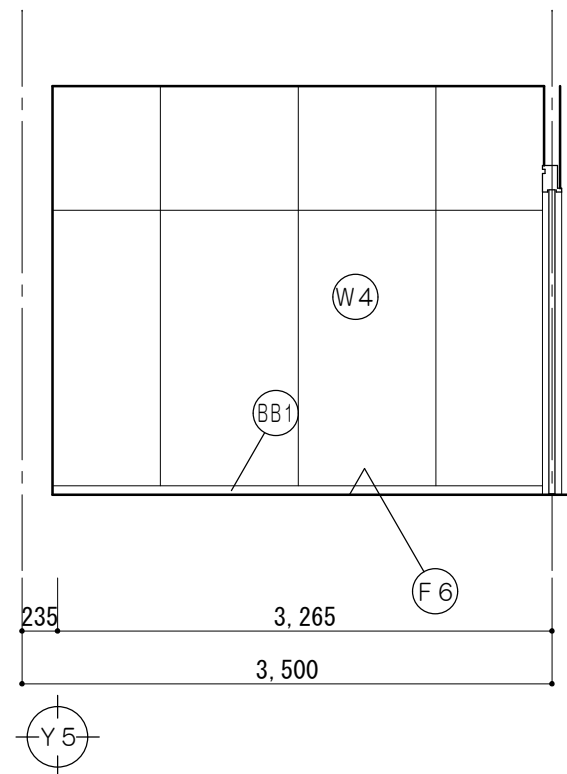
仕上凡例	
(F 6)	床 : 無溶剤形エポキシ樹脂系塗床材ア1, O (耐薬品・防滑仕上) コンクリート金コテ押工
(F 7)	床 : 無溶剤形エポキシ樹脂系塗床材ア1, O (耐薬品・防滑仕上) コンクリート金コテ押工
(F 8)	床 : ビニル床シートア2, 5張 耐水合板ア1 5捨張 乾式床下地 セルフレベルング
(BB1)	巾木 : ステンレス巾木 H=60
(BB2)	巾木 : ビニル巾木 H=60
(W4)	壁 : NAD塗 ケイカル板ア8 LGS下地
(C3)	天井 : NAD塗 ケイカル板ア6 LGS下地



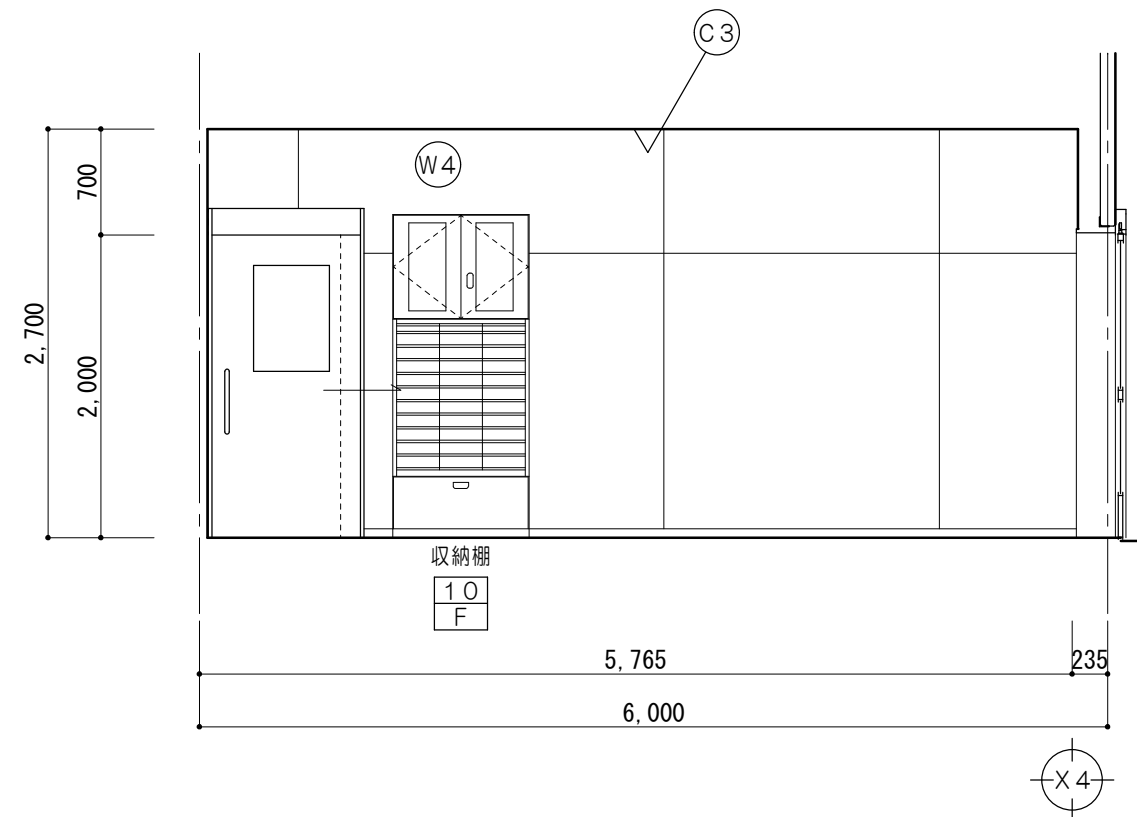
仕上凡例	
(F6)	無溶剤形工ボキシ樹脂系塗床材ア１、Ｏ 床：(耐薬品・防滑仕上) コンクリート金コテ押工
(F7)	無溶剤形工ボキシ樹脂系塗床材ア１、Ｏ 床：(耐薬品・防滑仕上) コンクリート金コテ押工
(F8)	ビニル床シートア２、５張 床：耐水合板ア１５捨張 乾式床下地 セルフレベリング
(BB1)	巾木：ステンレス巾木 H=60
(BB2)	巾木：ビニル巾木 H=60
(W4)	壁：NAD塗 ケイカル板ア8 LGS下地
(C3)	天井：NAD塗 ケイカル板ア6 LGS下地



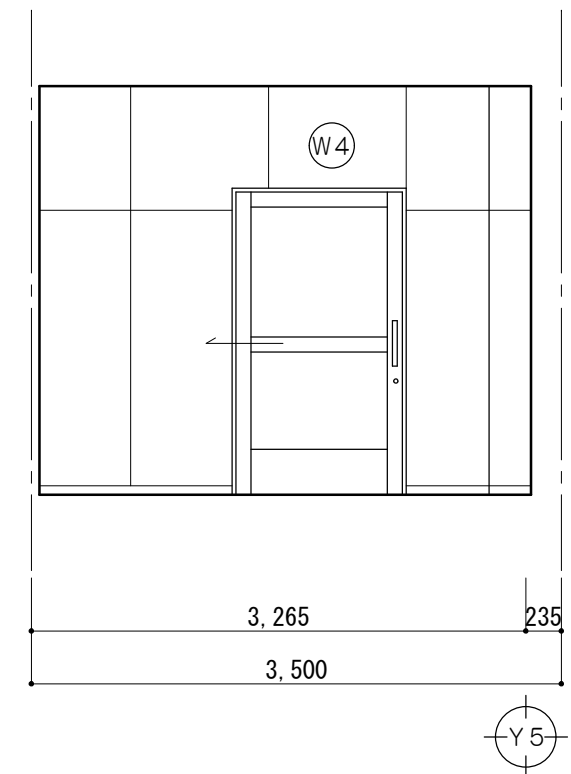
A面



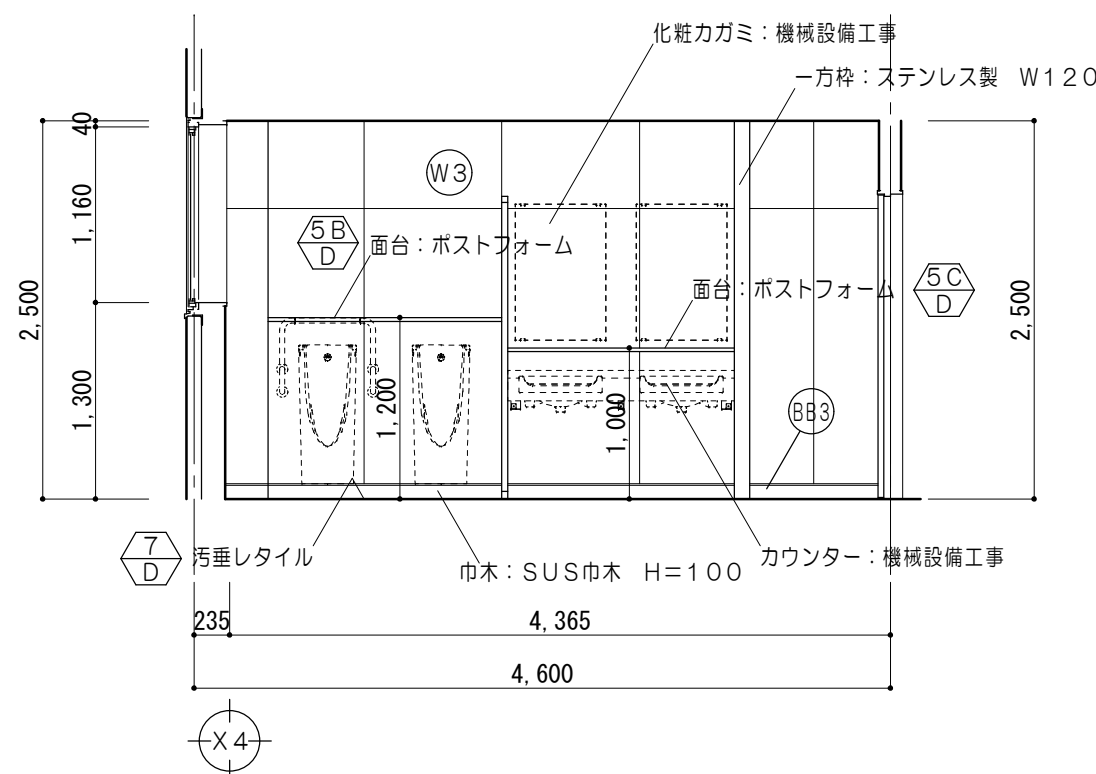
B面



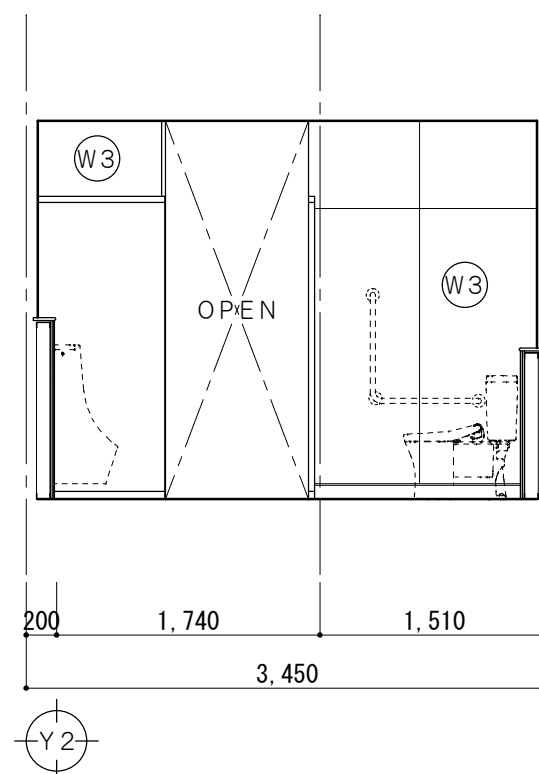
C面



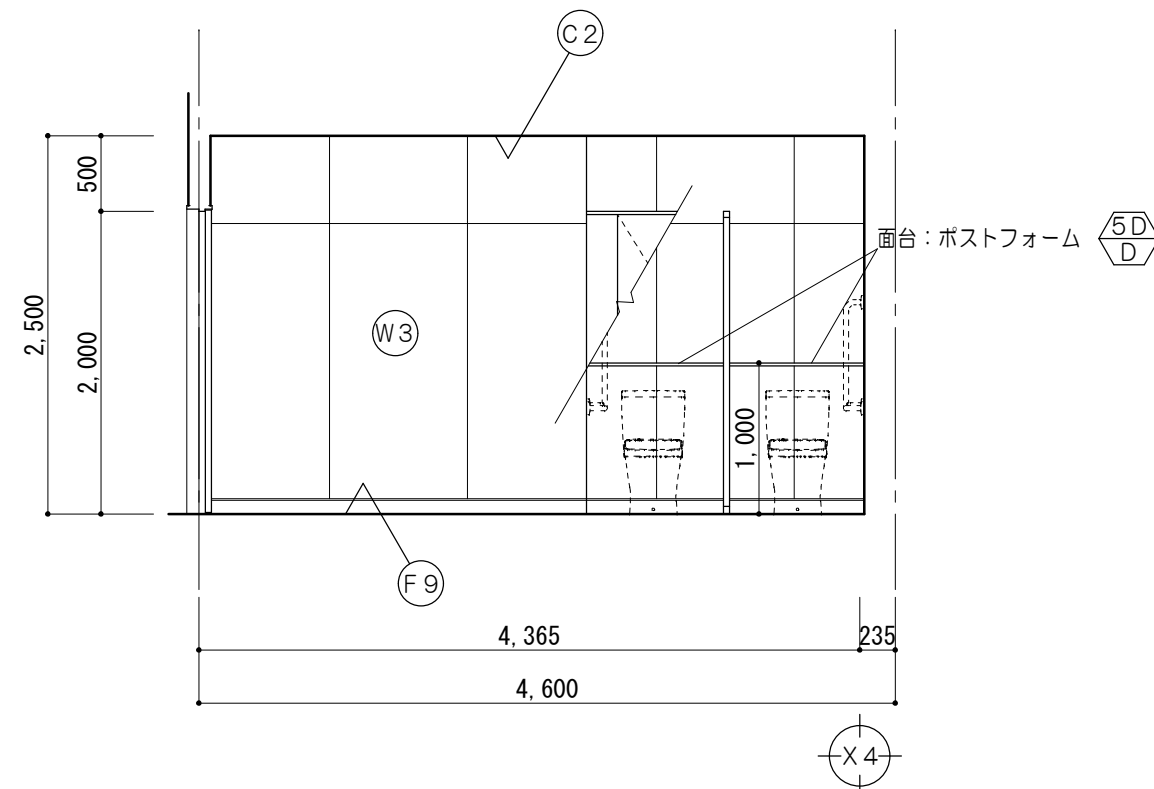
D面



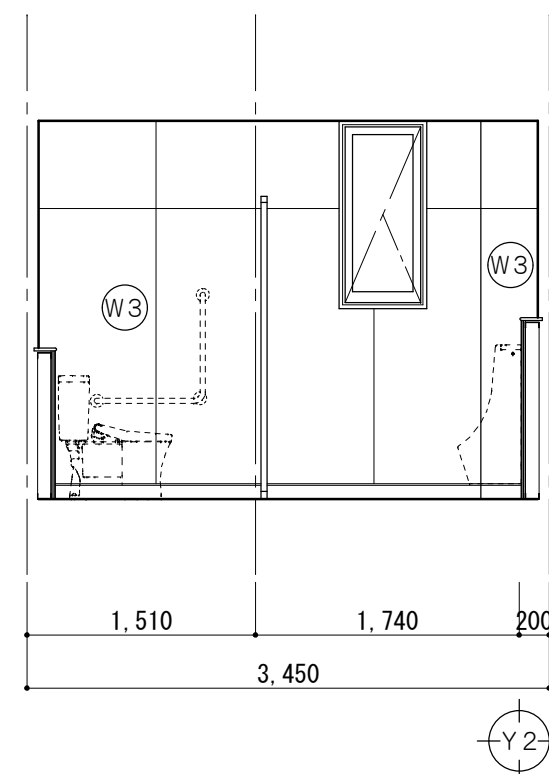
A面



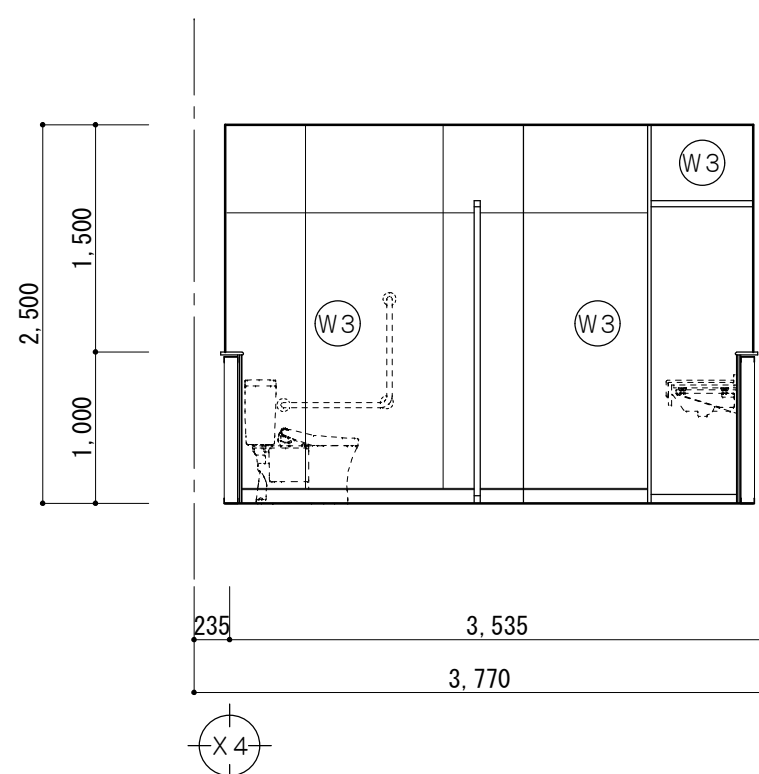
B面



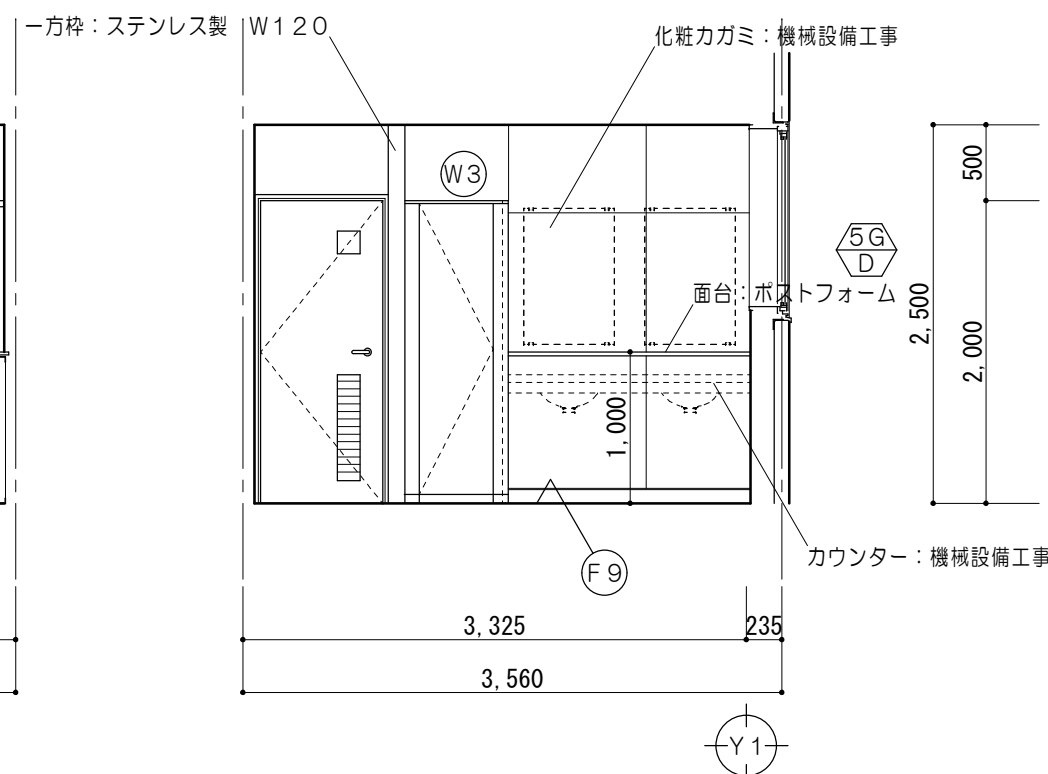
C面



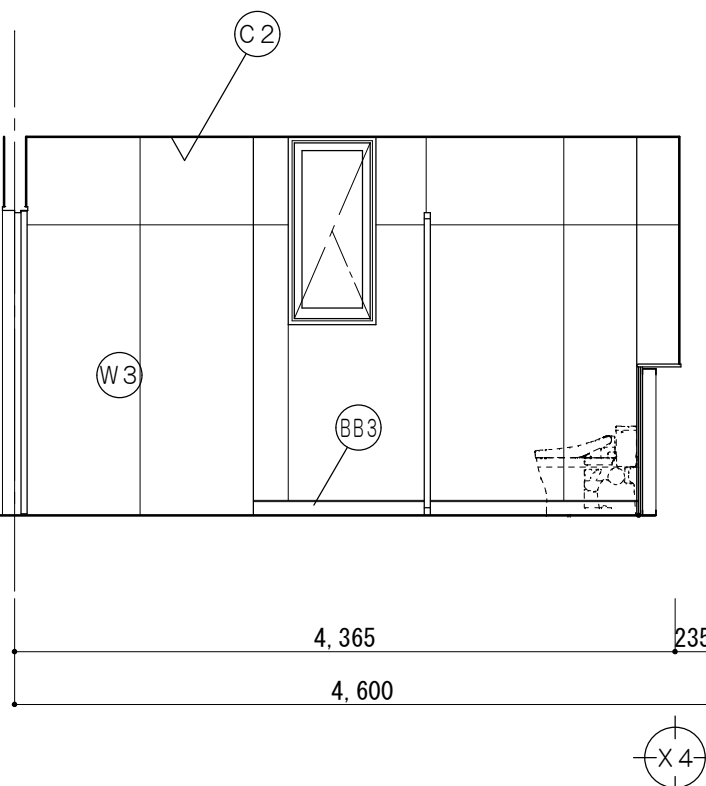
D面



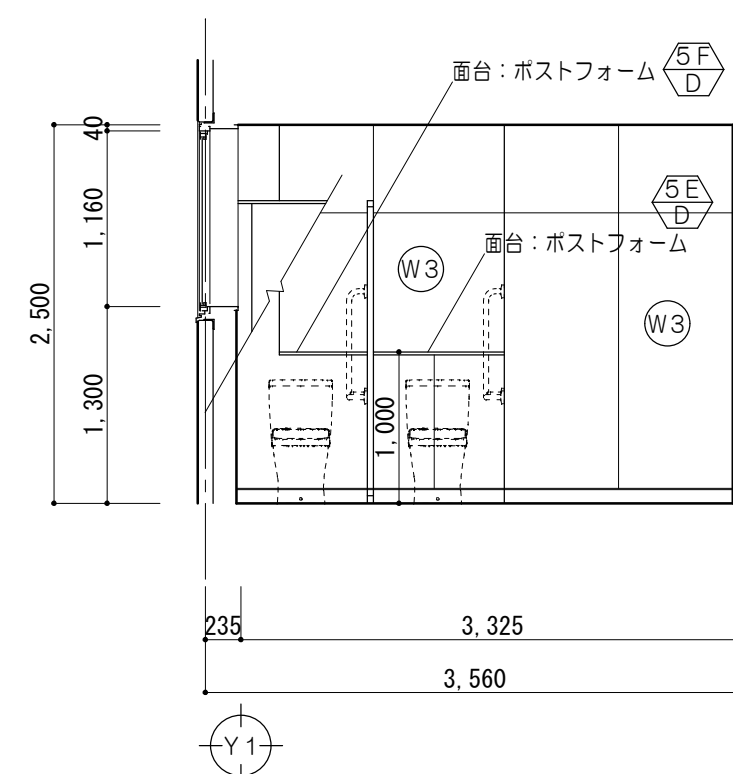
A面



B面



C面



D面

仕上凡例	
(F6)	無溶剤形エポキシ樹脂系塗床材ア1、0 床：(耐薬品・防滑仕上) コンクリート金コテ押工
(F9)	超防汚性ビニル床シートア2、5張(防滑) セルフレベリング
(BB1)	巾木：ステンレス巾木 H=60
(BB3)	巾木：床同材巻上 H=100
(W3)	壁：化粧ケイカル板ア6 耐水PBA12、5 LGS下地
(W4)	壁：NAD塗 ケイカル板ア8 LGS下地
(C2)	天井：化粧PBA9、5張 LGS下地
(C3)	天井：NAD塗 ケイカル板ア6 LGS下地

多目的WC 1/50



掃 除 具 入 1/50



階段下倉庫 1/50



仕上凡例	
(F 2)	床 : ビニル床シートア 2、5 張 セルフレベリング
(F 9)	床 : 超防汚性ビニル床シートア 2、5 張 (防滑) セルフレベリング
(B82)	巾木 : ビニル巾木 H=60
(B84)	巾木 : 床同材質上 H=200
(W 1)	壁 : EP 塗 PBA12、5 LGS 下地
(W 3)	壁 : 化粧スタイカ板ア 6 耐水 PBA12、5 LGS 下地
(C 2)	天井 : 化粧 PBA9、5 張 LGS 下地
(C 4)	天井 : デッキ表シ SOP 塗 鉄骨部 SOP 塗

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 **前野建築設計**
士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作图

検図

工事名称

津市中消防署西分署新築工事

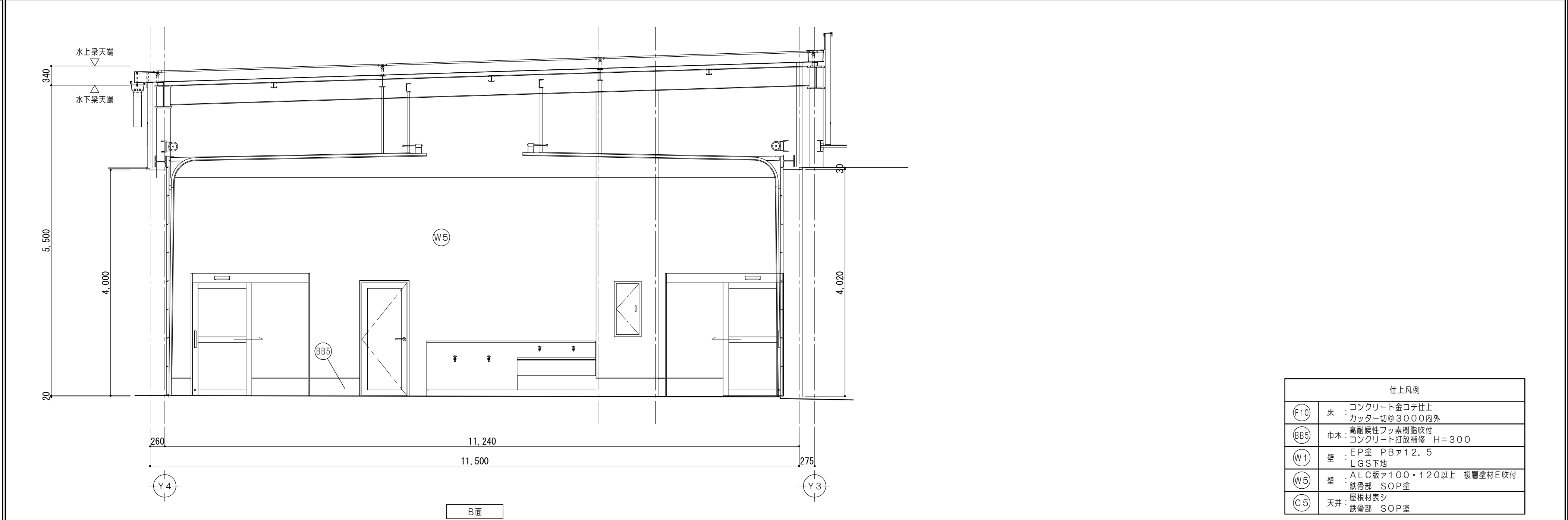
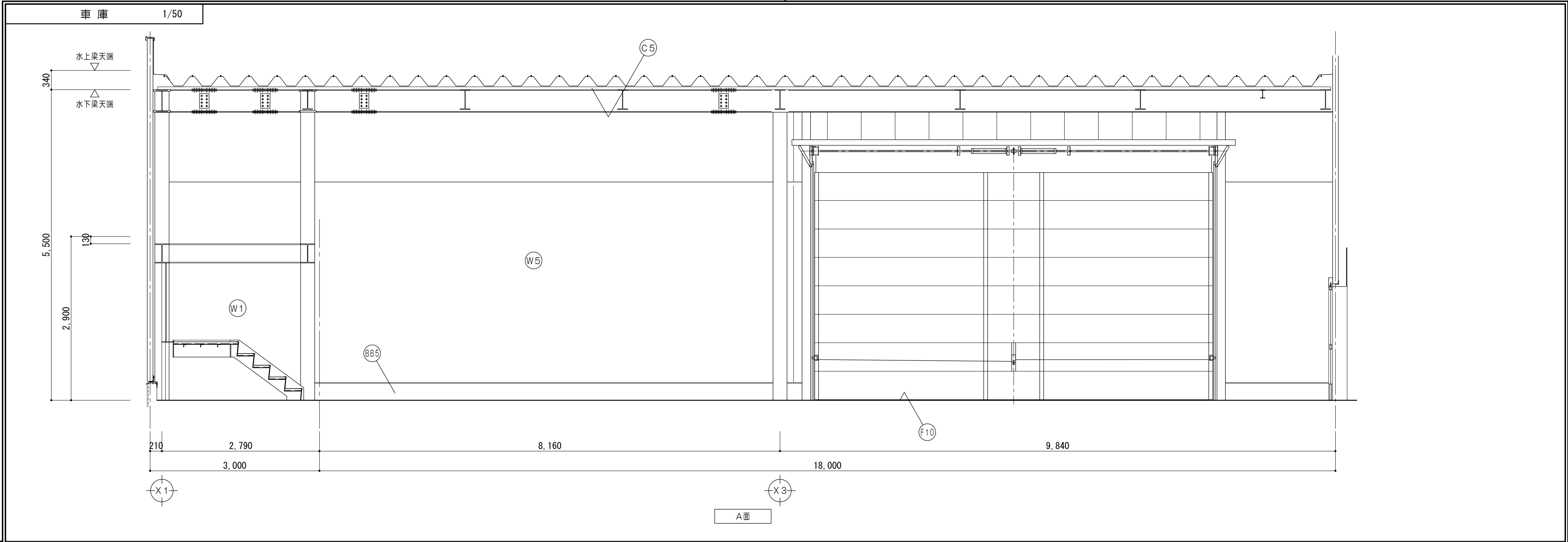
图面名称	
------	--

1階展開図No.6 (多目的WC、掃除具入、階段下倉庫)

縮尺

A2:1/50
A3:1/71

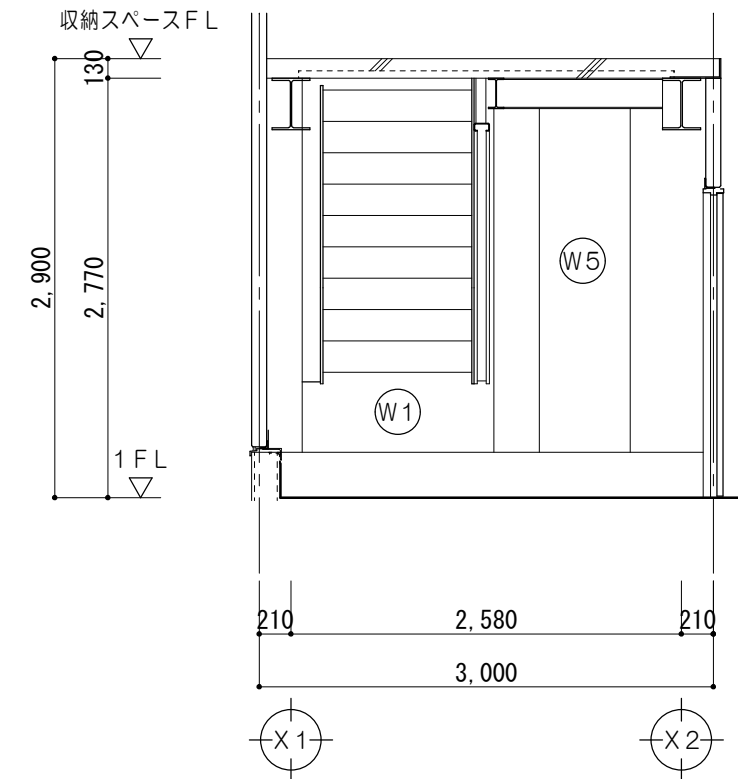
A041
(原図:A2)



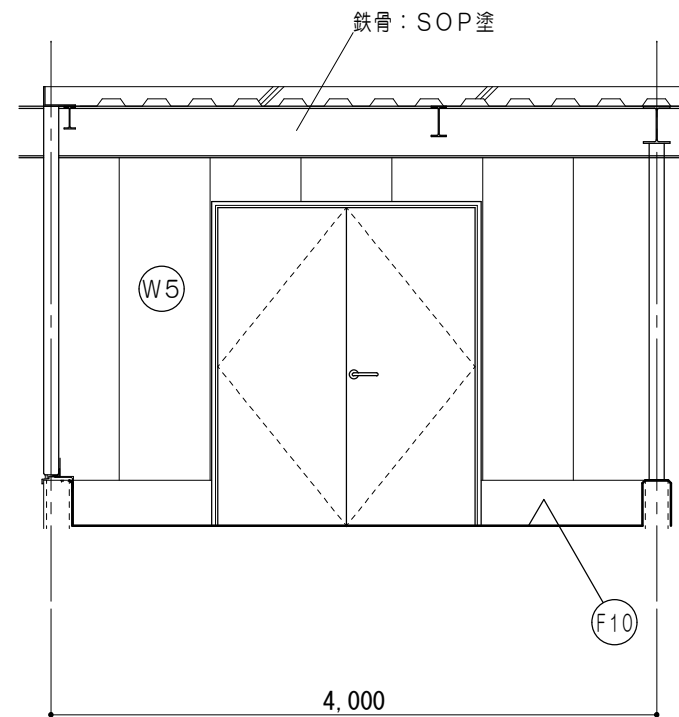
仕上凡例	
(F10)	床 : コンクリート金コデ仕上 カッター切@3000内外
(BB5)	巾木 : 高耐候性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放補修 H=300
(W1)	壁 : EP塗 PBア12.5 LGS下地
(W5)	壁 : ALC版ア100・120以上 複層塗材E吹付 鉄骨部 SOP塗
(C5)	天井 : 屋根材表シ 鉄骨部 SOP塗

特 記 事 項		MAINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号					代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 津野 加藤 校図 前野 三橋	工事名称		設計日
	津市中消防署西分署新築工事																
	図面名称											縮 尺			図面番号		
	1 階展開図No. 7 (車庫)											A2: 1/50 A3: 1/71			A042 (原図: A2)		

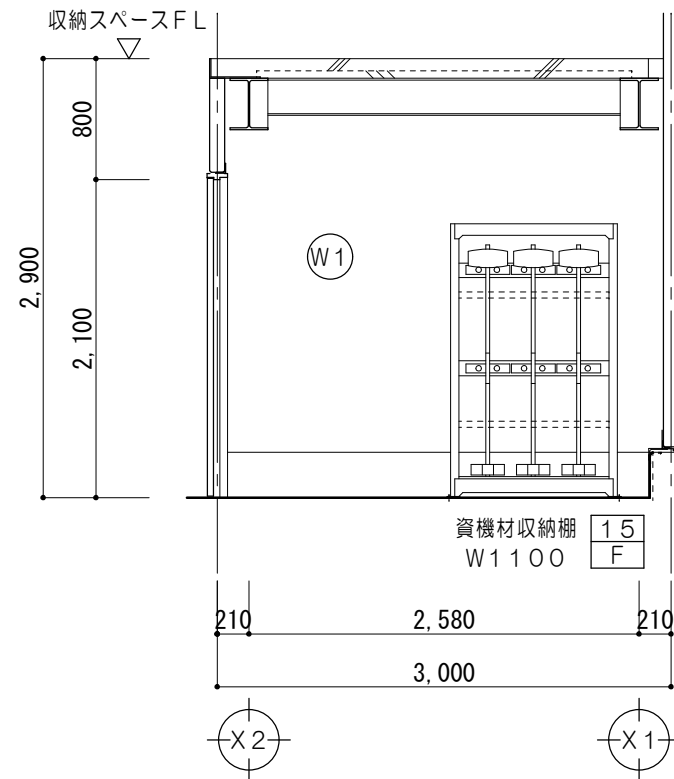
資 機 材 庫 1/50



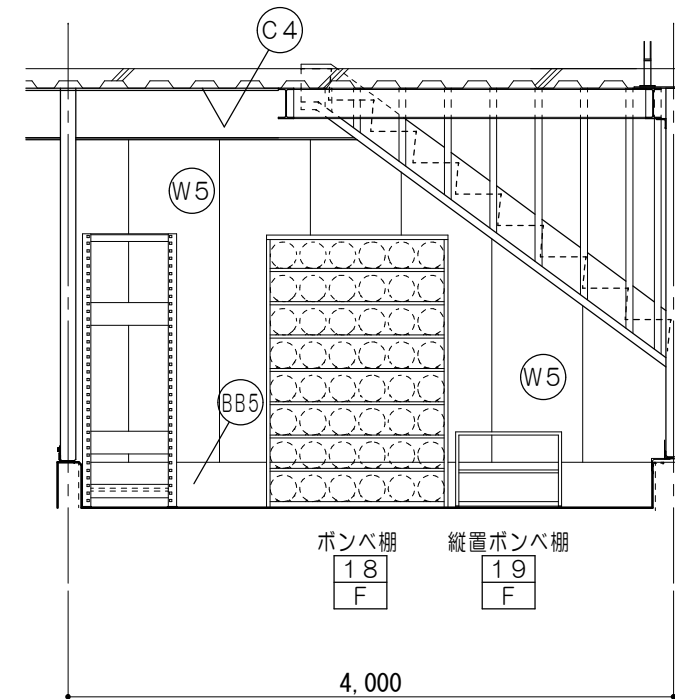
A面



B面

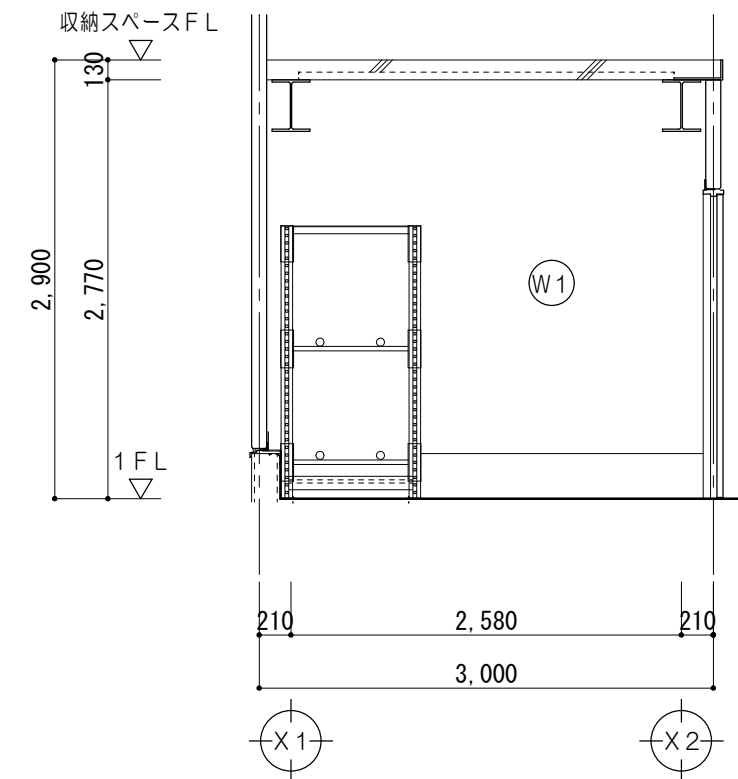


C面

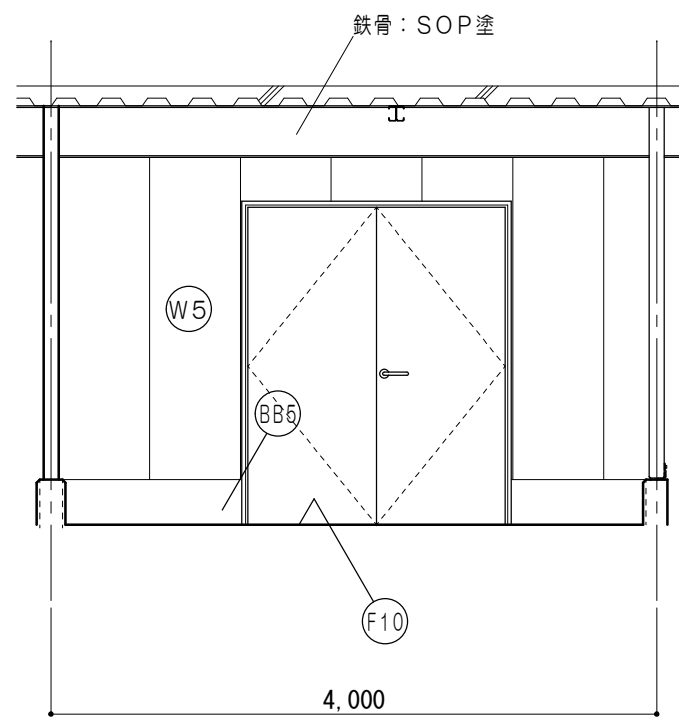


D面

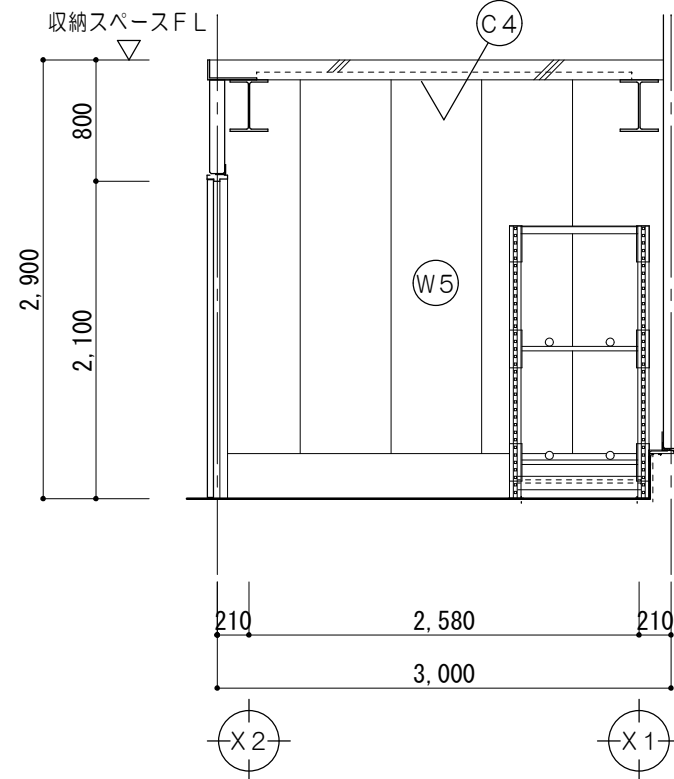
タイヤ庫 1/50



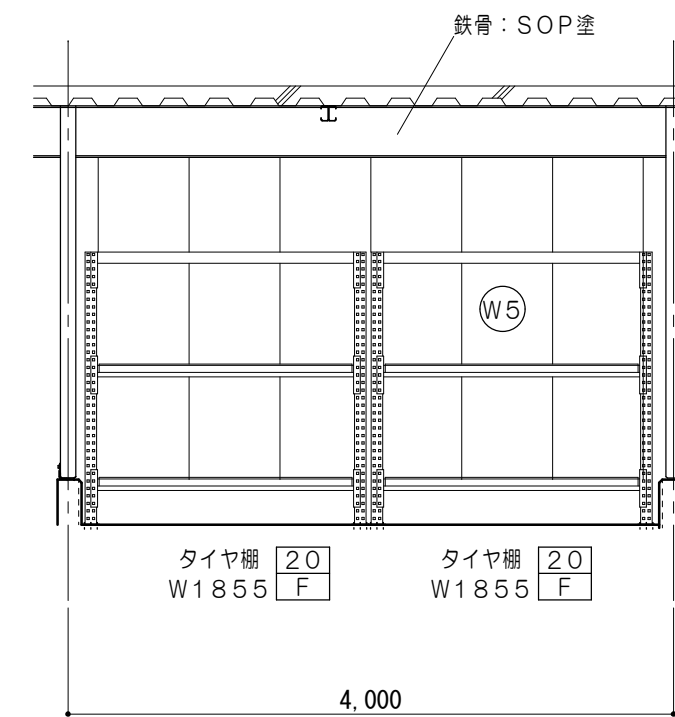
A面



B面

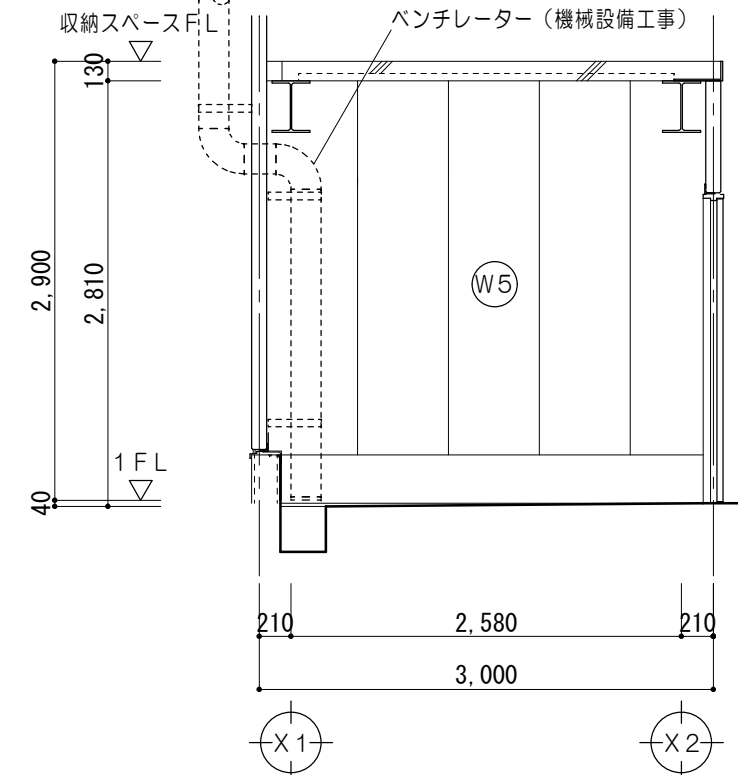


C面

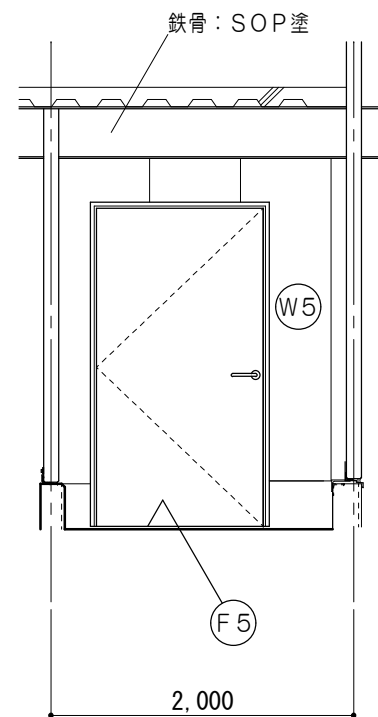


D面

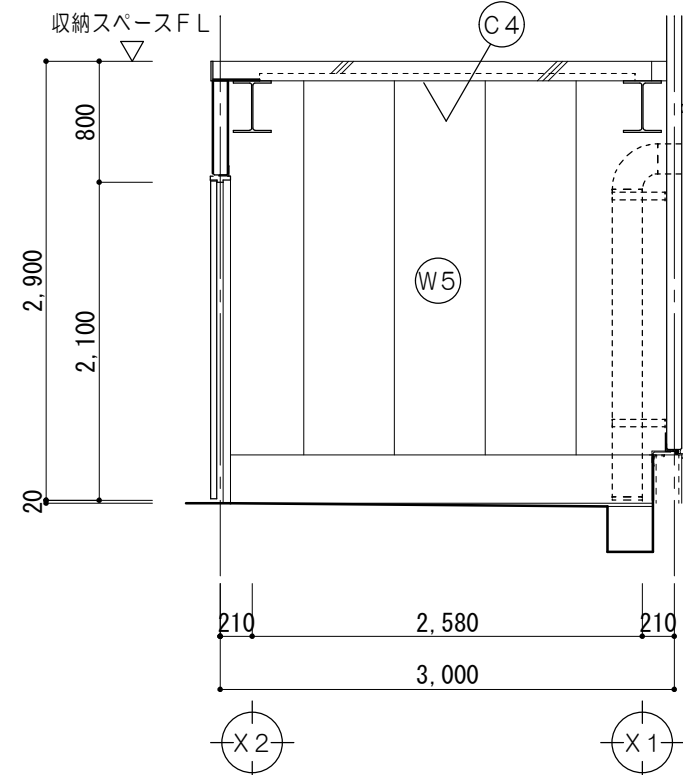
油 庫 1/50



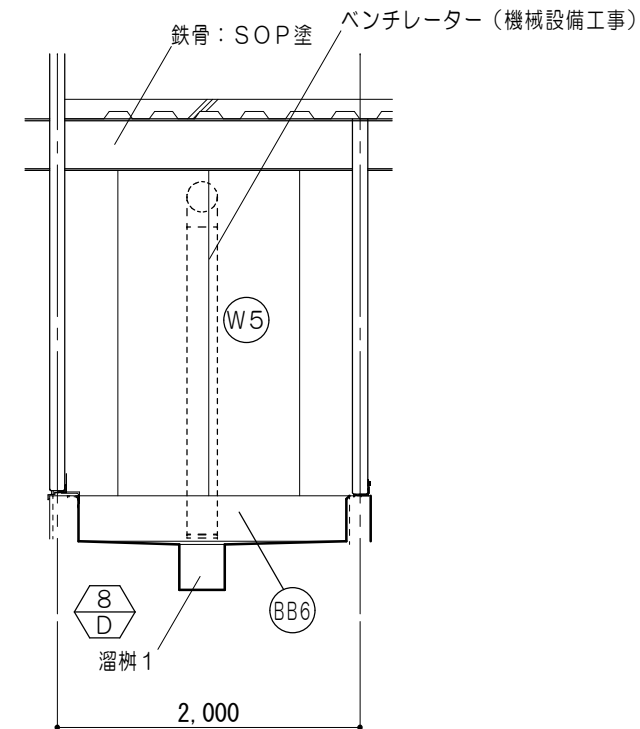
A面



B面



C面



D面

仕上凡例	
(F5)	無溶剤形エポキシ樹脂系塗床材ア1.0 床 : (防滑仕上) コンクリート金コテ押工
(F10)	コンクリート金コテ仕上 床 : カッター切③300mm内外
(BB5)	高耐候性フッ素樹脂吹付 巾木 : コンクリート打放補修 H=300
(BB6)	巾木 : 塗床材同仕上 (平滑) H=300
(W1)	EP塗 : PBア12.5 壁 : LGS下地
(W5)	ALC版 複層塗材E吹付 壁 : 鉄骨部 SOP塗
(C4)	テッキ表シ SOP塗 天井 :

特
記
事
項


 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

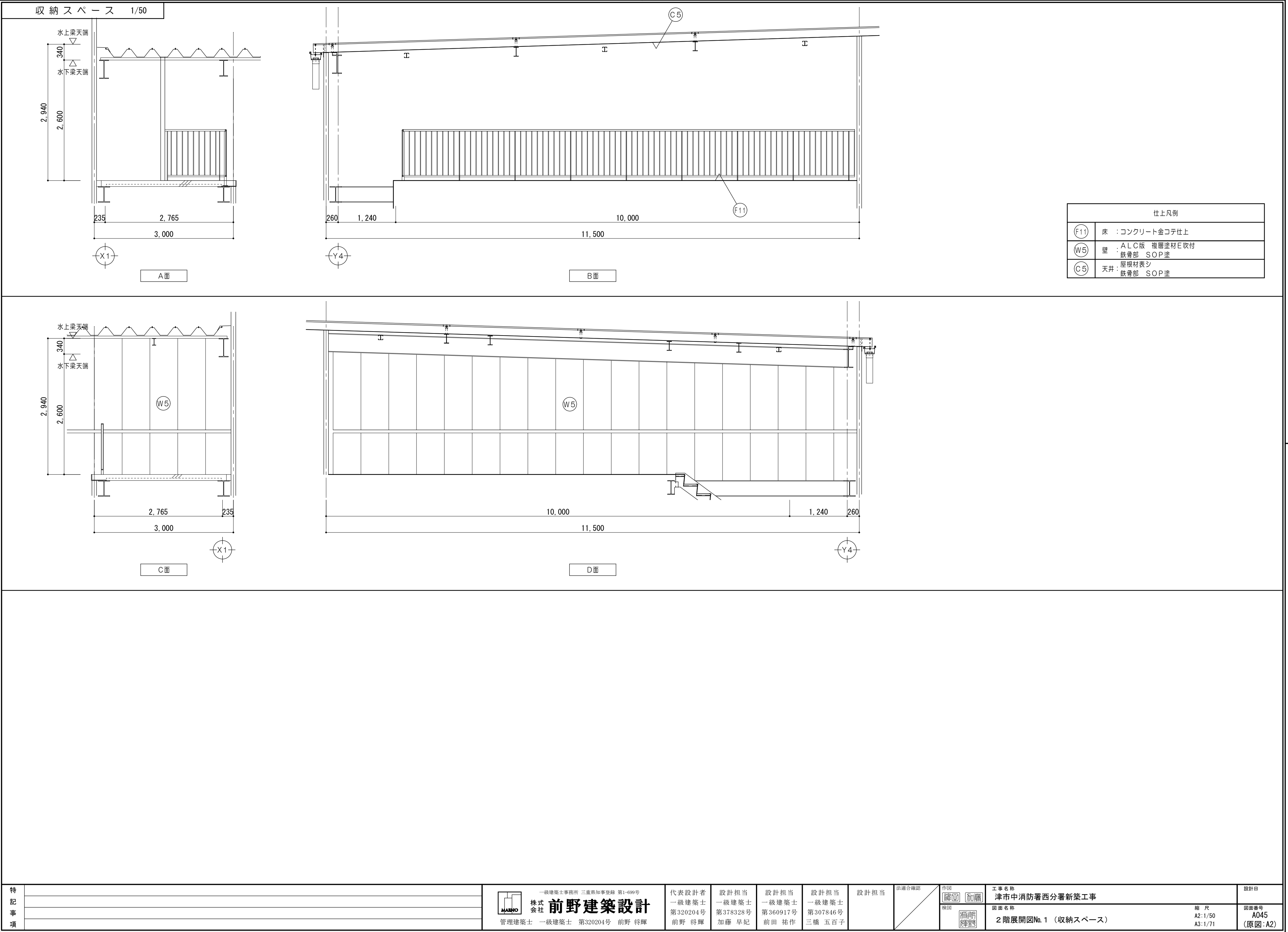
法適合確認	
-------	--

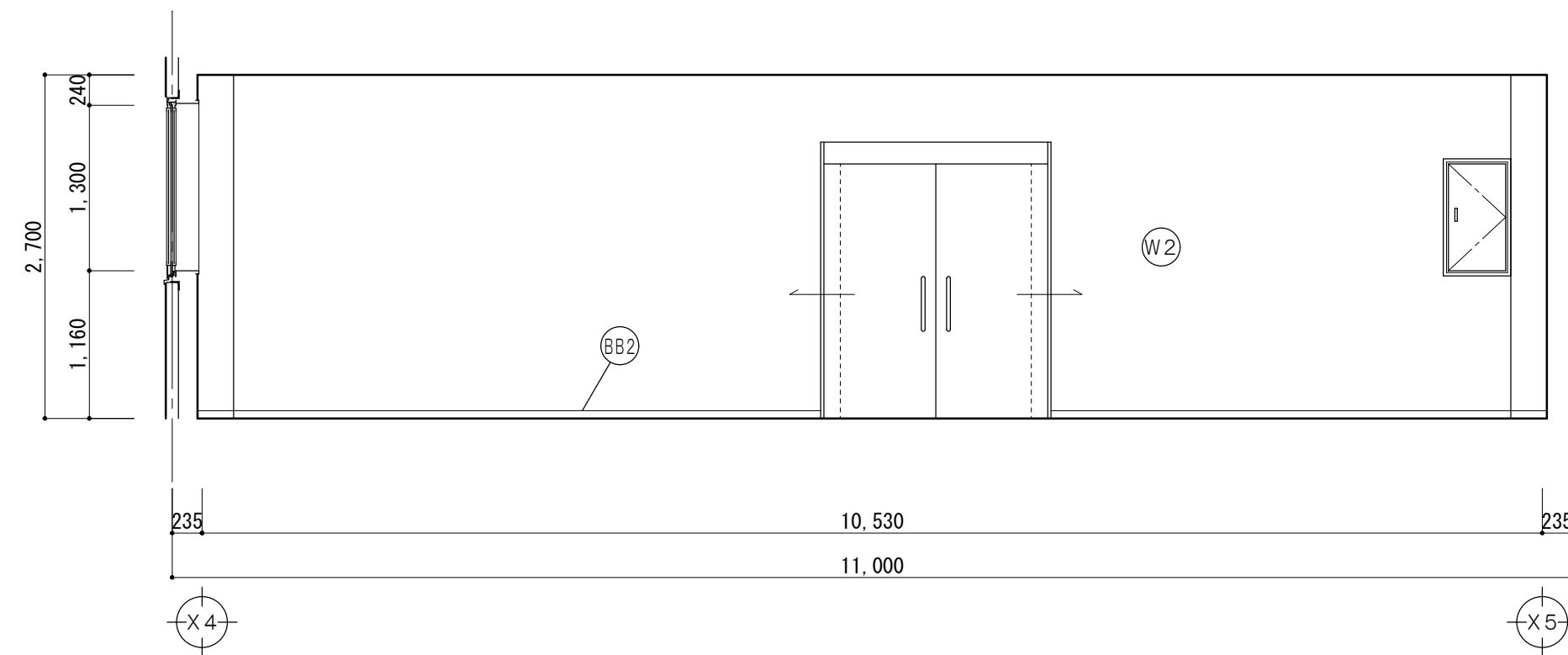
作図
検図

工事名称
津市中消防署西分署新築工事

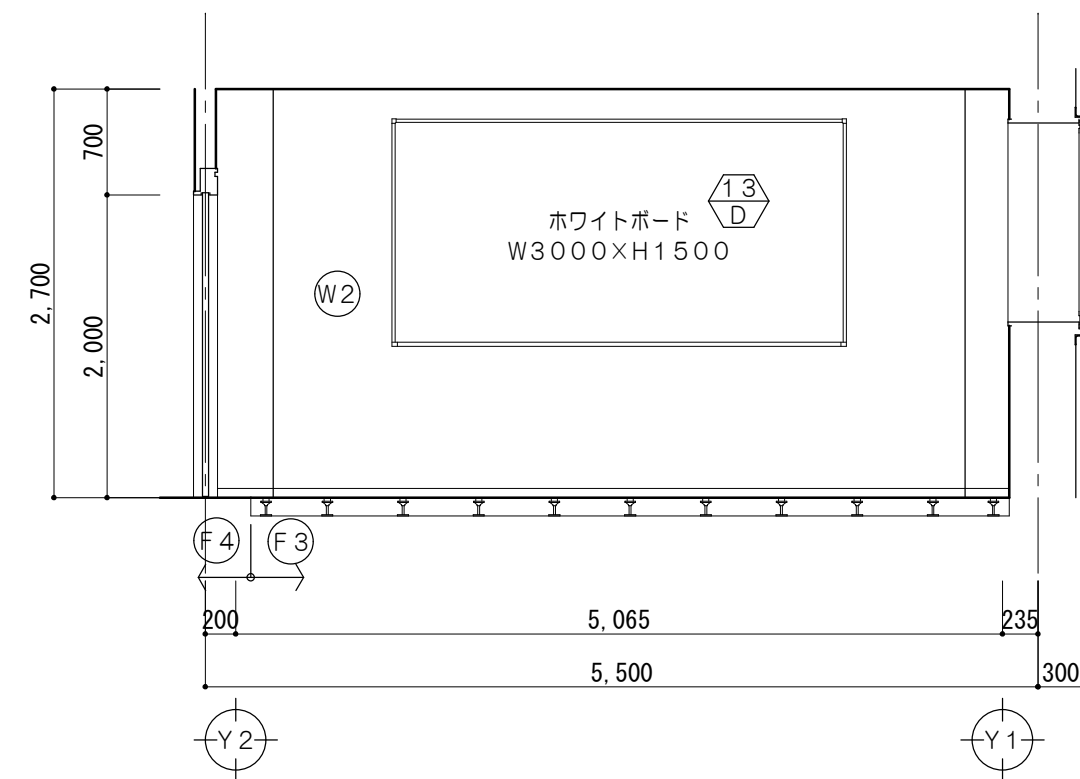
図面名称
1階展開図No.9 (資機材庫、タイヤ庫、油庫)

	設計日
縮尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A044 (原図:A

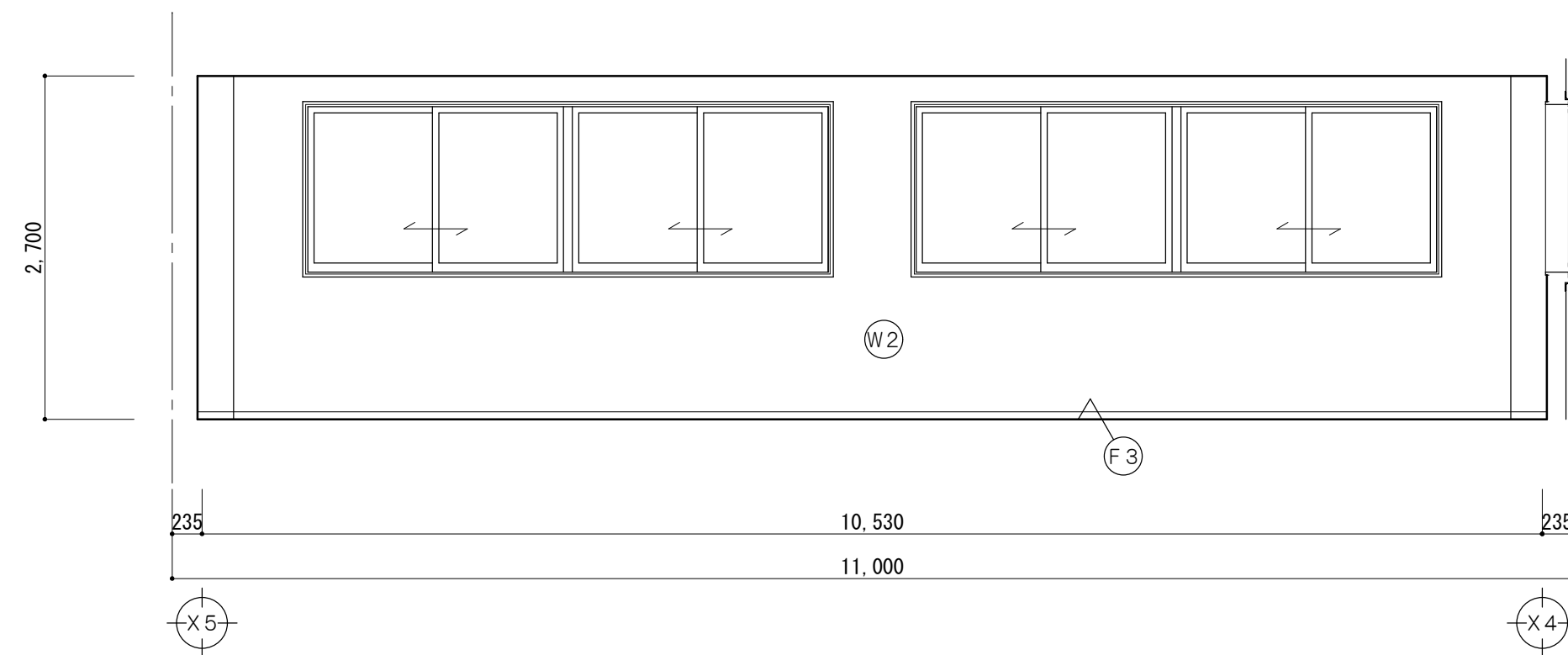




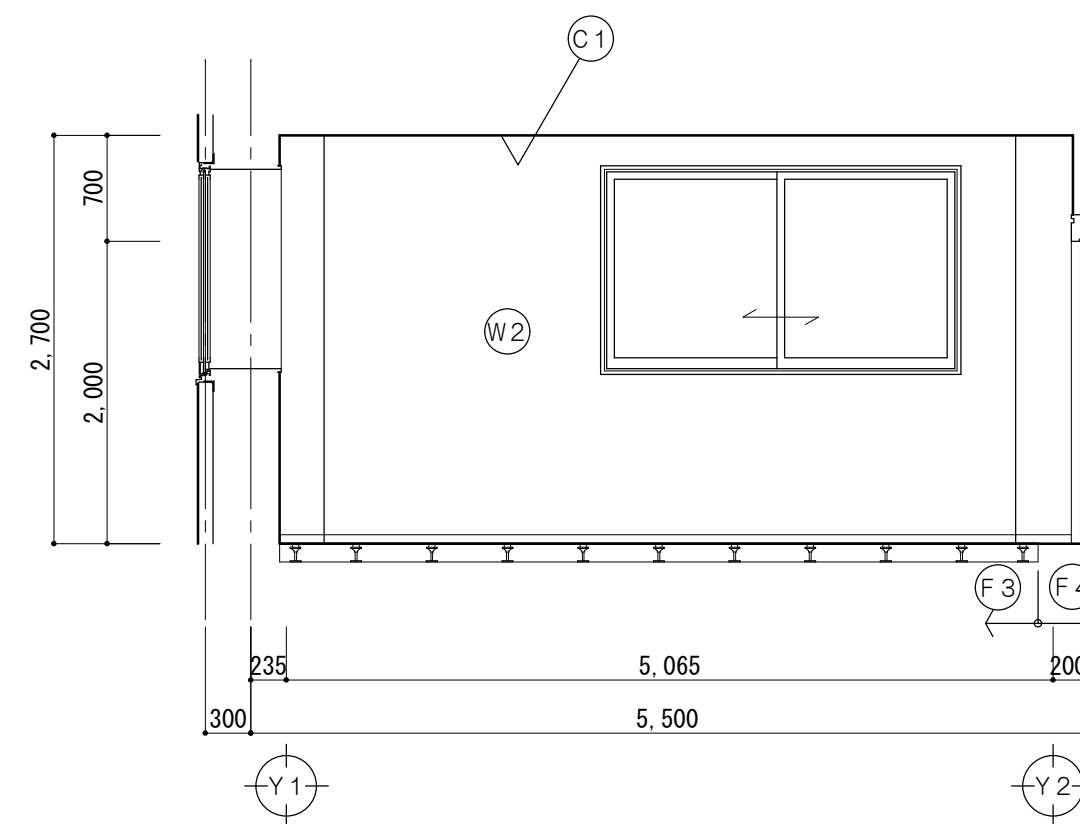
A面



B面



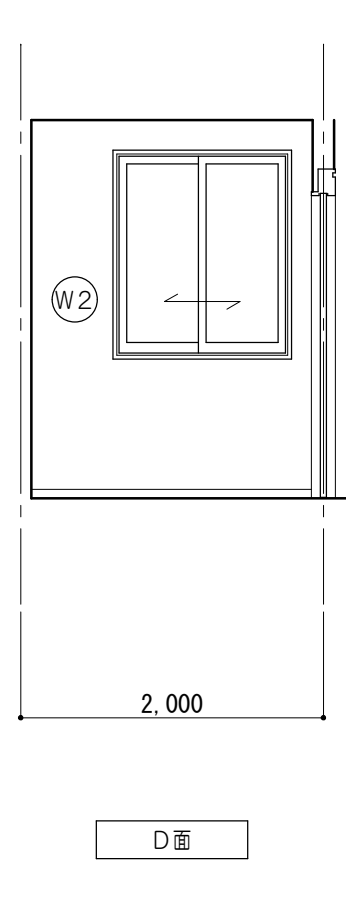
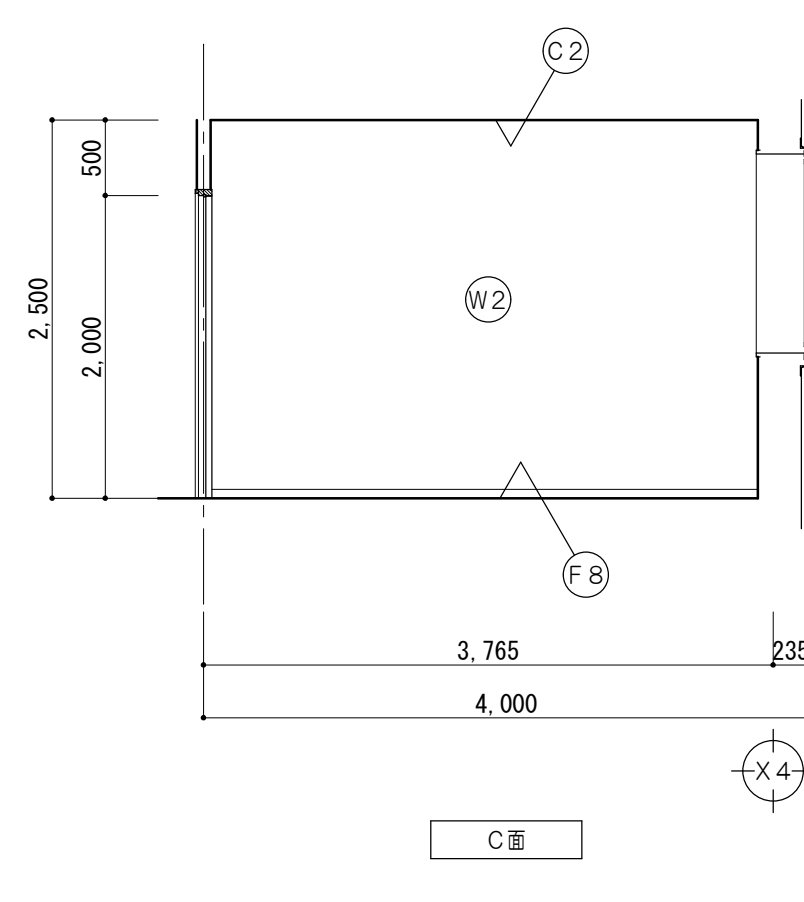
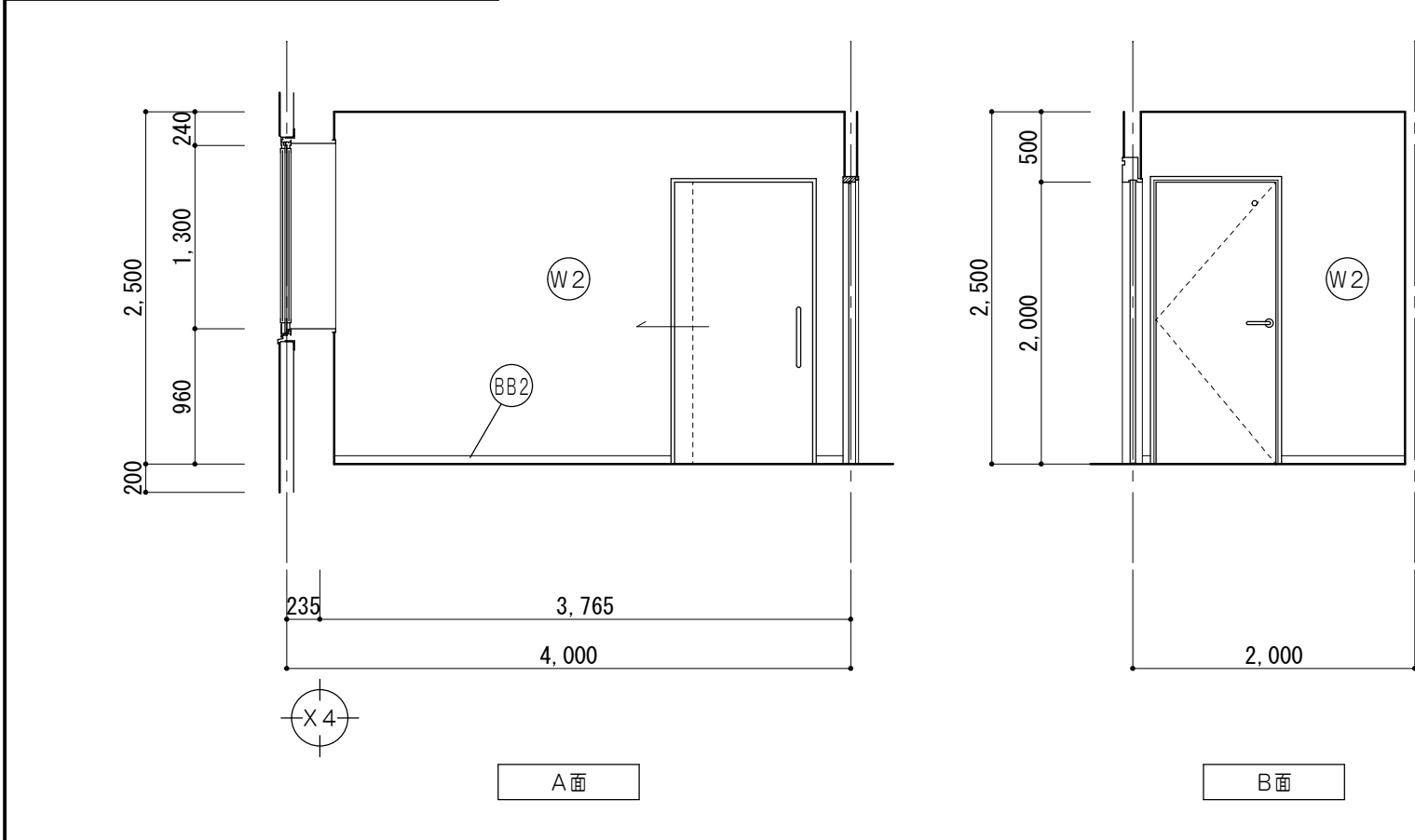
C面



D面

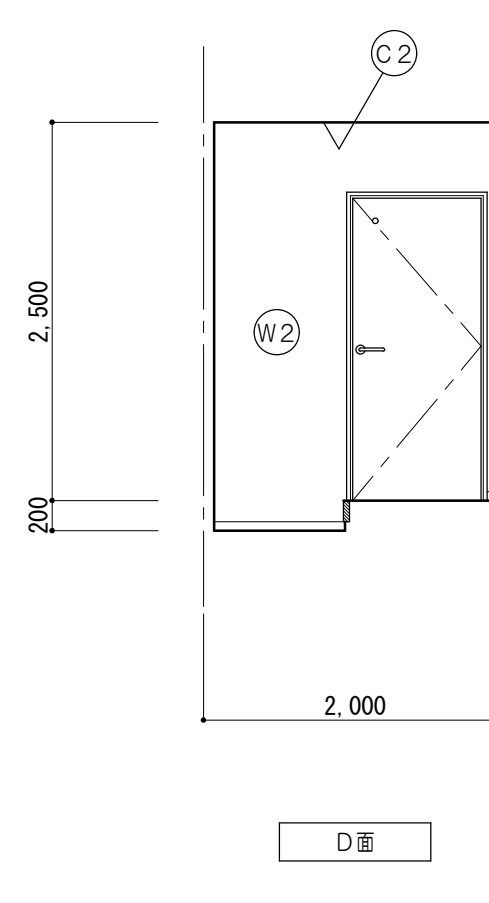
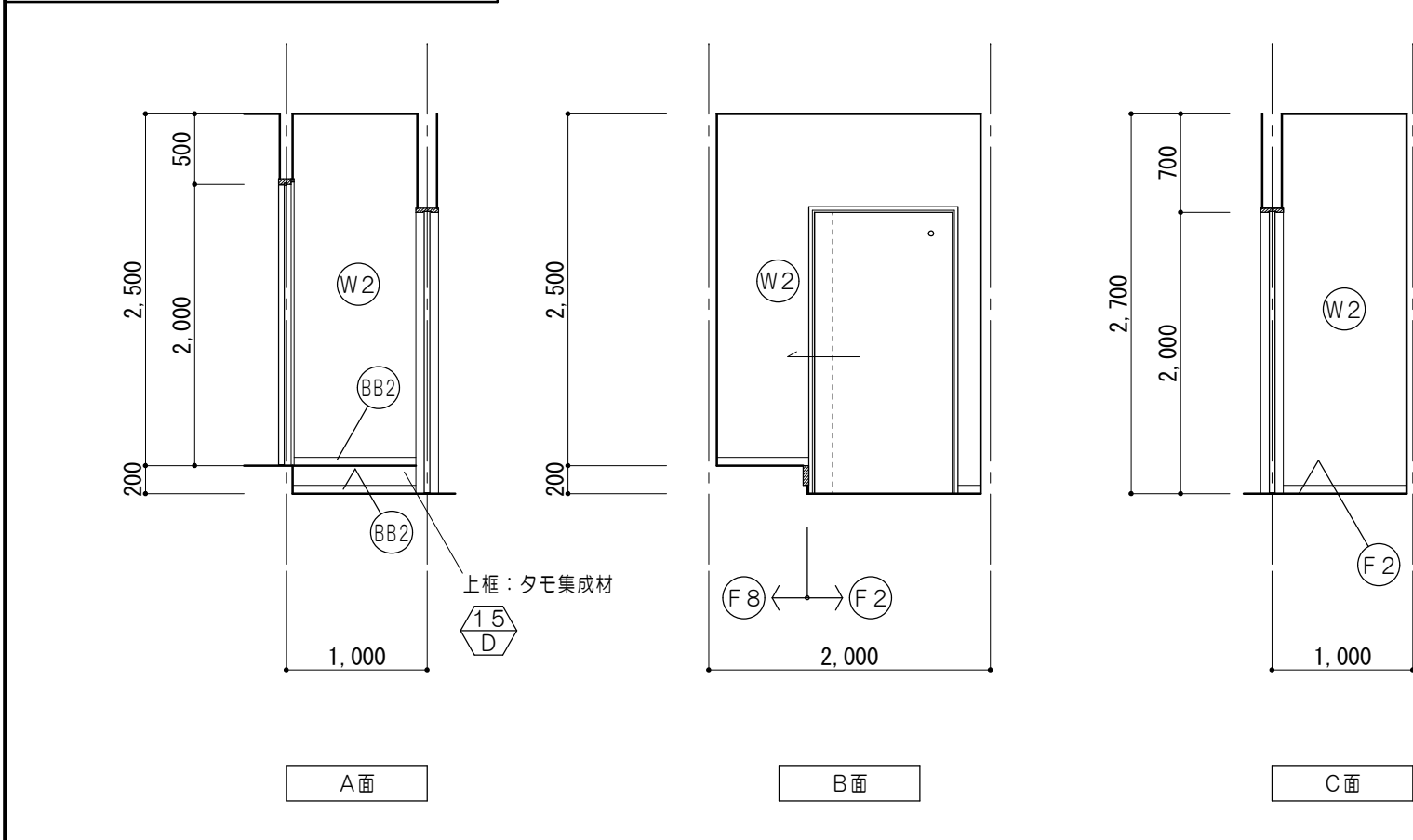
仕上凡例	
(F3)	タイルカーベットα6、5敷（帯電防止） 床：OAフロア（支柱式）H100 セルフレベリング
(F4)	タイルカーベットα6、5敷（帯電防止） 床：セルフレベリング
(BB2)	巾木：ビニル巾木 H=60
(W2)	ビニルクロス張 PBア12、5 壁：LGS下地
(C1)	ロックウール化粧吸音板α9張 天井：PBα9、5捨張 LGS下地

女性用仮眠室 1/50

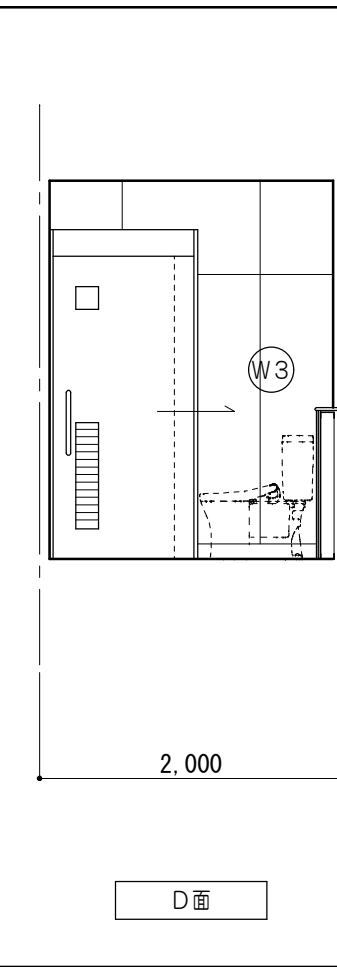
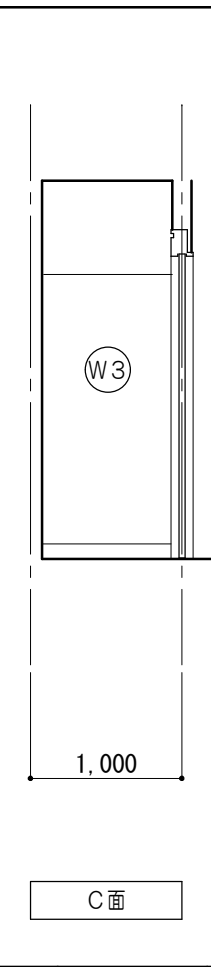
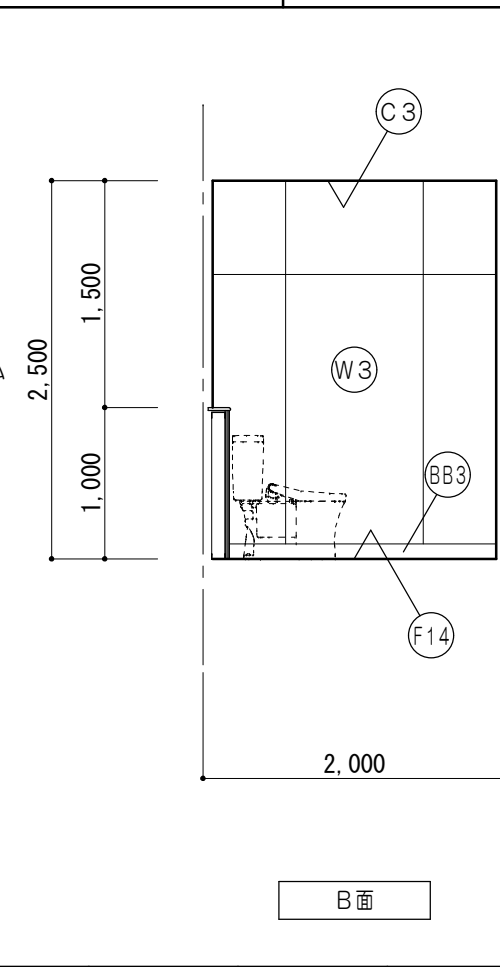
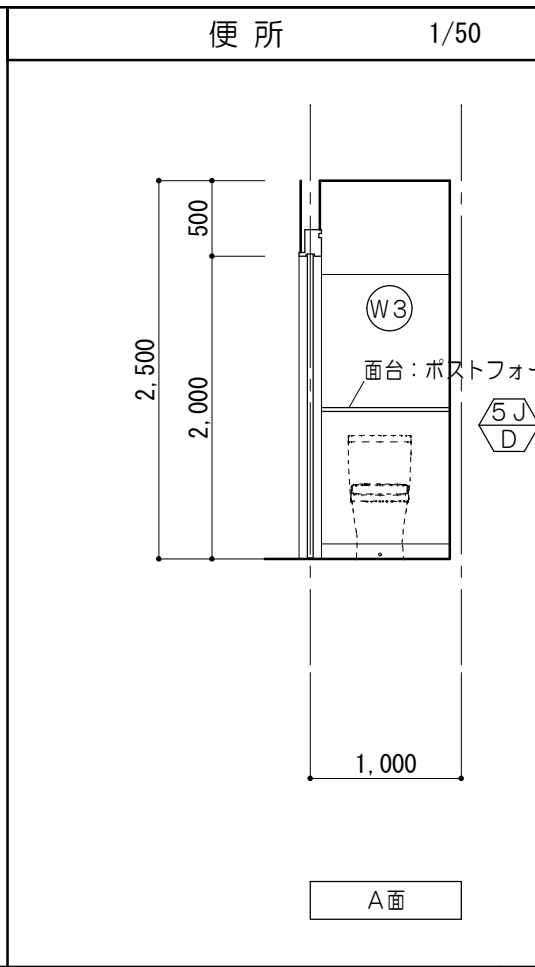
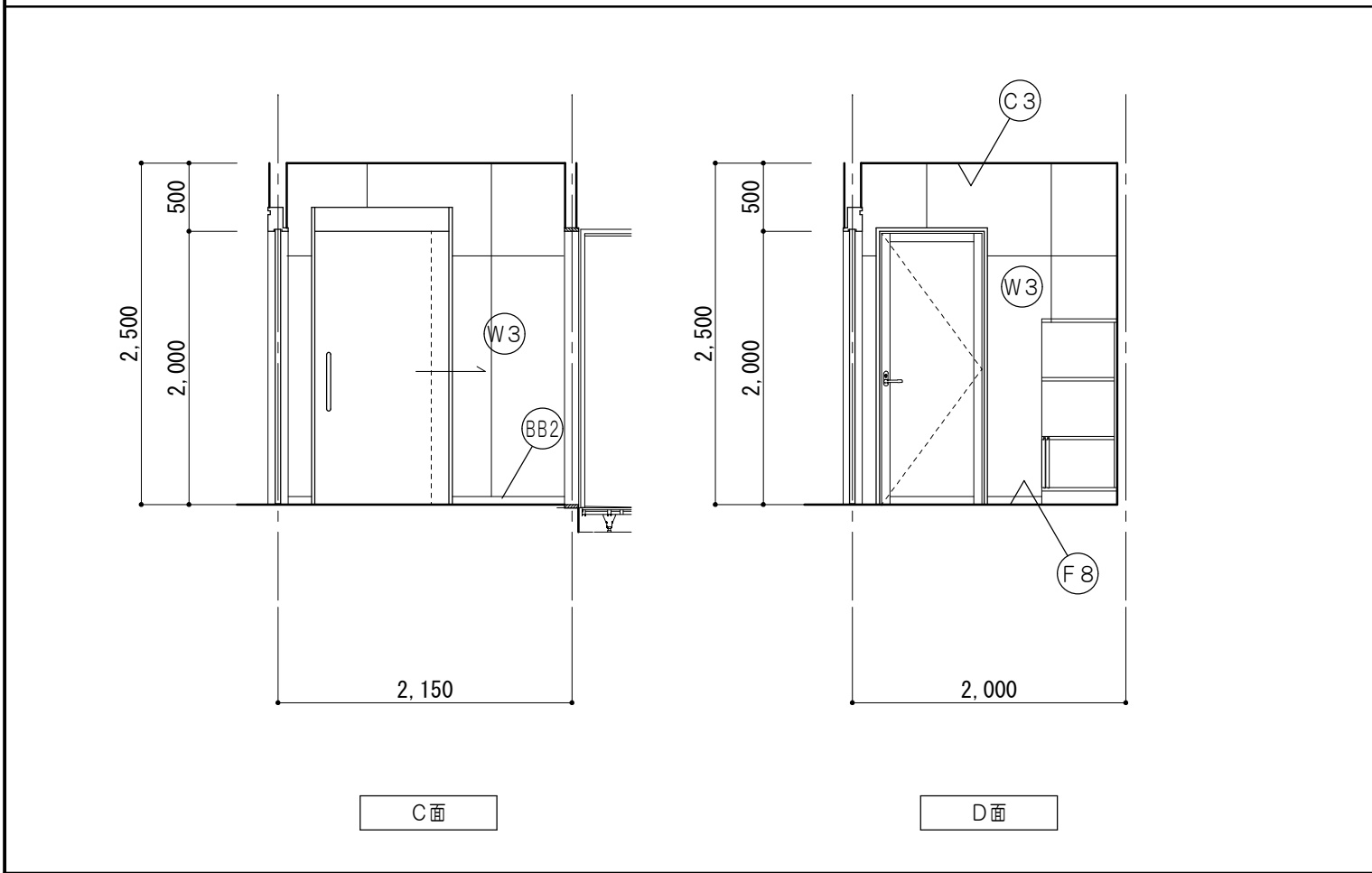
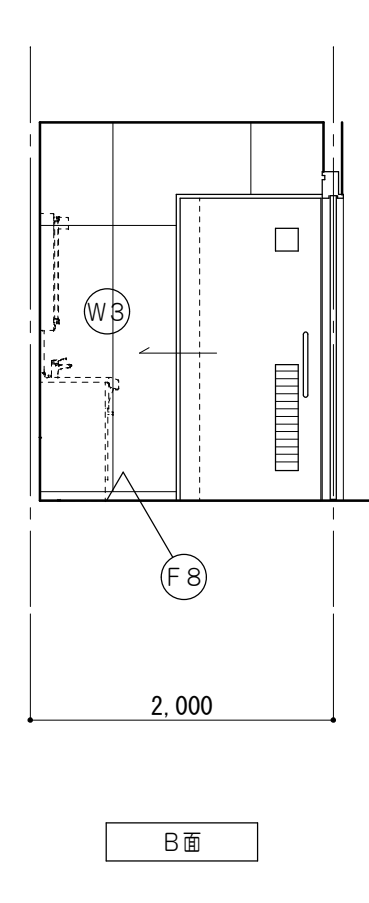
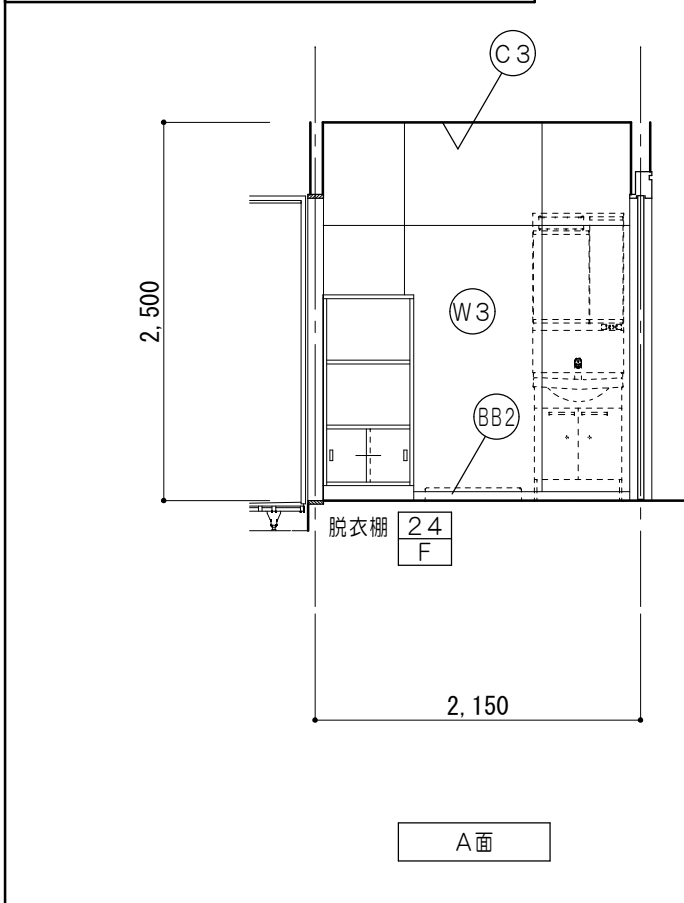


仕上凡例	
(F2)	床 : ビニル床シート α 2、5張 セルフレベリング
(F8)	床 : ビニル床シート α 2、5張 耐水合板 α 15捨張 乾式床下地 セルフレベリング
(F14)	床 : 超防汚性ビニル床シート α 2、5張（防滑） 耐水合板 α 15捨張 乾式床下地 セルフレベリング
(BB2)	巾木 : ビニル巾木 H=60
(BB3)	巾木 : 床同材巻上 H=100
(W2)	壁 : ビニルクロス張 PB α 12、5 LGS下地
(W3)	壁 : 化粧ケイカル板 α 6 耐水PB α 12、5 LGS下地
(C2)	天井 : 化粧PB α 9、5張 LGS下地
(C3)	天井 : NAD塗 ケイカル板 α 6 LGS下地

前 室 1/50



女性用脱衣室 1/50

[illegible]

仮眠室6・8は反転（建具位置は平面詳細図参照）



仮眠室3～5、7は反転（建具位置は平面詳細図参照）





仕上凡例	
(F2)	床 : ニル床シート2.5張 セルフレベリング
(BB2)	巾木 : ニル巾木 H=60
(W2)	壁 : ニルクロス張 PBA12.5 LGS下地
(C2)	天井 : 化粧PBA9.5 張 LGS下地

特
記
事
項

MAENO

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

	法適合確認
--	-------

作区

濱正 加藤

檢圖

工事名称

津市中消防署西分署新築工事

图面名称	
------	--

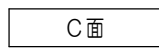
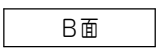
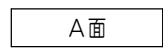
2階展開図No.4 (仮眠室1～8、仮眠室9)

縮 尺
A2:1/50
A3:1/71

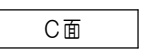
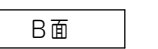
設計目

図面番号
A048
(原図:A2)

洗面所 1/50

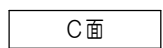
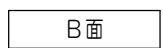
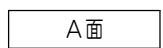


脱衣室 1/50



仕上凡例	
(F2)	床 : ニル床シートア2. 5張 セルフレベリング
(F8)	床 : ニル床シートア2. 5張 耐水合板ア15捨張 乾式床下地H182. 5 セルフレベリング
(BB2)	巾木 : ニル巾木 H=60
(W2)	壁 : ニルクロス張 PBア12. 5 LGS下地
(W3)	壁 : 化粧ケイカル板ア6 耐水PBア12. 5 LGS下地
(C2)	天井 : 化粧PBア9. 5張 LGS下地
(C3)	天井 : NAD塗 ケイカル板ア6 LGS下地

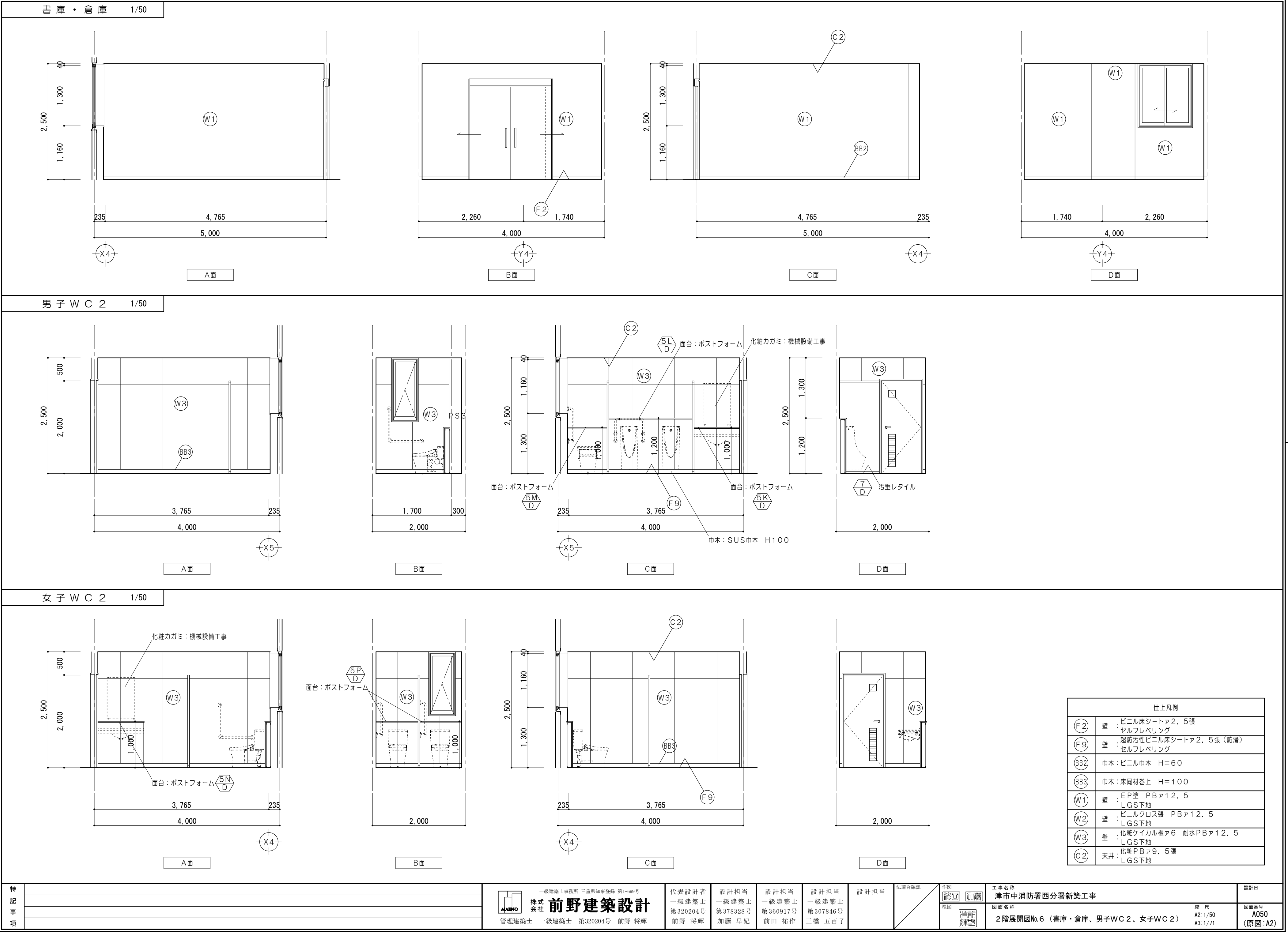
訓練室 1/50



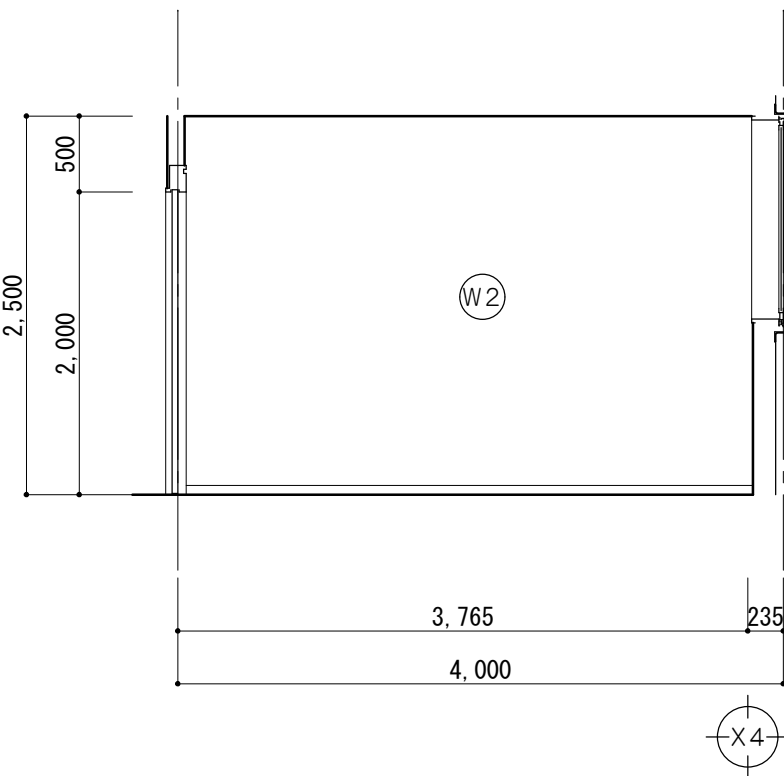
法適合確認

工事名称 津市中消防署西分署新築工事	
図面名称 2階展開図No.5 (洗面所、脱衣室、訓練室)	縮尺 A2:1/50 A3:1/71

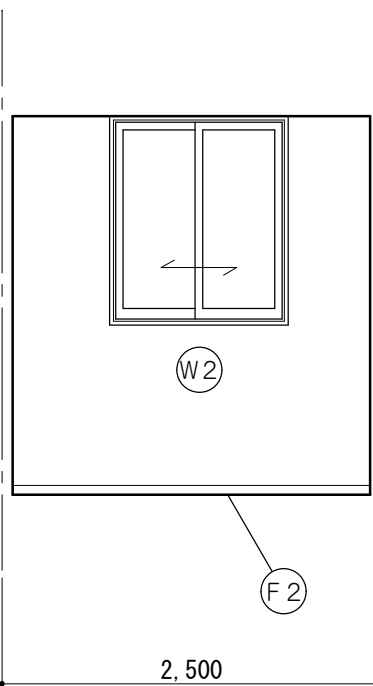
設計日	
図面番号 A049 (原図:A	



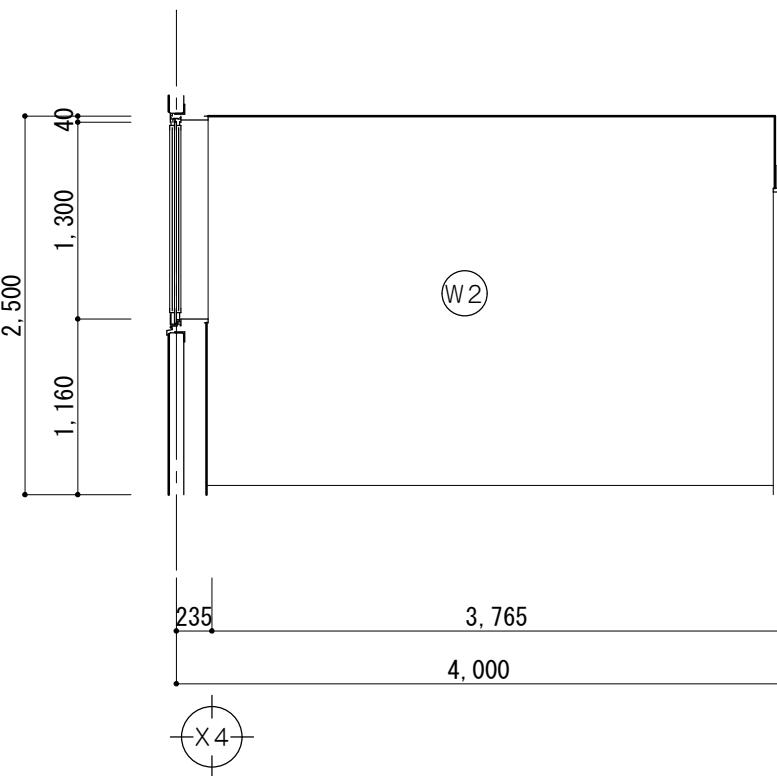
リネン庫 1/50



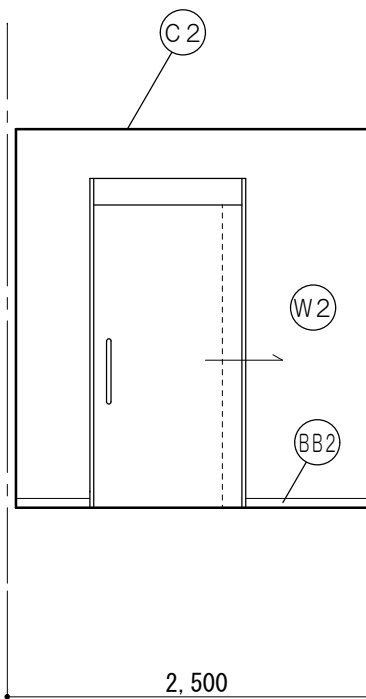
A面



B面

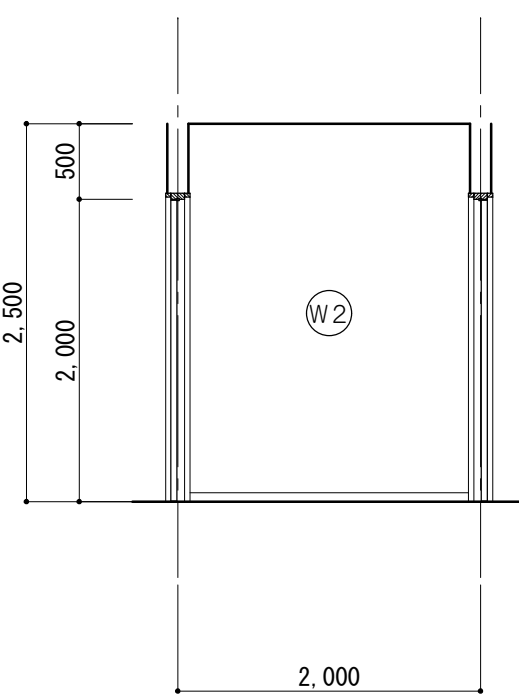


C面

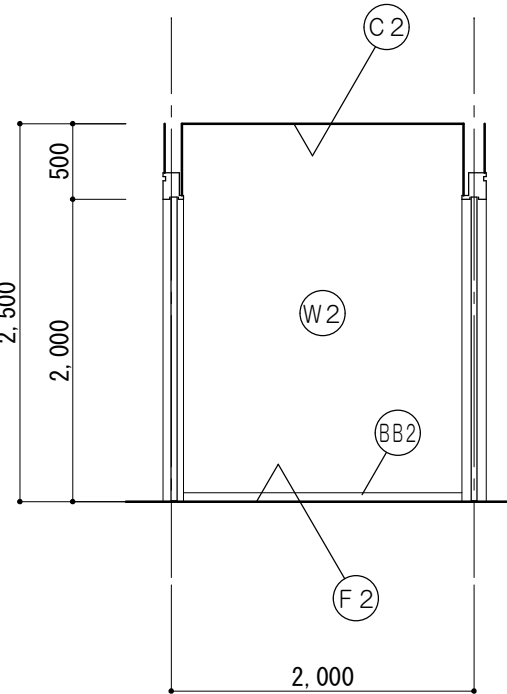


D面

廊 下 1/50

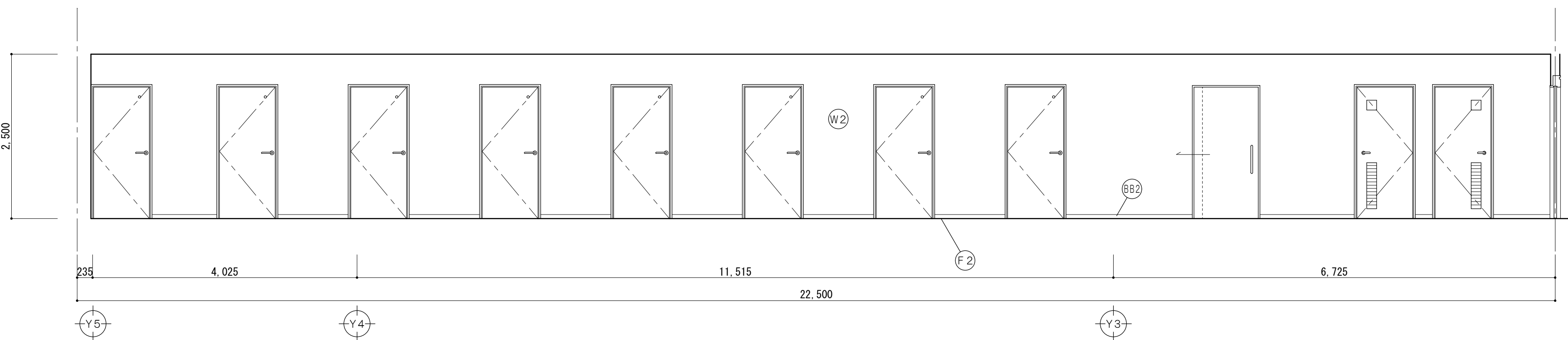


A面



C面

仕上凡例	
(F2)	床 : ビニル床シートA2・5張 セルフレベリング
(BB2)	巾木 : ビニル巾木 H=60
(W2)	壁 : ビニルクロス張 PBア12・5 LGS下地
(C2)	天井 : 化粧PBア9・5張 LGS下地



B面

特
記
事
項



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式會社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作圖



333

工事名称
津市中消防署西分署新築工事

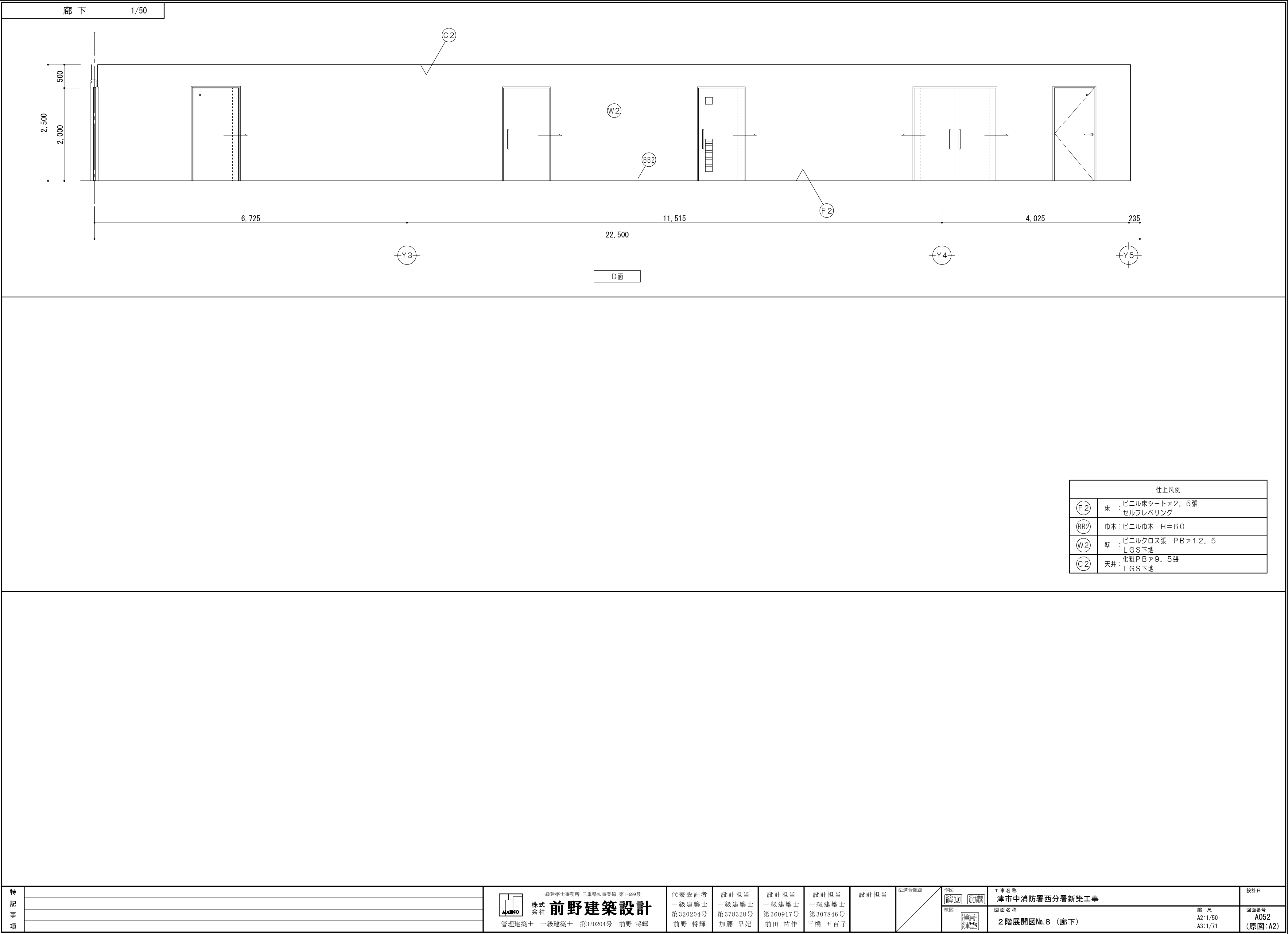
図面名称

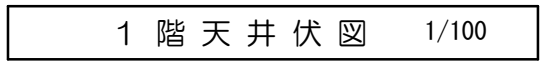
2階展開図No.7 (リネン庫、廊下)

縮 尺
A2:1/50
A3:1/71

計日

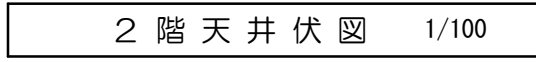
面番号
A051
原図:A2)





凡 例	
①	ロックワール化粧吸音板ア9張 天井：PBア9、5捨張 LGS地下
②	化粧PBア9、5張 LGS地下
③	天井：ケイカル板ア6 NAD塗 LGS地下
④	天井：デッキ表シ SOP塗 鉄骨部 SOP塗
⑤	天井：屋根材表シ 鉄骨部 SOP塗
A	軒天：バルク繊維混入セメント板ア12張(木目調) LGS地下(ダブル野縁)@303以下
B	軒天：角波 カラーガルバリウム鋼板ア0、4加工 LGS地下
	天井点検口(アルミ製 450×450)
	天井点検口(アルミ製 600×600)
	空調設備を示す
特記なき限り廻り縁は塩ビ製とする。	
男子WC1、女子WC1、多目的WCは、 天井裏GW $\varnothing$ 100 24kg/m ³ を敷設すること。	

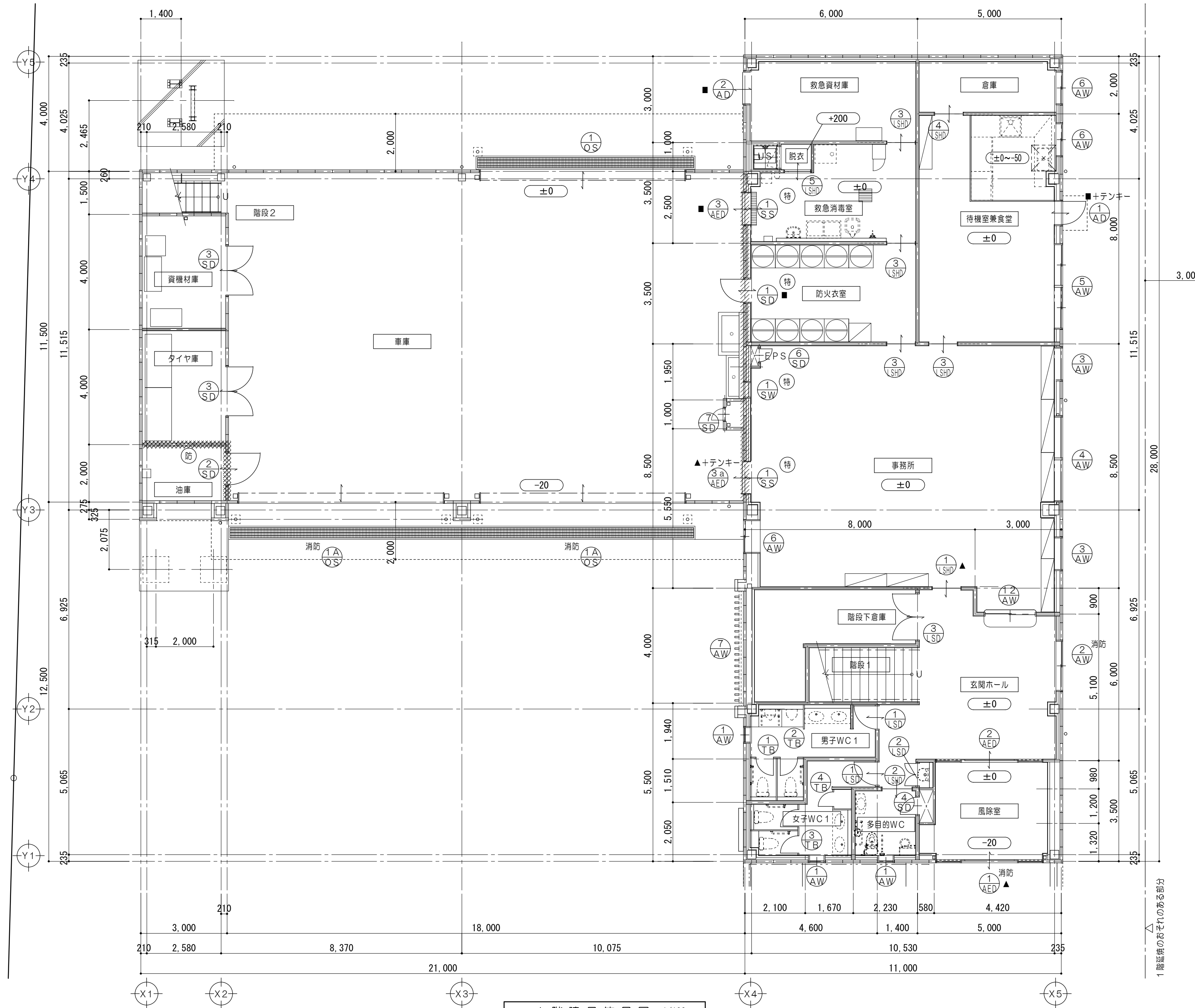
特 記 事 項		株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 加藤 検図 前野 将輝	作図	工事名称	設計日
			第320204号	第378328号	第360917号	第307846号	津市中西消防署西分署建築工事				
			前野 将輝	加藤 早妃	前田 祐作	三橋 五百子	図面名称		縮 尺	図面番号	
							1階天井伏図		A2: 1/100 A3: 1/141	A053 (原図: A2)	



特記なき限り廻り縁は塩ビ製とする。

仮飯室1～9、脱衣室、洗面所、UB、US、女性専用脱衣室、便所、女性専用仮飯室、前室、男子WC2、女子WC2、研修室は、
天井裏GW α 100 24kg/m³を敷設すること。

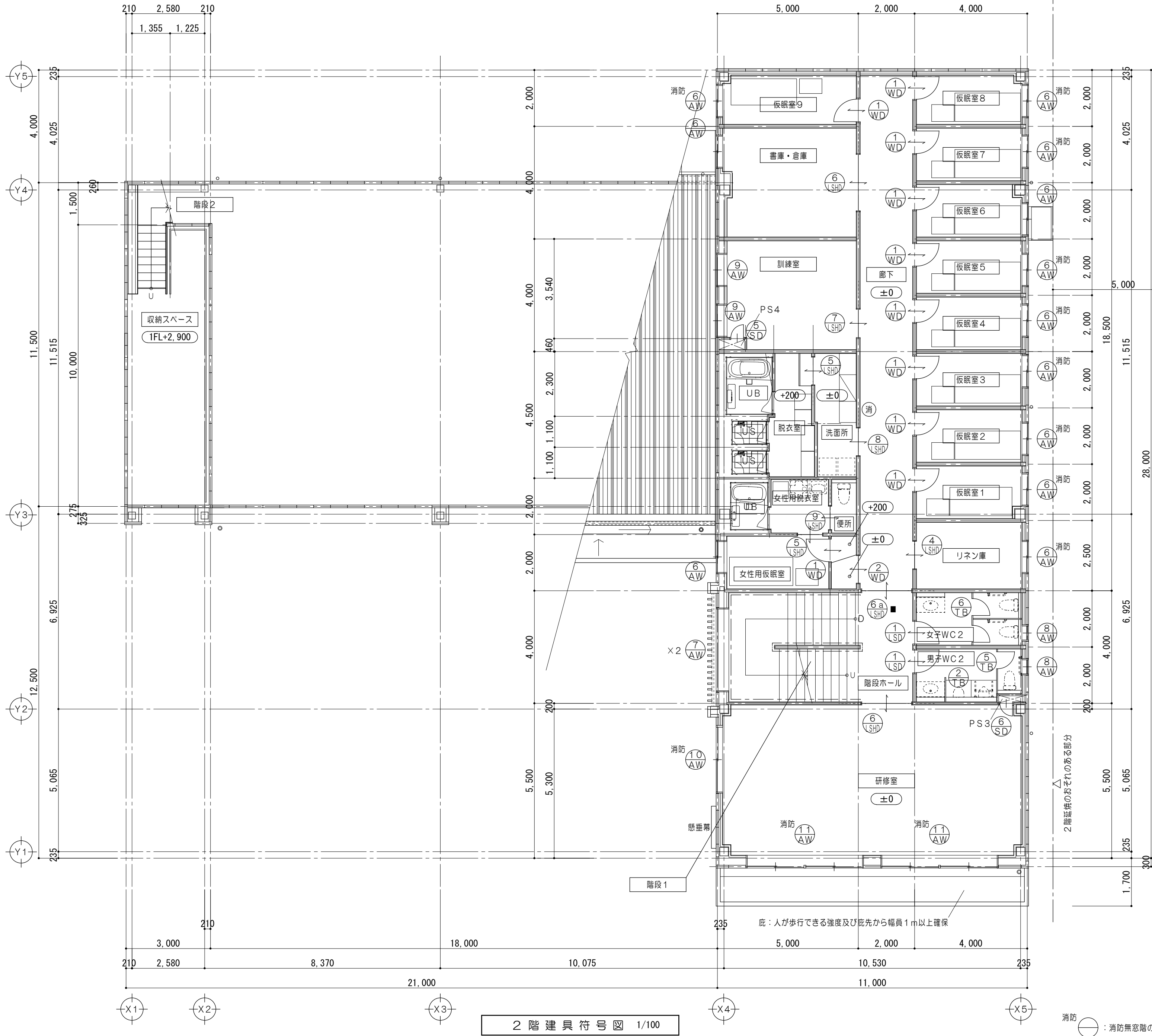
特 記 事 項		MAHO 株式会社 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 作図 加藤 検図 前野 将輝	工事名称	設計日
				津市中消防署西分署建築工事						
				図面名称	縮 尺	図面番号				
				2階天井伏図	A2:1/100 A3:1/141	A054 (原図:A2)				



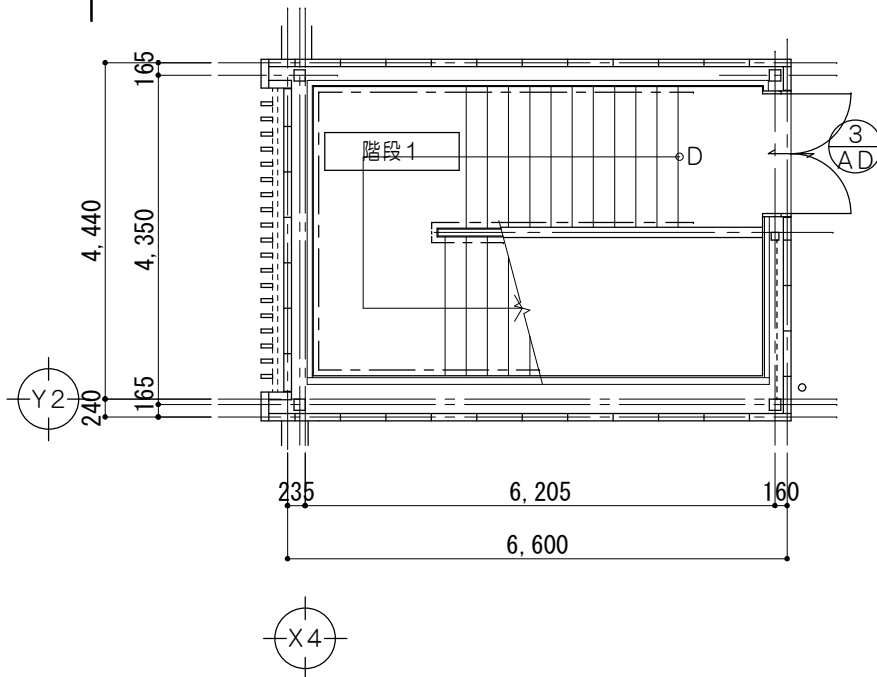
1 階 建 具 符 号 図 1/100

1 階延床のおそれのある部分

凡 例	
	新設建具を示す
	特定防火設備を示す（遮煙）
	防火設備を示す
	一斉施設多回線システム（通電時施設型） 建具を示す
	一斉施設多回線システム（通電時施設型）及び 停電時手動開放可能建具を示す
	シンリンダー錠+テンキー設置建具を示す

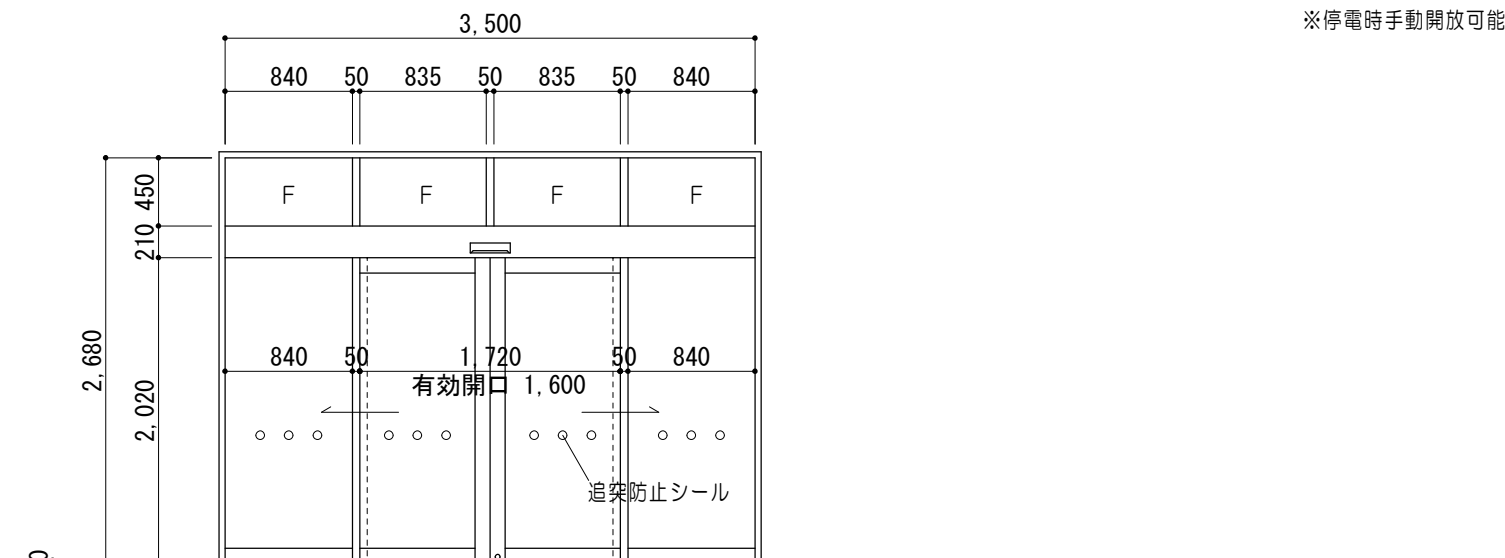
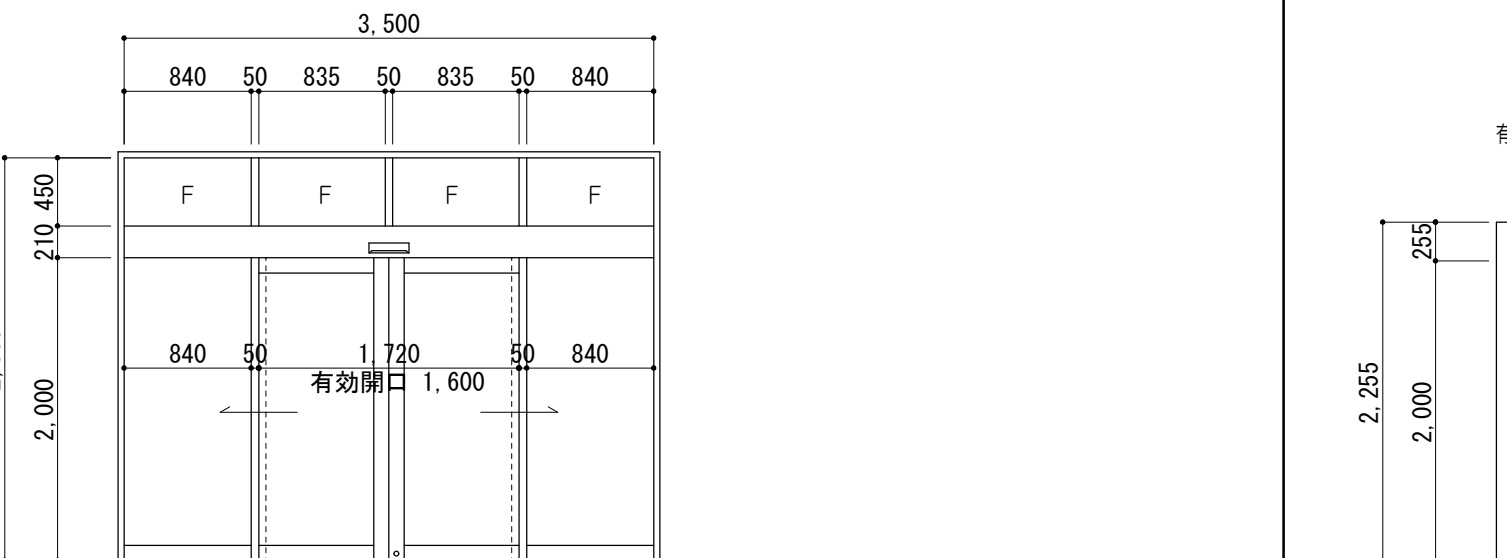
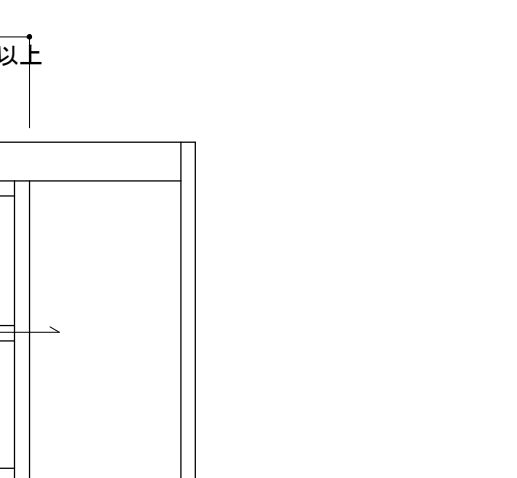
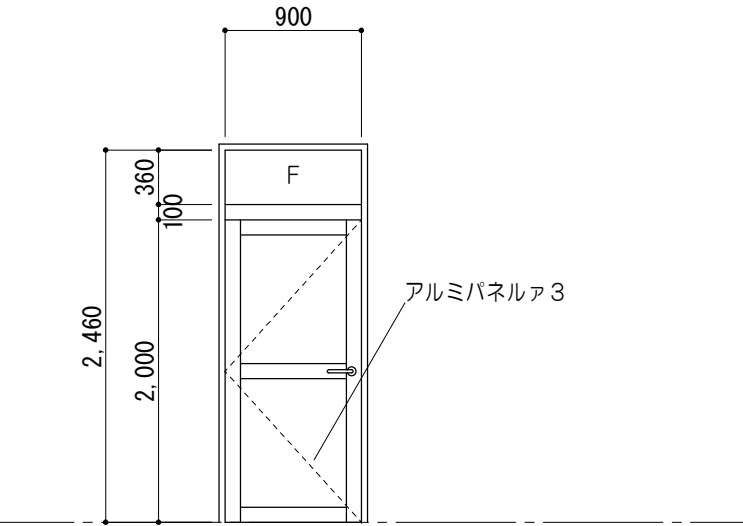
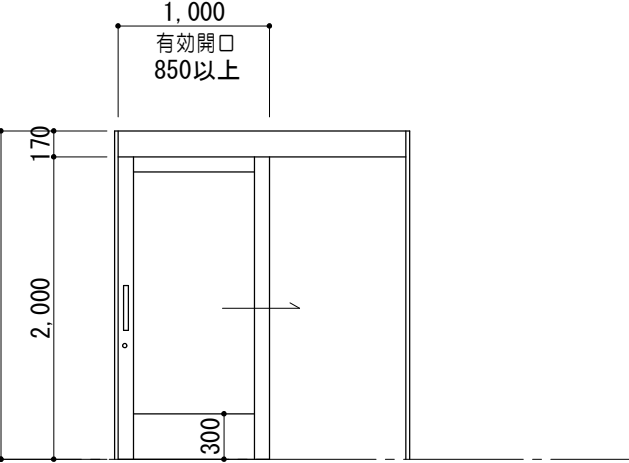
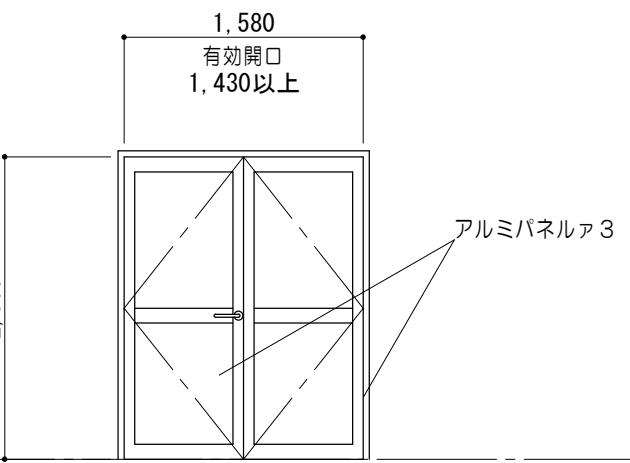
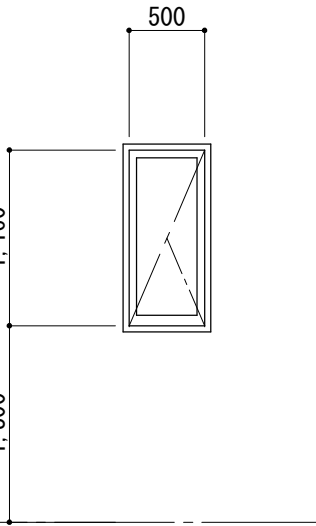
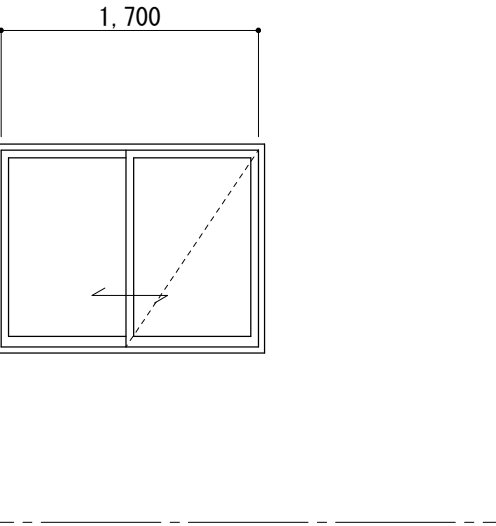
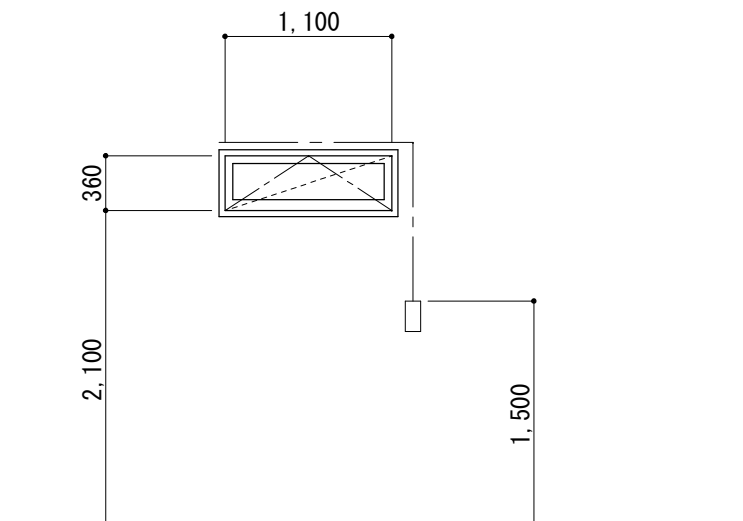
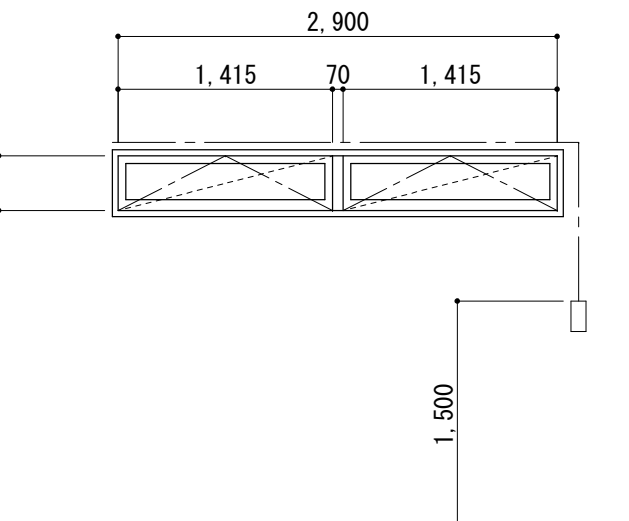
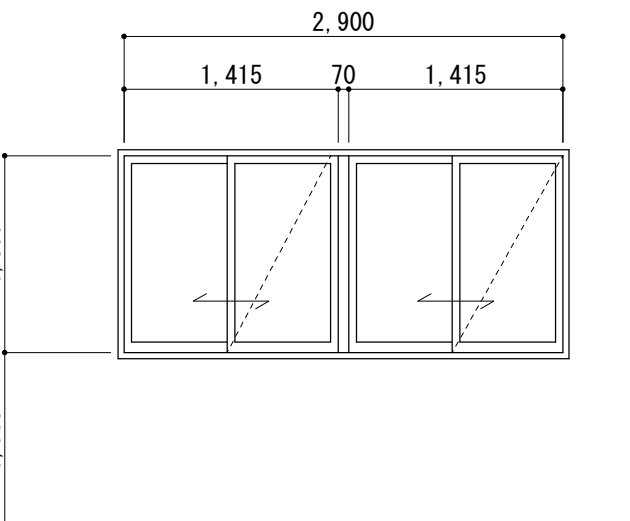
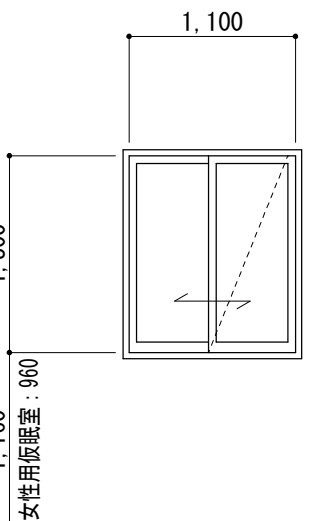
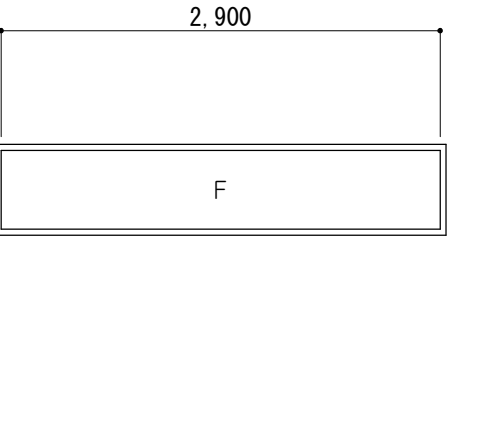


2 階 建 具 符 号 図 1/100

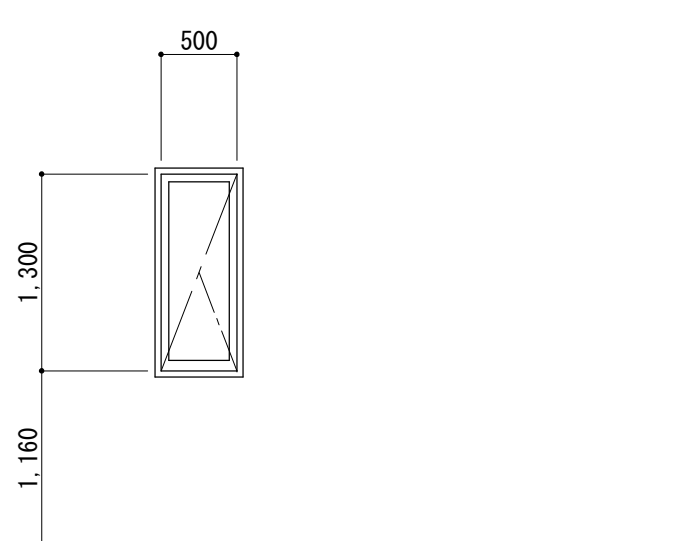
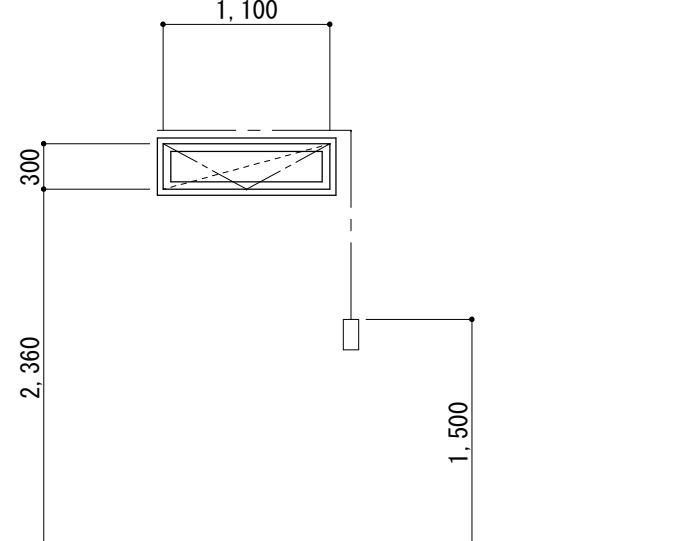
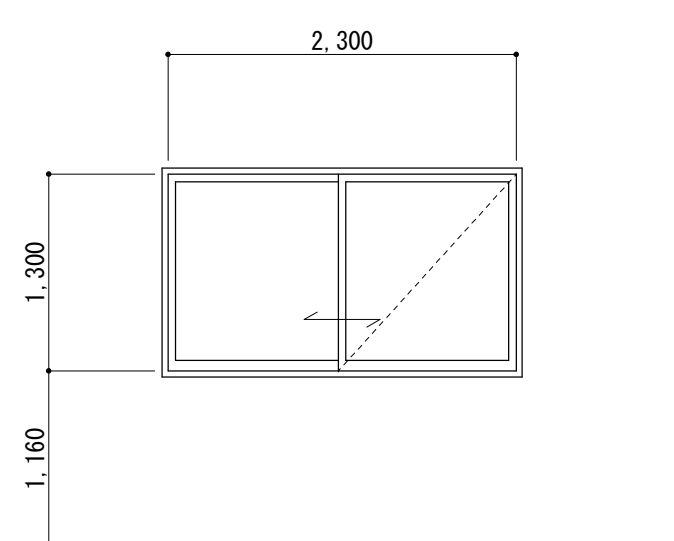
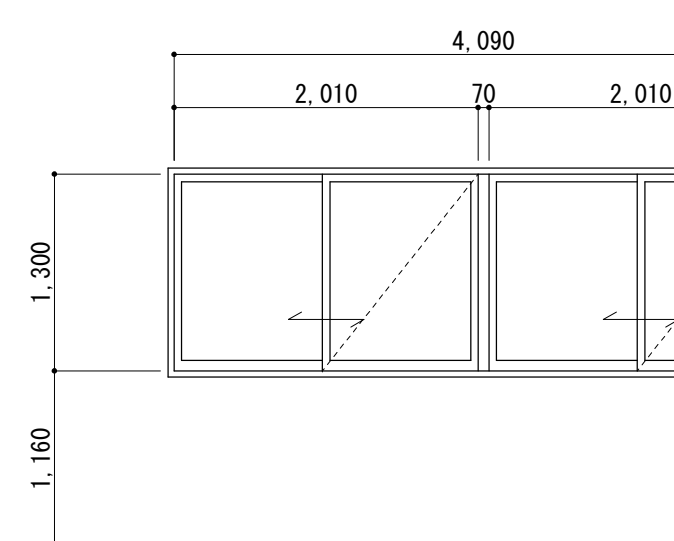
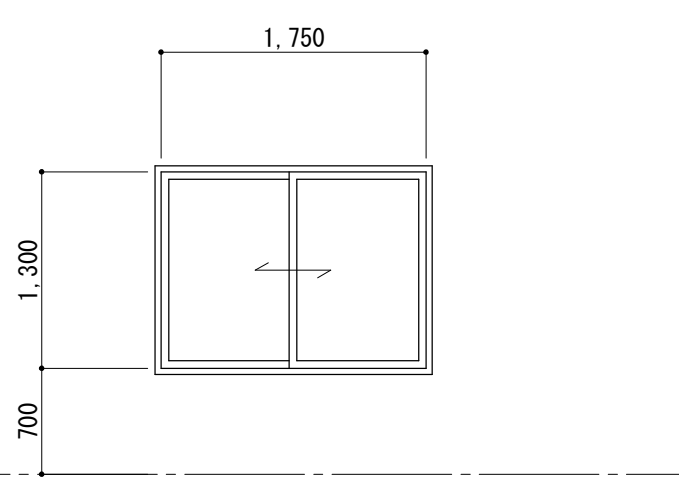
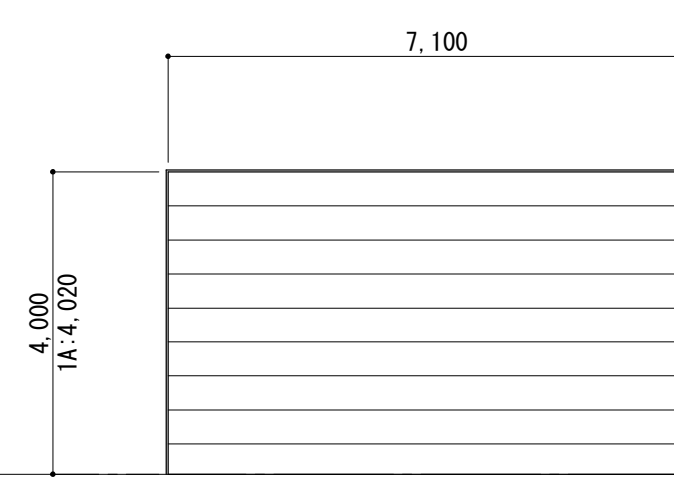
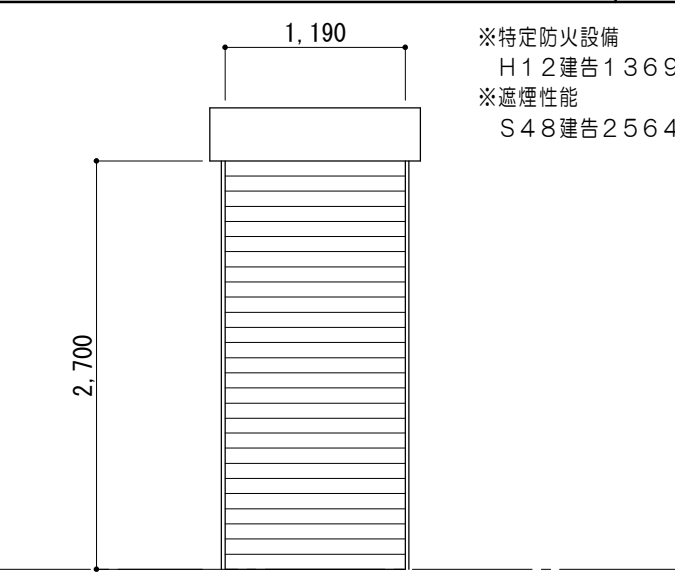
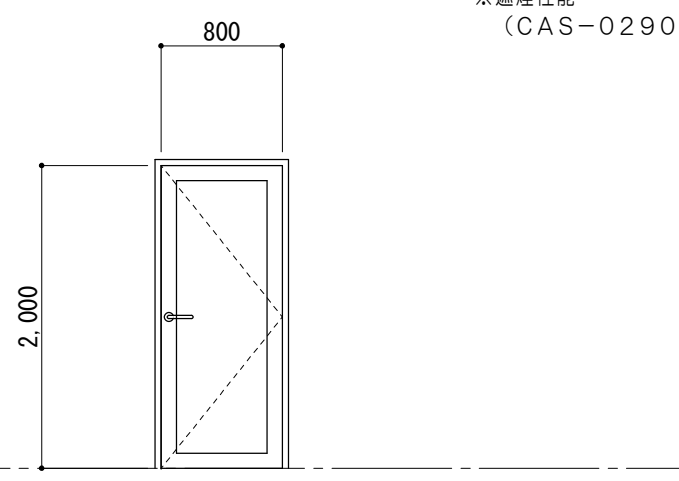
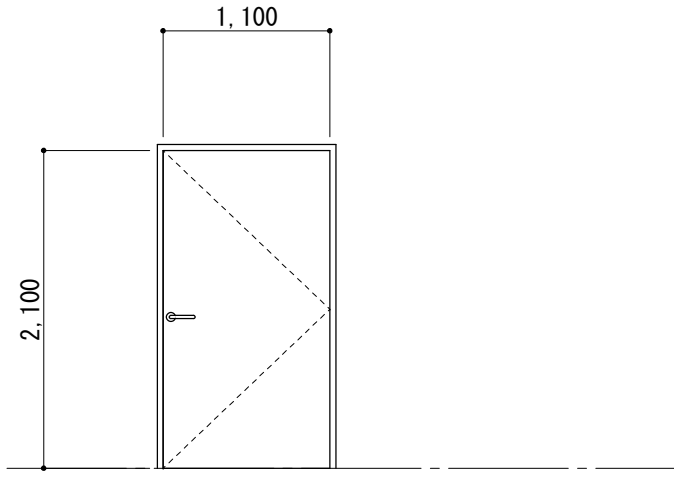
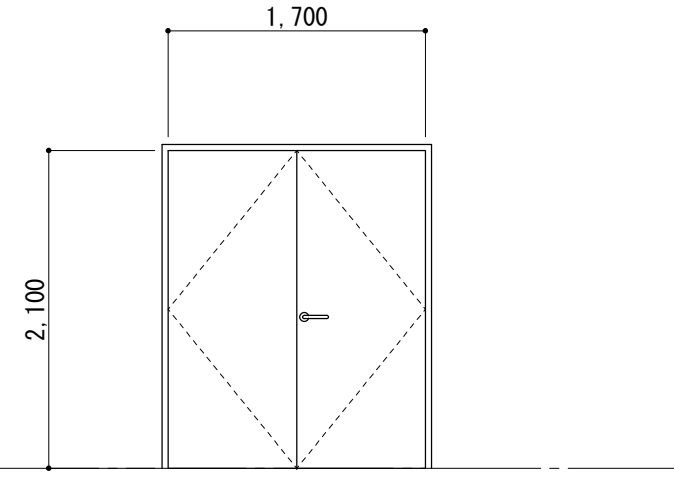
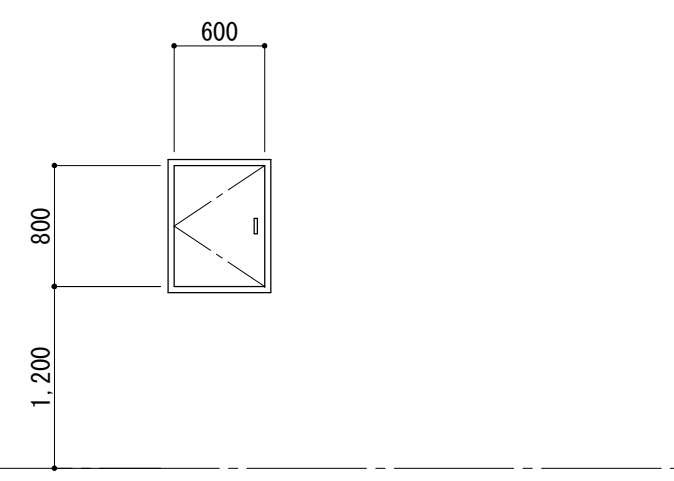
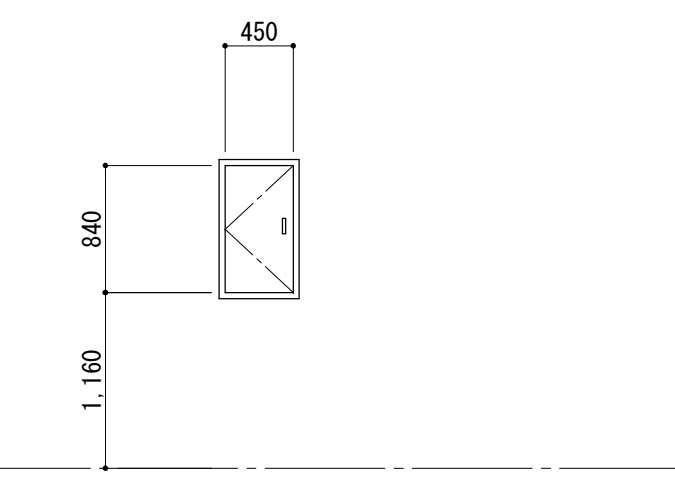


P H 階 建 具 符 号 図 1/100

凡 例	
	新設建具を示す
	特定防火設備を示す（遮煙）
	防火設備を示す
	一斉施錠多回線システム（通電時施錠型） 建具を示す
	一斉施錠多回線システム（通電時施錠型）及び 停電時手動開放可能建具を示す
	シリリダー錠＋テンキー設置建具を示す

建 具 表 No. 1											1/50																
符号名称数量			① AEDランマ・両袖FⅠX付引分アルミ自動ドア				1	② AEDランマ・両袖FⅠX付引分アルミ自動ドア				1	③ AED③a AED片引キアルミ自動ドア			3 3a		1 1									
姿 図							※停電時手動開放可能										※救急消毒庫のみフットスイッチ ※停電時手動開放可能（事務室のみ）										
見 込 硝子			100		ランマ：強化ガラスA4 ド ア：強化ガラスA6				100		ランマ：強化ガラスA4 ド ア：強化ガラスA6		100		強化ガラスA5												
仕 上			アルミステンレス調仕上					アルミステンレス調仕上					アルミ陽極酸化塗装皮膜														
金 物			ドアエンジン、人感センサー、アルミ額縁（W160）、水切、シリンダー錠（内側サムターン） 電気錠、一斉施設多回線システム（通電時施設型）、付属金物一式					ドアエンジン、人感センサー、アルミ額縁（W35）、 シリンダー錠（内側サムターン）、丁番、付属金物一式					ドアエンジン、人感センサー、アルミ額縁（W160）、電気錠（テンキー（事務室のみ）） フットスイッチ、シリンダー錠（内部サムターン）、一斉施設多回線システム（通電時施設型）、付属金物一式														
室 名			1階：風除室					1階：風除室					1階：車庫														
符号名称数量			① ADランマFⅠX付アルミ框ドア				1	② AD片引キアルミハンガードア				1	③ AD両開キアルミ框ドア				1	① AWヒリ出シアルミサッシ			3	② AW引違イアルミサッシ			1		
姿 図																											
見 込 硝子			70		強化ガラスA5				100		強化ガラスA5				70		強化ガラスA5				70		強化ガラスA5				
仕 上			アルミ陽極酸化塗装皮膜					アルミ陽極酸化塗装皮膜					アルミ陽極酸化塗装皮膜					アルミ陽極酸化塗装皮膜									
金 物			レバーハンドル、DC、丁番、アルミ額縁、水切、付属金物一式 電気錠（テンキー）、シリンダー錠（内部サムターン）、一斉施設多回線システム（通電時施設型）					自閉制御装置、オイルダンパー、アルミ額縁、ガイドローラー、引手、付属金物一式 シリンダー錠（内部サムターン）、一斉施設多回線システム（通電時施設型）					レバーハンドル、DC、丁番、アルミ額縁、水切、付属金物一式 シリンダー錠（内部サムターン）					カムラッチハンドル、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式					クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式				
室 名			1階：待機室兼食堂					1階：救急資材庫					PH階					1階：男子WC1、女子WC1、多目的WC					1階：玄関ホール				
符号名称数量			③ AW突出シアルミサッシ				2	④ AW突出シアルミサッシ				1	⑤ AW2連引違イアルミサッシ				1	⑥ AW引違イアルミサッシ				15	⑦ AWFⅠXアルミサッシ				3
姿 図																											
見 込 硝子			70		強化ガラスA5				70		強化ガラスA5				70		強化ガラスA5				70		強化ガラスA5				
仕 上			アルミ陽極酸化塗装皮膜					アルミ陽極酸化塗装皮膜					アルミ陽極酸化塗装皮膜					アルミ陽極酸化塗装皮膜									
金 物			オペレーターハンドル、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式					オペレーターハンドル、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式					クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式					クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式					アルミ額縁、水切、付属金物一式				
室 名			1階：事務所					1階：事務所					1階：待機室兼食堂					1階：待機室兼食堂、倉庫、事務所 2階：仮眠室1～9、女性用仮眠室、書庫・倉庫、リネン庫					階段1				

記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当				法適合確認	作図  検図 	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
					図面番号 縮 尺 A2: 1/50 A3: 1/71	図面番号 A057 (原図:A2)		

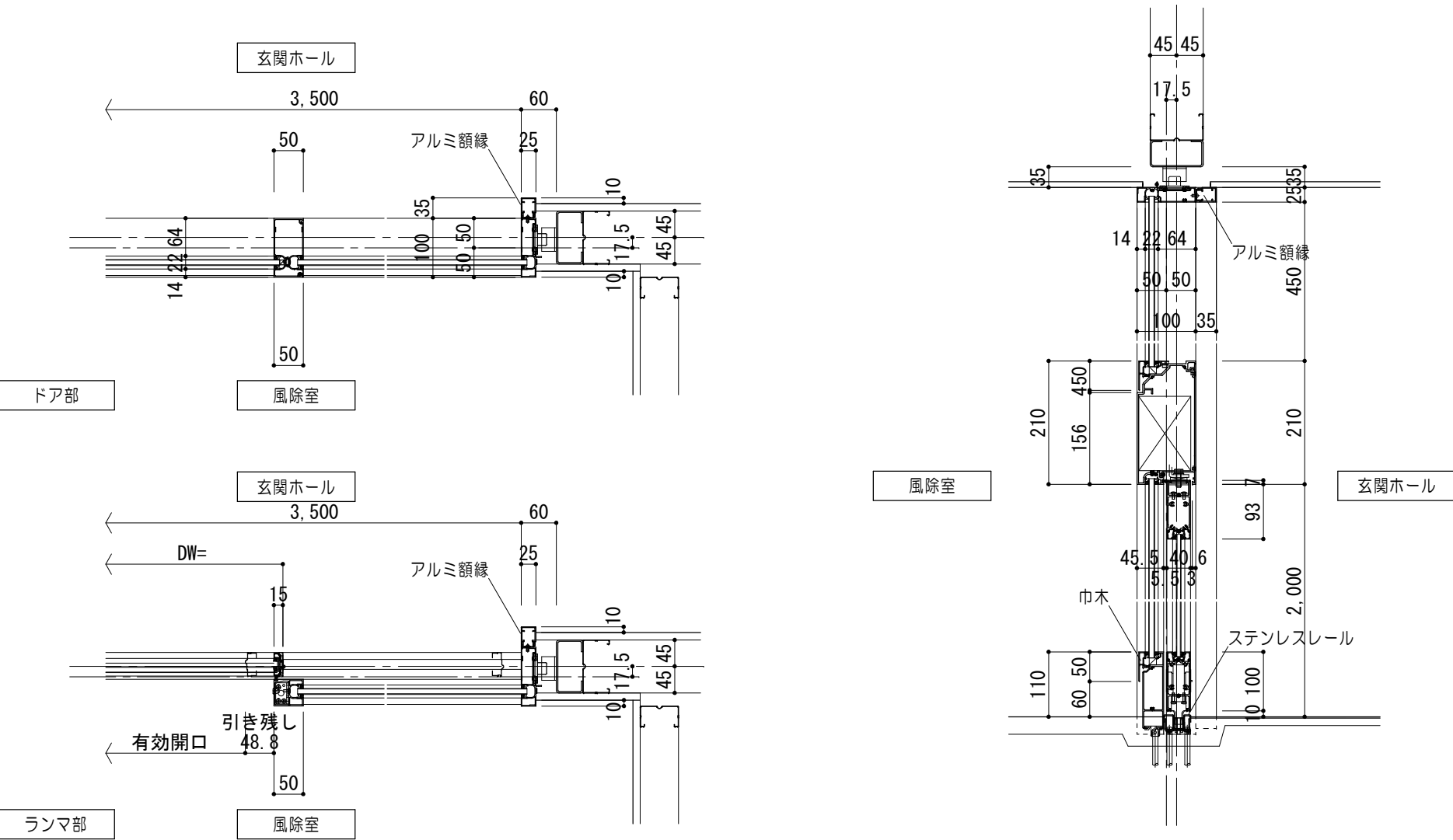
建 具 表 No. 2																1/50																									
符号名称数量		8AW ヒリ出シアルミサッシ				2		9AW 外側シアルミサッシ				2		10AW 引違イアルミサッシ				1		11AW 2連引違イアルミサッシ				2																	
姿 図		FL▽ 																																							
見 込 硝 子		7 0		強化型ガラスA4				7 0		強化ガラスA5				7 0		強化ガラスA5																									
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜								アルミ陽極酸化塗装皮膜								アルミ陽極酸化塗装皮膜																							
金 物		カムラッチハンドル、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式								クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式								クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式																							
室 名		2階：男子WC2、女子WC2								2階：訓練室								2階：研修室																							
符号名称数量		12AW 引違イカウンター用アルミサッシ				1										1QS 1AS アルミオーバースライダー（手動）				1 : 1 1A : 2		1SS 防火・防煙シャッター（電動）				2															
姿 図		FL▽ 												※1/100								※特定防火設備 H12建告1369号適合 ※遮煙性能 S48建告2564号適合																			
見 込 硝 子		4 0		強化ガラスA5																																					
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜												カラーアルミ								亜鉛メッキ鋼板A1.6 焼付塗装																			
金 物		クレセント、戸車、アングルピース、水切、付属金物一式												手動バランス式（スタンダード形）、ステンレス三方枠、床水返しアングル30×30×3、付属金物一式								マグサ、ガイドレール、座金、ステンレス三方枠、自動閉鎖装置（手動操作可能）、非常停止装置、煙感連動、付属金物一式																			
室 名		1階：事務所												1階：車庫								1階：救急消毒庫、事務所																			
符号名称数量		1SD 常時開鎖式片開キスチールドア				1		2SD 常時開鎖式片開キスチールドア				1		3SD 両開キスチールドア				2		4SD 点検スチールドア				1		5SD 点検スチールドア				1											
姿 図		FL▽ 				※特定防火設備 （EA-O135） ※遮煙性能 （CAS-O290）								※防火設備																											
見 込 硝 子		1 0 0		耐熱強化ガラスA8.0				枠 1 2 0 扉 4 0				枠 1 2 0 扉 4 0				枠 1 6 0 扉 4 0				枠 8 0 扉 4 0																					
仕 上		溶融亜鉛メッキ鋼板A1.6 SOP塗								溶融亜鉛メッキ鋼板A1.6 SOP塗								溶融亜鉛メッキ鋼板A1.6 SOP塗								溶融亜鉛メッキ鋼板A0.8 SOP塗															
金 物		レバーハンドル、DC、丁番、ステンレス沓摺、三方枠、戸当り、付属金物一式 シリンダー錠（内部サムターン）、一斉施設多回線システム（通電時施設型）								レバーハンドル、DC、丁番、ステンレス沓摺、三方枠、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、付属金物一式								レバーハンドル、DC、丁番、ステンレス沓摺、三方枠、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、付属金物一式								平面ハンドル錠、丁番、戸当りゴム、四方枠、ワイヤストッパー、付属金物一式								平面ハンドル錠、丁番、戸当りゴム、四方枠、ワイヤストッパー、付属金物一式							
室 名		1階：防火衣室								1階：油庫								1階：タイヤ庫、資機材庫								1階：PS1								2階：PS4							

記 事 項						MAINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 早妃		工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
													検図 前田 祐作	図面名称 建具表No. 2	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A058 (原図: A2)

アルミ自動ドア 詳細図

1/10

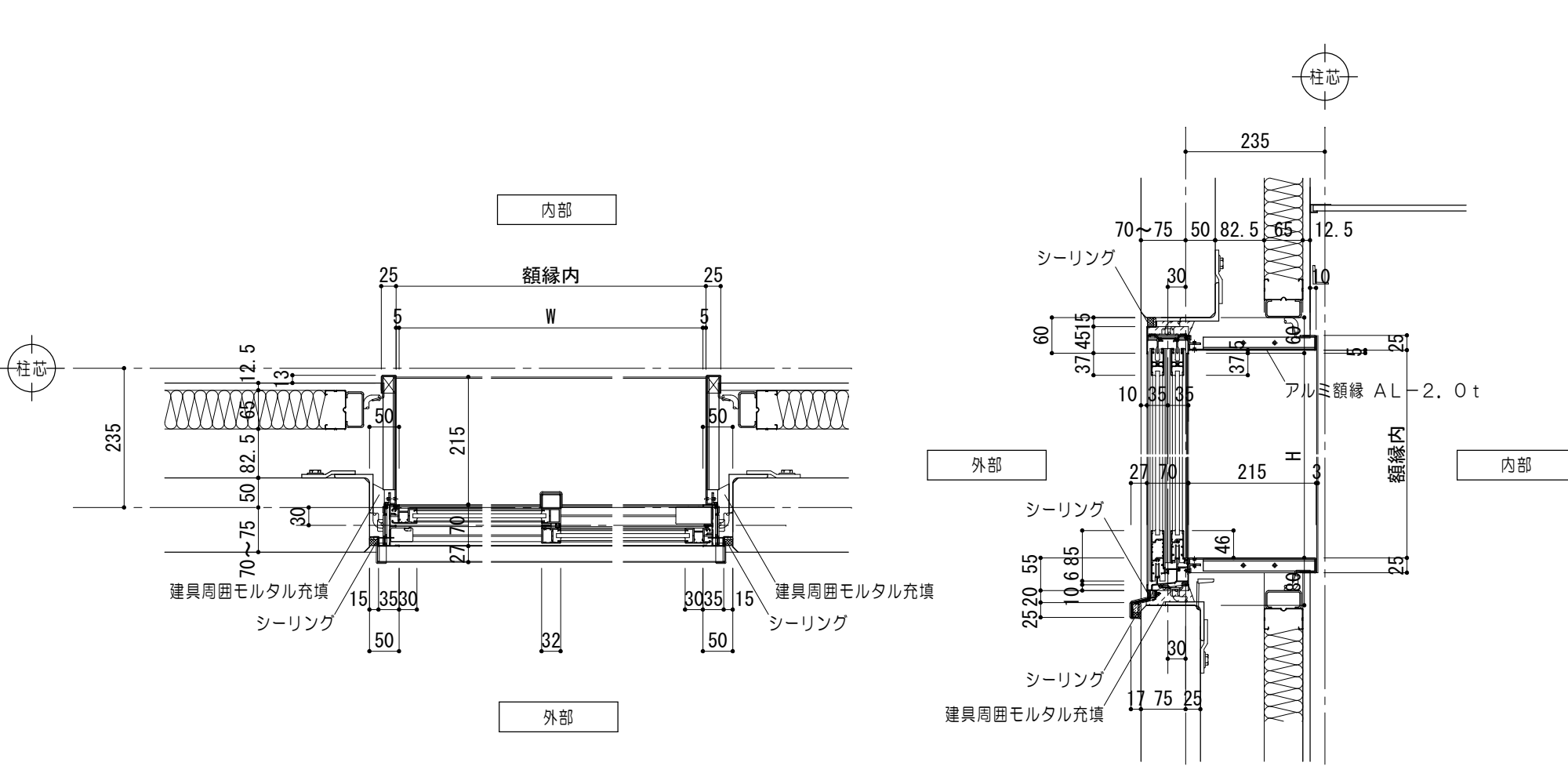
参考図



引違いアルミサッシ 詳細図

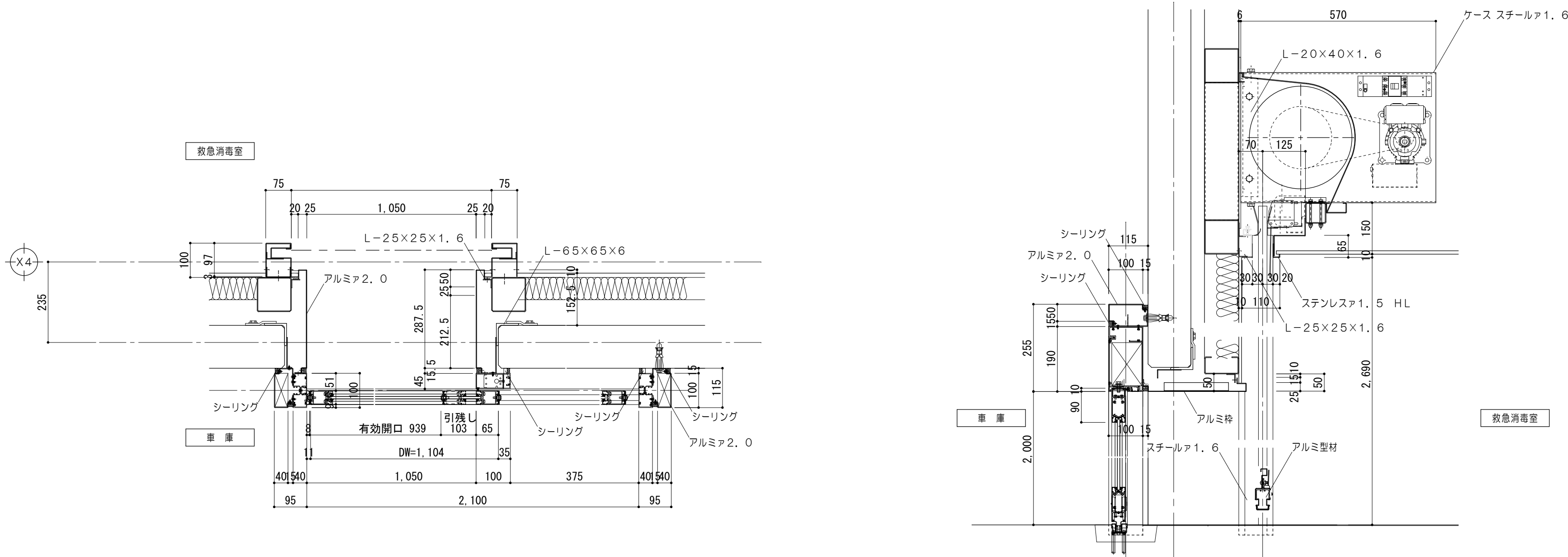
1/10

参考図



片引キアルミ自動ドア+シャッター 詳細図

参考図



特
記
事
項



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

法適合確認	作図 確認 加藤	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
検図 前野	図面名称 建具詳細図No. 1	縮尺 A2:1/10 A3:1/14	図面番号 A061 (原図:A2)

法適合確認

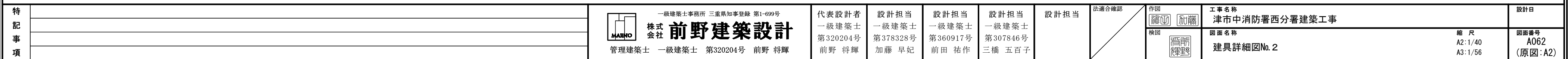
作図 確認 加藤

工事名称 津市中消防署西分署建築工事

図面名称 建具詳細図No. 1

縮尺
A2:1/10
A3:1/14

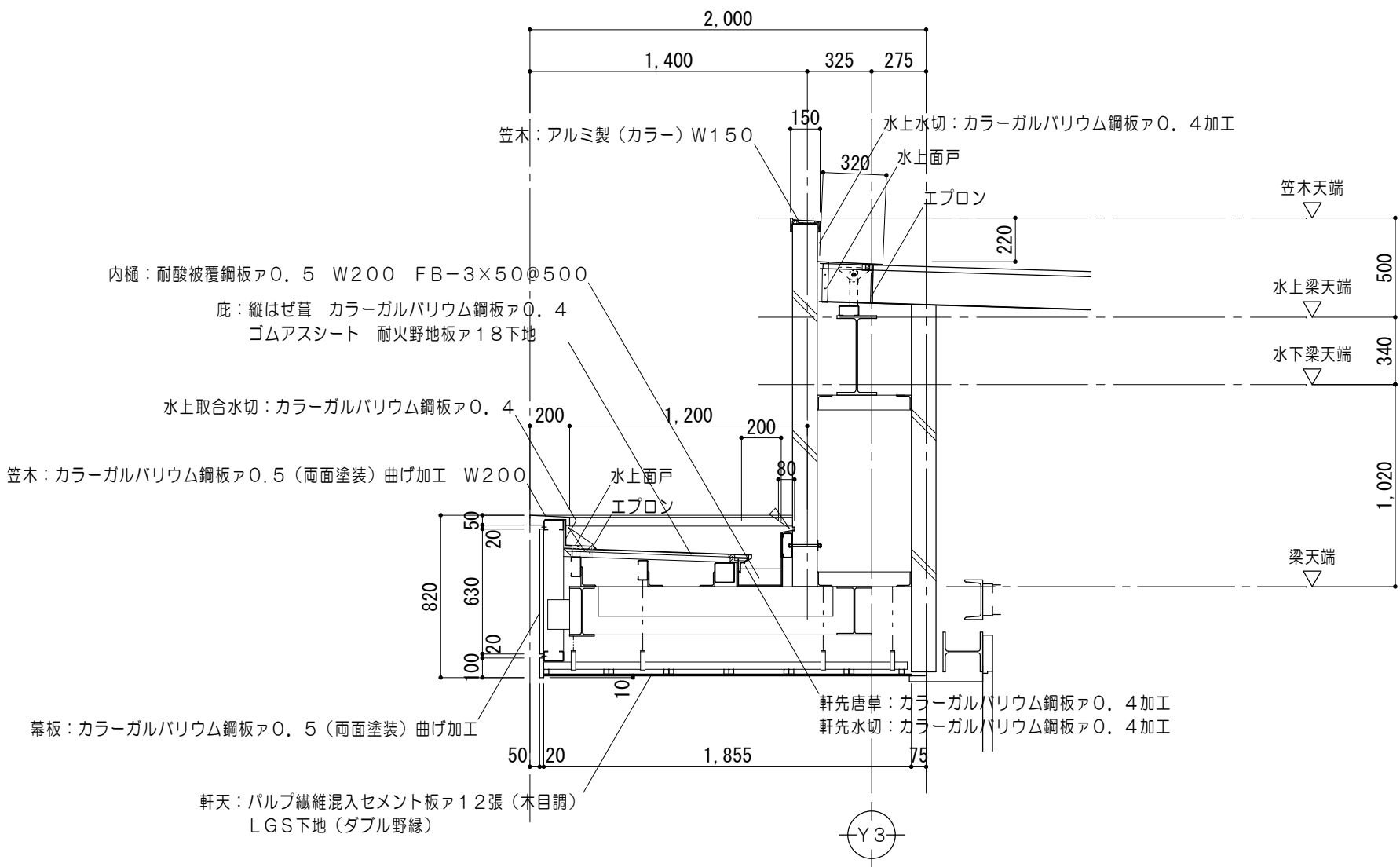
設計日
図面番号
A061
(原図:A2)



各部詳細図 No. 1

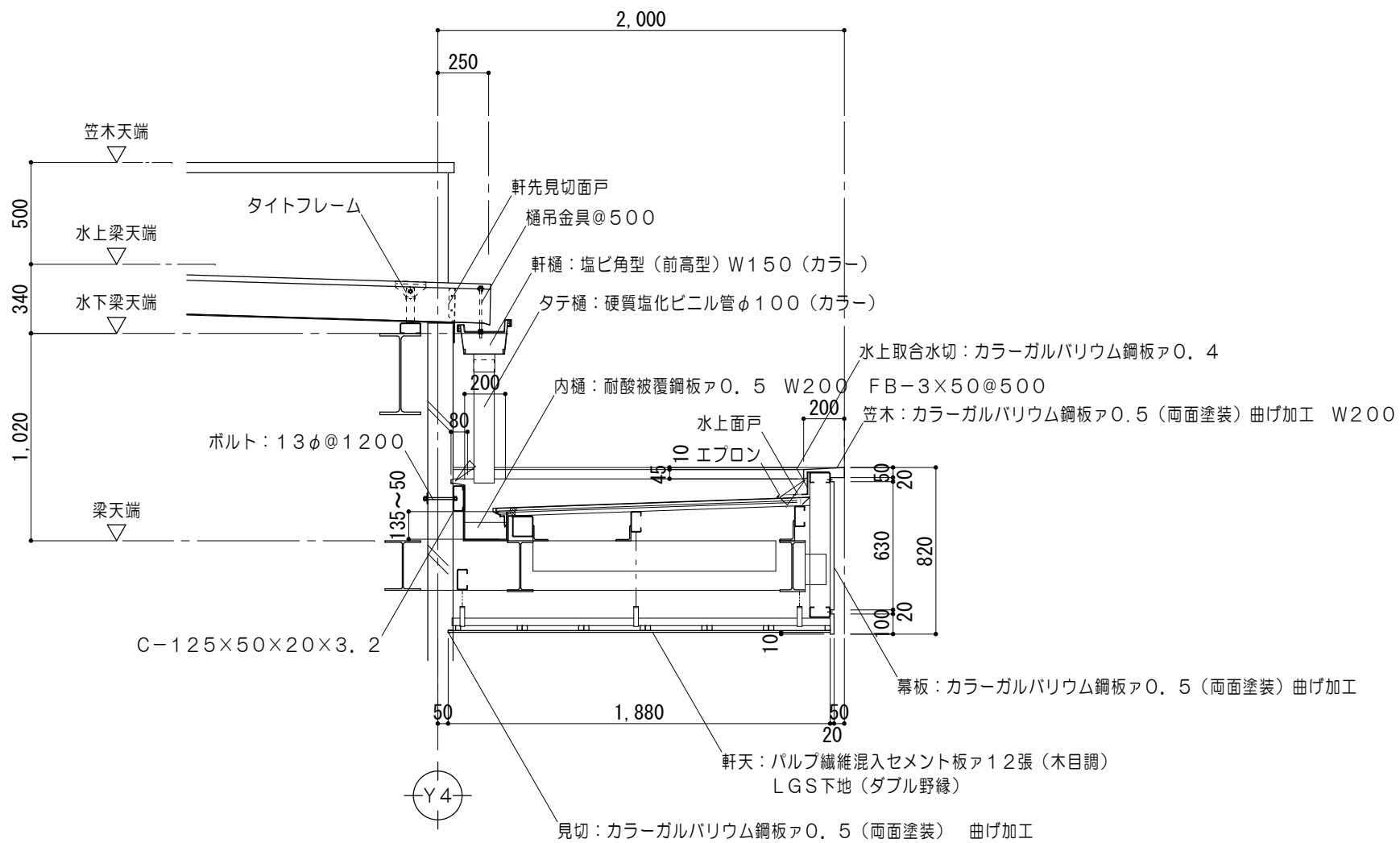
庇 詳細図

1/30



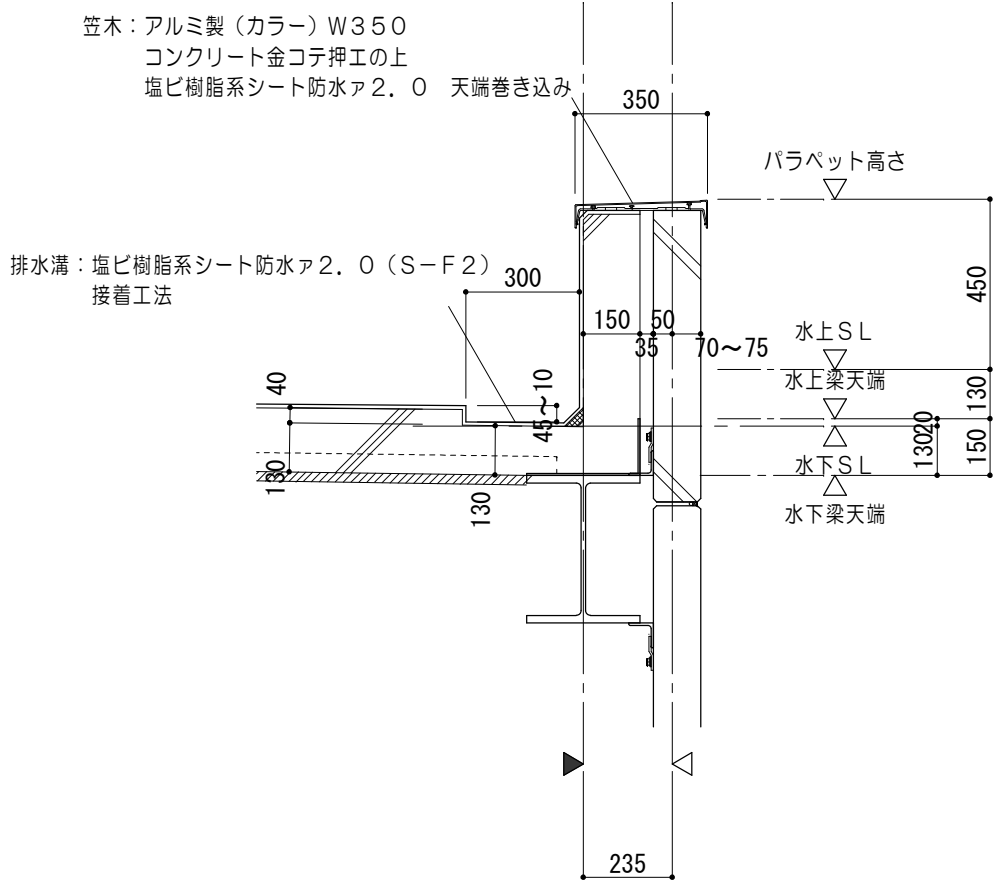
庇 詳細図

1/30



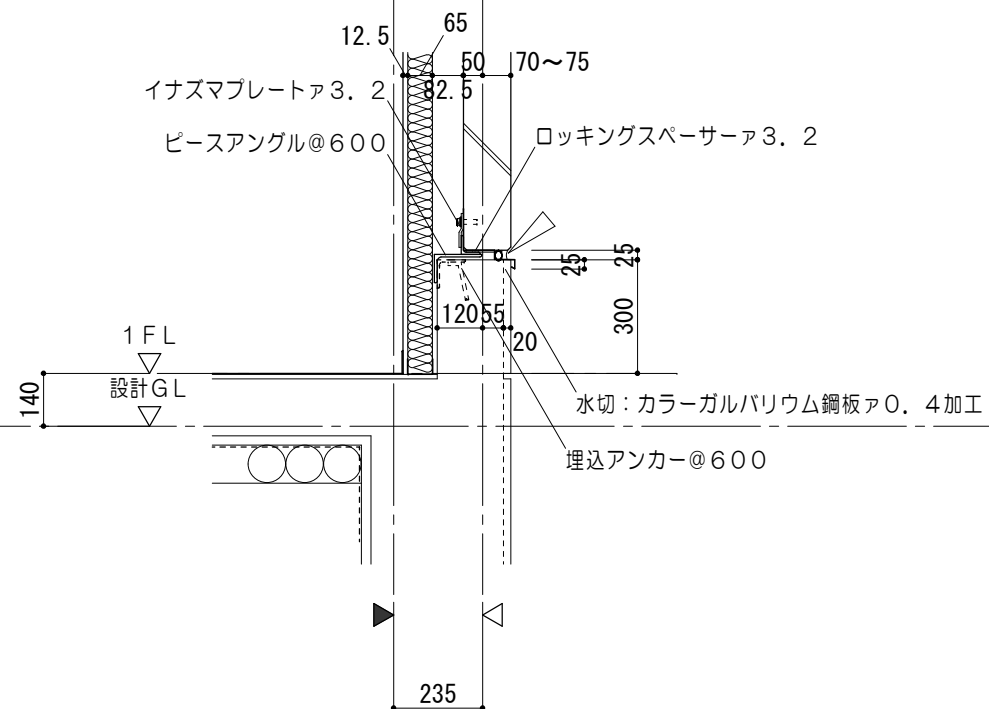
パラペット立上り 詳細図

1/30



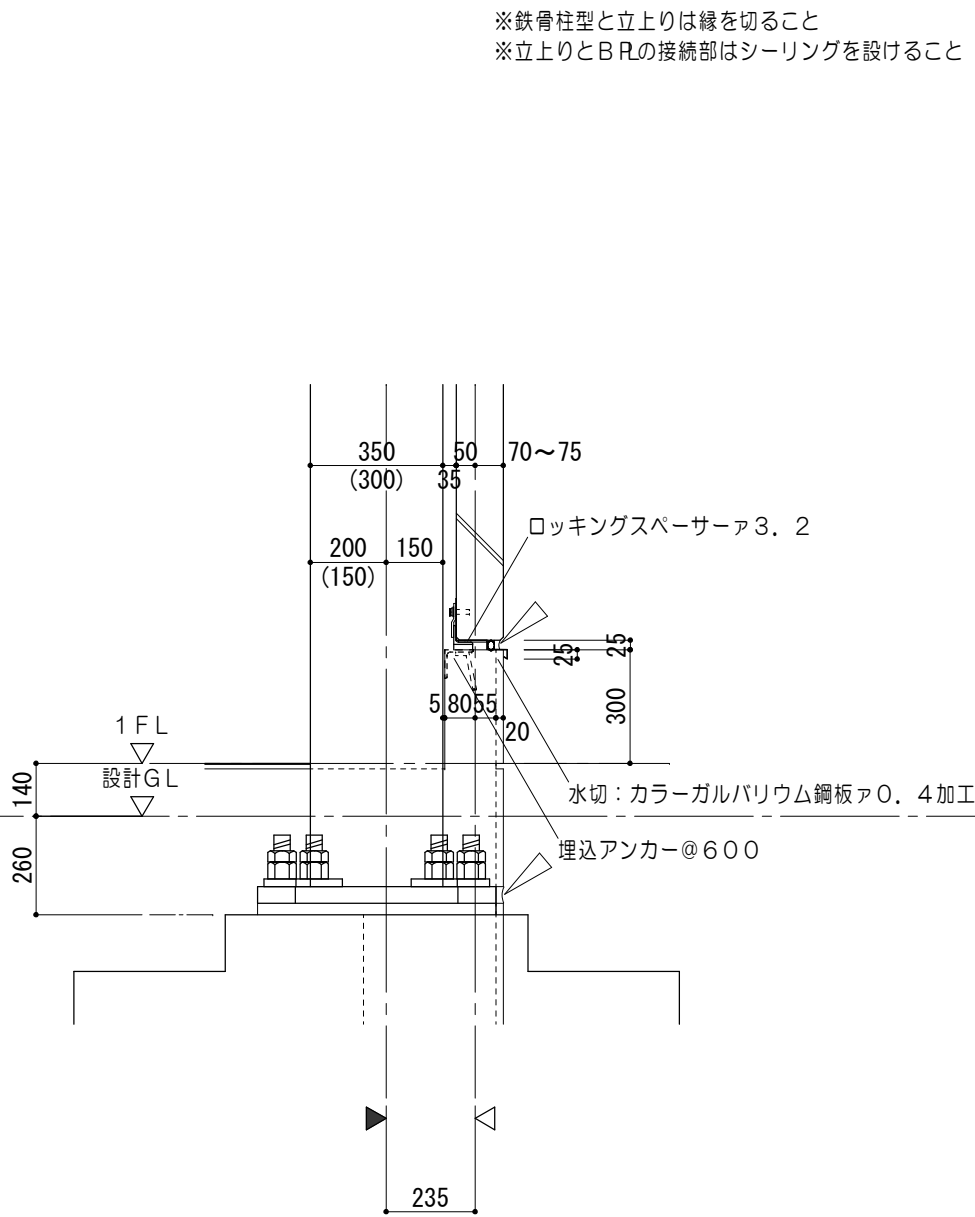
一般立上り 詳細図

1/20



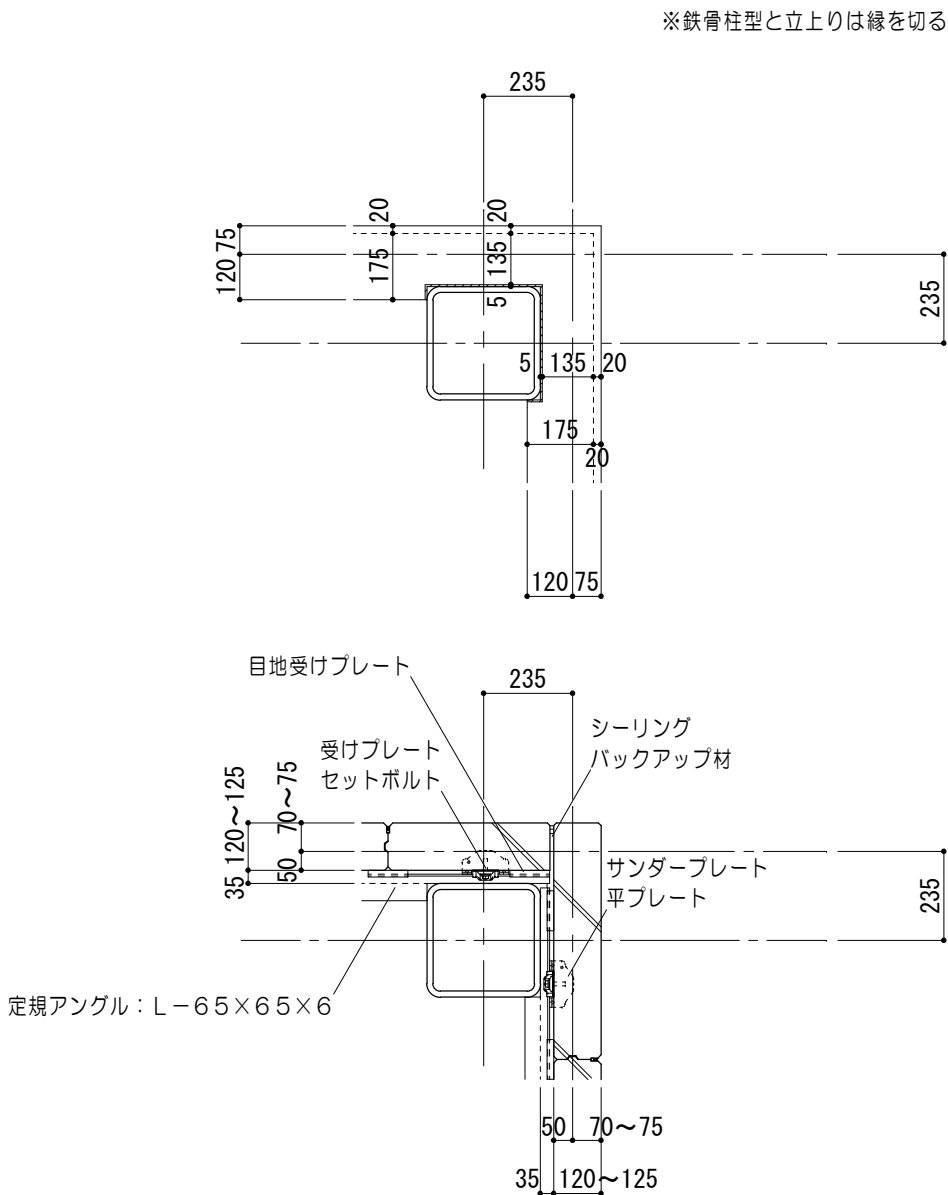
柱廻り立上り 詳細図

1/20



柱廻り 詳細図

1/20



特 記 事 項	

MAINO

株式会社

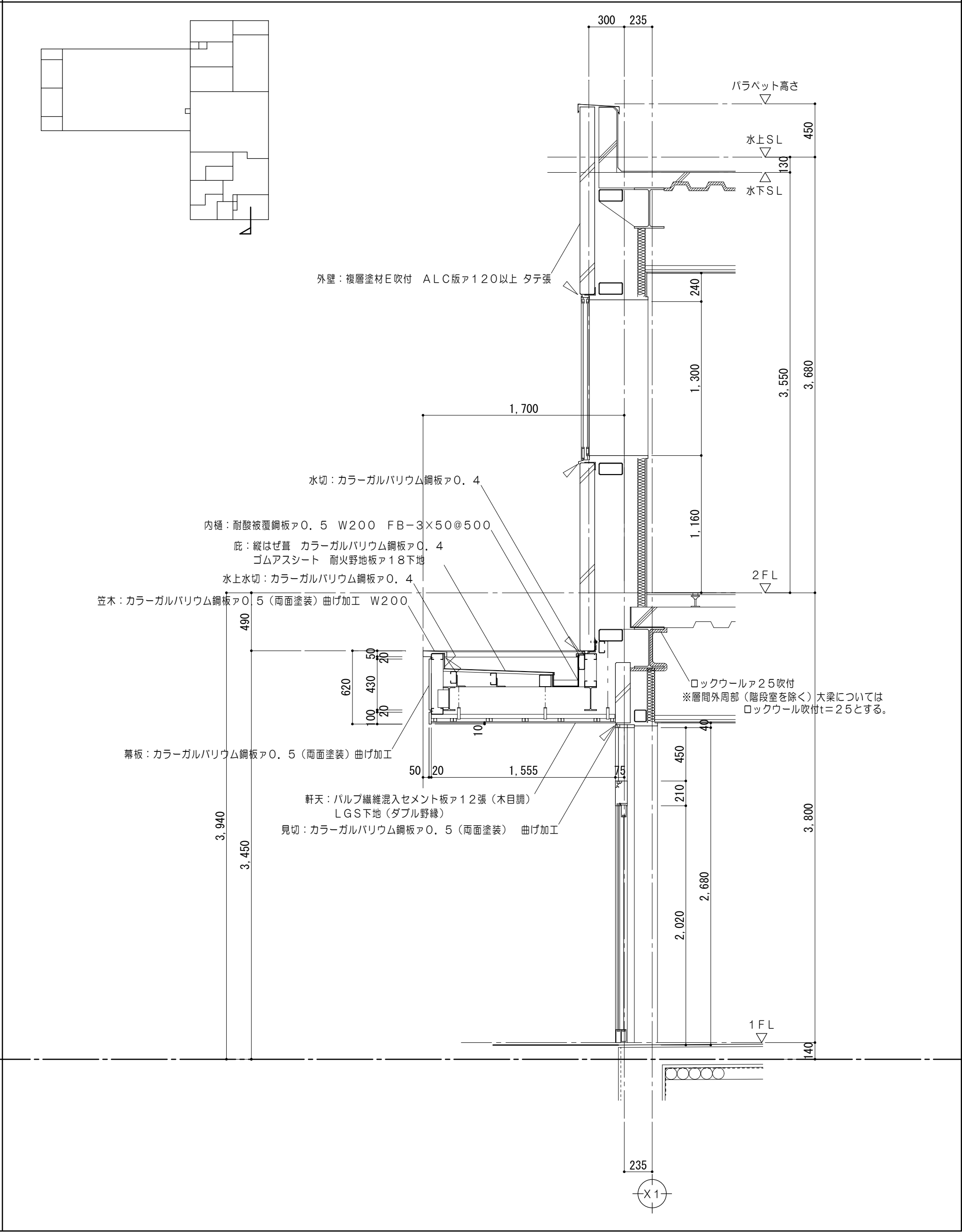
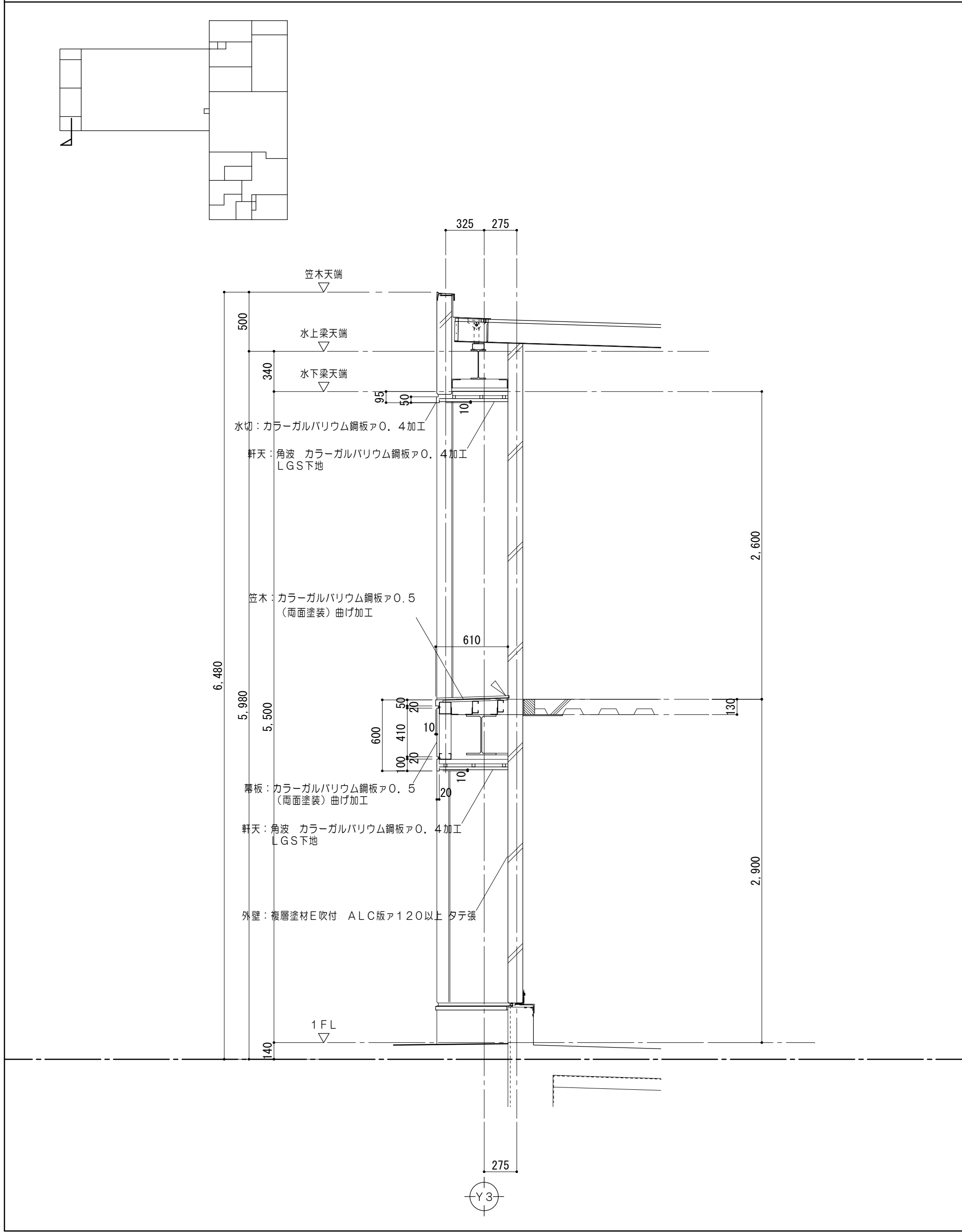
前野建築設計

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

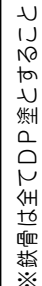
代表設計者 一級建築士 第378328号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------

法適合確認	作図 加藤 早妃	検図 前野 将輝
-------	-------------	-------------

工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
図面名称 各部詳細図No. 1	縮尺 A2: 1/50.20 A3: 1/71.28
	図面番号 A063 (原図: A2)



特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAEYO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 作図 加藤 早紀 検図 前田 祐作	工事名称	縮 尺 A2:1/30 A3:1/42	図面番号 A064 (原図:A2)
			一級建築士 第320204号	一級建築士 第378328号	一級建築士 第360917号	一級建築士 第307846号	図面名称				
			前野 将輝	加藤 早紀	前田 祐作	三橋 五百子	各部詳細図No.2				

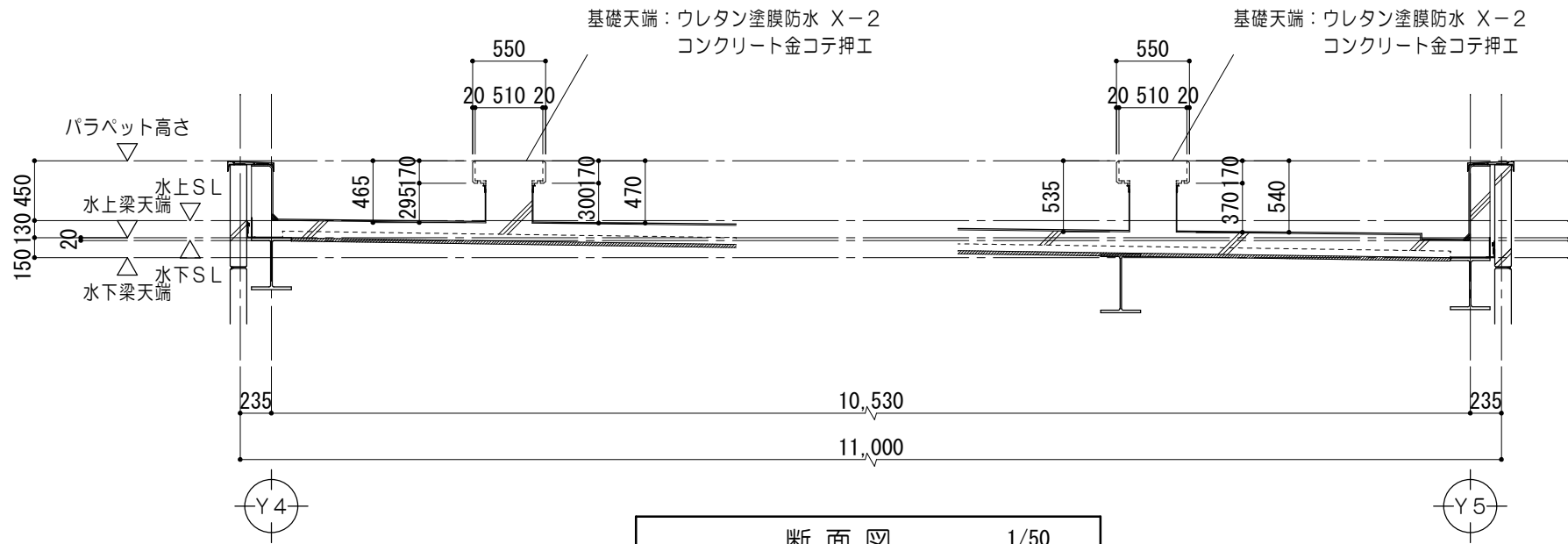
[illegible]

避雷針基礎 詳細図

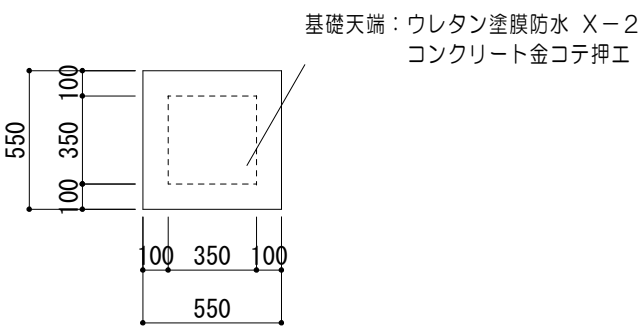
1/50. 1/30

設備用基礎 詳細図

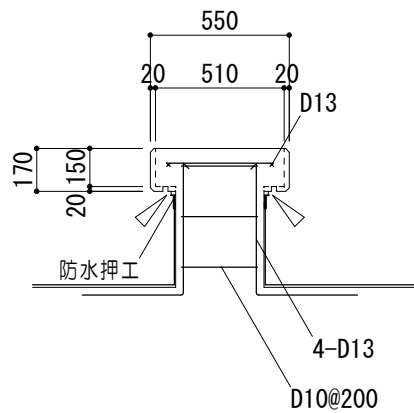
1/50. 1/30



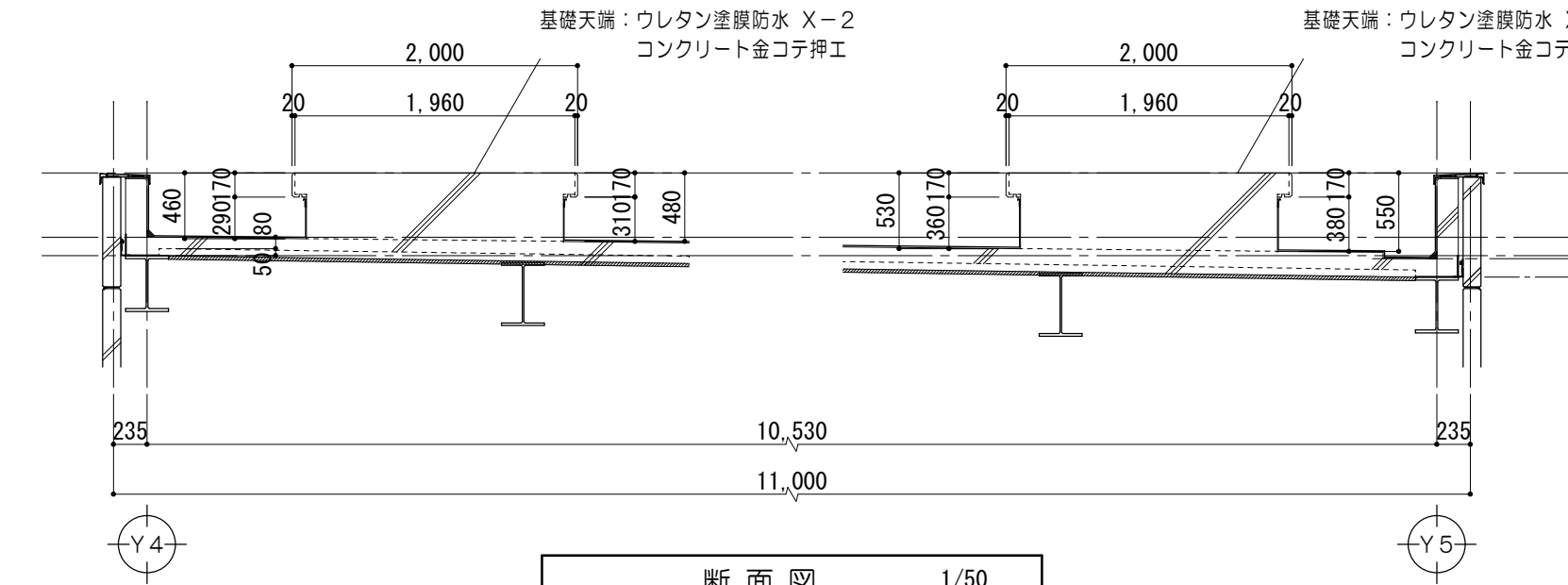
断面図 1/50



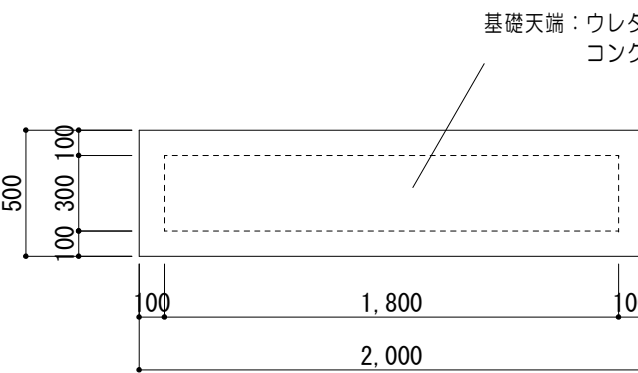
平面詳細図 1/30



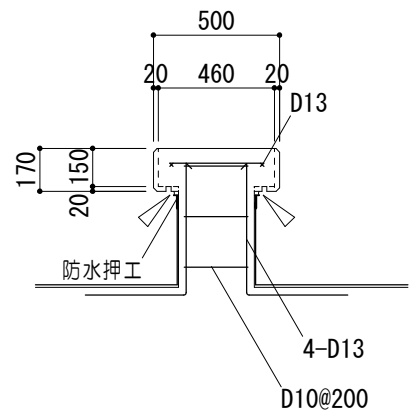
断面詳細図 1/30



断面図 1/50



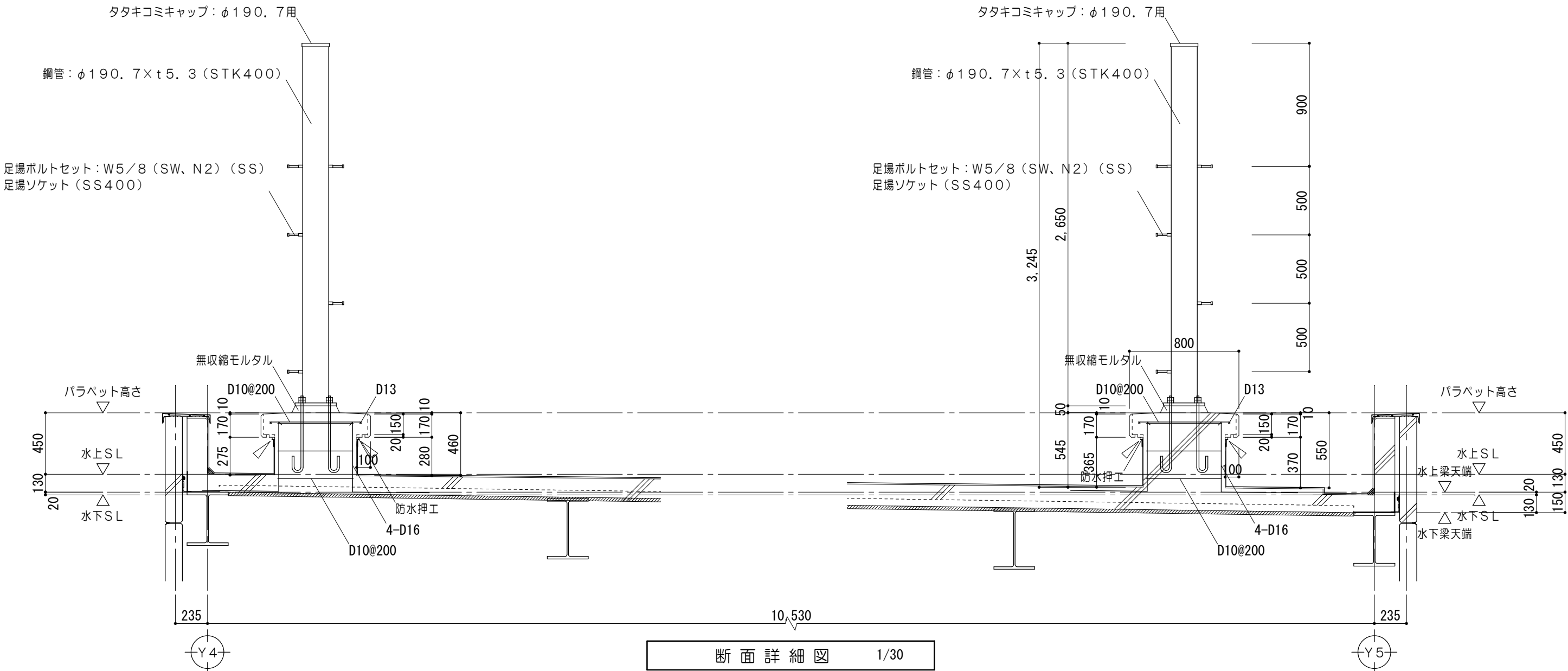
平面詳細図 1/30



断面詳細図 1/30

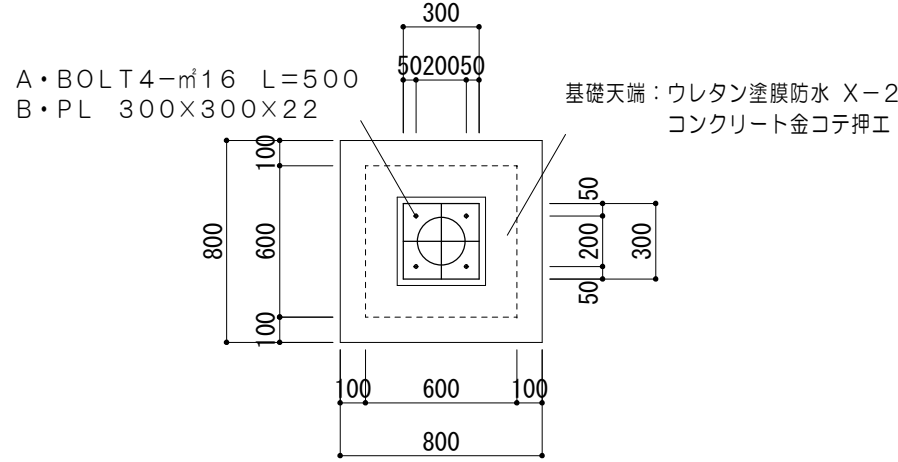
アンテナ設置用ポール・基礎 詳細図

1/30

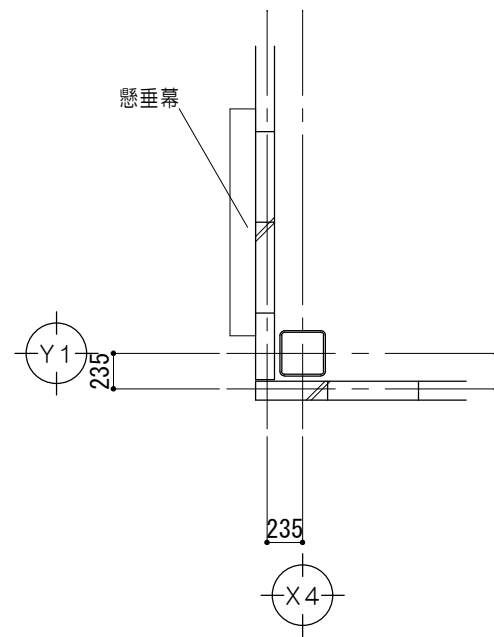


断面詳細図 1/30

※仕上：亜鉛メッキ処理の上樹脂コーティング

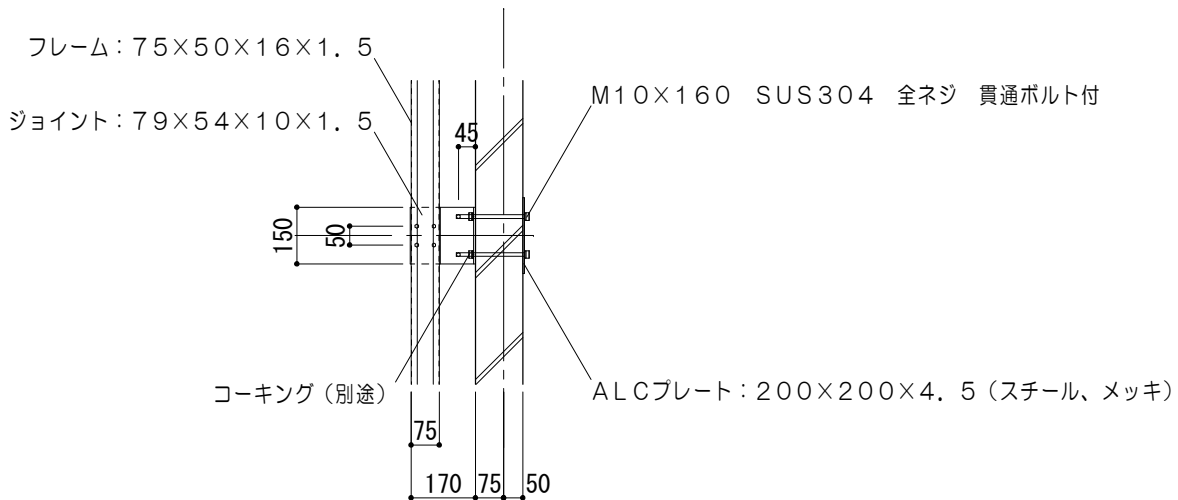


平面詳細図 1/30

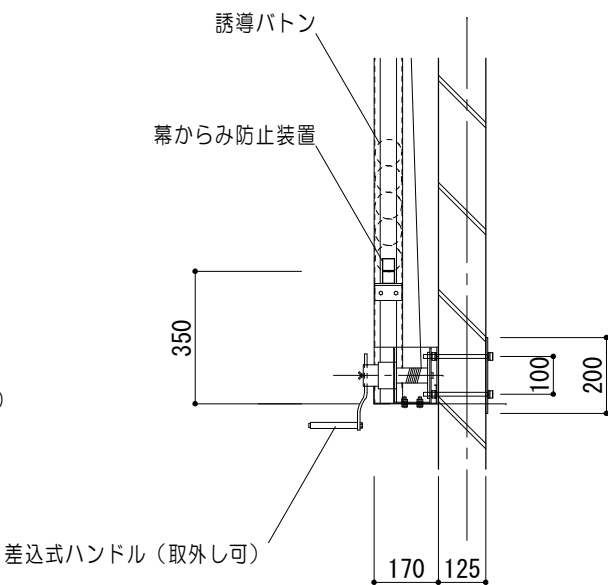


平面図 1/50

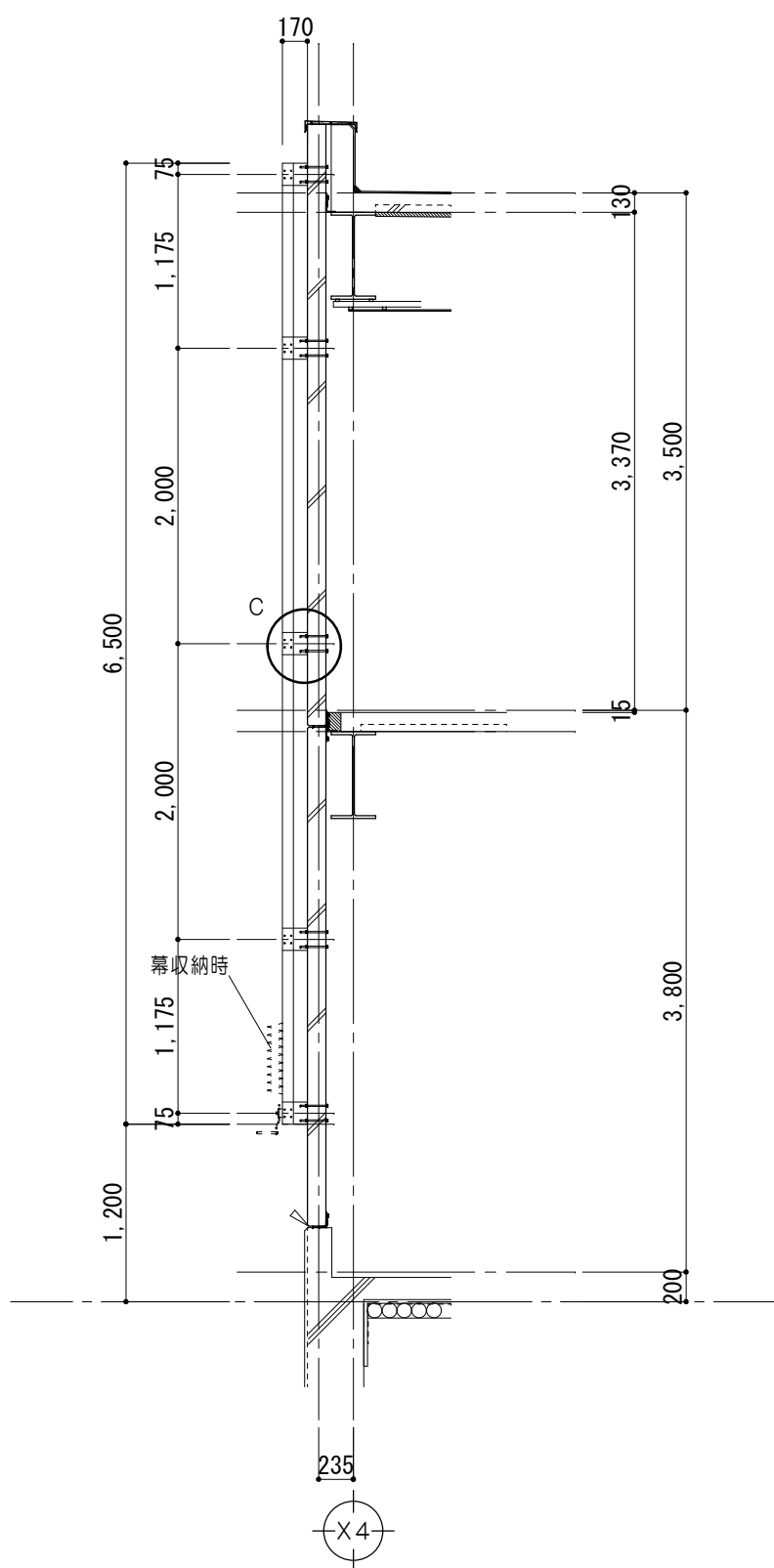
装置仕様	
装置寸法	W1500×H6500
幕寸法	W1300×H5900
幕ハトメ	4等分
材質	SUS304（#400研磨）
※強風地域仕様、静音タイプ	



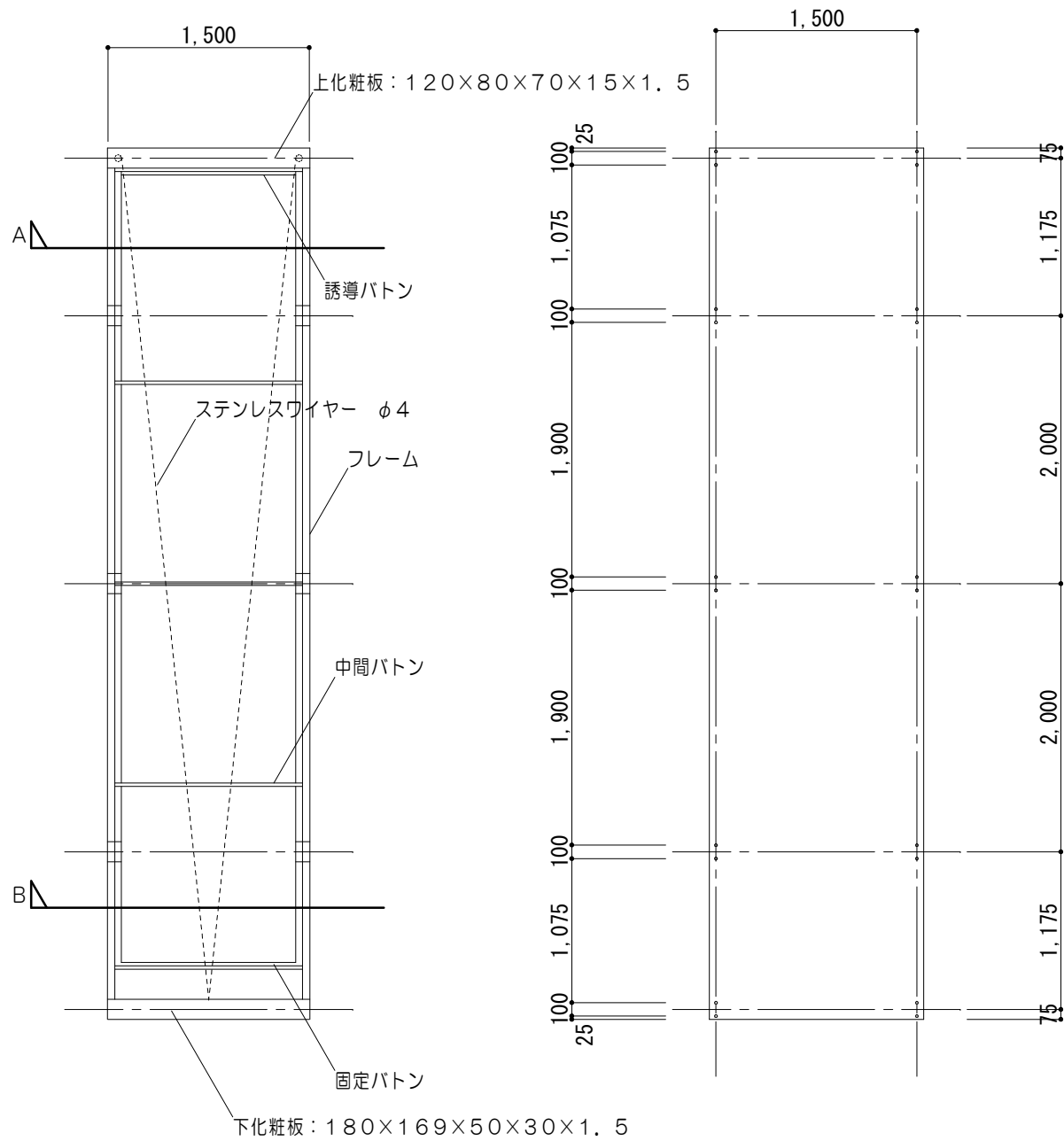
C 詳細図 1/20



D 詳細図 1/20

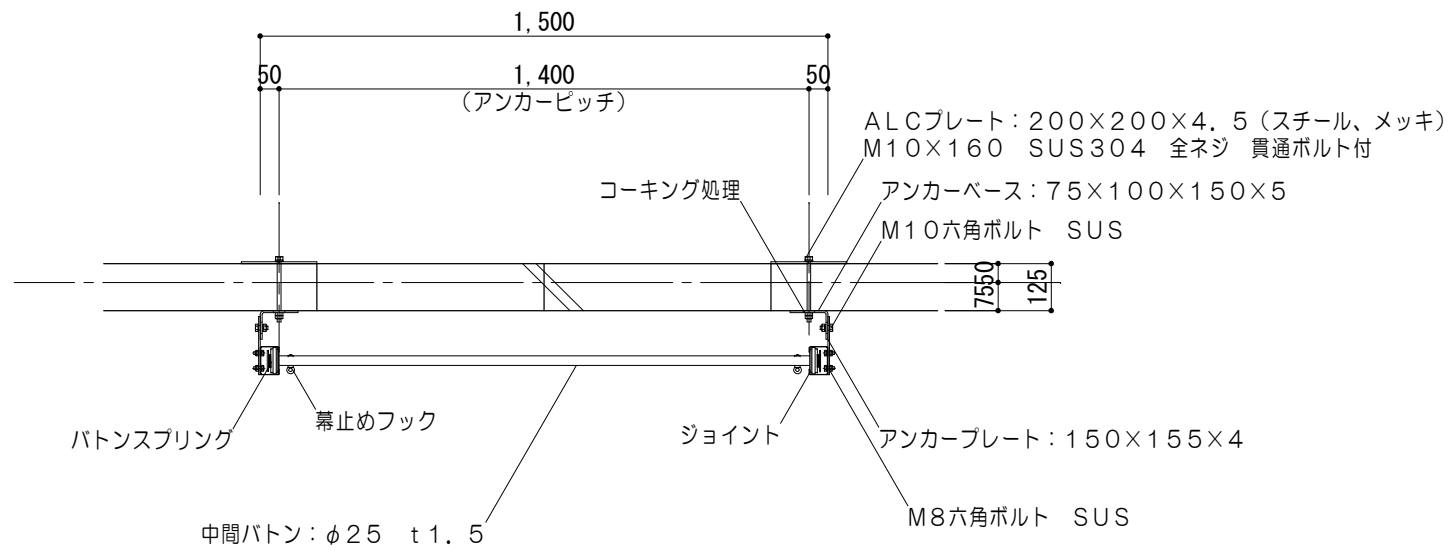


側面図 1/50

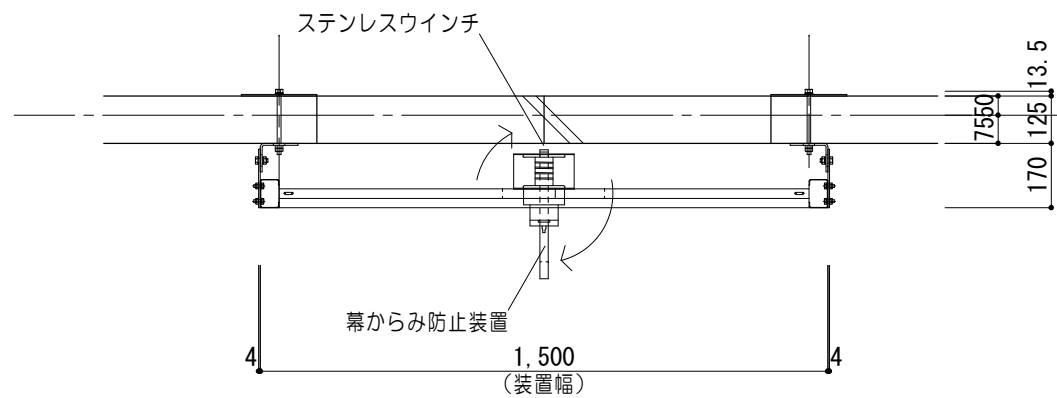


姿図 1/50

アンカー位置図 1/50



A-A 断面図 1/20



B-B 断面図 1/20

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第378328号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第360917号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------

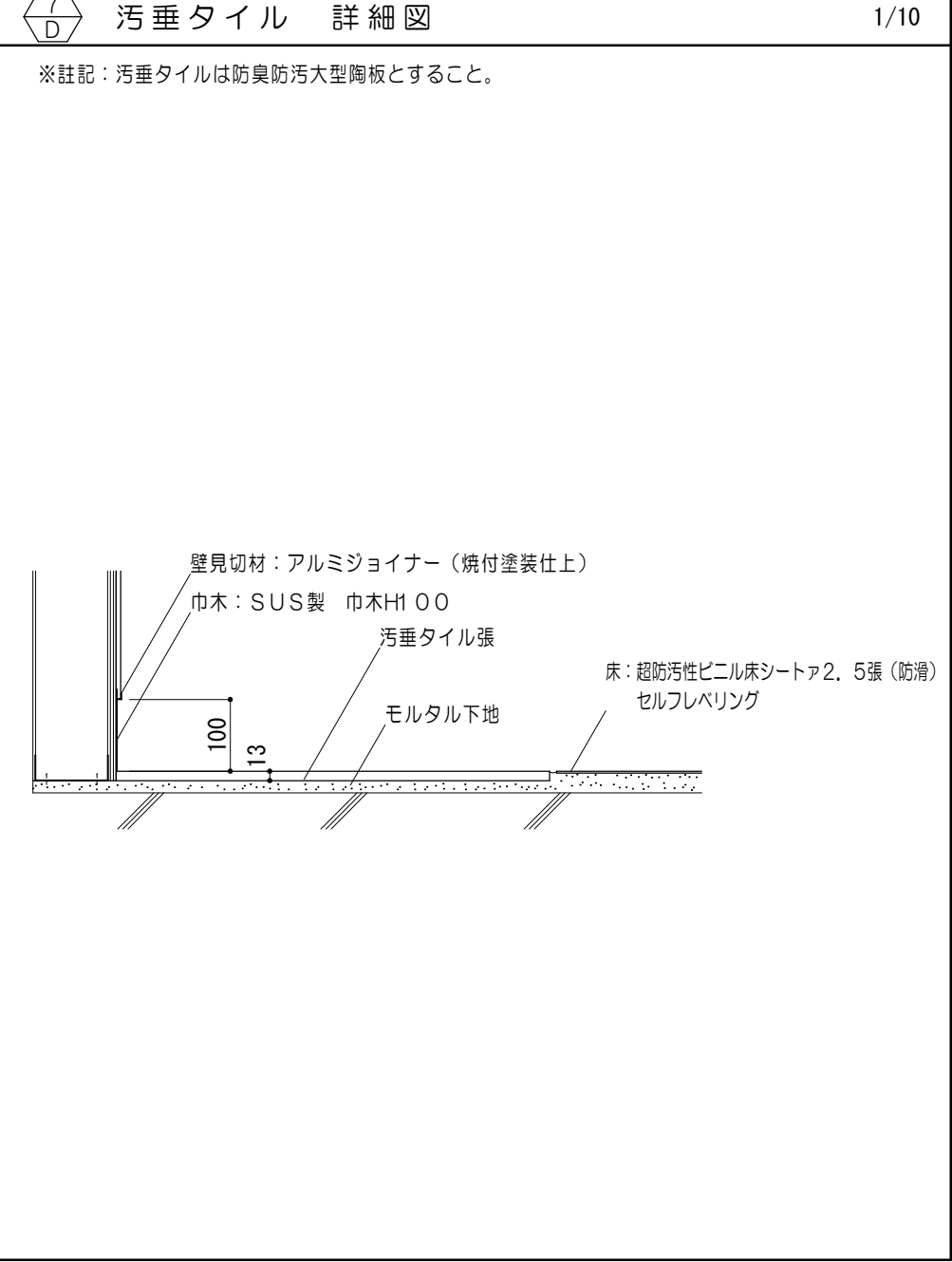
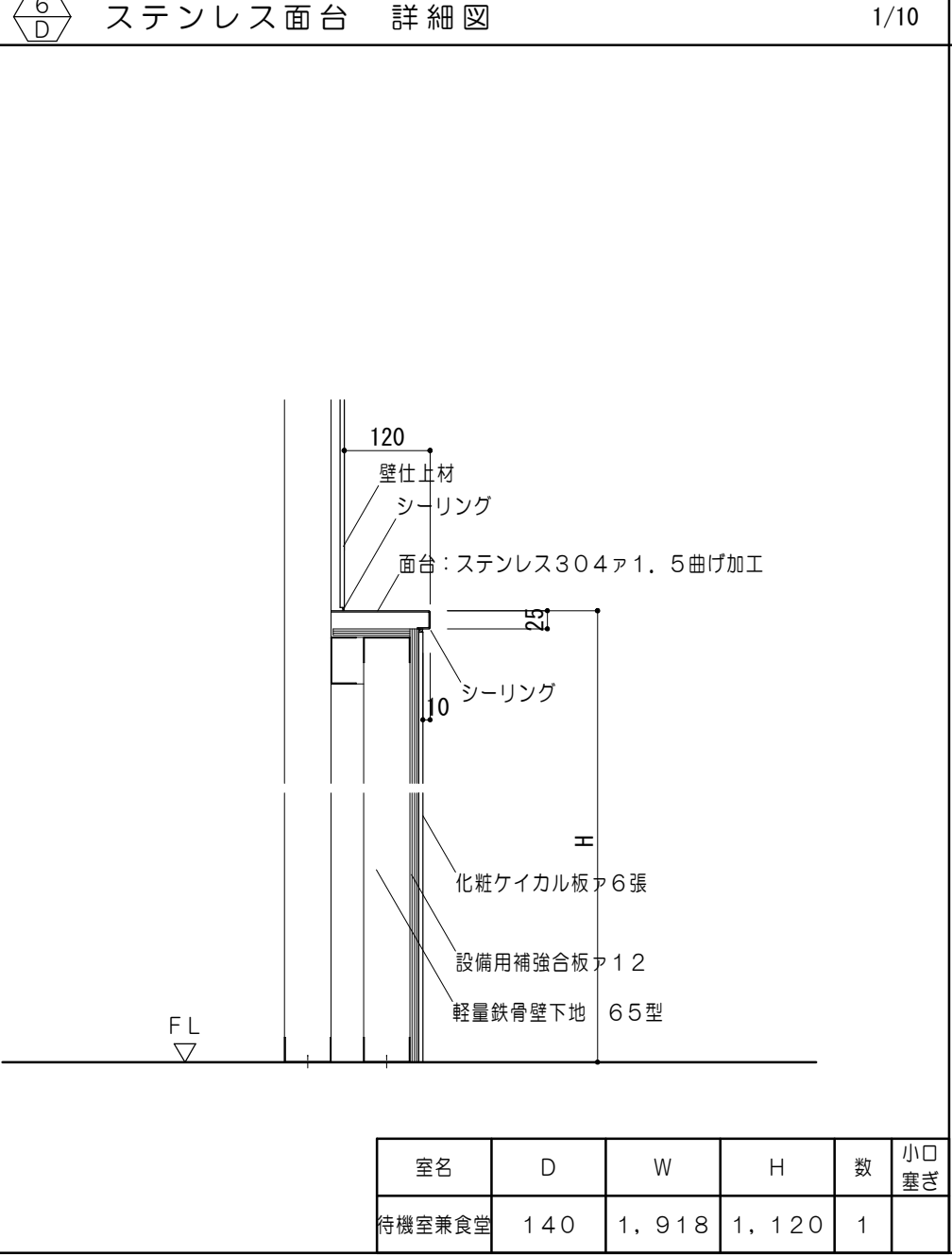
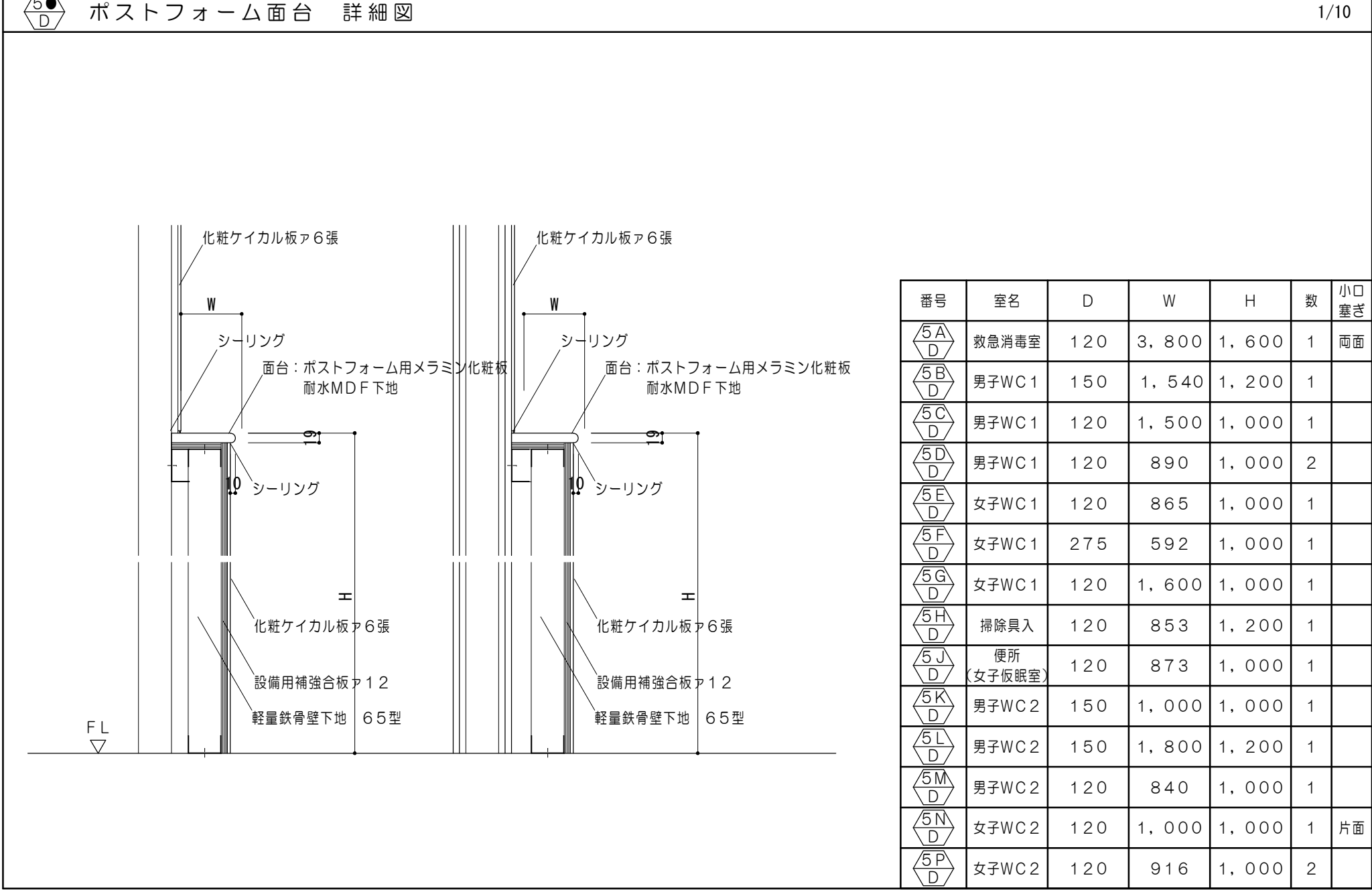
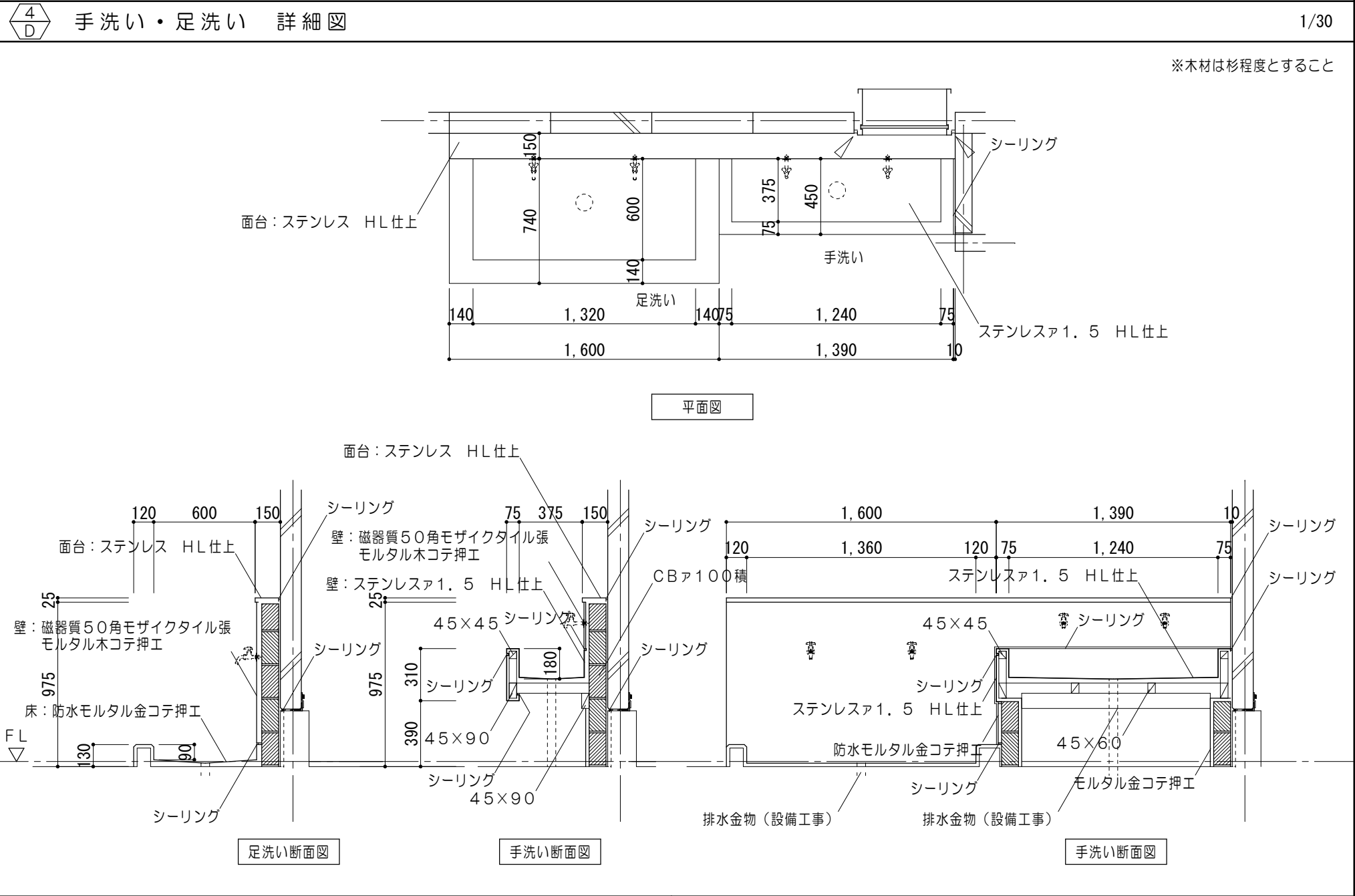
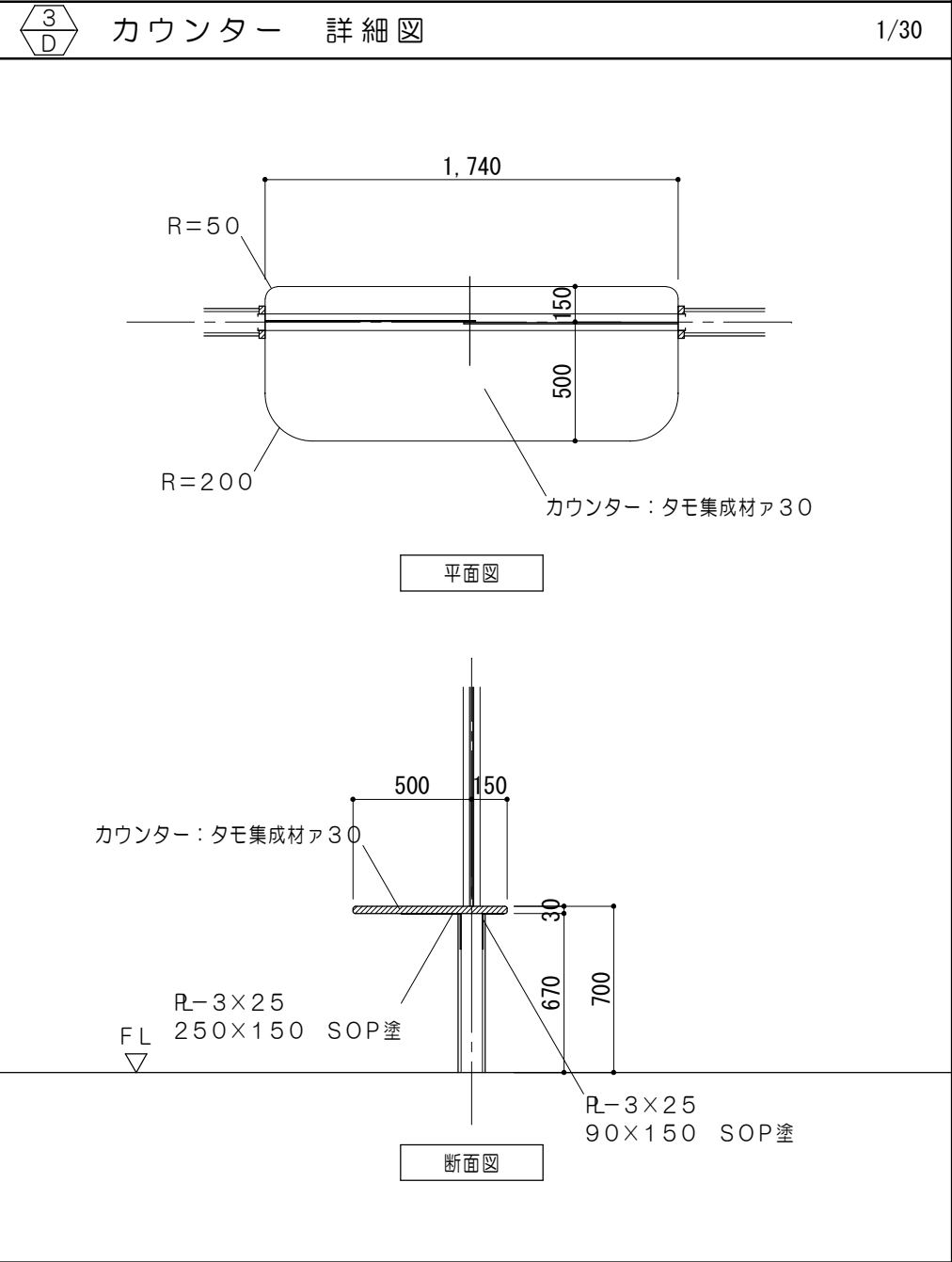
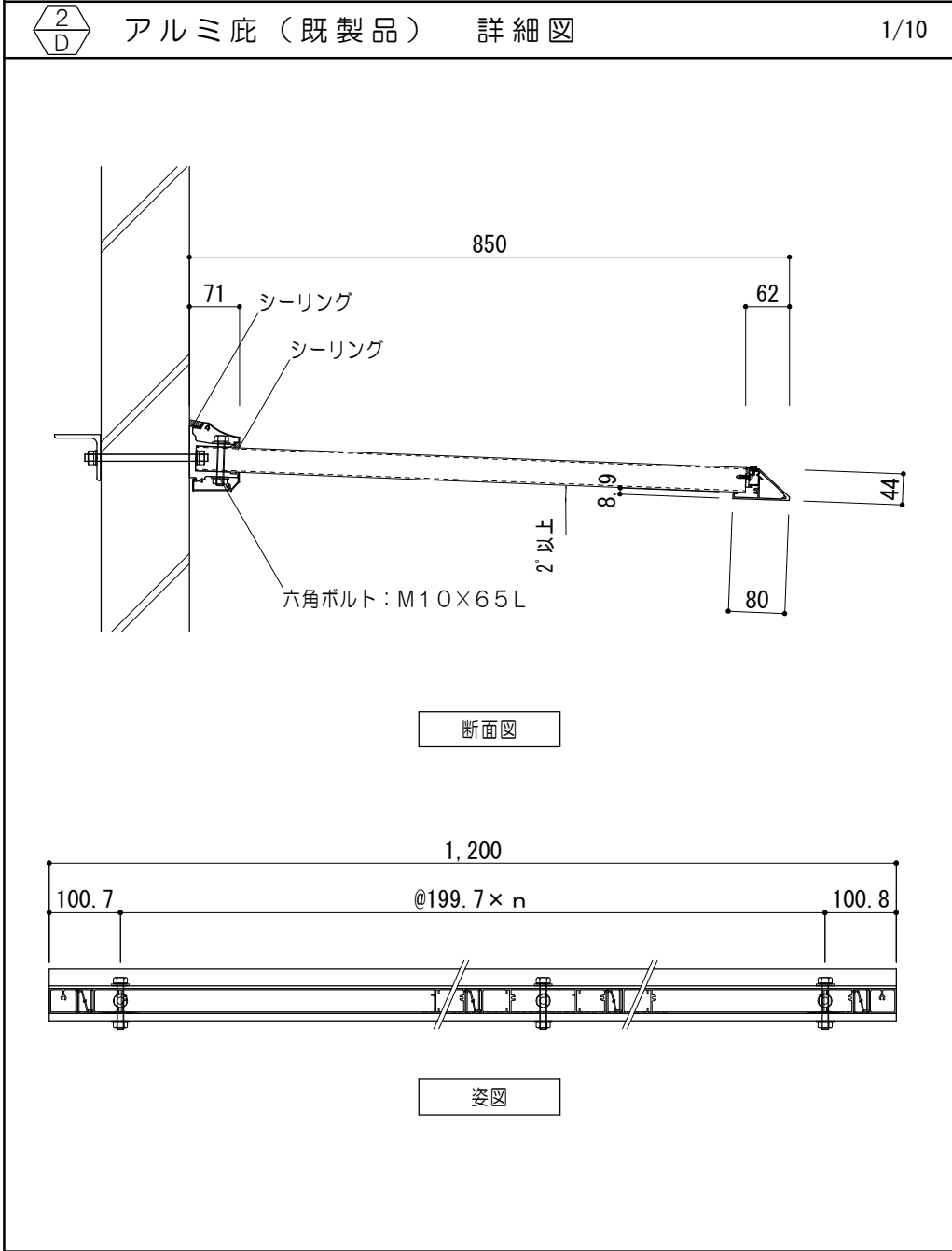
法適合確認	作図
	検図

工事名称 津市中消防署西分署建築工事
図面名称 各部詳細図No.5

縮尺
A2: 1/50. 20
A3: 1/71. 28

設計日
図面番号
A067
(原図: A2)

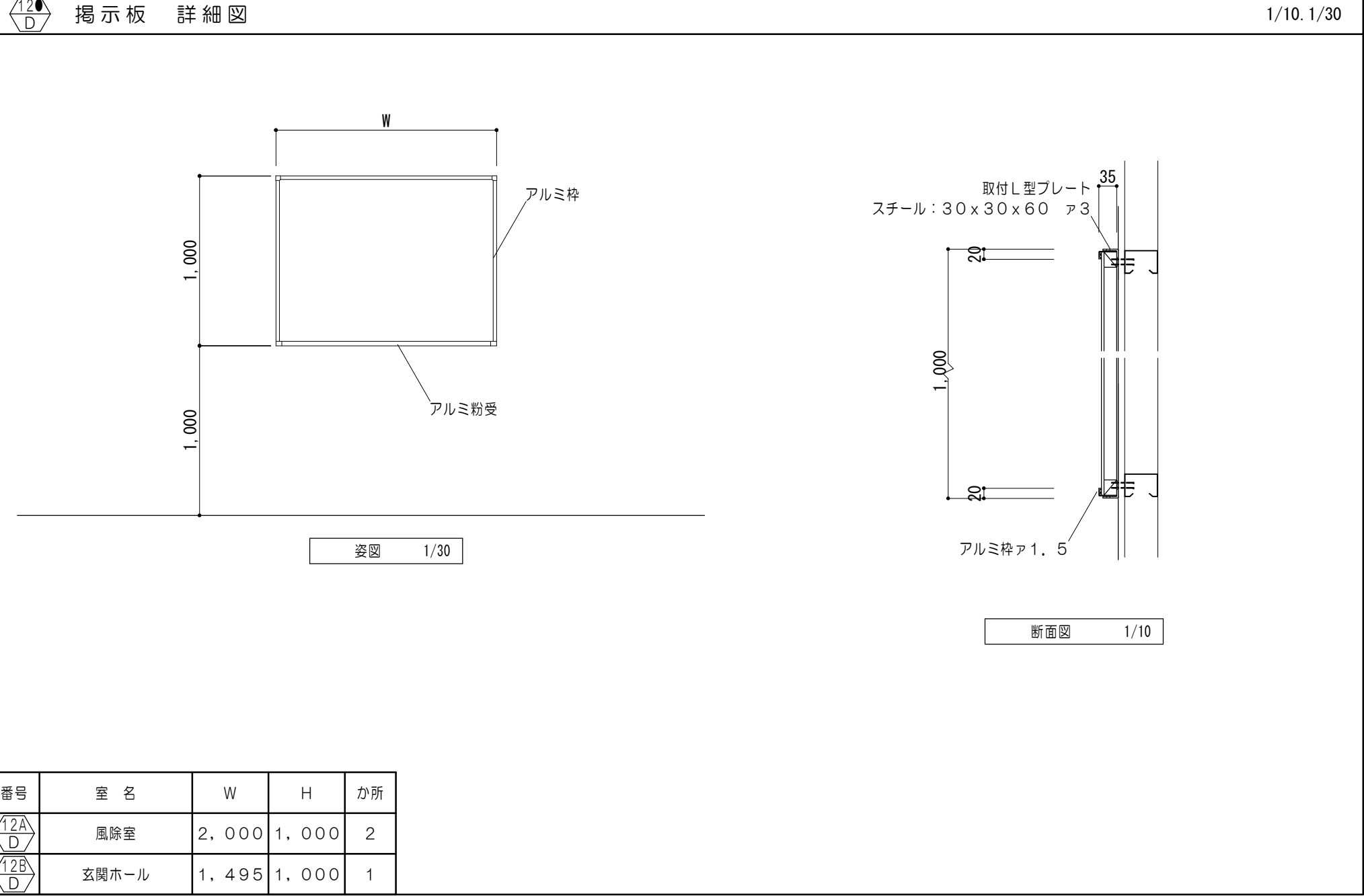
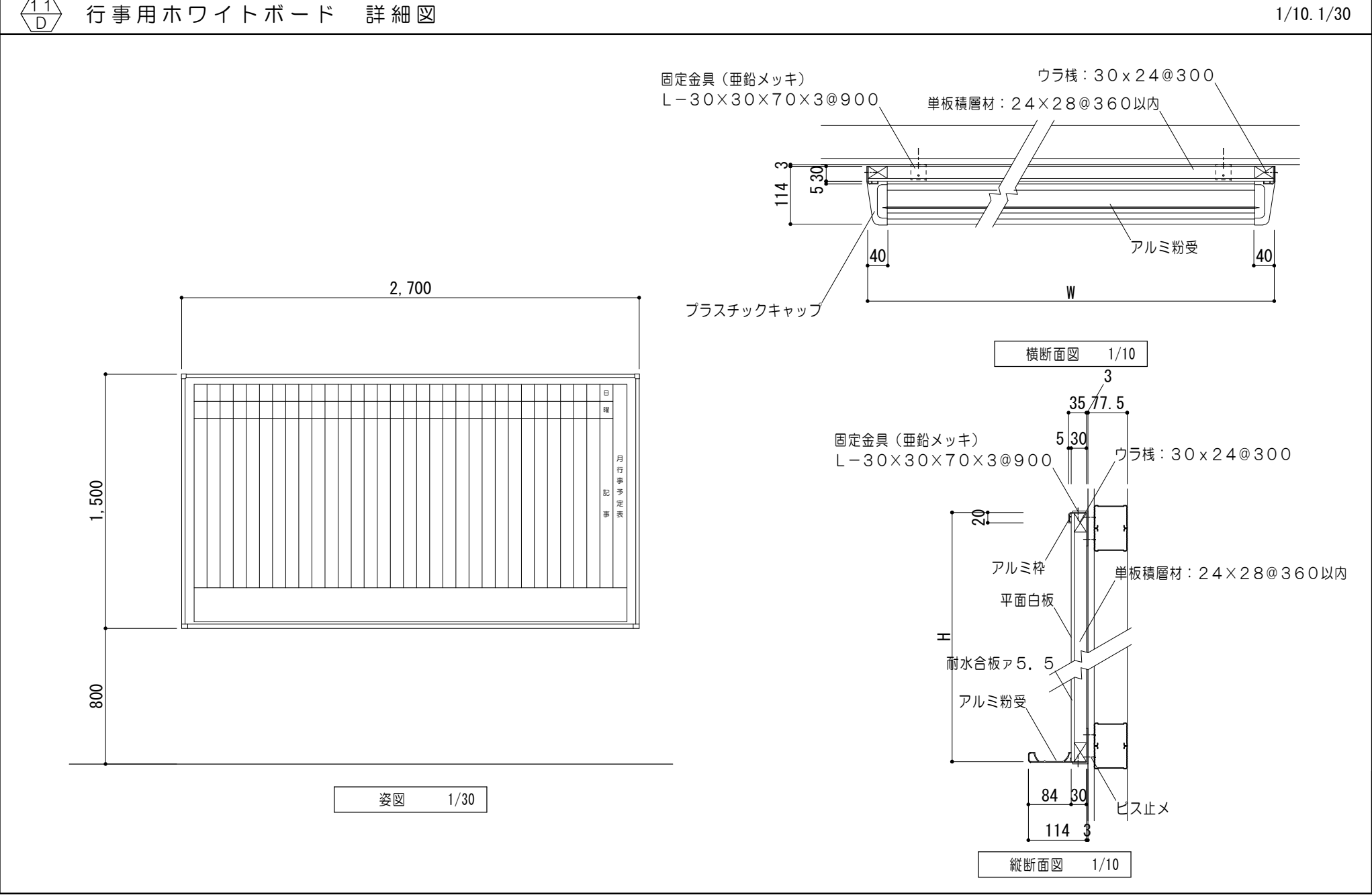
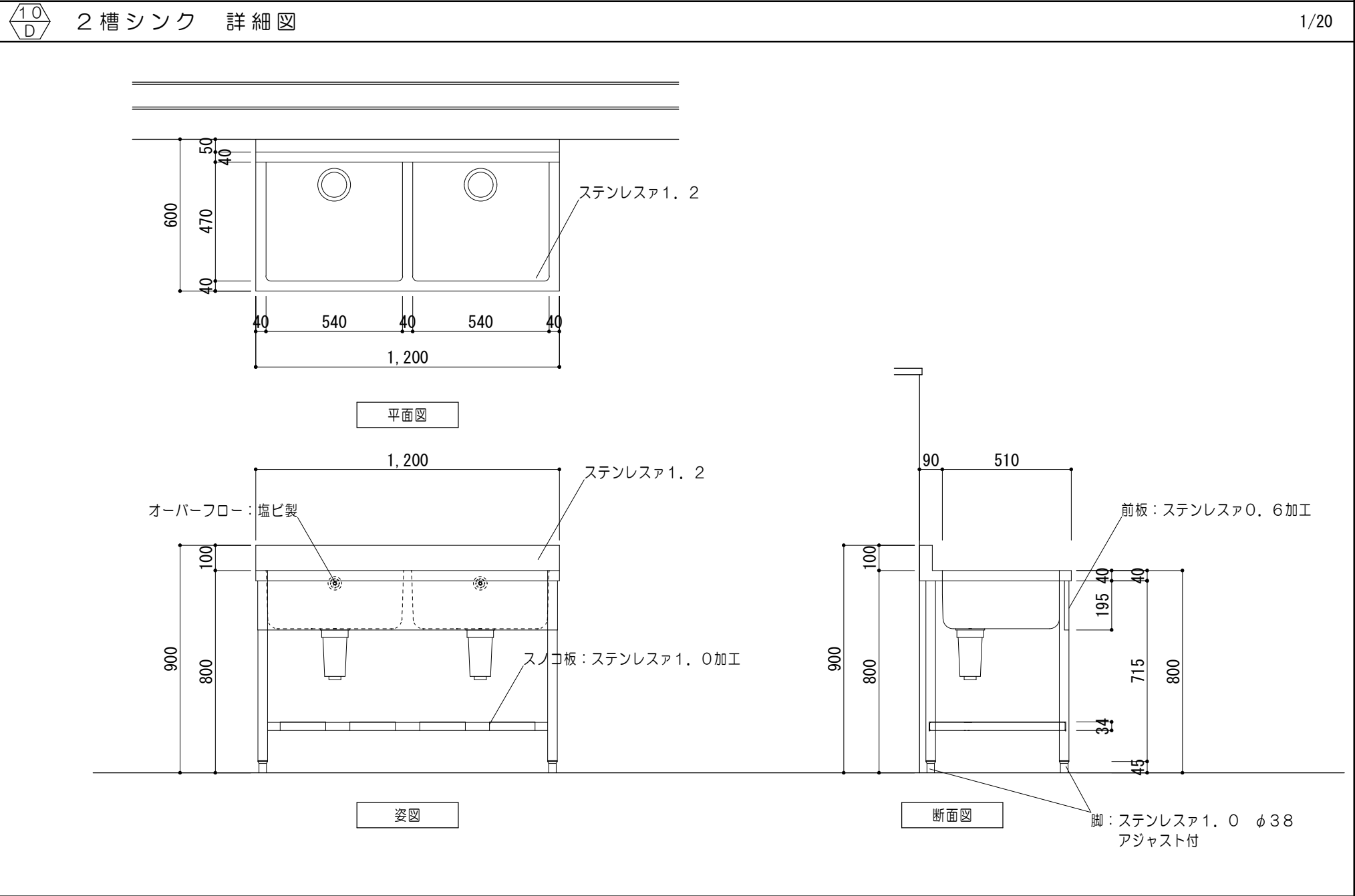
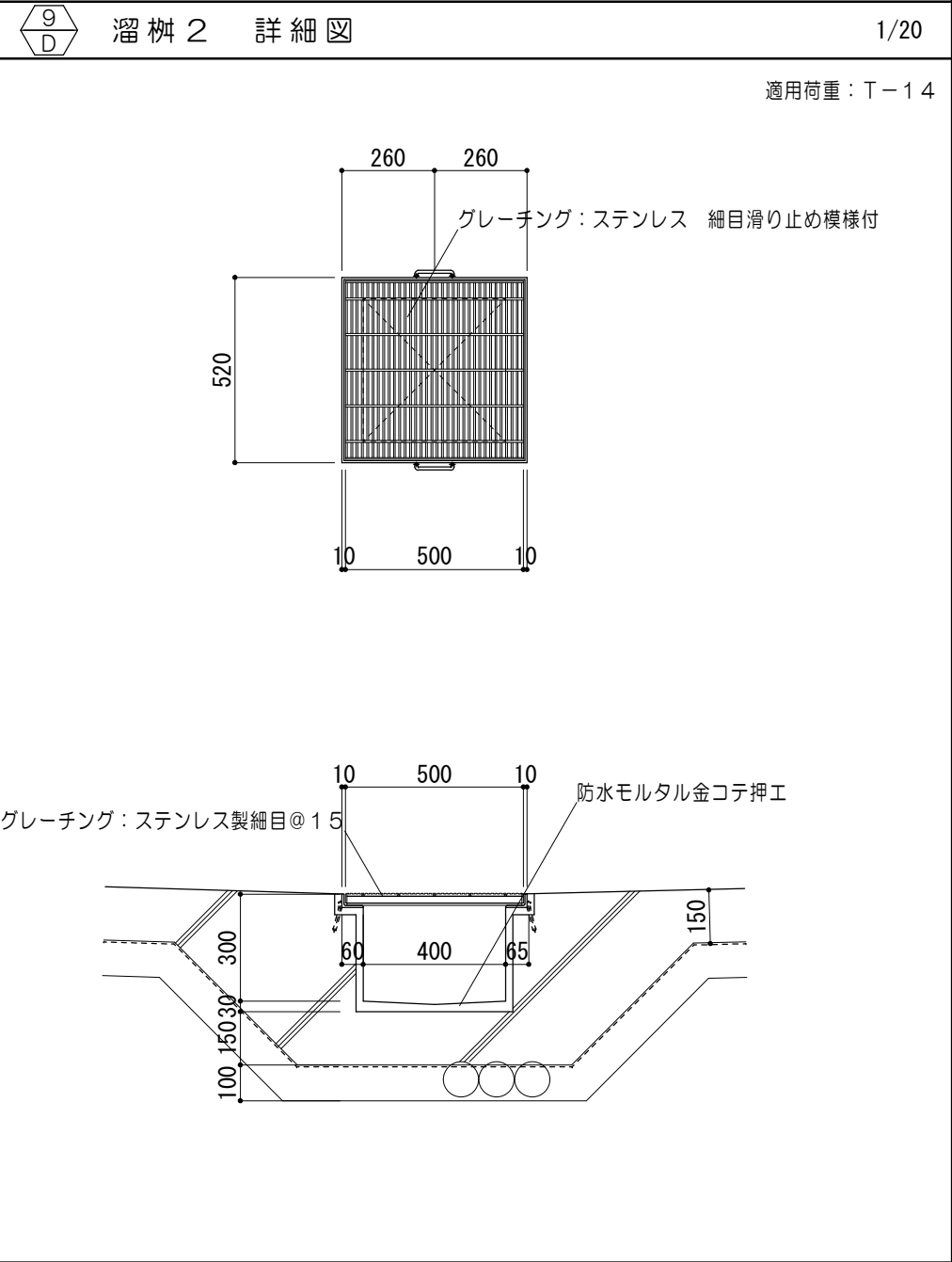
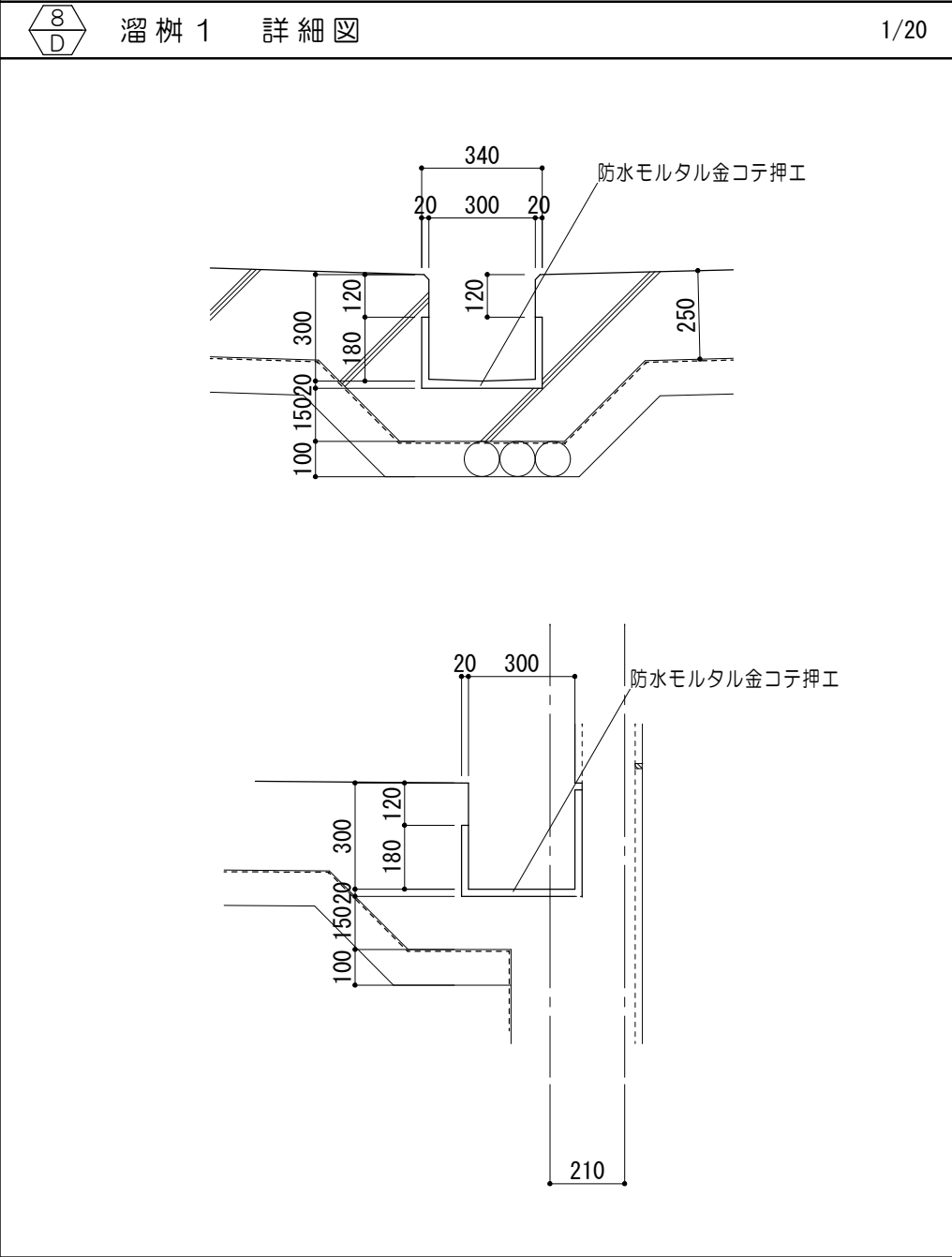
各部詳細図 No. 6



番号	室名	D	W	H	数	小口 塞ぎ
5A D	救急消毒室	120	3,800	1,600	1	両面
5B D	男子WC1	150	1,540	1,200	1	
5C D	男子WC1	120	1,500	1,000	1	
5D D	男子WC1	120	890	1,000	2	
5E D	女子WC1	120	865	1,000	1	
5F D	女子WC1	275	592	1,000	1	
5G D	女子WC1	120	1,600	1,000	1	
5H D	掃除員入	120	853	1,200	1	
5J D	便所 (女子仮眠室)	120	873	1,000	1	
5K D	男子WC2	150	1,000	1,000	1	
5L D	男子WC2	150	1,800	1,200	1	
5M D	男子WC2	120	840	1,000	1	
5N D	女子WC2	120	1,000	1,000	1	片面
5P D	女子WC2	120	916	1,000	2	

室名	D	W	H	数	小口 塞ぎ
待機室兼食堂	140	1,918	1,120	1	

各部詳細図 No. 7

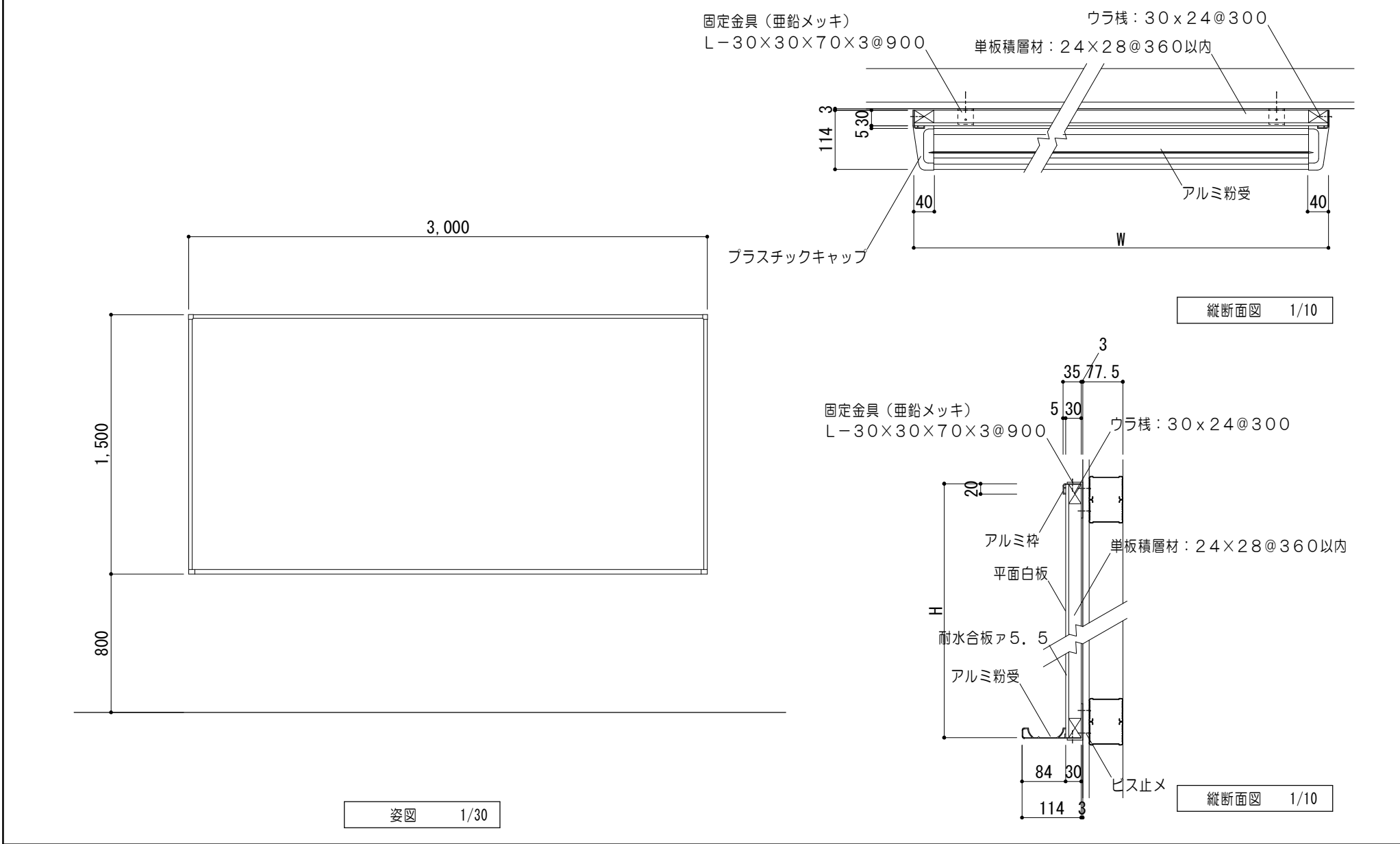


番号	室名	W	H	場所
12A/D	風除室	2,000	1,000	2
12B/D	玄関ホール	1,495	1,000	1

各部詳細図 No. 8	
-------------	--

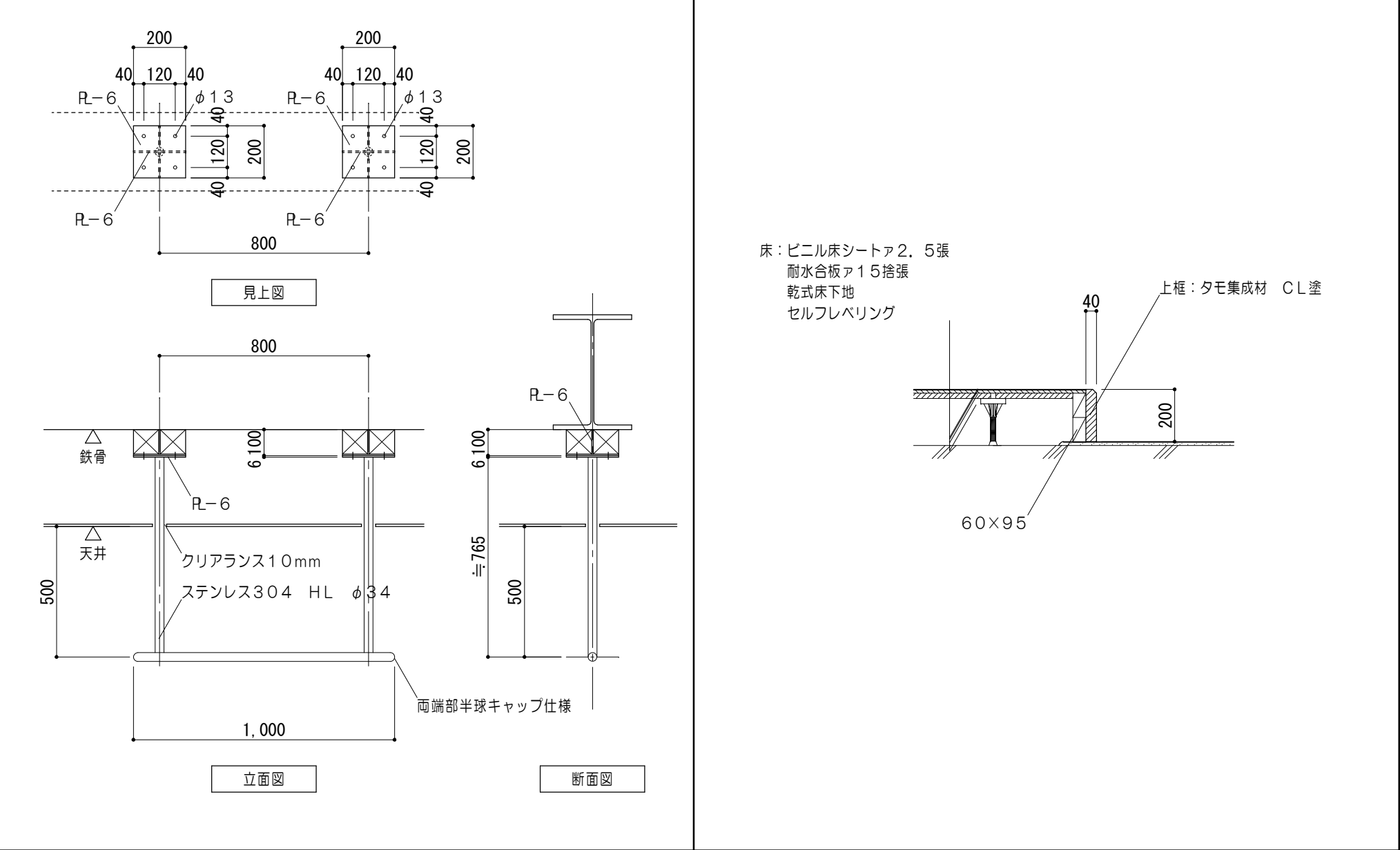
 ホワイトボード（マグネット対応）詳細図
 1/10. 1/30

--



懸垂棒 詳細図	1/20	上框 詳細図	1/20
---	------	--	------

--	--



 ユニットシャワー 詳細図
 1/30

	参考図
--	-----



2,510
2,030
180
300

図面

 ユニットバス
 [詳細図](#)

1/30

参考図



LIXIL : 1317同等品

部位／項目	仕様（寸法単位：mm）	備考（色柄・品番等）
床	FRP 凹凸模様仕上げ	N86
壁	Lパネル（ベーシッククラス）	LE301
天井	化粧鋼板複合パネル	UE103
ドア	折り戸：アルミアルマイト処理（キレイドア）	VDY-8002006L（73）
	面 材：型板調樹脂板	
水栓金具	壁付サマー水栓（クロマーレス）シャワー専用	BF-KA247TX-F12PU A-1859-3-PU
	シャワー：エコフルシャワー<ホワイト>	BF-SD6BP-PU
シャワーフック	シャワーホースフック<ホワイト>	SHH-1/FW1
カウンター	まる洗いカウンター：樹脂製	FW1
照明	スリム照明（防湿型）LEDランプ 1灯	LDA-C1-2A
収納	収納パネル：樹脂製	BN-F520A（2）/N86
換気扇	天井換気扇	UF-24B
トラップ	ABS樹脂製 封水50mm	
給水管・給湯管	Rc1/2 めねじ止	

特	
記	
事	
項	


 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------

法適合確認

作図

漢印 加藤

検図

前所
輝里

工事名称
津市中消防署西分署建築工事

図面名称
各部詳細図No. 8

	設計日
縮 尺 A2:1/30. 20. 10 A3:1/42. 28. 14	図面番号 A070 (原図:A2)

18
D

ユニットシャワー 詳細図

1/30

参考図

部位／項目	仕様（寸法単位：mm）	備考（色柄・品番等）
床	FRP 凹凸模様仕上げ	N86
壁	Lパネル（ベーシッククラス）	LE301
天井	化粧銅板複合パネル	UE103
ドア	折り戸：アルミアルマイト処理（キレイドア） 面 材：型板調樹脂板	VDY-8002006L（79）／W
水栓金具	壁付サーモ水栓（クロマーレス）シャワー専用 シャワー：エコフルシャワー<ホワイト>	BF-KA247TX-F12PU A-1859-3-PU BF-SD6BP-PU
シャワーフック	樹脂製<ホワイト> 2個	BF-30C-PU
照明	スリム照明（防湿型）LEDランプ 1灯	LDA-C1-2A
収納	収納パネル：樹脂製	NT-180A/W91
換気扇	天井換気扇	UF-27A
トラップ	ABS樹脂製 封水55mm	
給水管・給湯管	Rc1／2 めねじ止	

19
D

ユニットバス 詳細図

1/30

参考図

部位／項目	仕様（寸法単位：mm）	備考（色柄・品番等）
床	FRP 凹凸模様仕上げ	N86
壁	Lパネル（ベーシッククラス）	LE301
天井	化粧銅板複合パネル	UE103
ドア	折り戸：アルミアルマイト処理（キレイドア） 面 材：型板調樹脂板	VDY-8002006L（73）
水栓金具	壁付サーモ水栓（クロマーレス）シャワー専用 シャワー：エコフルシャワー<ホワイト>	BF-KA247TX-F12PU A-1859-3-PU BF-SD6BP-PU
シャワーフック	シャワーホースフック<ホワイト>	SHH-1／FW1
カウンター	まる洗いカウンター：樹脂製	FW1
照明	スリム照明（防湿型）LEDランプ 1灯	LDA-C1-2A
収納	収納パネル：樹脂製	BN-F520A（2）／N86
換気扇	天井換気扇	UF-24B
トラップ	ABS樹脂製 封水50mm	
給水管・給湯管	Rc1／2 めねじ止	

20
D

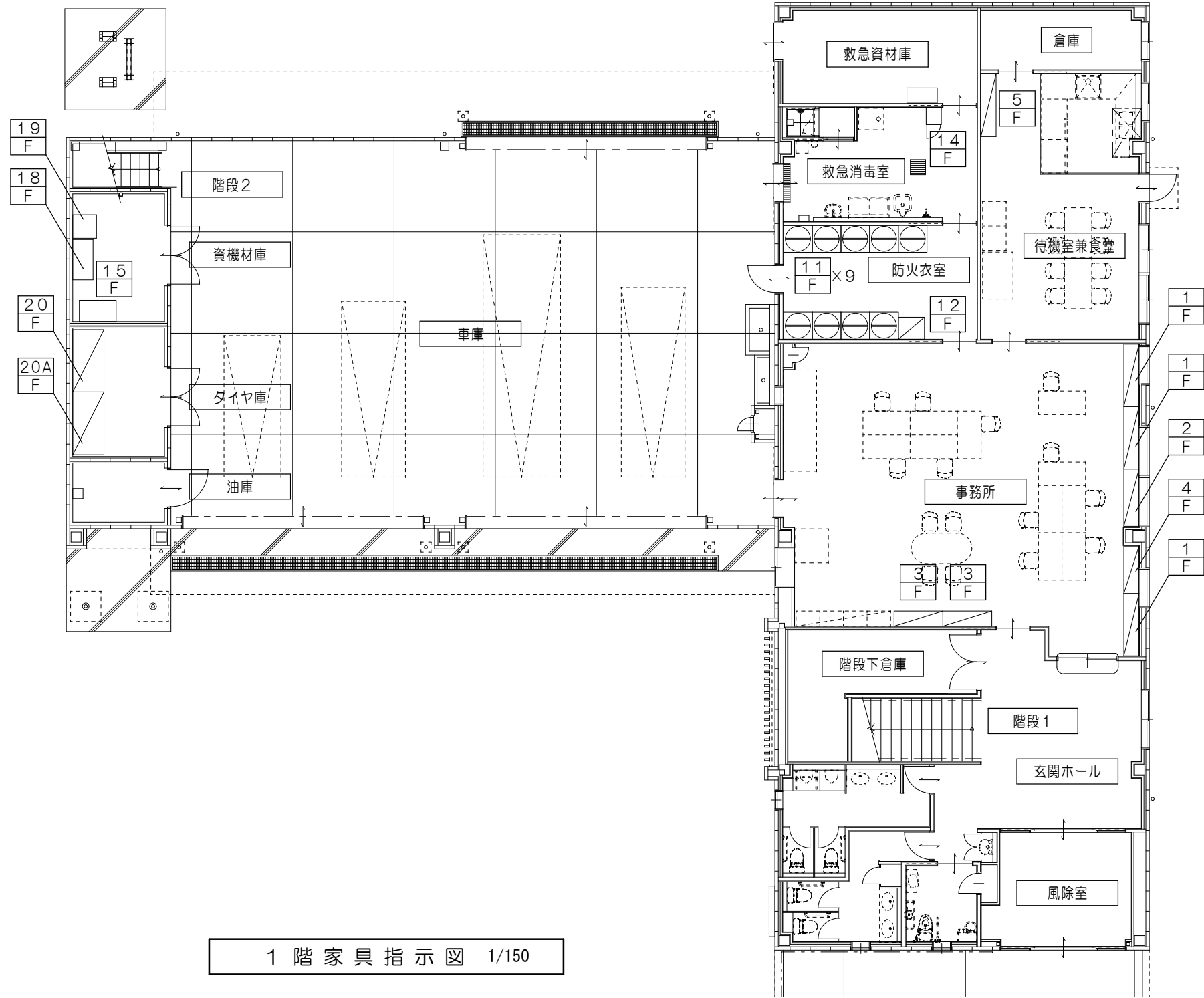
消火器BOX（埋込） 詳細図

扉・枠：スチールA1.2 焼付塗装

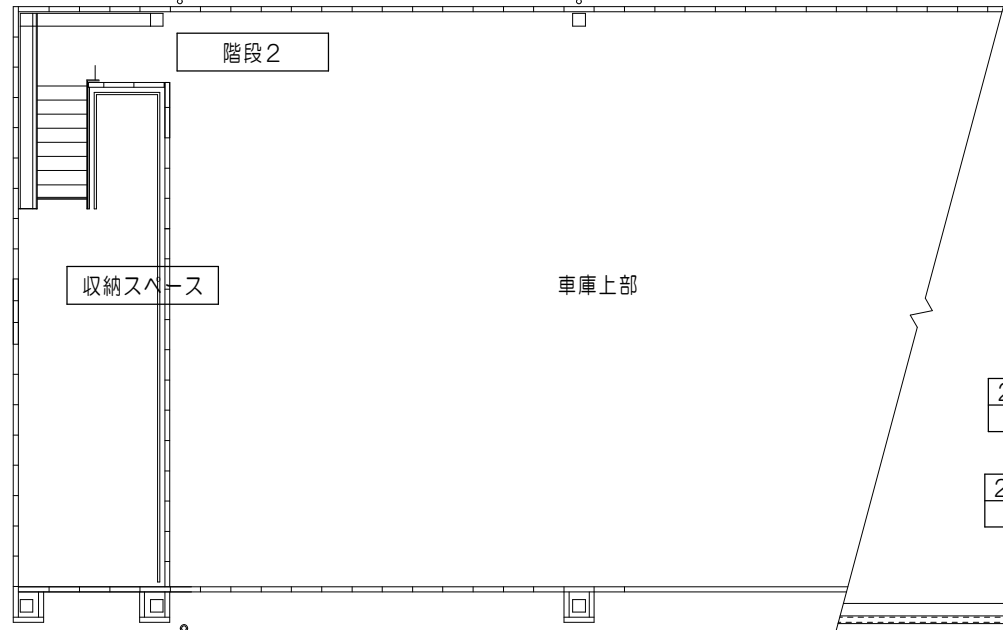
21
D

消火器BOX（床置） 詳細図

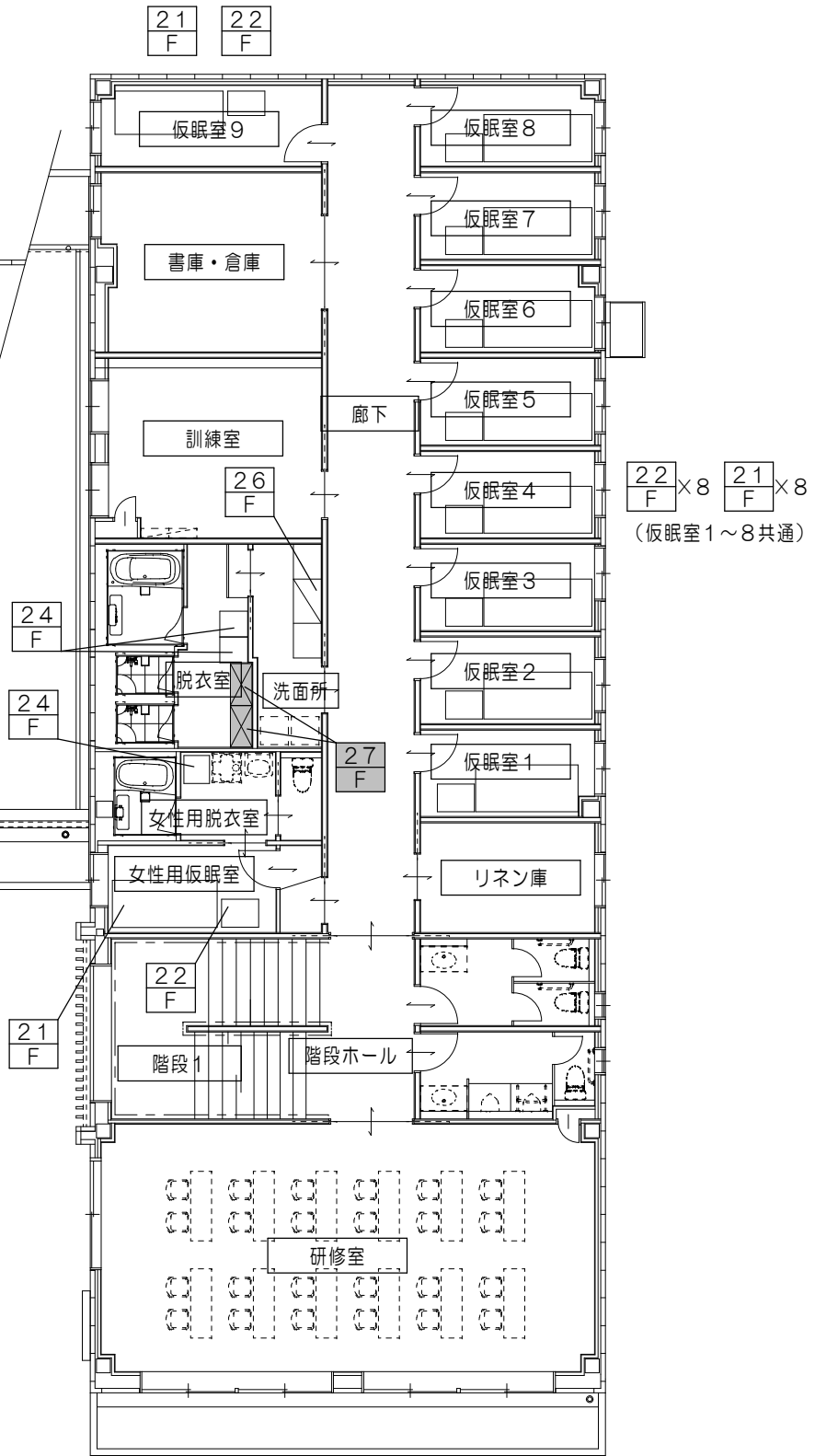
扉・枠：スチールA1.6 焼付塗装



1 階家具指示図 1/150



2 階家具指示図 1/150



家具一覧表																										
符号	室名	名称	W	D	H	1階 数量	2階 数量	合計	符号	室名	名称	W	D	H	1階 数量	2階 数量	合計	符号	室名	名称	W	D	H	1階 数量	2階 数量	合計
1 F	事務所	書庫	1, 850	450	2, 000	3		3	8 F									20 F	タイヤ庫	タイヤ棚	1, 800	921	1, 800	1		1
2 F	事務所	書庫	1, 750	450	2, 000	1		1										20A F	タイヤ庫	タイヤ棚	1, 800	921	1, 800	1		1
3 F	事務所	書庫	1, 450	450	2, 000	2		2	8A F									21 F	女性用仮眠室 仮眠室1～9	収納付木製ベッド	2, 330	1, 010	600		10	10
4 F	事務所	書庫	1, 400	450	2, 000	1		1										22 F	女性用仮眠室 仮眠室1～9	更衣ロッカー	800	600	1, 800		10	10
5 F	待機室兼食堂	食器棚	1, 870	450	2, 700	1		1	9 F									23 F								
6 F									10 F	救急資材庫	鍵付収納棚	900	450	2, 136	1		1	24 F	女性用脱衣室	脱衣棚	600	550	1, 360		3	3
									11 F	防火衣室	防火服ロッカー	850	800	2, 700	9		9	25 F								
									12 F	防火衣室	救急ロッカー	776	650	2, 000	1		1	26 F	洗面所	収納棚	950	450	1, 360		1	1
6A F									13 F									27 F	脱衣室	収納棚 ※消防総務課にて設置	900	470	-		2	2
									14 F	救急消毒室	白衣ロッカー	455	515	1, 790	1		1									
									15 F	資機材庫	資機材収納棚	1, 100	621	1, 800	1		1									
7 F									16 F																	
									17 F																	
7A F									18 F	資機材庫	ボンベ棚	1, 200	600	1, 800	1		1									
									19 F	資機材庫	縦置ボンベ棚	700	700	500	1		1									

家具詳細図 No. 1

[illegible]

		 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図  加藤 早紀 検図  前野 将輝	工事名称 津市中消防署西分署建築工事 図面名称 家具詳細図No. 1 縮 尺 A2: 1/30 A3: 1/42	設計日 図面番号 A073 (原図: A)
--	--	---	--	---	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	------	-------	--	--	--------------------------------

11
F

防火服ロッカー 詳細図

1/30

800

400

400

850

平面図

2,700

600

540

30

30

150

200

150

300

70

40

25

40

180

180

180

180

720

25

40

上下パネル受け：SUS304

立面図

800

560

100

200

150

40

1,540

70

40

断面図

※仕上：粉体焼付塗装

仕様（上段）

部品名	材質	数量	備考
天板	ZAM t0.8	1	
側板	ZAM t0.8	2	
底板	ZAM t0.8	1	
裏板	ZAM t0.8	1	
中仕切板	ZAM t0.8	1	回転式
回転ストッパー	SUS304 t2.0	2	
フック	SUS	28	Wフック J2型
名札差	合成樹脂	2	ビタリックE 28×60
靴皿	ZAM t1.0	2	
補強	ZAM t0.8	2	
取手	合成樹脂	2	
丁番	SPCC t1.6	4	

仕様（下段）

部品名	材質	数量	備考
天板	ZAM t1.0	1	
側板	ZAM t1.0	2	
底板	ZAM t1.0	1	
裏板	ZAM t0.8	1	
中仕切板	ZAM t0.8	1	回転式
回転ストッパー	SUS304 t2.0	2	
フック	SUS	8	Wフック J2型
名札差	合成樹脂	2	ビタリックE 28×60
靴皿	ZAM t1.0	2	
補強	ZAM t0.8	2	
ベース	SUS304 t1.0	1	HL仕上
アジャスター		4	

12
F

救急ロッカー 詳細図

1/30

650

776

平面図

2,000

475

80

235

50

1,160

776

内750

20

355

50

正面側脚にL金物にて床固定（2か所）

立面図

650

断面図

※仕上：粉体焼付塗装

仕様

品名	材質	数量	備考
側面フレーム	SS400	2	26×50×t1.6
上部側面パネル	SPCC	2	t0.8
棚用パイプ	ステンレス材巻き	5	φ19
パイプ取付部化粧カバー	SUS HL	2	t0.8
ハンガーパイプ	ステンレス材巻き	1	φ25
ソケット	ZDCクロムメッキ	2	
背面パネル	SPCC	1	t0.8
座面	ビニルレザーマット	1	オールマイティー
仕切り用格子（側面）	スチール	2	φ3.0 @50
アジャスター	スチール・めっき	4	ランプ印、MK8AD

13
F

作業台 詳細図

1/30

仕様

品名	材質	備考

特
記
事
項

MAINO

株式会社

前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図 確認 加藤 検図 前野 佐野 佐野 佐野

工事名称 津市中消防署西分署建築工事

図面名称 家具詳細図No.2

縮尺 A2:1/30 A3:1/42

設計日 図面番号 A074 (原図:A2)

14
F

白衣ロッカー 詳細図

1/30

15
F

資機材収納棚 詳細図

1/30

平面図

立面図

側面図

仕様

品名	材質	数量	備考
殺菌灯		2	
ドアリミット		1	
本体	SUS304	1	#400 t1.0
埋め込み取手	SUS304	1	
鍵	ZDCクロムメッキ	1	
運転スイッチ		1	ランプ付（緑）
扉	SUS304	1	
のぞき窓		1	
ハンガーパイプ	SUS304	1	φ16
電源コード	2sq-3c	2m	アース付プラグ
耐震金具	SUS304	4	
制御盤		1	

電源電圧

消費電力	30W
消費電流	0.3A
本体重量	48kg
収納数	白衣5枚

16
F

17
F

ホース棚 詳細図

1/30

仕様

サイズ一覧			
符号	W	D	H
16 F			
17 F			

18
F

ボンベ棚 詳細図

1/30

平面図

立面図

断面図

仕様

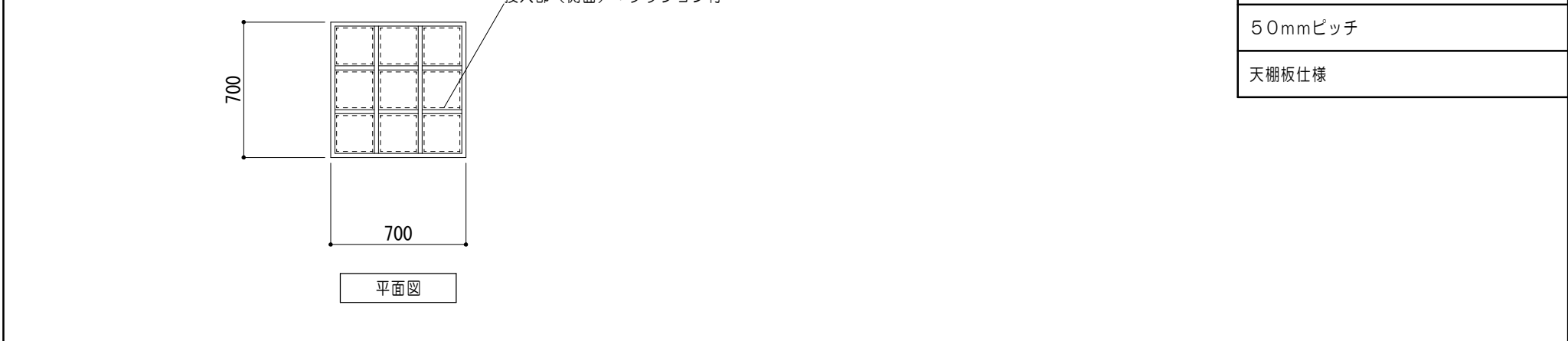
部品名	材質	数量	備考
天板	SECC t1.0	1	
側板	SECC t1.0	2	
底板	SECC t1.0	1	
裏板	SECC t1.0	1	
横中仕切板	SECC t1.0	7	
補強	SECC t1.0	23	スポット補強
カーペット押工	SUS304 t1.0	8	リベット止

※仕上：粉体焼付塗装

家具詳細図 No. 4

19	縦置ボンベ棚 詳細図	1/30
F		

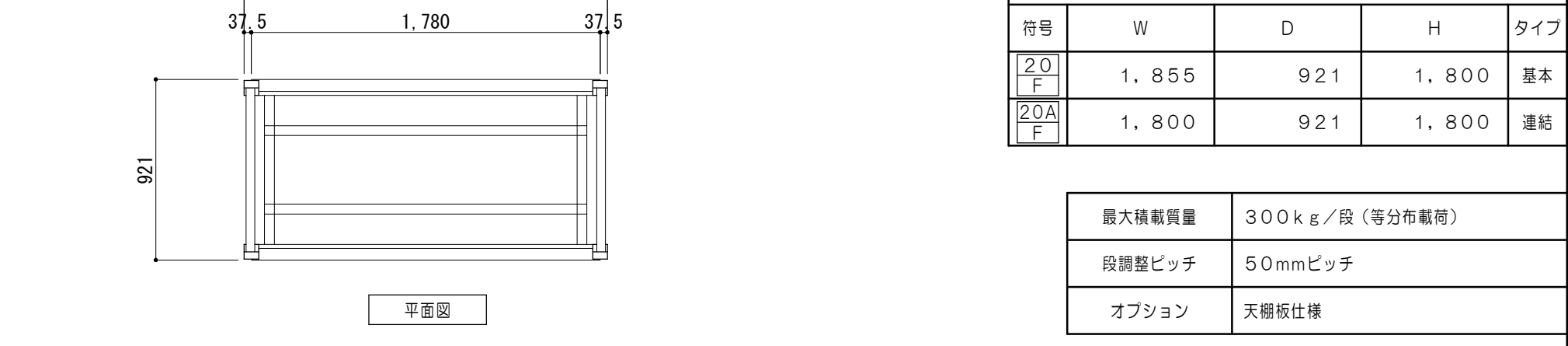
投入部(側面):クッション材	300kg/段(等分布載荷)
----------------	----------------



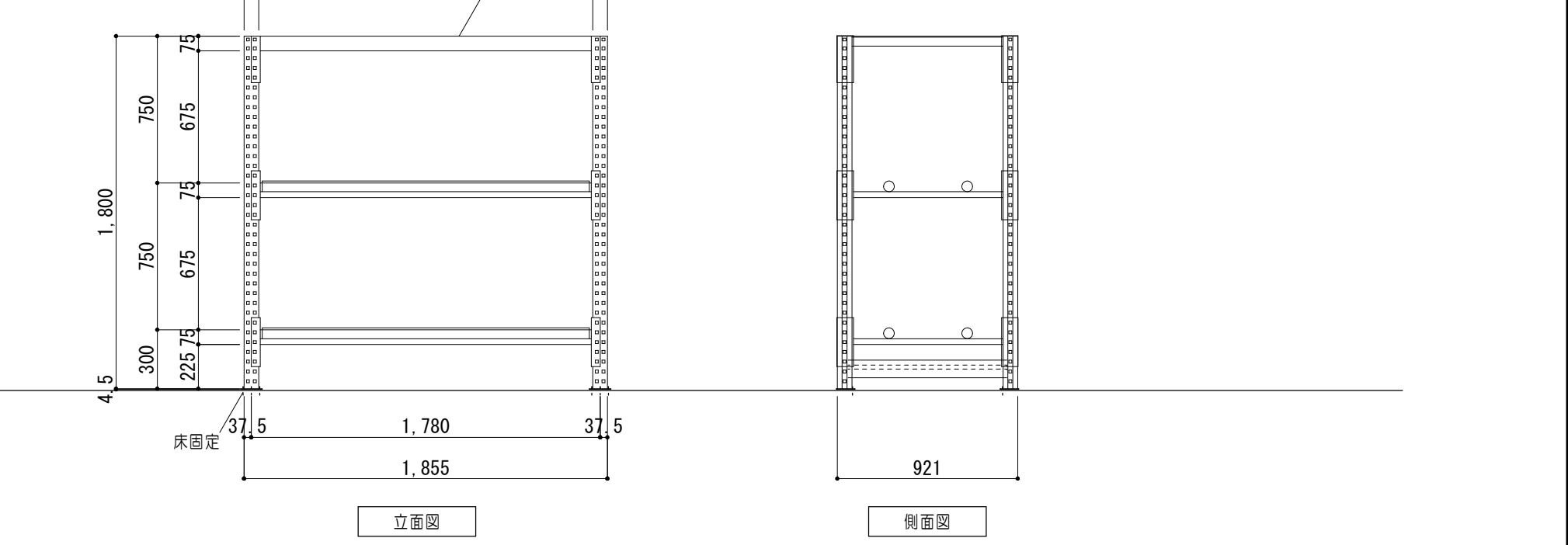
21	収納付本製本ガイド 詳細図	1/20
----	---------------	------

20	20A	タイヤ棚 詳細☒	1/30
F	F		

	サイズ一覧
---	-------



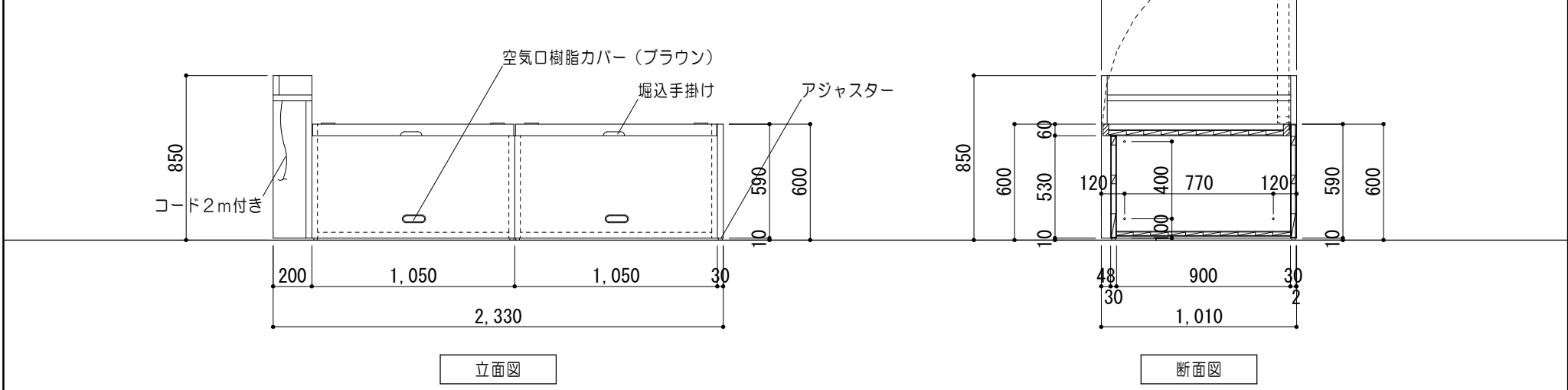
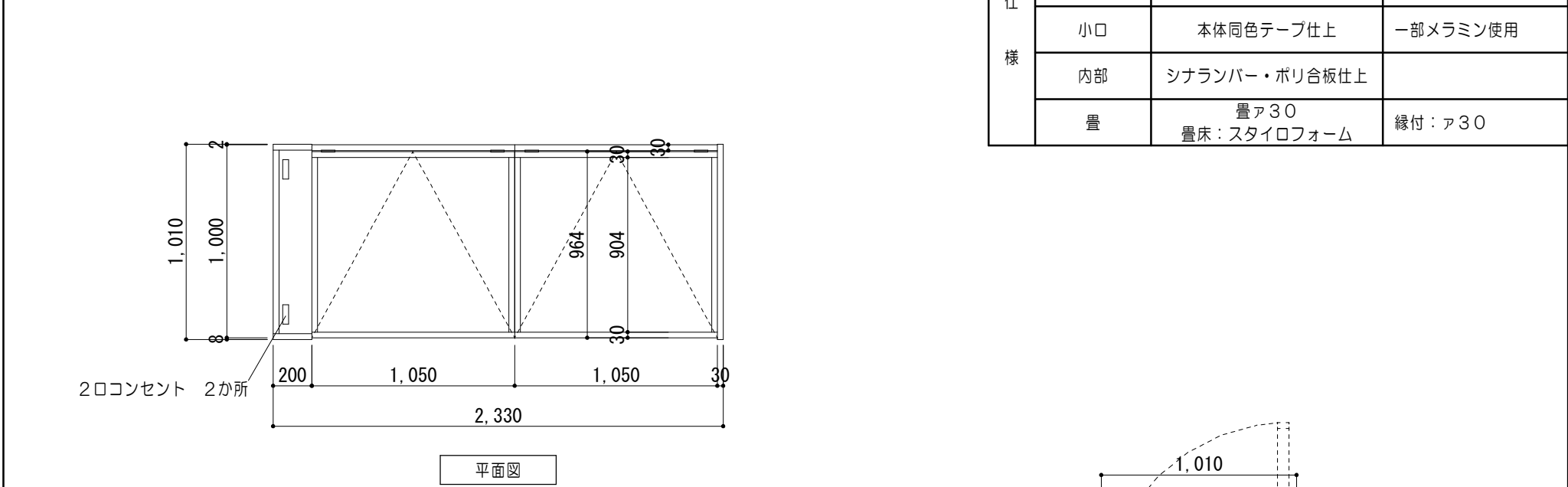
Technical drawing of a roof structure (天棚板) showing dimensions: 75, 1,705, and 75.



21	収納付木製ベッド 詳細図	1/30
F		

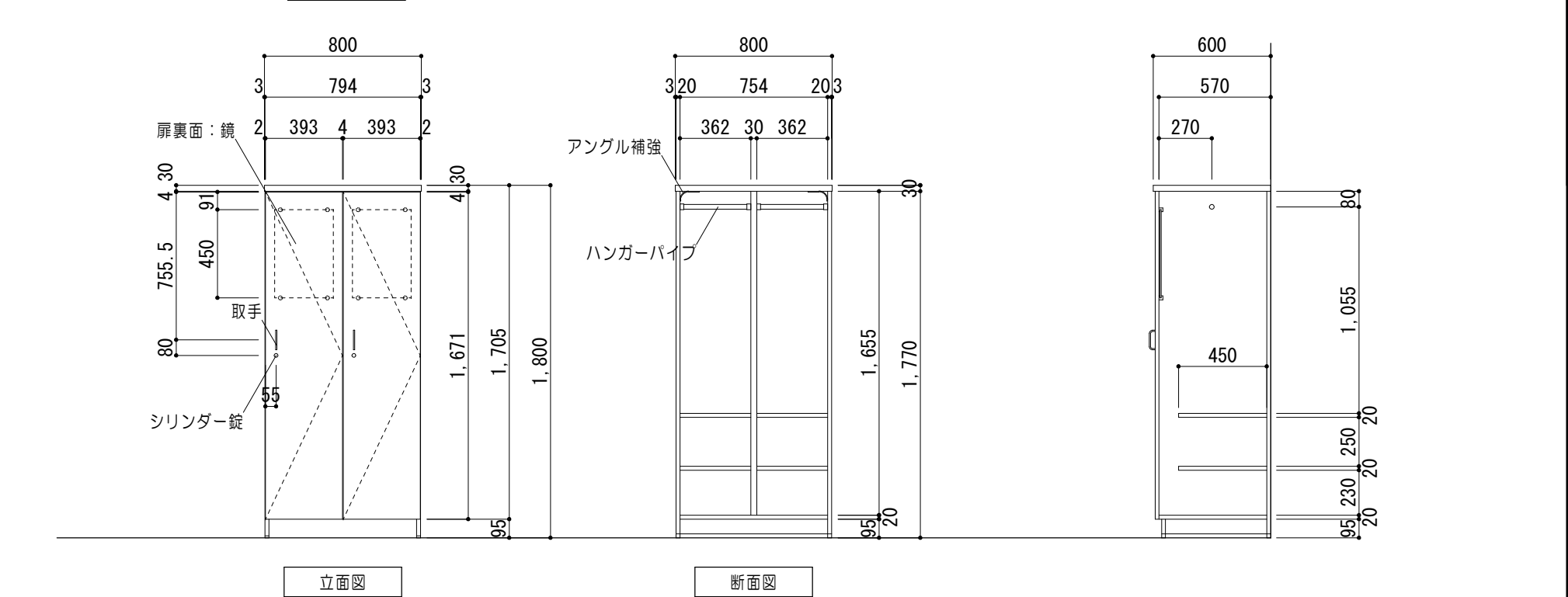
		品名	材質	備考
--	--	----	----	----

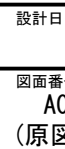
	本体	メラミン化粧板	
--	----	---------	--



22 F	更衣ロッカー 詳細図	1/30
---------	------------	------

		部品名	材質	備考
--	--	-----	----	----

[illegible]



家具詳細図 No. 5

23
F

脱衣棚 詳細図

1/30

仕様	品名	材質	備考

24
F

脱衣棚 詳細図

1/30

仕様	品名	材質	備考
	本体	メラミン化粧板	
	扉	メラミン化粧板	
	巾木	メラミン化粧板	

550

25

550

25

600

平面図

600

25

550

25

1,360

1,260

100

立面図

550

25

350

25

405

25

405

25

1,360

1,260

100

側面図

25
F

個人ロッカー 詳細図

1/30

仕
様

品名	材質	備考

26
F

収納棚 詳細図

1/30

仕
様

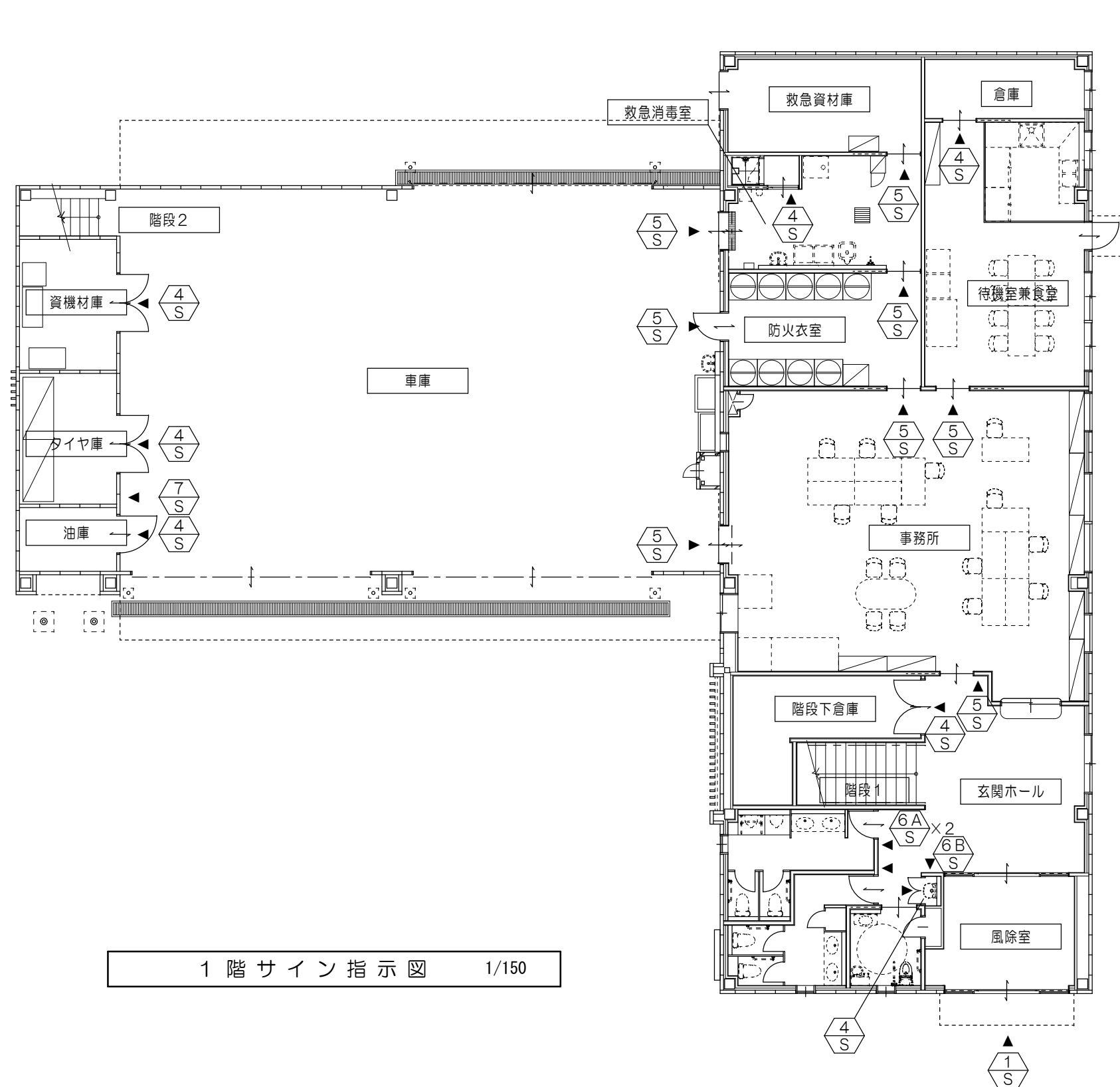
部品名	材質	備考
本体	メラミン化粧板	
固定棚板	メラミン化粧板	
木口	メラミン化粧板	
扉	アクリルA5	軸吊丁番、ツマミ、 マグネットキャッチ
巾木	メラミン化粧板	

平面図

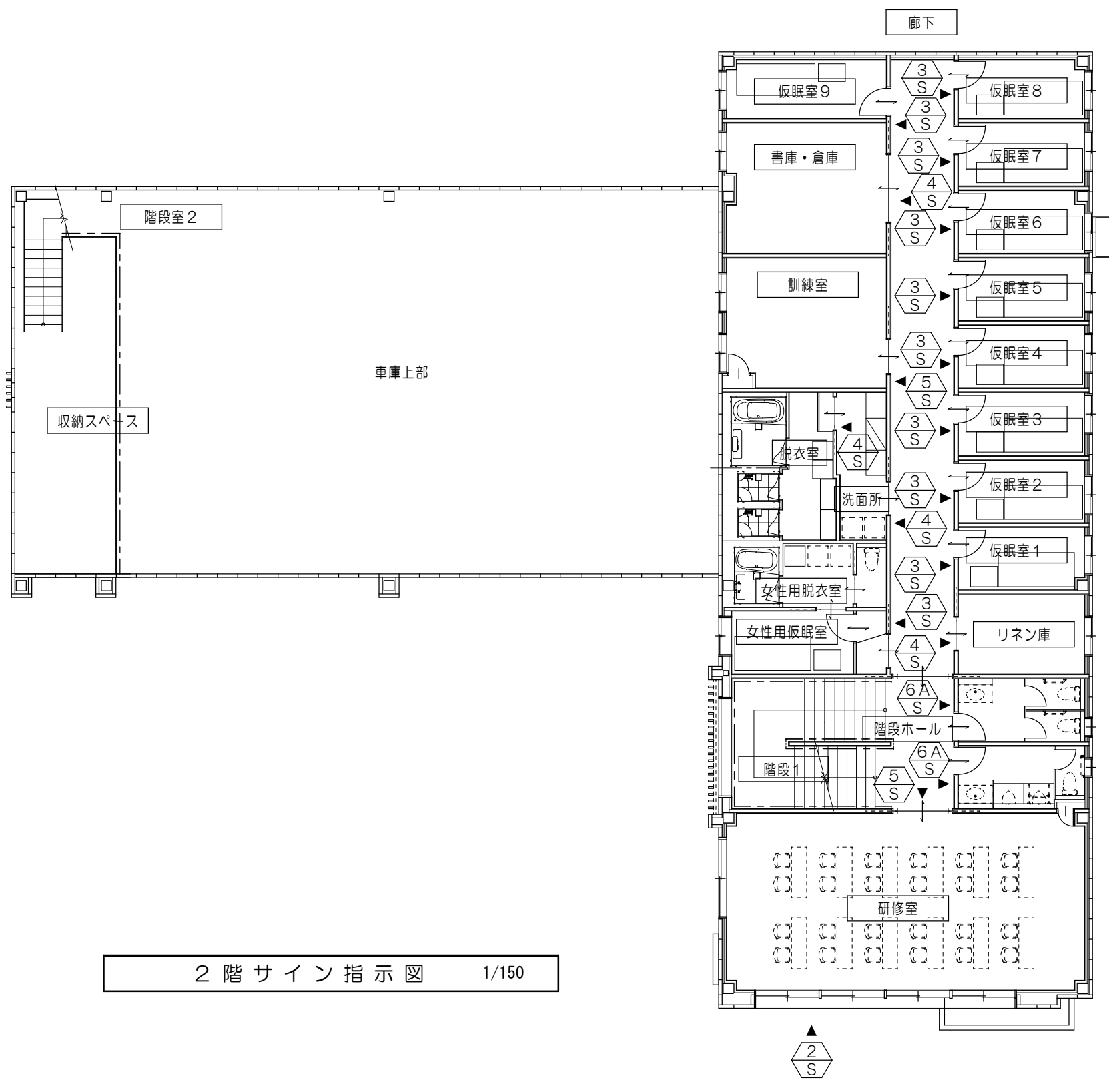
立面図

断面図

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAINO 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 早紀 前野 将輝 校図 前野 将輝 加藤 早紀	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日	
										縮 尺 A2: 1/30 A3: 1/42	図面番号 A077 (原図: A2)	
											図面名称 家具詳細図No.5	



1 階サイン指示図 1/150



2 階サイン指示図 1/150

凡 例	
	箱文字 1
	箱文字 2
	仮眠室サイン（平付）
	カッティングシート張
	室名札（平付）
	ビクトサイン（平付）
	ビクトサイン（突出）
	危険物標識

サイン詳細図

1

S

箱文字 1

詳細

1/30



箱文字 2 詳細図 1/30



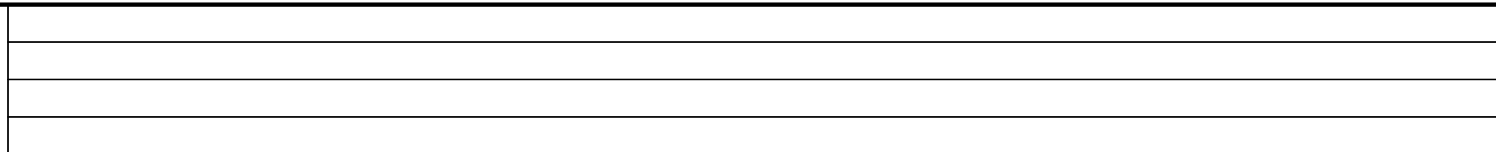
 仮眠室サイン（平付）
 [詳細図](#)
1/5



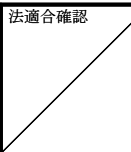
1/5



室名	か所
油庫	3
屋外フェンス	3

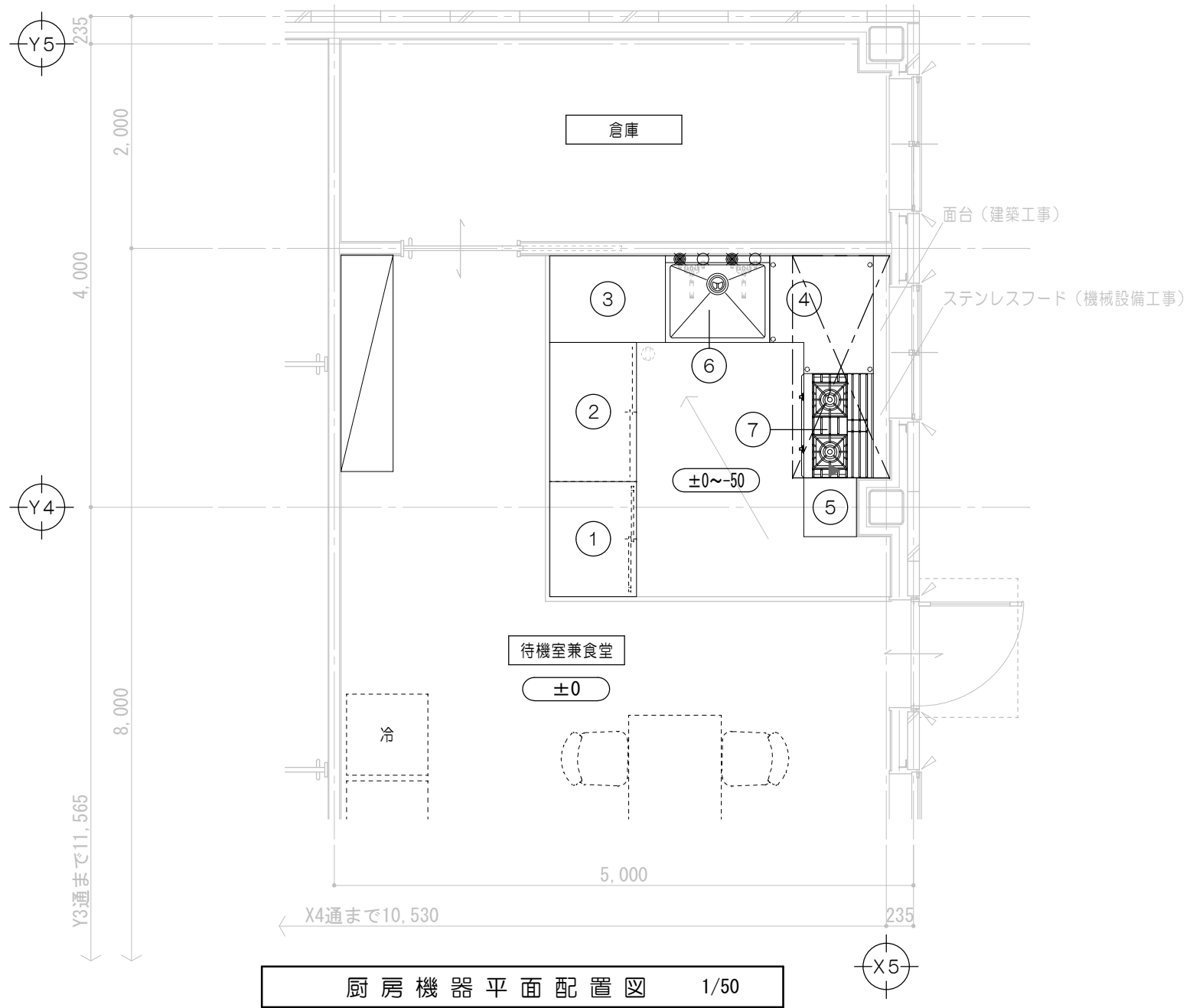


階	室名	か所
1	多目的WC	1



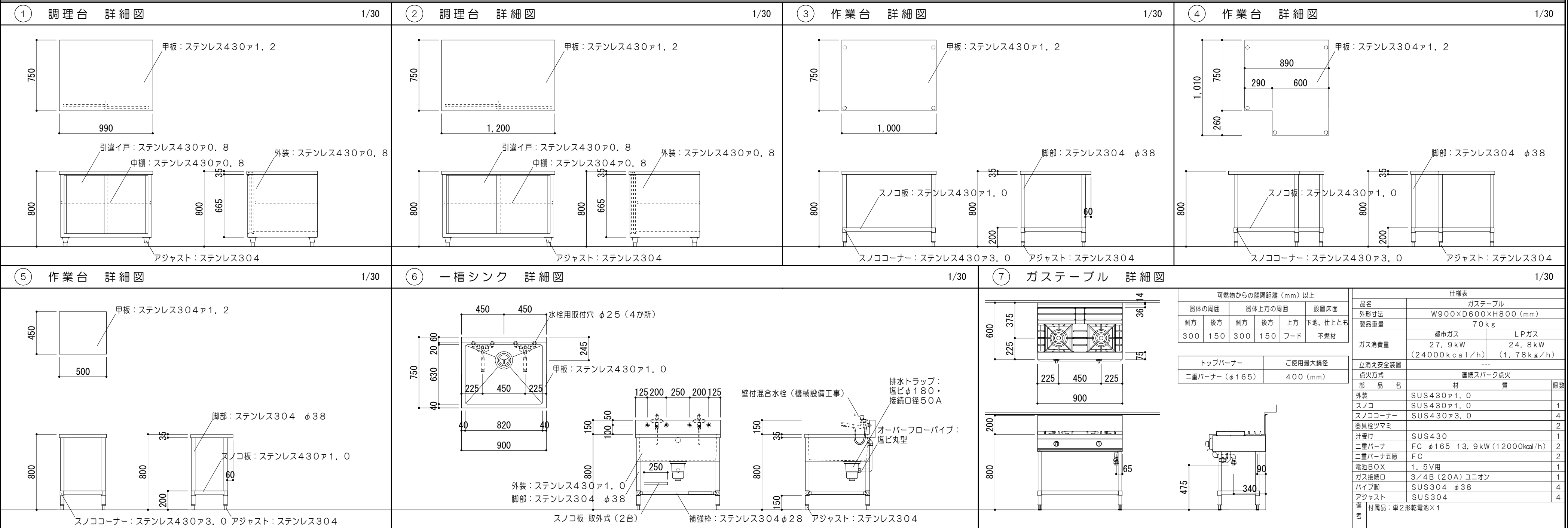
工事名称
津市中消防署西分署建築工事
図面名称
サイン詳細図

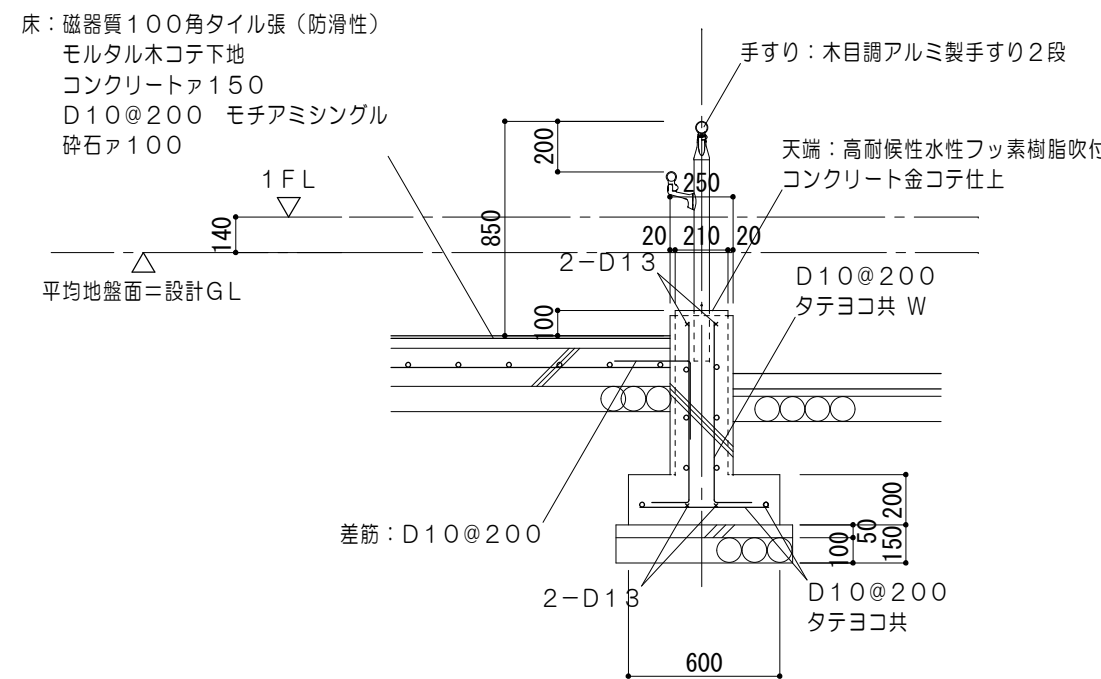
	設計日
縮 尺 A2:1/5. 10. 30 A3:1/7. 14. 42	図面番号 A079 (原図:A2)



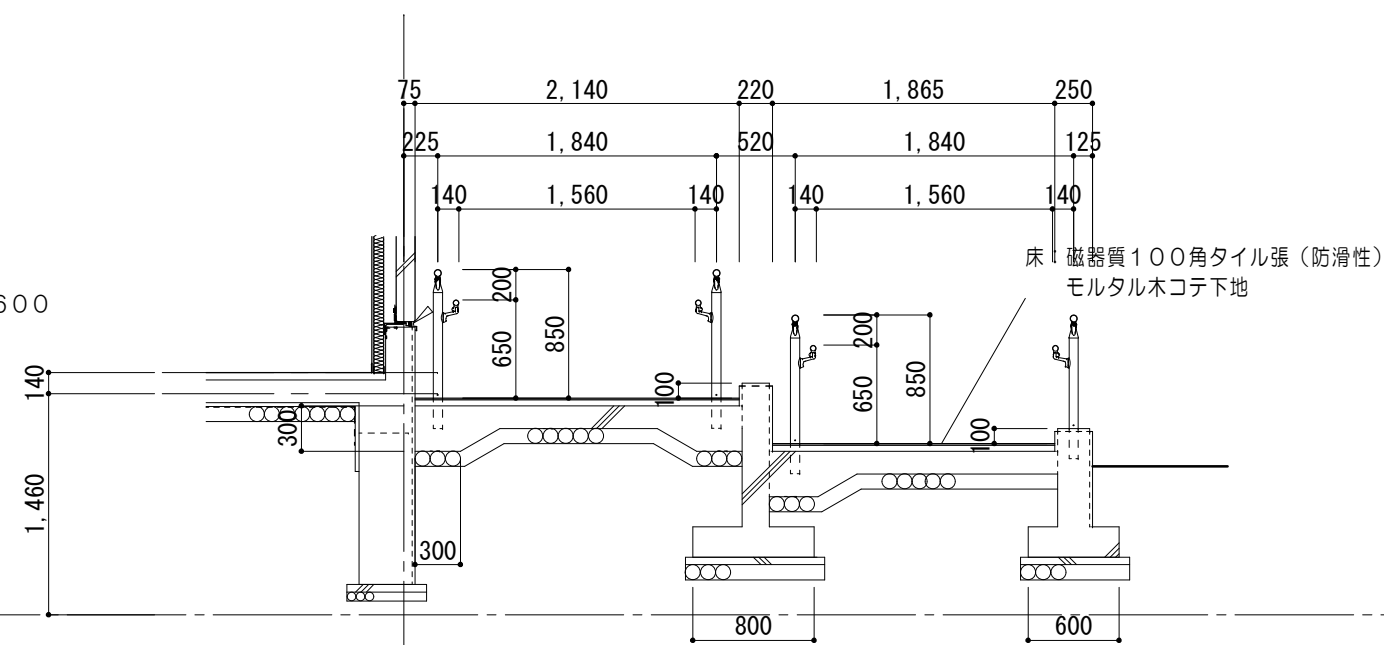
機 器 表														
番号	品名／型式	台数	寸 法 (mm)			配管接続口径 (A)			ガス (kW)		電 気 (kW)			備 考
			間口	奥行	高さ	給水 ⌵	給湯 ⦿	排水 ⊕⊖	口径 (A) ▲ ♂	消費量 kW	1φ 100V ●	1φ 200V ●	3φ 200V ●	
①	調理台	1	990	750	800									中棚1段、背面化粧板
②	調理台	1	1,200	750	800									中棚1段、背面化粧板
③	作業台	1	1,000	750	800									
④	作業台	1	890	1,010	800									
⑤	作業台	1	500	450	800									
⑥	一槽シンク	TXA-1S-A90A	1	900	750	15	15	50						
⑦	ガステーブル	TSGT-0920	1	900	600				20	24.8				
総合設備容量										24.8	0	0	0	
										+給湯器	+予備電源			
別途工事…給水・給湯・排水・蒸気・ガス・電気等の一次側工事・二次側接続工事、給湯器、水栓、側溝、グリストラップ、手洗器、吊ボルト工事、壁下地補強 トラップ付属の厨房機器はシンク類のみ 排水温度が100℃になる可能性がある機能製品には「銅管」、80℃以下の機能製品には「耐熱管」を使用すること														

厨房機器詳細図

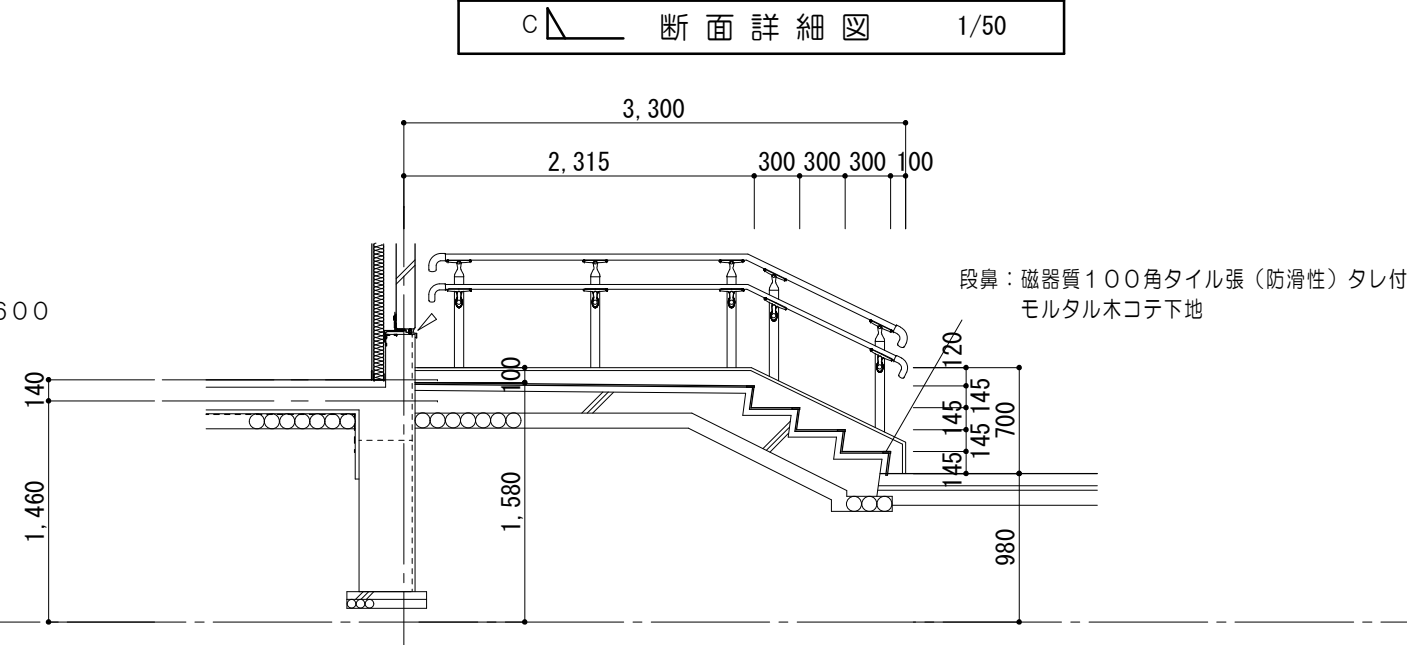




※スロープの勾配部分は、平坦部と色分け（明度、色相又は彩度の差が大きいもの）すること。



1/50



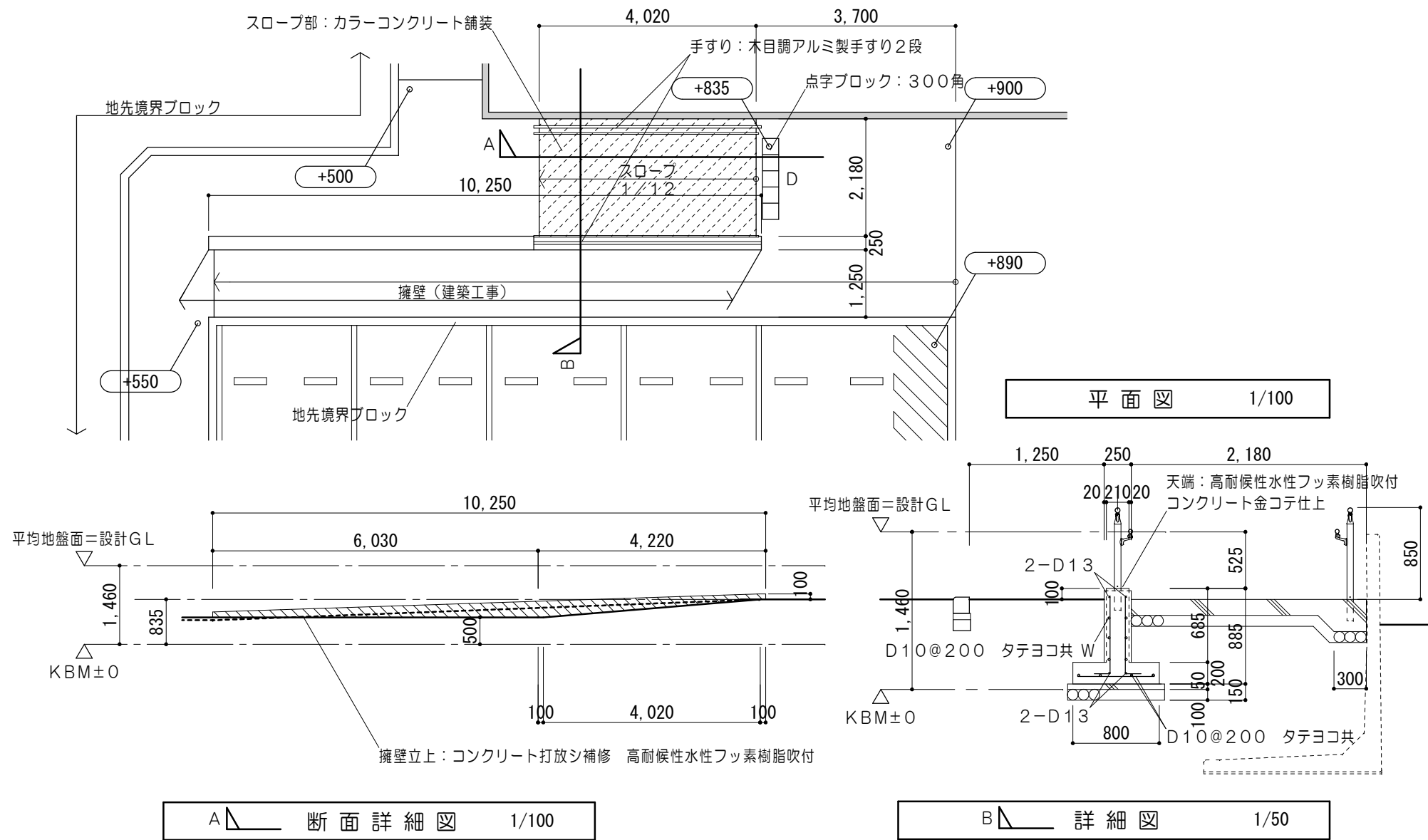
1/50

1/50

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝				代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認  検図 	作図 	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
								検図 	図面名称 縮 尺 A2:1/30.50 A3:1/42.71 外構詳細図No.1		図面番号 A082 (原図:A2)		

外 構 詳 細 図 No. 2

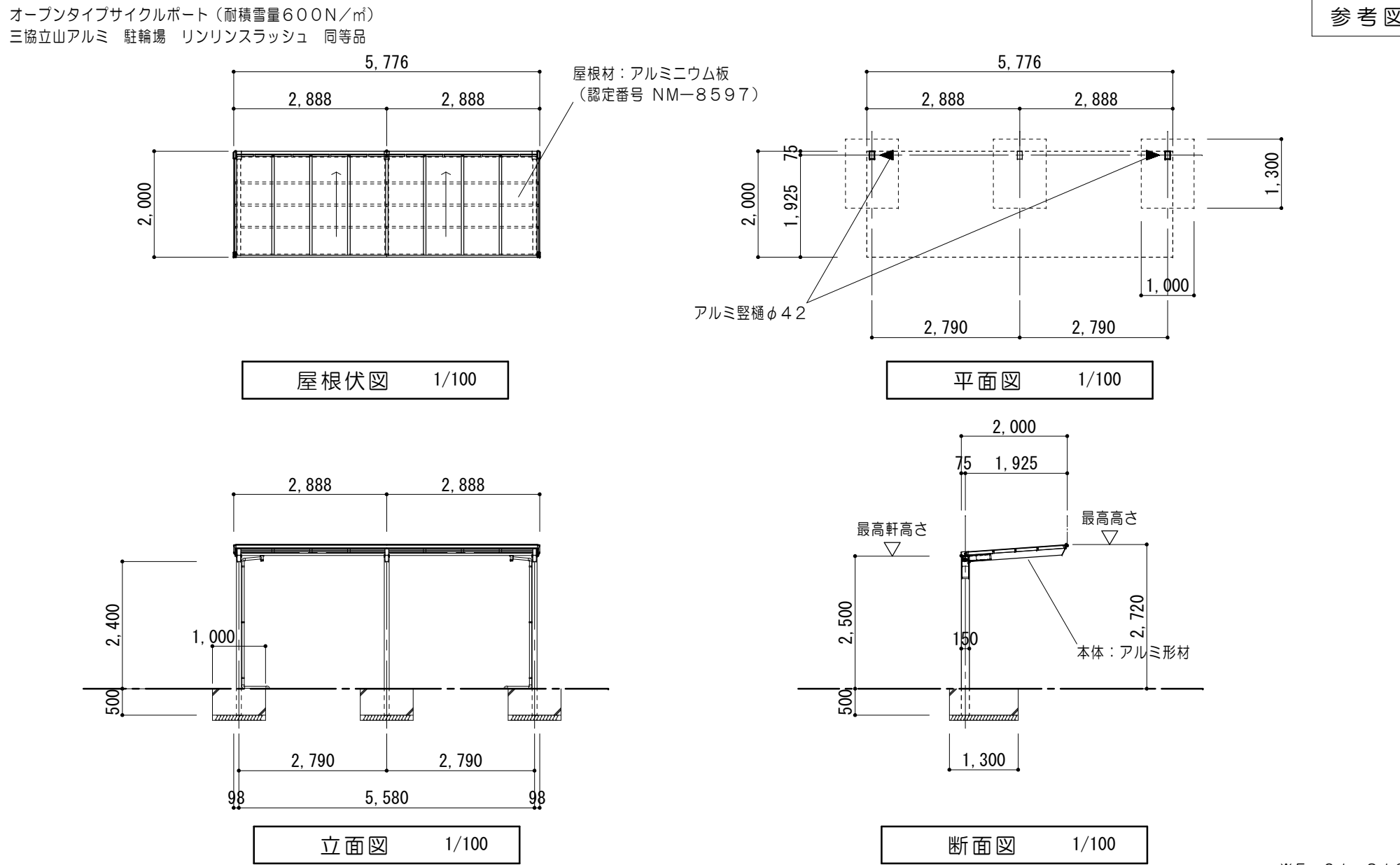
2
G スロープ詳細図 詳細図



3
G 駐輪場 詳細図

1/100

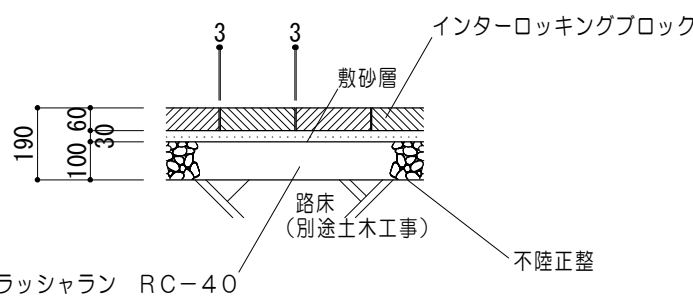
参考図



※Fc21 S18

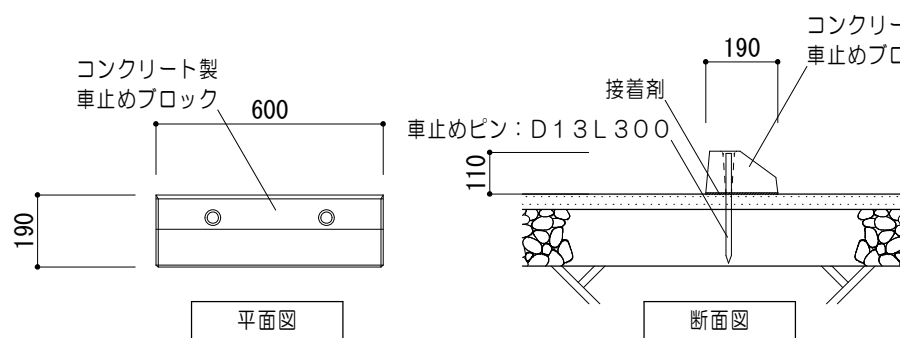
5
G インターロッキング舗装 詳細図

1/20



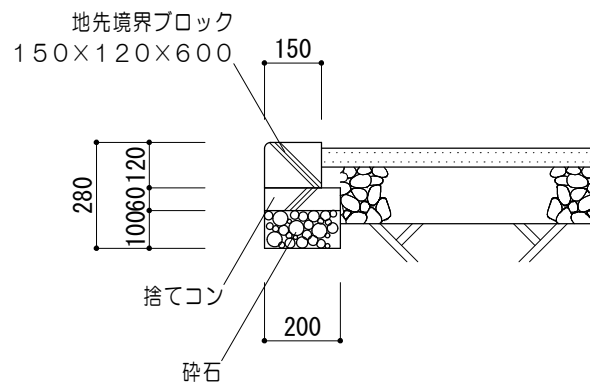
6
G 車止メブロック 詳細図

1/20



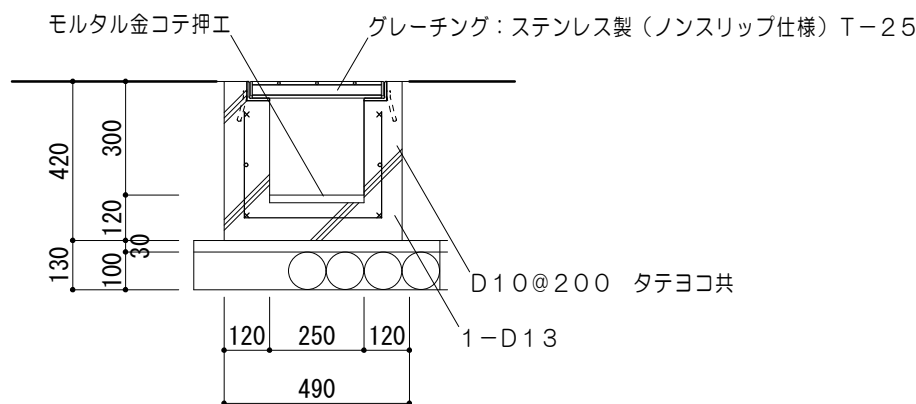
7
G 地先境界ブロック 詳細図

1/20



8
●
G グレーチング 詳細図

1/20

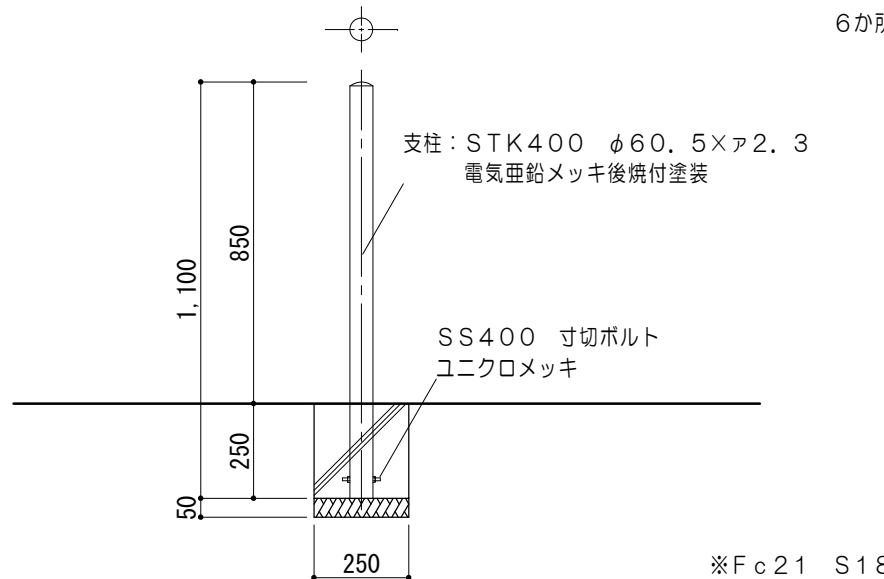


※Fc21 S18

番号	L	か所
8A G	16,220	1
8B G	7,620	2

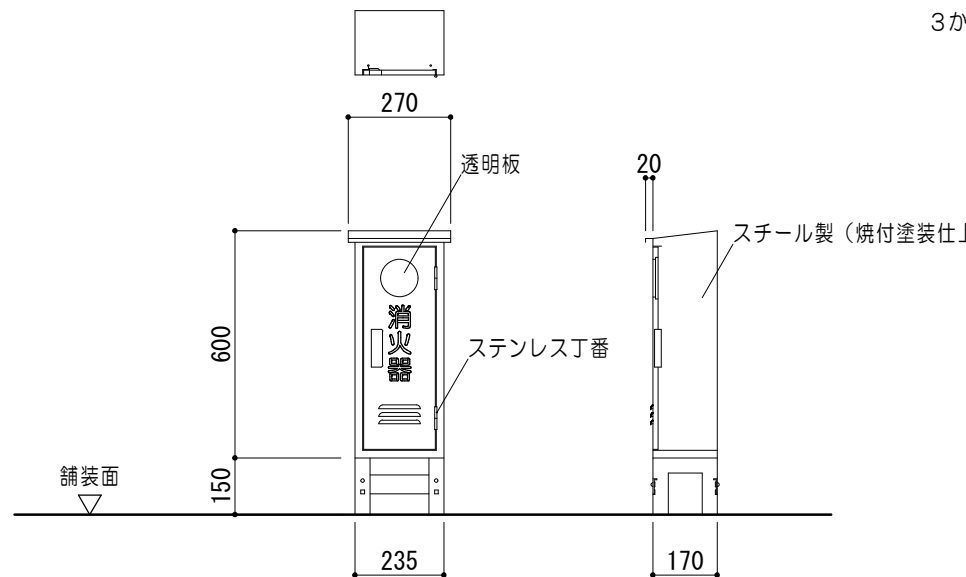
9
G ガードパイプ 詳細図

1/20



10
G 消火器BOX（屋外用） 詳細図

1/20



特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者
一級建築士
第320204号
前野 将輝

設計担当
一級建築士
第378328号
加藤 早妃

設計担当
一級建築士
第360917号
前田 祐作

設計担当
一級建築士
第307846号
三橋 五百子

設計担当

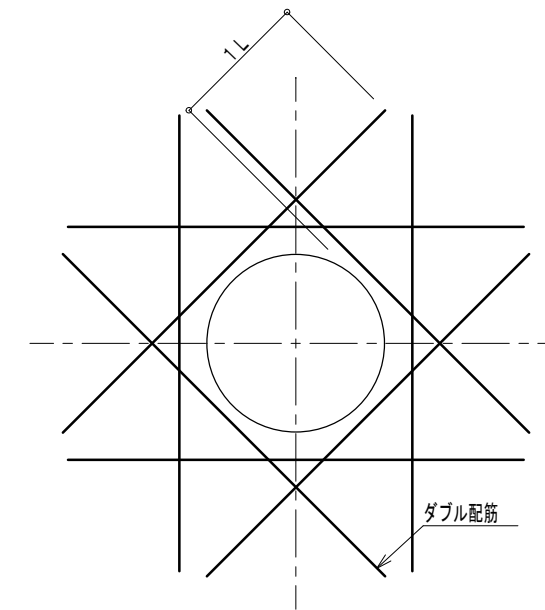
法適合確認

作図
確認
加藤
検図
前野

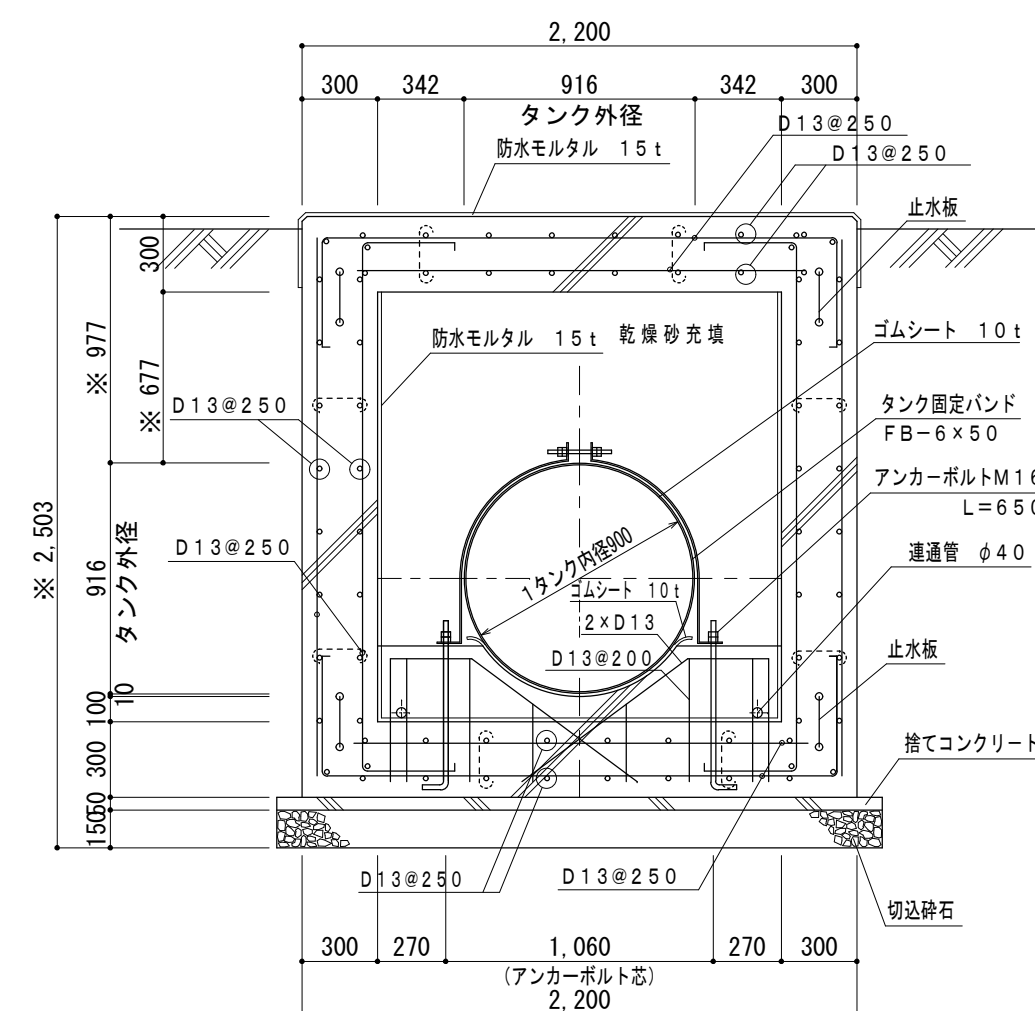
工事名称
津市中消防署西分署建築工事
図面名称
外構詳細図No.2

縮尺
A2:1/100.20
A3:1/141.28

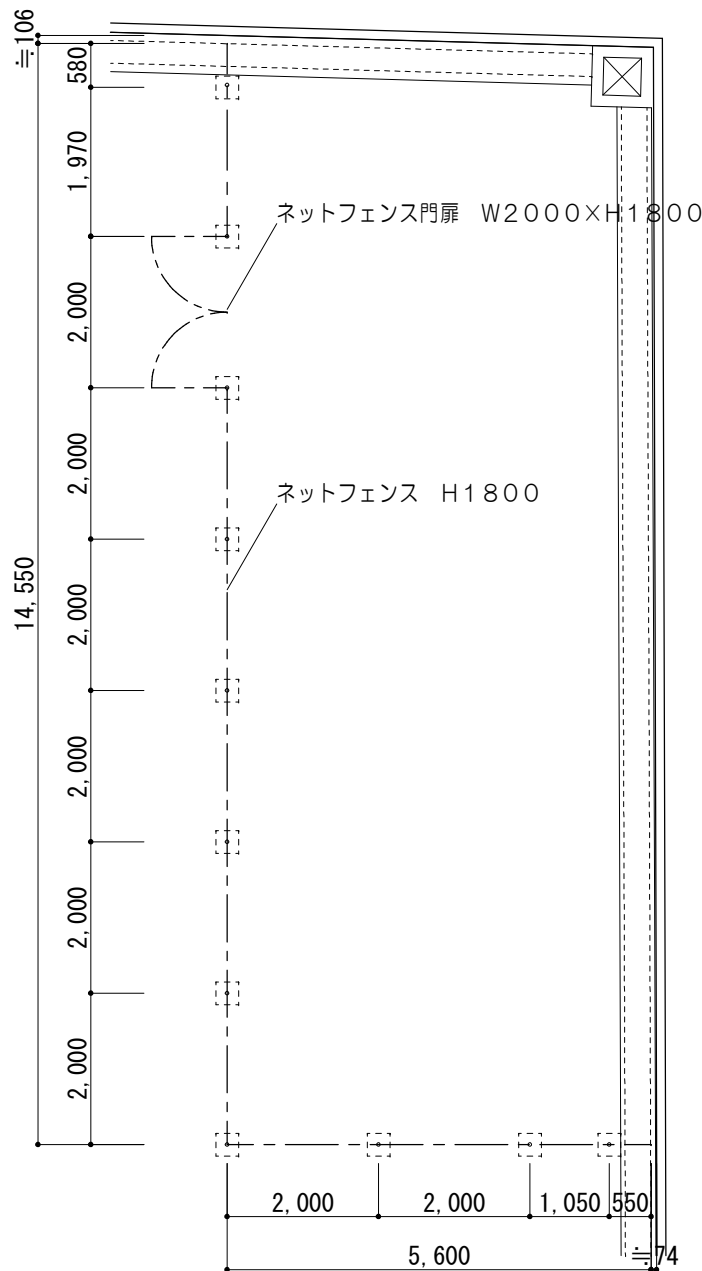
設計日
図面番号
A083
(原図:A2)



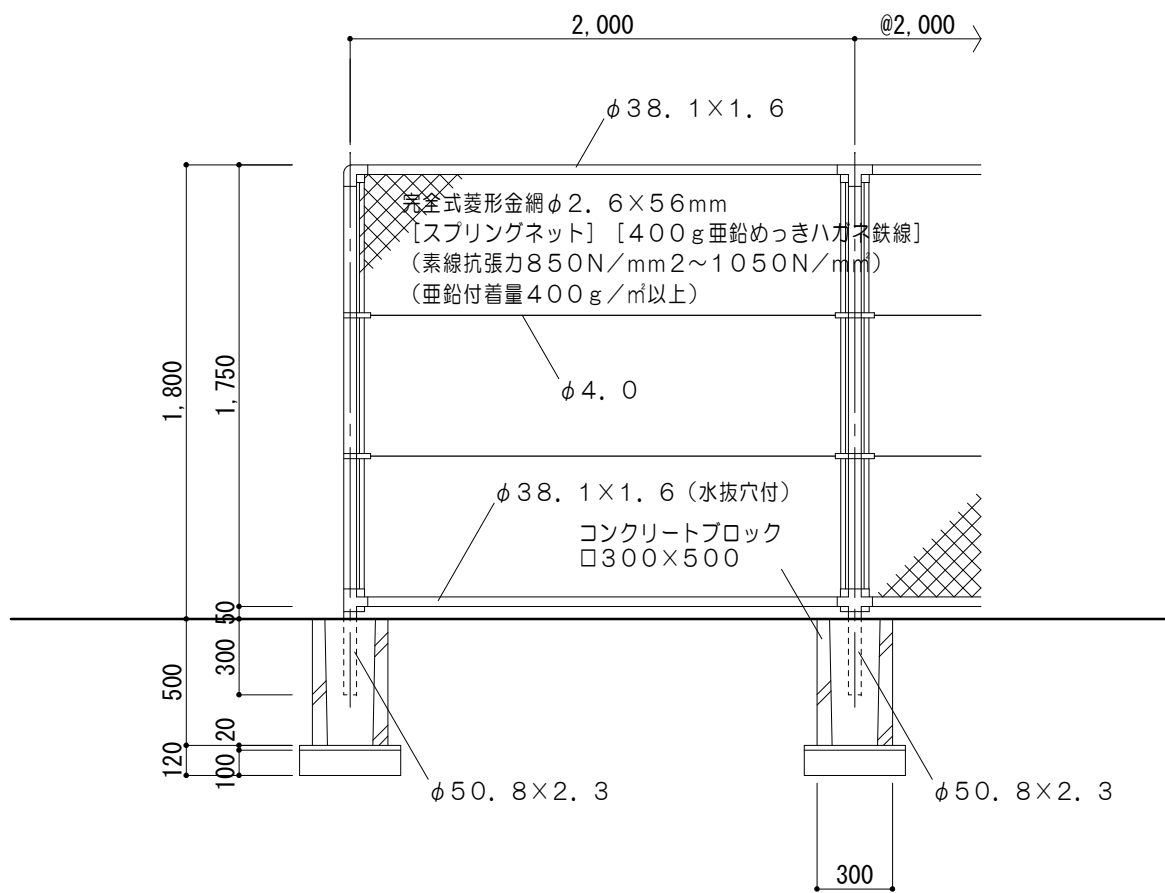
註記) ・ L 及び配筋サイズ、本数は J A S S 5 に準ずる
・ オイルタンク本体及び据付 (電気設備工事)
・ タンク付近は火気厳禁とすること



A - A 断面図 1/30

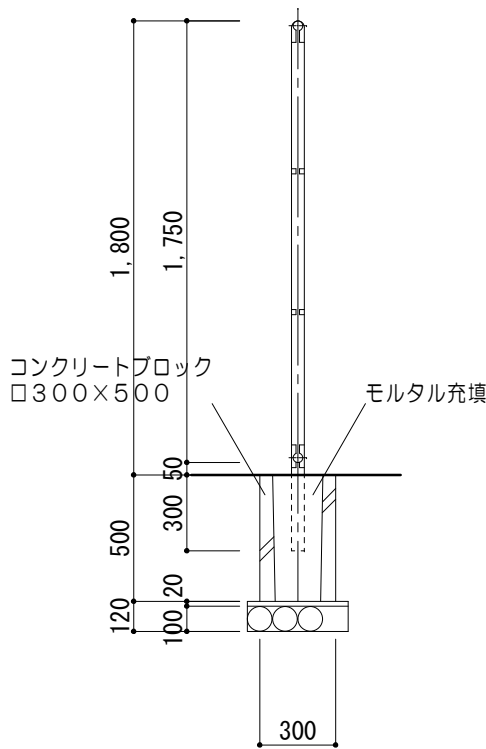


平面図 1/100

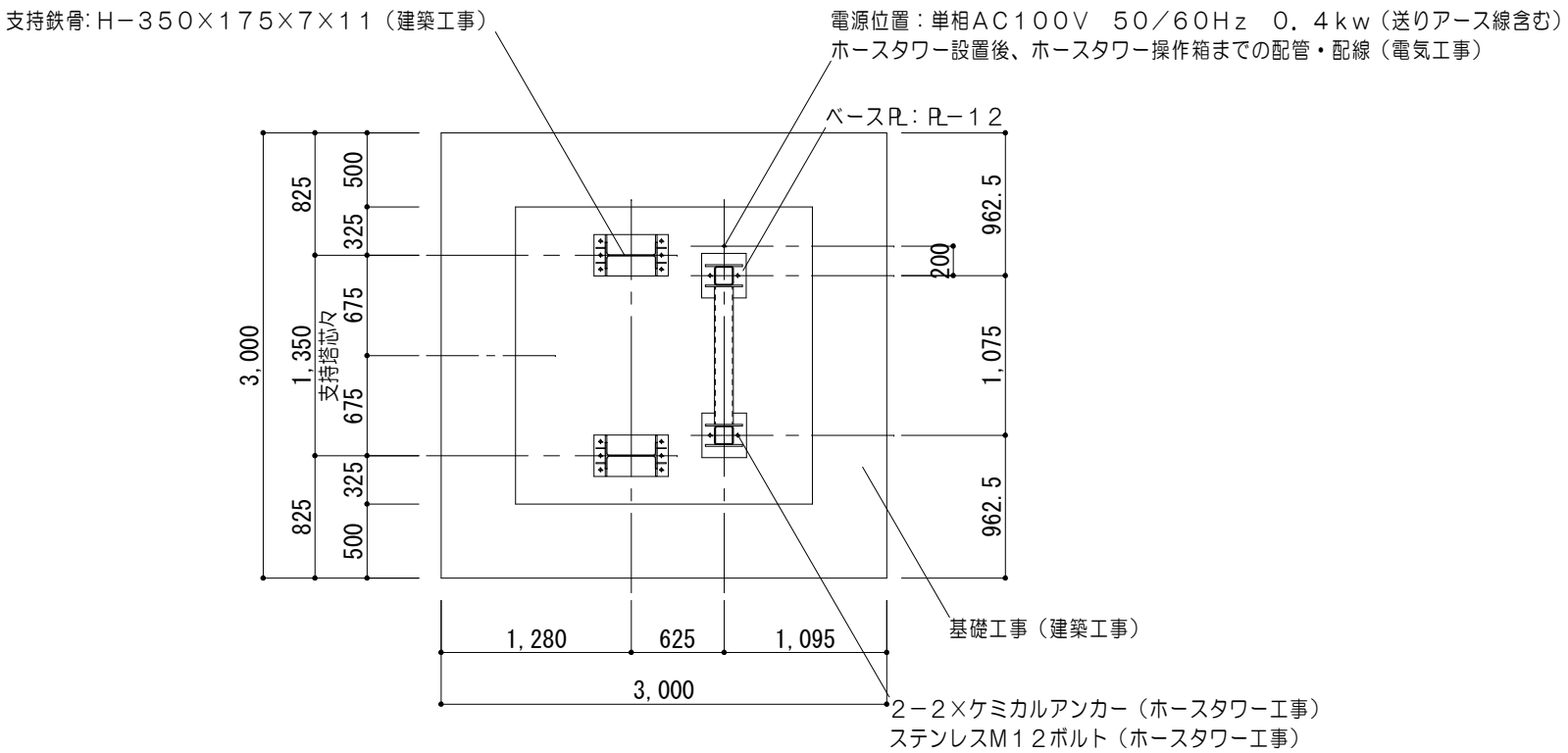


立面図 1/30

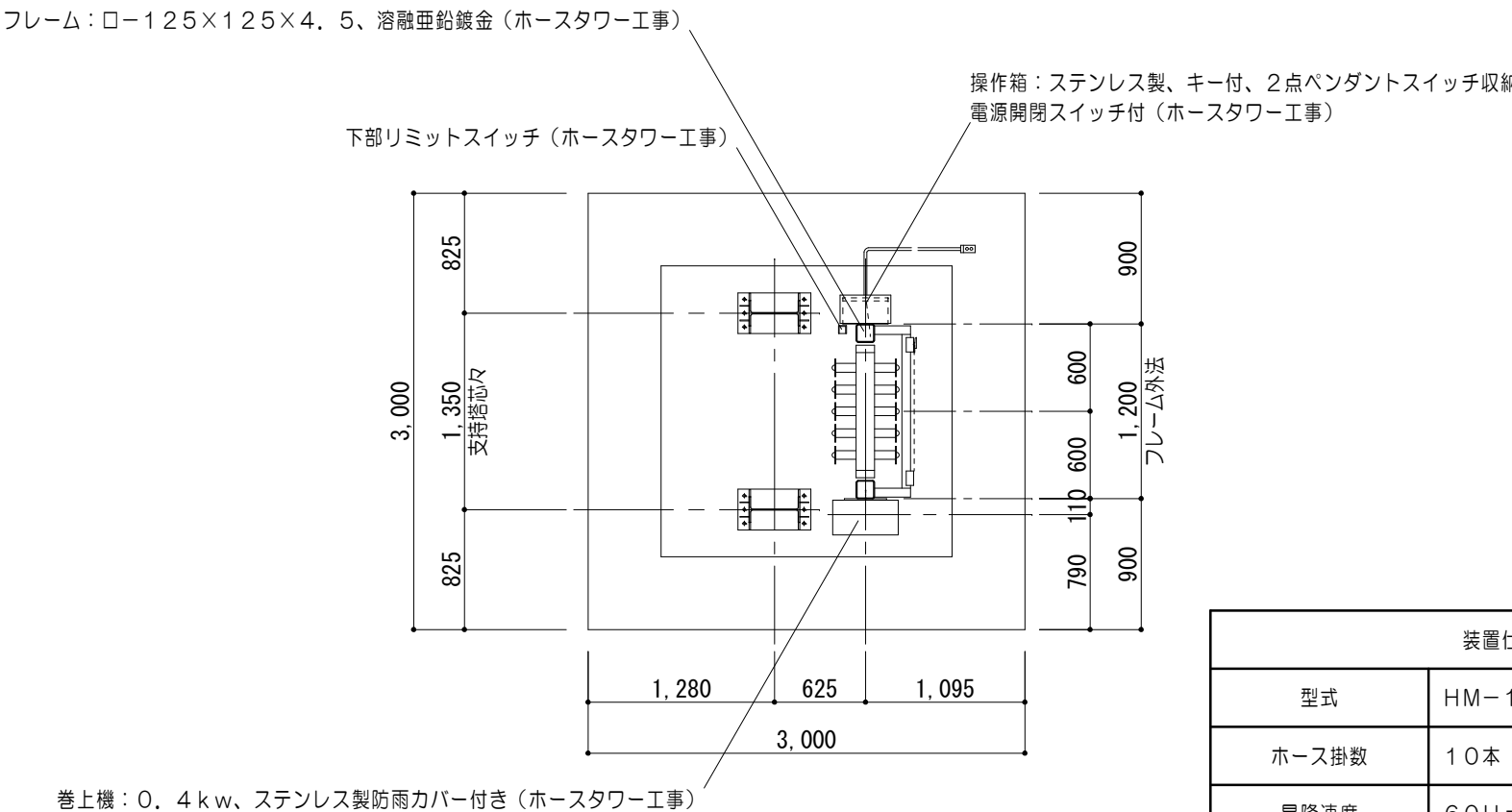
※フェンスの色については、監督員の指示による
【設計条件】
設計荷重：建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく
風圧力に依る。
基準風速・・・34m/sec
地表面粗度区分 Ⅲ
基礎条件・・・長期許容地耐力 100kN/m²
【備考】
1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。



断面詳細図 1/30



GL+200昇降路平面図 1/50



GL+1600昇降路平面図 1/50

装置仕様	
型式	HM-10型
ホース掛数	10本 (200kg)
昇降速度	60Hz 7.1m/min
昇降行程	9500mm
全高	11600mm
巻取方式	電動式
操作方式	2点押釦式 (インチング操作)
電源	単相100V 50/60Hz 0.4kw
操作電圧	DC 24V
安全装置	1. 上下リミットスイッチ 2. 上限ファイナルリミット 3. 電磁ブレーキ

特記事項	

一级建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一级建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一级建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一级建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一级建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一级建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------

法適合確認
作図 確認 加藤
検図 前野

工事名称 津市中消防署西分署建築工事
図面名称 外構詳細図No.5

縮尺 A2:1/30.50.100 A3:1/42.71.141	図面番号 A086 (原図:A2)
--	-------------------------



註記)

- ・仮設物の位置等詳細は監督員と協議の上決定すること。
- ・本仮設参考図に記載された仮設設備等は発注側の横断上の考え方を示したものであって、施工条件として指定したものではありませんので、施工者の責任のもとに十分検討の上施工すること。
- ・クレーン設置時期・位置は、発注者と事前に協議を行い、必要に応じてガードマン、バリケード区画を設置すること。
- ・工事車両の進入・作業員の駐車スペースは発注者と協議の上決定すること。
- ・工事施工日は常時交通誘導員を設置すること。
- ・電柱・電話線（外部配線）等は現況を維持した上で、必要に応じて養生を行い、仮設足場を設置すること。
- ・必要に応じてバリケード区画を行うこと。
- ・必要に応じて適切な地盤面養生を行い、工事完了後は仮設スペースの現状復旧を行うこと。
- ・必要に応じてポーチ部分は脚立足場を設けること。
- ・音が発生する工事は、監督員に随時報告を行い、調整すること。

仮 設 凡 例	
WWWW	クロスゲート W6, 000
— — — —	仮囲い 成型鋼板 H2, 000
┌ ─ ─ ─ ┐ │ │ │ │ │ └ ─ ─ ─ ┘	仮設鉄板敷 t 22
	交通誘導員配置（常時設置）

特 記 事 項		MAENO 株式 会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 加藤 概図 前野	工事名称 津市中消防署西分署建築工事	設計日
											図面名称 仮設計画図（参考図）	縮 尺 A2:1/200 A3:1/282